

令和 6 年度

「第 3 期和泉市男女共同参画行動計画（オアシスプラン）」  
事業進捗状況調査報告書 4 ページ～160 ページ

令和 6 年度

「和泉市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する  
基本計画（DV 防止基本計画）」進捗状況調査報告書  
161 ページ～185 ページ

令和 7 年 1 1 月



### 第3期和泉市男女共同参画行動計画（オアシスプラン）計画の体系

基 本 目 標	施策の方向	施策
Ⅰ 男女平等の意識を育む	(1) 学校・園における男女平等教育の推進	①男女平等教育の推進 ②一人ひとりの自立・職業意識を育む教育の推進 ③教職員・保育士等の男女平等意識の向上 ④家庭での男女平等・男女共同参画の推進
	(2) 地域における男女平等学習の推進	⑤多様な選択を可能にする学習機会の提供 ⑥女性の意思決定の場への参画に向けての人材育成の充実
	(3) 男性にとっての男女共同参画の推進	⑦家庭・地域への男性の参加・参画の推進
	※女性活躍推進計画 (4) 男女平等意識の浸透	⑧固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ ⑨市職員の男女平等・男女共同参画意識の向上 ⑩性に捉われない人権の尊重 ⑪男女共同参画にかかる資料等の充実と積極的提供
	(5) 人権尊重、男女平等に立ったメディアの確立	⑫市の刊行物等の表現の配慮 ⑬メディア・リテラシーの向上
Ⅱ 男女平等の参加・参画で社会を活性化する	(6) 意思決定の場への女性の参画推進	⑭ポジティブ・アクション（積極的改善措置）の考え方の推進 ⑮審議会等への女性の参画の推進 ⑯女性職員・女性教員の管理職への登用 ⑰事業所や地域における意思決定の場への女性の参画促進 ⑱女性の人材育成
	(7) 男女共同参画で進める就労支援	⑲男女が共に働きやすい職場づくりのための支援 ⑳女性の就労支援
	(8) 男女共同参画で進める地域づくり	㉑性別・年齢に関わりなく、すべての人が担う地域活動のための支援 ㉒男女共同参画の視点に立った防災体制の整備 ㉓高齢者、障がい者、外国人等が安心して暮らせるまちづくり
	※女性活躍推進計画	
	※女性活躍推進計画	

基 本 標 目	施策の方向	施策
目 自立を支えあうまちをつくる	(9) ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	②④ ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)という考え方の推進 ②⑤ 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備
	※女性活躍推進計画	
	(10) 自立した暮らしのための支援	②⑥ ひとり親家庭への支援 ②⑦ 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援
ロ 人権が尊重される環境をつくる	(11) 生涯を通じた心身の健康づくりの支援	②⑧ 生涯を通じた心身の健康保持・増進
	(12) あらゆる暴力の根絶	②⑨ 暴力を容認しない社会風土の醸成 ③⑩ 性犯罪等の防止対策及び暴力に対応する相談窓口や支援機関の周知 ③⑪ セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進
	(13) 安心して相談できる相談体制の充実	③② 相談・支援体制の充実 ③③ 相談員の研修の充実 ③④ 人権侵害の相談・救済の充実
	(14) DV防止基本計画の推進	③⑤ DV防止対策の推進

## 和泉市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画（DV 防止基本計画）の体系

### 施策の方向

(1) DVについての正しい理解の普及

(2) 安心して相談できる体制の充実

(3) 一時保護支援と自立支援の充実

(4) 関係機関との連携・協力体制の強化

# 令和6年度「第3期和泉市男女共同参画行動計画(オアシスプラン)」事業進捗状況調査報告書

## 1. 調査の概要

第3期和泉市男女共同参画行動計画(オアシスプラン)の施策体系に基づき作成した「施策評価シート」により、令和6年度の推進状況を取りまとめるとともに、関係課(室)自ら評価を行い事業の改善点や今後の方向性について整理をするために調査を行いました。

## 2. 評価項目

下記の項目について関係各課(室)自ら調査を行いました。

### ◆事業実施状況

1～3を選択し評価

1. 実施した
2. 実施していない
3. 予定はしていたが、実施できなかった

### ◆施策の進捗度

1～4を選択し評価

1. 進んだ(大きな成果)
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 現状維持
4. 進まなかった

### ◆達成・未達成

活動指標の達成・未達成で評価

### ◆今後の方向性

1～5を選択し評価

1. 強化・充実
2. 継続
3. 改善・見直し
4. 縮小
5. 廃止

### 3. 第3期和泉市男女共同参画行動計画(オアシスプラン)令和6年度の進捗状況

(事業実施状況の集計結果)

#### 基本目標Ⅰ 男女平等の意識を育む

##### ◆事業実施状況

	R5年度		R6年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1.実施した	81	94%	83	97%	2	3
2.実施していない	4	5%	2	2%	△ 2	△ 3
3.予定していたが、実施できなかった	1	1%	1	1%	0	0
合計	86	100%	86	100%	0	0

##### ◆施策の進捗度

	R5年度		R6年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1.進んだ	28	33%	27	31%	△ 1	△ 2
2.やや進んだ	7	8%	12	14%	5	6
3.現状維持	49	57%	45	52%	△ 4	△ 5
4.進まなかった	2	2%	2	3%	0	1
合計	86	100%	86	100%	0	0

##### ◆達成・未達成

	R5年度		R6年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
達成	61	71%	67	78%	6	7
未達成	23	27%	18	21%	△ 5	△ 6
その他	2	2%	1	1%	△ 1	△ 1
合計	86	100%	86	100%	0	0

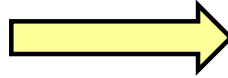
##### ◆今後の方向性

	R5年度		R6年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1.強化・充実	5	6%	2	2%	△ 3	△ 4
2.継続	64	74%	78	91%	14	17
3.改善・見直し	17	20%	6	7%	△ 11	△ 13
4.縮小	0	0%	0	0%	0	0
5.廃止	0	0%	0	0%	0	0
合計	86	100%	86	100%	0	0

活動指標の目標達成・未達成に対する今後の方向性について

◆達成

	事業数
達成	67

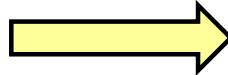


◆今後の方向性

	事業数
1. 強化・充実	1
2. 継続	65
3. 改善・見直し	1
4. 縮小	0
5. 廃止	0
合計	67

◆未達成

	事業数
未達成	18

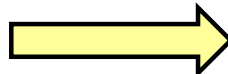


◆今後の方向性

	事業数
1. 強化・充実	1
2. 継続	12
3. 改善・見直し	5
4. 縮小	0
5. 廃止	0
合計	18

◆その他

	事業数
その他	1

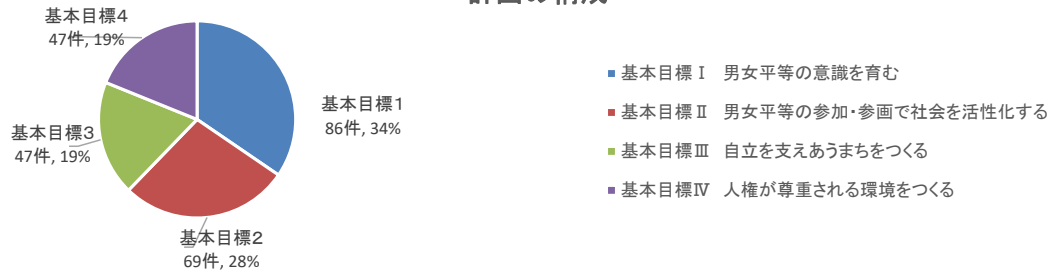


◆今後の方向性

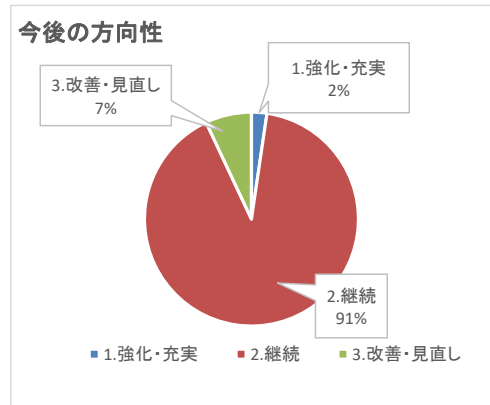
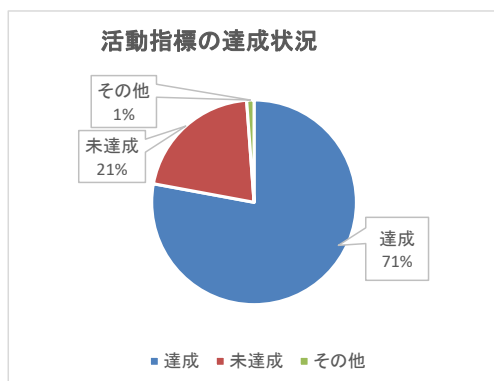
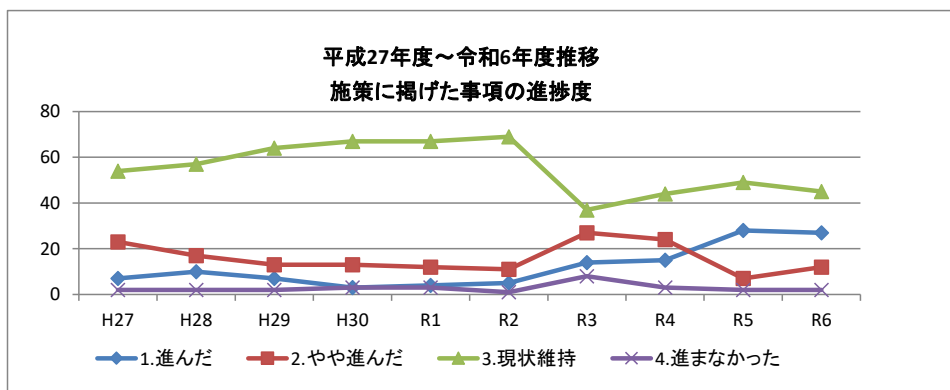
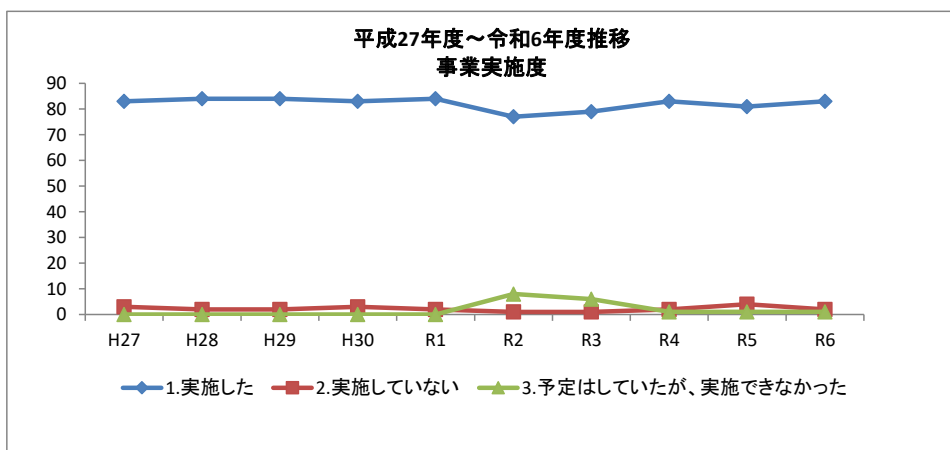
	事業数
1. 強化・充実	0
2. 継続	1
3. 改善・見直し	0
4. 縮小	0
5. 廃止	0
合計	1



## 計画の構成



## 基本目標 I 男女平等の意識を育む



## 基本目標Ⅱ 男女平等の参加・参画で社会を活性化する

### ◆事業実施状況

	R5年度		R6年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1.実施した	64	93%	65	94%	1	1
2.実施していない	4	6%	4	6%	0	△ 0
3.予定していたが、実施できなかった	1	1%	0	0%	△ 1	△ 1
合計	69	100%	69	100%	0	△ 0

※3事業廃止

### ◆施策の進捗度

	R5年度		R6年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1. 進んだ	10	14%	13	19%	3	5
2. やや進んだ	13	19%	8	12%	△ 5	△ 7
3. 現状維持	41	59%	42	60%	1	1
4. 進まなかった	5	8%	6	9%	1	1
合計	69	100%	69	100%	0	0

### ◆達成・未達成

	R5年度		R6年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
達成	42	61%	39	57%	△ 3	△ 4
未達成	26	38%	30	43%	4	6
その他	1	1%	0	0%	△ 1	△ 1
合計	69	100%	69	100%	0	△ 0

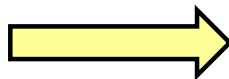
### ◆今後の方向性

	R5年度		R6年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1. 強化・充実	8	12%	3	4%	△ 5	△ 7
2. 継続	41	59%	48	70%	7	10
3. 改善・見直し	20	29%	17	25%	△ 3	△ 4
4. 縮小	0	0%	0	0%	0	0
5. 廃止	0	0%	1	1%	1	1
合計	69	100%	69	100%	0	△ 0

活動指標の目標達成・未達成に対する今後の方向性について

◆達成

	事業数
達成	39

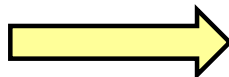


◆今後の方向性

	事業数
1. 強化・充実	3
2. 継続	34
3. 改善・見直し	2
4. 縮小	0
5. 廃止	0
合計	39

◆未達成

	事業数
未達成	30

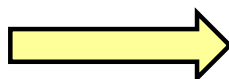


◆今後の方向性

	事業数
1. 強化・充実	0
2. 継続	14
3. 改善・見直し	15
4. 縮小	0
5. 廃止	1
合計	29

◆その他

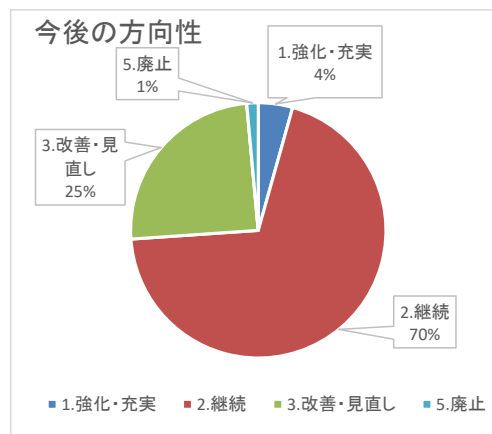
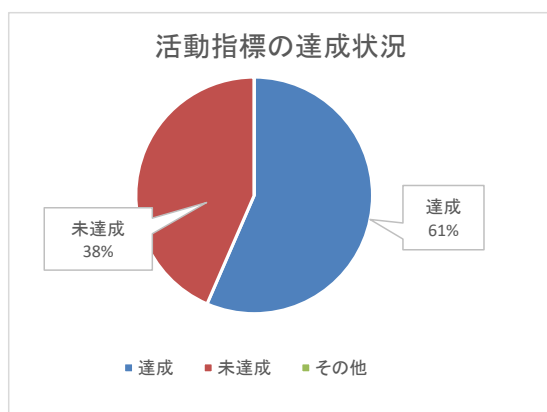
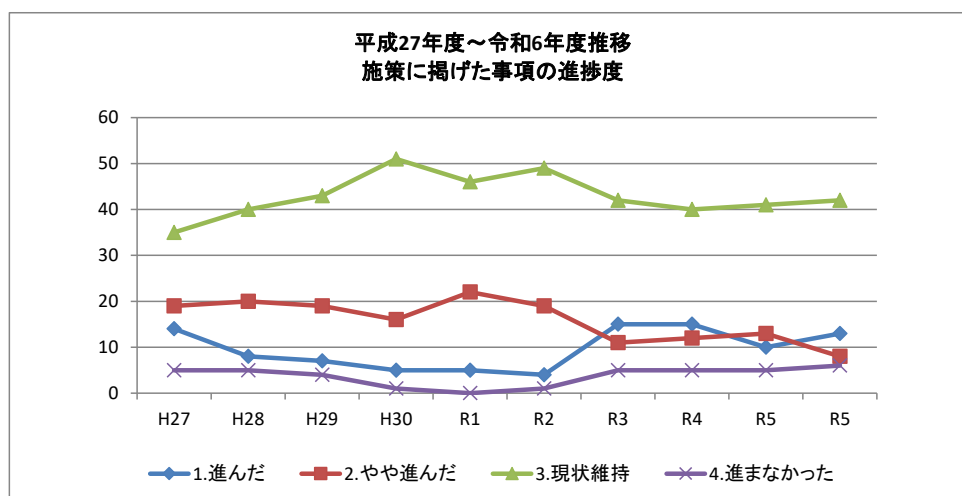
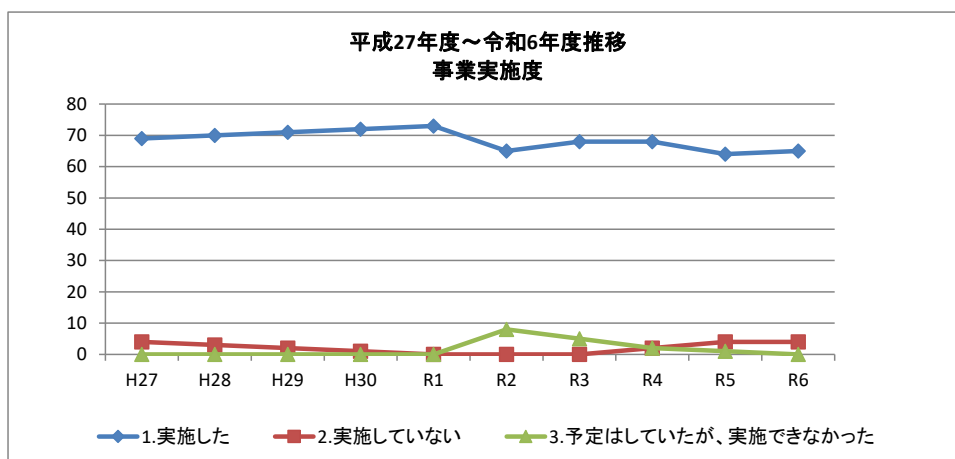
	事業数
その他	0



◆今後の方向性

	事業数
1. 強化・充実	0
2. 継続	0
3. 改善・見直し	0
4. 縮小	0
5. 廃止	0
合計	0

## 基本目標Ⅱ 男女平等の参加・参画で社会を活性化する



## 基本目標Ⅲ 自立を支えあうまちをつくる

### ◆事業実施状況

	R5年度		R6年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1.実施した	46	98%	46	98%	0	0
2.実施していない	1	2%	1	2%	0	0
3.予定していたが、実施できなかった	0	0%	0	0%	0	0
合計	47	100%	47	100%	0	0

### ◆施策の進捗度

	R5年度		R6年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1. 進んだ	5	11%	15	32%	10	7
2. やや進んだ	6	13%	3	6%	△ 3	△ 10
3. 現状維持	36	76%	29	62%	△ 7	5
4. 進まなかった	0	0%	0	0%	0	0
合計	47	100%	47	100%	0	0

### ◆達成・未達成

	R5年度		R6年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
達成	31	66%	32	68%	1	2
未達成	16	34%	15	32%	△ 1	△ 2
その他	0	0%	0	0%	0	0
合計	47	100%	47	100%	0	0

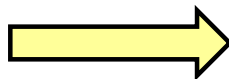
### ◆今後の方向性

	R5年度		R6年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1. 強化・充実	3	6%	7	15%	4	△ 5
2. 継続	34	72%	34	72%	0	0
3. 改善・見直し	10	22%	5	11%	△ 5	△ 11
4. 縮小	0	0%	1	2%	1	2
5. 廃止	0	0%	0	0%	0	0
合計	47	100%	47	100%	0	0

活動指標の目標達成・未達成に対する今後の方向性について

◆達成

	事業数
達成	32

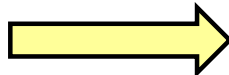


◆今後の方向性

	事業数
1. 強化・充実	3
2. 継続	28
3. 改善・見直し	0
4. 縮小	1
5. 廃止	0
合計	31

◆未達成

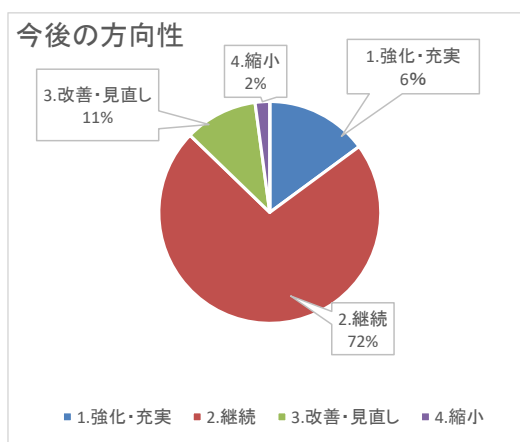
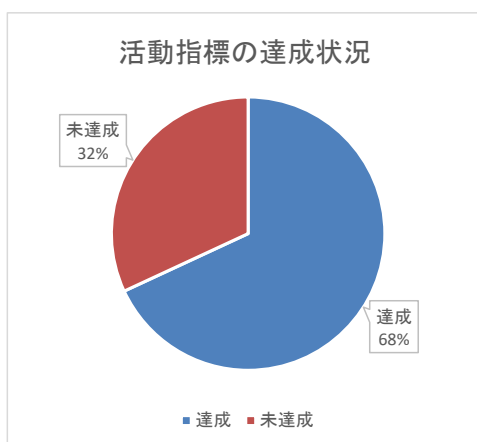
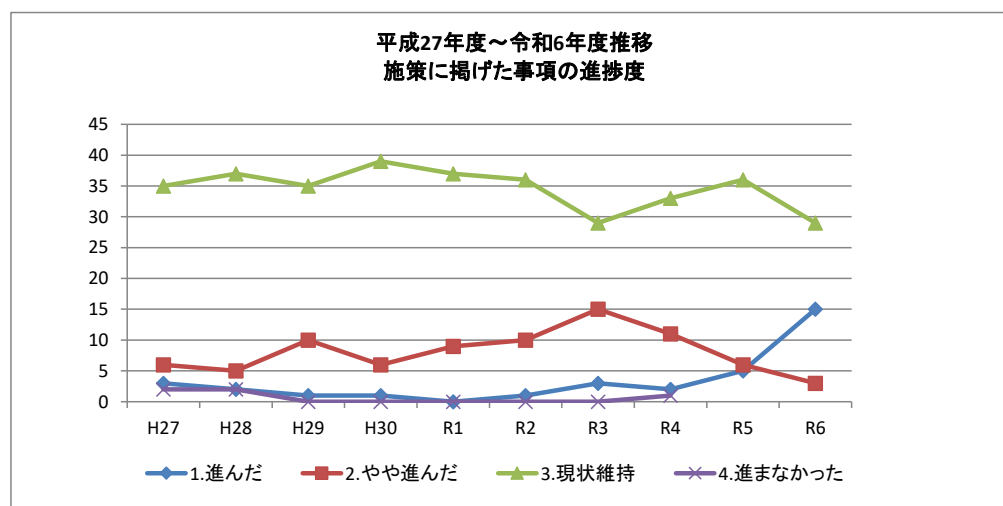
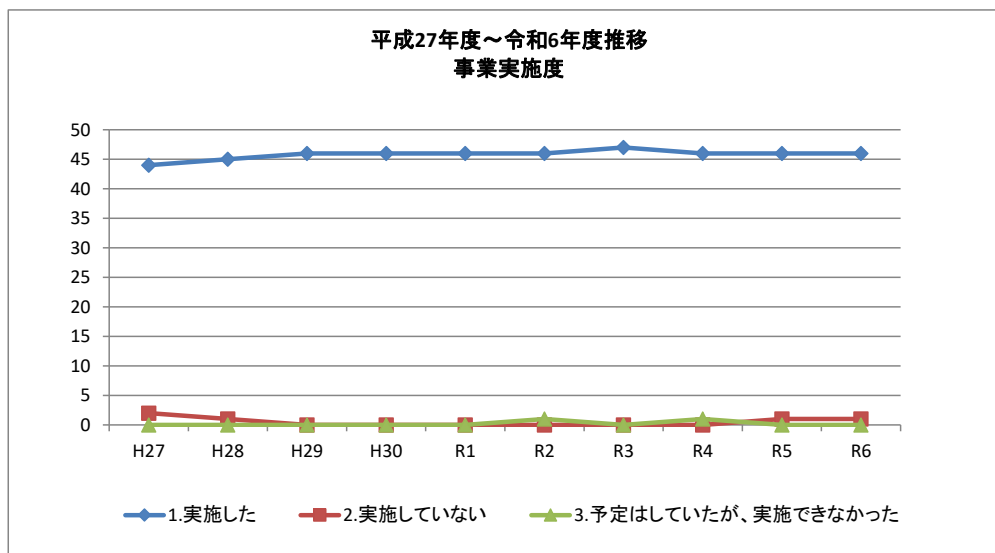
	事業数
未達成	15



◆今後の方向性

	事業数
1. 強化・充実	4
2. 継続	6
3. 改善・見直し	5
4. 縮小	0
5. 廃止	0
合計	15

## 基本目標Ⅲ 自立を支えあうまちをつくる



## 基本目標Ⅳ 人権が尊重される環境をつくる

### ◆事業実施状況

	R5年度		R6年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1.実施した	46	98%	47	100%	1	2
2.実施していない	1	2%	0	0%	△ 1	△ 2
3.予定していたが、実施できなかった	0	0%	0	0%	0	0
合計	47	100%	47	100%	0	0

### ◆施策の進捗度

	R5年度		R6年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1. 進んだ	6	13%	8	17%	2	4
2. やや進んだ	10	21%	8	17%	△ 2	△ 4
3. 現状維持	30	64%	31	66.00%	1	2
4. 進まなかった	1	2%	0	0%	△ 1	△ 2
合計	47	100%	47	100%	0	△ 0

### ◆達成・未達成

	R5年度		R6年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
達成	33	70%	36	77%	3	59
未達成	14	30%	11	23%	△ 3	△ 6
その他	0	0%	0	0%	0	0
合計	47	100%	47	100%	0	0

### ◆今後の方向性

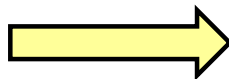
	R5年度		R6年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1. 強化・充実	0	0%	1	2%	1	2
2. 継続	35	74%	42	89%	7	15
3. 改善・見直し	12	26%	4	9%	△ 8	△ 17
4. 縮小	0	0%	0	0%	0	0
5. 廃止	0	0%	0	0%	0	0
合計	47	100%	47	100%	0	0



活動指標の目標達成・未達成に対する今後の方向性について

◆達成

	事業数
達成	36

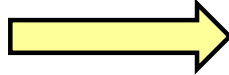


◆今後の方向性

	事業数
1. 強化・充実	1
2. 継続	35
3. 改善・見直し	0
4. 縮小	0
5. 廃止	0
合計	36

◆未達成

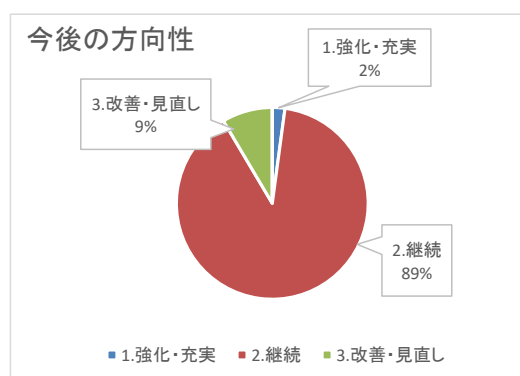
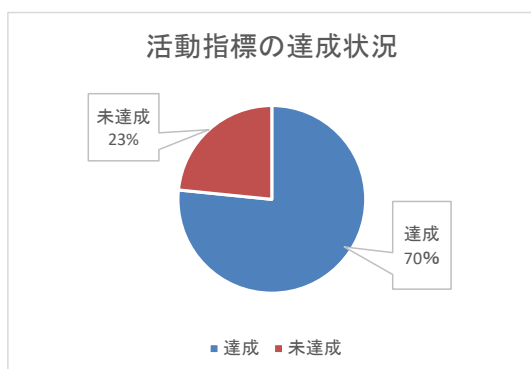
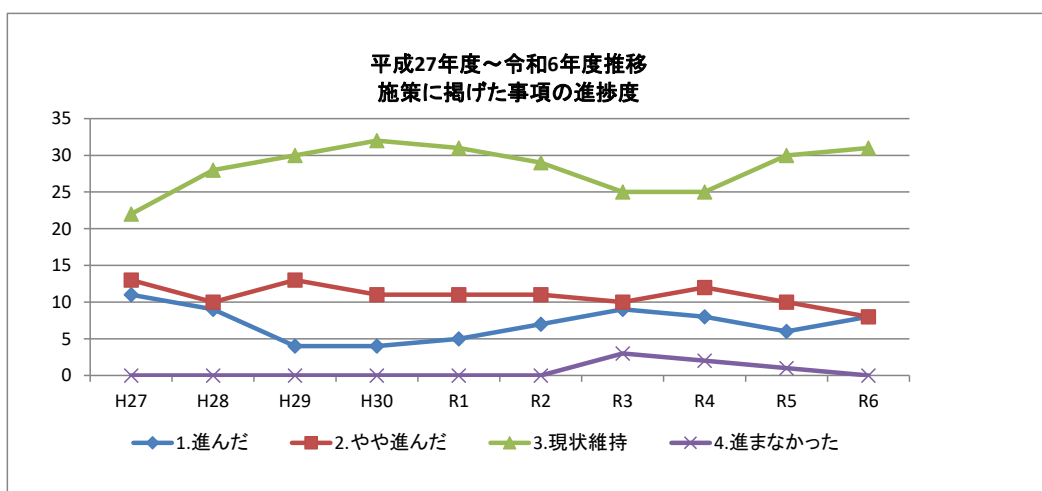
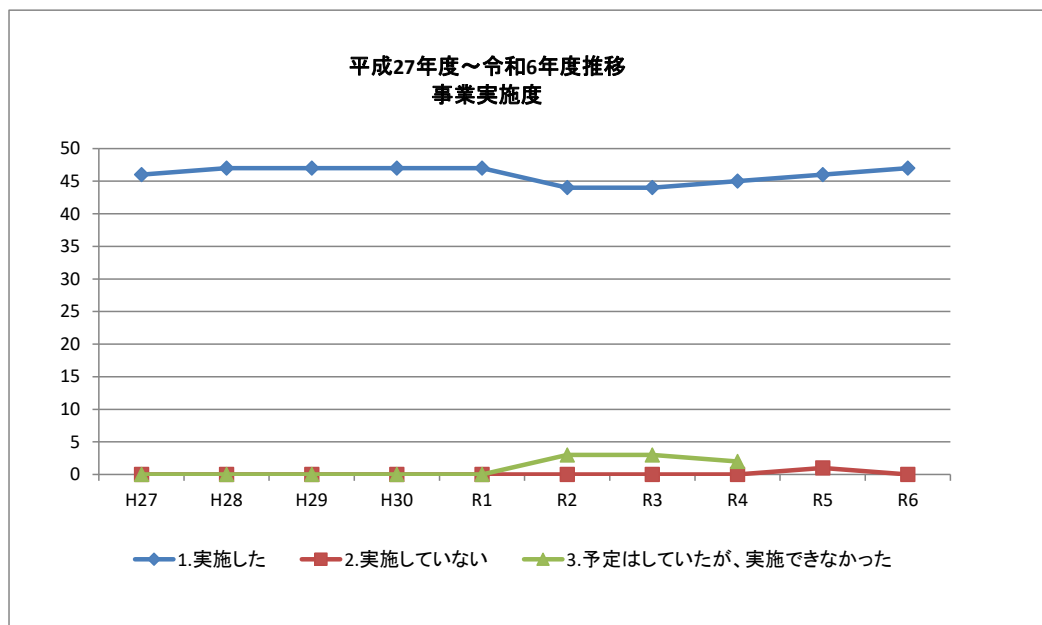
	事業数
未達成	11



◆今後の方向性

	事業数
1. 強化・充実	0
2. 継続	7
3. 改善・見直し	4
4. 縮小	0
5. 廃止	0
合計	11

## 基本目標Ⅳ 人権が尊重される環境をつくる



令和 6 年度 男女共同参画行動計画(オアシスプラン)活動指標一覧

基本目標番号	施策の方向	施策	事業番号	担当課	原課(室)における事業名	活動指標名	5年度実績	6年度目標予定	6年度実績	令和8年度目標
基本目標Ⅰ	1 学校・園における男女平等教育の推進	1 男女平等教育の推進	1	こども未来室	保育計画に基づく人権の視点からの男女平等教育の実践と共有	男女平等教育の推進	推進	推進	推進	推進
基本目標Ⅰ	1 学校・園における男女平等教育の推進	1 男女平等教育の推進	1	学校教育室	人権教育推進計画に基づく教育活動の取組とその評価・公表	人権教育推進計画を策定し取組を推進している学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本目標Ⅰ	1 学校・園における男女平等教育の推進	1 男女平等教育の推進	1	学校園管理室	学校施設維持管理事業 大規模改造整備事業	学校施設のトイレ洋式化推進	実施	実施	実施	洋式化推進
基本目標Ⅰ	1 学校・園における男女平等教育の推進	1 男女平等教育の推進	2	学校教育室	モデル校の実践の発信	市教育委員会が周知を行った学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本目標Ⅰ	1 学校・園における男女平等教育の推進	1 男女平等教育の推進	3	学校教育室	モデル校の実践の発信	市教育委員会が周知を行った学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本目標Ⅰ	1 学校・園における男女平等教育の推進	1 男女平等教育の推進	3	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくり講座の実施(女性に対する暴力をなくす啓発事業)	定員に対する参加率	60.9%	100.0%	88.0%	100.0%
基本目標Ⅰ	1 学校・園における男女平等教育の推進	1 男女平等教育の推進	4	学校教育室	学校に向けて文部科学省等からの情報を提供	市教育委員会が情報提供を行った学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本目標Ⅰ	1 学校・園における男女平等教育の推進	1 男女平等教育の推進	4	人権・男女参画室	男女共同参画センターの図書コーナー等での啓発	性的マイノリティ関連図書やDVDの貸出の実施	実施	実施	実施	図書やDVDの貸出の実施
基本目標Ⅰ	1 学校・園における男女平等教育の推進	1 男女平等教育の推進	5	学校教育室	保健体育や総合的な時間を利用して性教育を実施	取組をしている学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本目標Ⅰ	1 学校・園における男女平等教育の推進	1 男女平等教育の推進	5	学校教育室	小中生活指導協議会での啓発文書の作成	児童生徒への啓発文書の配付数	市内全児童生徒数分	市内全児童生徒数分	市内全児童生徒数分	市内全児童生徒数分
基本目標Ⅰ	1 学校・園における男女平等教育の推進	1 男女平等教育の推進	6	学校教育室	教職員に対し、人が本来持っている生きる力を引き出す研修の実施	市教育委員会が情報提供を行った学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本目標Ⅰ	1 学校・園における男女平等教育の推進	1 男女平等教育の推進	6	学校教育室	子ども対象の「犯罪防止教室」の実施	犯罪防止教室等学習を実施している学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本目標Ⅰ	1 学校・園における男女平等教育の推進	1 男女平等教育の推進	6	学校教育室	「被害者救済システム」の周知	市教育委員会が周知を行った学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	5年度 実績	6年度目標 予定	6年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	1 男女平 等教育の 推進	6	こども未 来室	保育所・幼稚園にお ける「不審者侵入対 処訓練」の実施	不審者侵入対処 訓練の実施回数	(保) 年12回 (幼) 年12回	(保) 年12回 (幼) 年12回	(保) 年12回 (幼) 年12回	(保) 年12回 (幼) 年12回
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	1 男女平 等教育の 推進	6	こども未 来室	保育所・幼稚園にお ける「こどもたちに 伝える5つの約束」 の徹底	「5つの約束」の 周知	周知	周知	周知	周知
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	2 一人ひ とりの自 立・職業 意識を育 む教育の 推進	7	学校教育 室	キャリア教育担当者 の研修の実施	キャリア教育担当 者研修の実施の有 無	有	有	有	実施
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	2 一人ひ とりの自 立・職業 意識を育 む教育の 推進	8	学校教育 室	中学校区における 「キャリア教育」の 推進	取組みが行われ た学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	2 一人ひ とりの自 立・職業 意識を育 む教育の 推進	8	学校教育 室	中学校への職場体 験学習実施のため の情報提供	市教育委員会が 指示、情報提供 を行った学校数	10校/10校	10校/10校	10校/10校	全中学校
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	2 一人ひ とりの自 立・職業 意識を育 む教育の 推進	9	学校教育 室	支援学校や障がい 者施設との連携の 充実	市教育委員会が 周知を行った学 校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	2 一人ひ とりの自 立・職業 意識を育 む教育の 推進	9	障がい福 祉課	日中活動系事業所 の情報提供	相談支援体制の 質の向上	向上	向上	向上	向上
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	2 一人ひ とりの自 立・職業 意識を育 む教育の 推進	10	人事課	インターンシップ事 業	インターンシップ 参加人数	4名	5名	4名	5名
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	2 一人ひ とりの自 立・職業 意識を育 む教育の 推進	10	人権・男 女参画室	学生の要望に応じ て積極的に受け入 れ	インターンシップ 受け入れの実施	未実施	実施	未実施	実施
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	2 一人ひ とりの自 立・職業 意識を育 む教育の 推進	10	生涯学習 推進室	桃山学院大学生イ ンターンシップの受 け入れ	受け入れの有無	未実施	実施	実施	実施
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	3 教職員・ 保育士等 の男女平 等意識の 向上	11	学校教育 室	校内推進体制確立 のための校長会で の意識づけ	市教育委員会が 指示を行った学 校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	3 教職員・ 保育士等 の男女平 等意識の 向上	11	こども未 来室	乳幼児人権教育研 究会による研修の 実施	人権についての 研修の実施	実施	実施	実施	実施
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	3 教職員・ 保育士等 の男女平 等意識の 向上	12	学校教育 室	各校に男女平等教 育の担当教員の配 置	市内小中学校数 に対する男女平 等教育担当教員 の配置校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	3 教職員・ 保育士等 の男女平 等意識の 向上	12	学校教育 室	男女平等教育実践 事例や指導事例集 (府)を活用した校 内研修	市内小中学校数 に対する男女平 等教育に関する 研修を行った学 校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校

基本目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	5年度 実績	6年度目標 予定	6年度 実績	令和8年度 目標
基本目標Ⅰ	1 学校・園における男女平等教育の推進	3 教職員・保育士等の男女平等意識の向上	13	学校教育室	各校の管理職・担当職員へのセクシュアル・ハラスメント防止や今日的課題に関する研修の実施	市内小中学校数に対するセクシュアル・ハラスメント防止研修を行った学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本目標Ⅰ	1 学校・園における男女平等教育の推進	4 家庭での男女平等・男女共同参画の推進	14	学校教育室	モデル校(園)の実践の発信	市内小中学校で学習会が行われた学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本目標Ⅰ	1 学校・園における男女平等教育の推進	4 家庭での男女平等・男女共同参画の推進	14	こども未来室	保護者に対し、保育所・幼稚園における男女平等・男女共同参画推進のための保育の取組について積極的に情報提供を実施	男女共同参画推進について保育の取組内容の情報提供	実施	実施	実施	実施
基本目標Ⅰ	1 学校・園における男女平等教育の推進	4 家庭での男女平等・男女共同参画の推進	14	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくり講座の実施(子育て応援講座・子どもサイエンスキャンパス)	定員に対する参加率	75.0%	100.0%	55.0%	100.0%
基本目標Ⅰ	1 学校・園における男女平等教育の推進	4 家庭での男女平等・男女共同参画の推進	15	学校教育室	スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの活用	スクールソーシャルワーカーとスクールカウンセラーが共に配置されている学校	9校	10校	10校	10校
基本目標Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	5 多様な選択を可能にする学習機会の提供	16	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくり講座の実施(アドバイザー養成講座)	定員に対する参加率	111.0%	100.0%	114.0%	100.0%
基本目標Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	5 多様な選択を可能にする学習機会の提供	16	人権・男女参画室	校区別人権研修会	各校区の人権研修の実施	実施	実施	実施	各校区への人権啓発
基本目標Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	5 多様な選択を可能にする学習機会の提供	16	生涯学習推進室	市民カレッジ(指定管理者が実施)	定員に対する参加率	70.0%	100.0%	70.0%	80.0%
基本目標Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	5 多様な選択を可能にする学習機会の提供	16	生涯学習推進室	成人教室(琴、茶道、華道)	定員に対する参加率	60.0%	70.0%	63.0%	70.0%
基本目標Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	5 多様な選択を可能にする学習機会の提供	16	生涯学習推進室	青少年男女共同参画事業	定員に対する参加率	77.0%	100.0%	67.0%	100.0%
基本目標Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	5 多様な選択を可能にする学習機会の提供	16	広報・協働推進室	出前講座	出前講座実施数	1回	1回	1回	1回
基本目標Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	5 多様な選択を可能にする学習機会の提供	17	生涯学習推進室	広報いずみやホームページ等での周知の充実	実施の有無	実施	実施	実施	実施
基本目標Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	5 多様な選択を可能にする学習機会の提供	17	人権・男女参画室	シティプラザ通信の発行、モアいずみやHPでの周知の充実	イベントや講座情報の提供の実施	実施	実施	実施	実施

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	5年度 実績	6年度目標 予定	6年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	5 多様な選択を可能にする学習機会の提供	17	広報・協働推進室	市政情報発信事業	いずみメール登録者数	11,581人	12,000人	11,682人	12,000人
基本 目標 Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	5 多様な選択を可能にする学習機会の提供	18	くらしサポート課	消費者生活出前講座	出前講座開催回数	23回	20回	26回	20回
基本 目標 Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	5 多様な選択を可能にする学習機会の提供	18	くらしサポート課	消費者月間事業	市公式SNS等の活用による市民への周知活動	実施	実施	実施	実施
基本 目標 Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	6 女性の意思決定の場への参画に向けての人材育成の充実	19	人権・男女参画室	和泉市男女共同参画センターの図書コーナーの充実	図書コーナーの年間貸出冊数	477冊	600冊	619冊	600冊
基本 目標 Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	6 女性の意思決定の場への参画に向けての人材育成の充実	20	人権・男女参画室	「モアいずみフォーラム」の開催	「モアいずみフォーラム」参加率	100.0%	100.0%	255.0%	100.0%
基本 目標 Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	6 女性の意思決定の場への参画に向けての人材育成の充実	21	人権・男女参画室	・いきいきライフ講座 ・いずみワクワク講座の開催	各講座の定員に対する参加率	88.6%	100.0%	50.0%	100.0%
基本 目標 Ⅰ	3 男性にとつての男女共同参画の推進	7 家庭・地域への男性の参加・参画の推進	22	生涯学習推進室	親学習講座	定員に対する参加率	50.0%	50.0%	80.0%	80.0%
基本 目標 Ⅰ	3 男性にとつての男女共同参画の推進	7 家庭・地域への男性の参加・参画の推進	22	子育て支援室	エンゼルハウス運営事業	地域子育て支援事業の利用者数	29,980人	27000人	32,207人	31,800人
基本 目標 Ⅰ	3 男性にとつての男女共同参画の推進	7 家庭・地域への男性の参加・参画の推進	22	こども未来室	行事や半日保育参加への呼びかけ	行事、参観の日程や内容の工夫	工夫した	工夫した	工夫した	工夫した
基本 目標 Ⅰ	3 男性にとつての男女共同参画の推進	7 家庭・地域への男性の参加・参画の推進	22	人権・男女参画室	・「子育て応援講座」 ・「男性学講座」の開催	各講座の定員に対する参加率	65.9%	100.0%	82.0%	100.0%
基本 目標 Ⅰ	3 男性にとつての男女共同参画の推進	7 家庭・地域への男性の参加・参画の推進	23	人権・男女参画室	男性学講座	定員に対する参加率	55.0%	100.0%	90.0%	100.0%
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	24	広報・協働推進室	市政情報発信事業	情報発信の有無	有	有	有	有
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	24	人権・男女参画室	・「男女共同参画週間事業(ミニフォーラム)」 ・「モアいずみフォーラム」	「女と男のフォーラム」「男女共同参画週間事業」の定員に対する参加率	33.1%	100.0%	60.0%	100.0%
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	24	人権・男女参画室	男女共同参画週間に合わせた資料展示	男女共同参画週間等の周知	実施	実施	実施	実施



基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	5年度 実績	6年度目標 予定	6年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	24	生涯学習推進室	市こども会育成連絡協議会や青少年問題協議会への啓発紙の配布	実施の有無	無	有	無	実施する
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	24	生涯学習推進室	男女共同参画等に関する資料展示	実施の有無	有	有	有	実施する
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	24	こども未来室	男女平等の意識を育む	保護者に向けて啓発活動を行う。	実施	実施	実施	実施
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	24	学校教育室	中学校区における人権研修会や講演会等の地域への啓発活動の実施	市教育委員会が指示を行った学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	24	高齢介護室	広報・ホームページ	広報いずみへの掲載	1件	1件	1件	年1件
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	25	生涯学習推進室	出前講座での広報の工夫	実施の有無	有	有	有	実施する
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	25	人権・男女参画室	男女共同参画推進事業(オアシス)助成金事業の実施	助成金事業応募団体数	6団体	10団体	2団体	15団体
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	26	人権・男女参画室	啓発冊子作成業務	啓発物品の配布	実施	実施	実施	男女共同参画への認識、理解
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	27	人権・男女参画室	モアイずみフォーラム「男女共同参画週間事業ミニフォーラム」の開催	定員に対する参加率	33.1%	100.0%	60.0%	100.0%
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	9 市職員の男女平等・男女共同参画意識の向上	28	人事課	男女共同参画研修	新採研修受講率	81.8%	100.0%	63.0%	100.0%
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	9 市職員の男女平等・男女共同参画意識の向上	28	人権・男女参画室	男女共同参画施策推進員の研修の実施	定員に対する参加率	87.2%	100.0%	70.0%	100.0%
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	9 市職員の男女平等・男女共同参画意識の向上	28	こども未来室	留守家庭児童会支援員研修の実施	研修実施回数	11回	11回	11回	11回
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	9 市職員の男女平等・男女共同参画意識の向上	29	人権・男女参画室	和泉市男女共同参画施策推進本部・幹事会の開催	和泉市男女共同参画施策推進本部の開催	未実施	実施	実施	第3期オアシスプランの進捗管理

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	5年度 実績	6年度目標 予定	6年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	10 性に捉われない人権の尊重	30	人権・男女参画室	モアイずみ通信の発行・図書コーナー等で人権啓発ビデオの貸し出し	モアイずみ通信等による啓発の実施	実施	実施	実施	啓発に繋がるモアイずみ通信作成
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	10 性に捉われない人権の尊重	30	学校教育室	性的マイノリティへの理解を深めるための取組を推進	市教育委員会が指示を行った学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	11 男女共同参画にかかる資料等の充実と積極的提供	31	人権・男女参画室	男女共同参画に関する市民意識調査(10年に1回)	意識調査の実施				実行性のある行動計画策定
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	11 男女共同参画にかかる資料等の充実と積極的提供	32	総務管財室	統計いずみにおける男女別データの公表	実施の有無	有	有	有	有
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	11 男女共同参画にかかる資料等の充実と積極的提供	32	人権・男女参画室	いずみデータブックの作成	データブック作成の実施	実施	実施	実施	啓発に繋がるデータブックの作成
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	11 男女共同参画にかかる資料等の充実と積極的提供	33	生涯学習推進室	男女共同参画に関する資料収集	シティプラザ図書館における男女共同参画コーナーの資料購入点数	50点	20点	33点	20点
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	11 男女共同参画にかかる資料等の充実と積極的提供	33	生涯学習推進室	男女共同参画に関する資料提供	シティプラザ図書館における男女共同参画コーナーの資料貸出し点数	未集計	700点	315点	800点
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	11 男女共同参画にかかる資料等の充実と積極的提供	33	人権・男女参画室	図書館における男女共同参画に関する資料の収集	図書コーナーの年間貸し出し冊数	477冊	500冊	619冊	図書コーナーの利用増
基本 目標 Ⅰ	5 人権尊重、男女平等に立ったメディアの確立	12 市の刊行物等の表現の配慮	34	広報・協働推進室	市政情報発信事業	情報発信の有無	有	有	有	適切な情報発信
基本 目標 Ⅰ	5 人権尊重、男女平等に立ったメディアの確立	12 市の刊行物等の表現の配慮	34	総務管財室	掲示適正な表現であるかの確認	デジタルサイネージコンテンツの確認率	100%	100%	100%	100%
基本 目標 Ⅰ	5 人権尊重、男女平等に立ったメディアの確立	12 市の刊行物等の表現の配慮	34	人権・男女参画室	庁内の掲示ポスター、広報紙、ホームページ等を男女共同参画の視点で点検	点検及び必要時担当課と協議の実施	実施	実施	実施	実施
基本 目標 Ⅰ	5 人権尊重、男女平等に立ったメディアの確立	12 市の刊行物等の表現の配慮	34	子育て支援室	広報紙、刊行物、ポスター、チラシ等の作成	実施	実施	実施	実施	実施
基本 目標 Ⅰ	5 人権尊重、男女平等に立ったメディアの確立	12 市の刊行物等の表現の配慮	34	学校教育室	発信する刊行物等を男女共同参画の視点で製作・点検	実施の有無	実施	実施	実施	実施



基本 目標 番号	施策の方 向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	5年度 実績	6年度目標 予定	6年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅰ	5 人権尊 重、男女平 等に立った メディアの 確立	12 市の刊 行物等の 表現の配 慮	34	高齢介護 室	広報・ホームページ (1-4-8-24再掲)	広報誌やホーム ページ等での情 報提供	1件	1件	1件	年1件
基本 目標 Ⅰ	5 人権尊 重、男女平 等に立った メディアの 確立	13 メディ ア・リテラ シーの向 上	35	学校教育 室	学校における「情報 モラル教育」の実施	情報モラルにか かわる学習を実 施した学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅰ	5 人権尊 重、男女平 等に立った メディアの 確立	13 メディ ア・リテラ シーの向 上	35	生涯学習 推進室	メディア・リテラシー に関する資料展示	実施の有無	実施	実施	実施	実施
基本 目標 Ⅰ	5 人権尊 重、男女平 等に立った メディアの 確立	13 メディ ア・リテラ シーの向 上	35	人権・男 女参画室	男女共同参画社会 づくり講座の実施 (アドバイザー養成 講座)	定員に対する参 加率	47.5%	100.0%	88.8%	100.0%
基本 目標 Ⅰ	5 人権尊 重、男女平 等に立った メディアの 確立	13 メディ ア・リテラ シーの向 上	36	生涯学習 推進室	全小学校区での定 期的な巡回パトロー ルの実施	巡回パトロー ルの実施	全21校区	全21校区	全21校区	全校区
基本 目標 Ⅰ	5 人権尊 重、男女平 等に立った メディアの 確立	13 メディ ア・リテラ シーの向 上	36	生涯学習 推進室	「青少年の非行・被 害防止に取り組む 全国強化月間」の 取組	啓発物の配布(令 和6年度から) 市民大会の参加 者数(令和5年度 まで)	50人	実施	実施	実施
基本 目標 Ⅱ	6 意思決 定の場へ の女性の 参画推進	14 ポジティ ブ・アクション(積極 的改善措置) の考え方の 推進	37	人事課	女性職員の職務内 容の見直しと職域 の拡大	和泉市の女性管 理職の割合	19.0%	20.0%	20.4%	20.0%
基本 目標 Ⅱ	6 意思決 定の場へ の女性の 参画推進	14 ポジティ ブ・アクション(積極 的改善措置) の考え方の 推進	37	くらしサ ポート課	ポジティブ・アクシ ョン(積極的改善措 置)の周知	女性活躍推進法や男 女雇用機会均等法等 について市ホーム ページ掲載やチラシ 配布等による周知	周知	周知	周知	周知
基本 目標 Ⅱ	6 意思決 定の場へ の女性の 参画推進	14 ポジティ ブ・アクション(積極 的改善措置) の考え方の 推進	37	人権・男 女参画室	ポジティブ・アクシ ョン(積極的改善措 置)の考え方につ いての啓発	「ポジティブ・アク ション」啓発の実 施	実施	実施	実施	女性の政策 方針決定の 場への参画
基本 目標 Ⅱ	6 意思決 定の場へ の女性の 参画推進	14 ポジティ ブ・アクション(積極 的改善措置) の考え方の 推進	37	広報・協 働推進室	町会等への働きか け	オアシスプランに指 定されるイベント(「モ ア いずみフォーラム」等) の周知協力の有無	1回	1回	1回	1回
基本 目標 Ⅱ	6 意思決 定の場へ の女性の 参画推進	14 ポジティ ブ・アクション(積極 的改善措置) の考え方の 推進	37	生涯学習 推進室	地域の各種団体の長 等を選出する際にお いて、女性役員の登 用を積極的に行うよう啓 発します。	役員における女 性比率	27.0%	30.0%	34.0%	40.0%
基本 目標 Ⅱ	6 意思決 定の場へ の女性の 参画推進	15 審議会 等への女性 の参画の推 進	38	人権・男 女参画室	女性委員の参画率	関係各課と連携 して早期目標値 の達成に努める (達成率)	32.4%	40.0%	32.4%	40.0%
基本 目標 Ⅱ	6 意思決 定の場へ の女性の 参画推進	15 審議会 等への女性 の参画の推 進	39	人権・男 女参画室	事前協議の強化	女性委員がい ない審議会等の解 消	2件	0件	1件	0件

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	5年度 実績	6年度目標 予定	6年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	15 審議会等への女性の参画の推進	40	人権・男女参画室	先行市の取組研究	女性委員の登用促進	32.4%	40.0%	32.4%	40.0%
基本 目標 Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	15 審議会等への女性の参画の推進	41	人権・男女参画室	人権教育推進計画に基づく教育活動の取組みとその評価・公表	和泉市審議会等への女性委員の参画率	32.4%	40.0%	32.4%	40.0%
基本 目標 Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	15 審議会等への女性の参画の推進	42	人権・男女参画室	市民啓発	和泉市審議会等への女性委員の参画率	32.4%	40.0%	32.4%	40.0%
基本 目標 Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	16 女性職員・女性教員の管理職への登用	43	人事課	女性職員の職務内容の見直しと職域の拡大	和泉市の女性管理職の割合 (再掲Ⅱ-6-14-37)	19.0%	20.0%	20.4%	20.0%
基本 目標 Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	16 女性職員・女性教員の管理職への登用	43	人事課	残業の見直し、サポート体制の整備	H26年度比20%以上の時間外削減	20.8%	20%以上	19.6%	20%以上
基本 目標 Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	16 女性職員・女性教員の管理職への登用	43	学校教育室	人材育成、管理職候補者の育成についてヒアリングを行う。	市教育委員会がヒアリングを行った学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	16 女性職員・女性教員の管理職への登用	44	人事課	女性リーダー養成のための研修	職階別研修の女性職員参加者数	34人	30人	49人	30人
基本 目標 Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	16 女性職員・女性教員の管理職への登用	44	学校教育室	学校におけるミドルリーダー研修の実施	ミドルリーダー研修における女性教職員の参加率	39.0%	45.0%	35.0%	55.0%
基本 目標 Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	16 女性職員・女性教員の管理職への登用	45	人事課	女性職員の管理職登用	和泉市の女性管理職の割合	19.0%	20.0%	20.4%	20.0%
基本 目標 Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	16 女性職員・女性教員の管理職への登用	45	学校教育室	女性教職員の管理職任用の積極的な推進	小中学校の教職員における女性の管理職率	24.0%	27.0%	23.0%	30.0%
基本 目標 Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	17 事業所や地域における意思決定の場への女性の参画促進	46	くらしサポート課	ポジティブ・アクション(積極的改善措置)の周知	女性の採用・管理職の登用等をパンフレット等で周知	周知	周知	周知	周知
基本 目標 Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	17 事業所や地域における意思決定の場への女性の参画促進	46	人権・男女参画室	事業者への積極的な情報提供	事業者への積極的な情報提供	実施	実施	実施	事業者への積極的な情報提供
基本 目標 Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	17 事業所や地域における意思決定の場への女性の参画促進	47	広報・協働推進室	町会等への働きかけ	町会連合会に属する町会数の性別割合	10.0%	10.0%	13.0%	10.0%
基本 目標 Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	17 事業所や地域における意思決定の場への女性の参画促進	47	高齢介護室	老人クラブ連合会への働きかけ	女性役員数	4人	4~5人	4人	上昇

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	5年度 実績	6年度目標 予定	6年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	17 事業所や地域における意思決定の場への女性の参画促進	47	生涯学習推進室	地域の各種団体の長等を選出する際において、女性役員の登用を積極的に行うよう啓発	役員における女性比率	27.0%	30.0%	34.0%	40.0%
基本 目標 Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	18 女性の人材育成	48	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくりアドバイザー養成講座の実施(平成30年度まで)地域で活躍できる人材を育てる男女共同参画社会づくり講座の実施(令和元年度から)	修了生	111人	120人	114人	120人
基本 目標 Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	18 女性の人材育成	49	人権・男女参画室	モアいずみ(男女共同参画センター)で講座・講演会等の実施	講座実施における参加率	54.2%	100.0%	96.0%	100.0%
基本 目標 Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	18 女性の人材育成	50	人権・男女参画室	審議会等への市民委員への応募の働きかけ	働きかけの実施	実施	実施	実施	審議会等の市民委員への応募促進
基本 目標 Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	19 男女が共に働きやすい職場づくりのための支援	51	人権・男女参画室	事業者向け研修会の実施	企業への講師派遣事業の実施	未実施	実施	未実施	推進事業の充実
基本 目標 Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	19 男女が共に働きやすい職場づくりのための支援	52	人権・男女参画室	事業者向け研修会の実施	企業への講師派遣事業の実施	未実施	実施	未実施	推進事業の充実
基本 目標 Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	19 男女が共に働きやすい職場づくりのための支援	53	くらしサポート課	法律や制度に関する情報の周知	男女雇用機会均等法や労働基準法、労働に関する法律や制度について、パンフレット等で周知	実施	実施	実施	実施
基本 目標 Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	19 男女が共に働きやすい職場づくりのための支援	53	人権・男女参画室	事業者への積極的な情報提供	情報提供の実施	周知	周知	周知	周知
基本 目標 Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	19 男女が共に働きやすい職場づくりのための支援	54	くらしサポート課	セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント等防止研修会の実施	関係機関等が実施するセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント等防止研修会の情報を企業・団体等へ提供	実施	実施	実施	実施
基本 目標 Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	19 男女が共に働きやすい職場づくりのための支援	54	人権・男女参画室	セクシュアル・ハラスメント等のDVDの貸出	貸出数	30	35	15	貸出数の増加
基本 目標 Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	19 男女が共に働きやすい職場づくりのための支援	55	くらしサポート課	「男女雇用機会均等月間」等の周知	男女雇用機会均等法等について、市ホームページ掲載やチラシ配架により周知	周知	周知	周知	周知
基本 目標 Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	19 男女が共に働きやすい職場づくりのための支援	55	人権・男女参画室	男女雇用機会均等法等についての周知	情報提供の実施	実施	実施	実施	情報提供の充実
基本 目標 Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	19 男女が共に働きやすい職場づくりのための支援	56	人権・男女参画室	女性の就労継続のための情報提供	情報提供の実施	実施	実施	実施	情報提供の充実

基本目標番号	施策の方向	施策	事業番号	担当課	原課(室)における事業名	活動指標名	5年度実績	6年度目標予定	6年度実績	令和8年度目標
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	57	くらしサポート課	若者支援セミナー・職業能力開発事業	女性の参加率	33.3%	50.0%	27.0%	50.0%
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	57	人権・男女参画室	再就職チャレンジ支援講座の実施	定員に対する参加率	42.0%	100.0%	55.0%	100.0%
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	58	くらしサポート課	和泉市無料職業紹介センター事業	女性の就職率	31.0%	50.0%	46.0%	50.0%
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	59	くらしサポート課	就職情報フェア事業	参加者数	123人	100人	80人	300人
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	60	くらしサポート課	大阪地域職業訓練センター等、相談窓口の情報提供(令和2年度から)若者支援セミナー(令和元年度まで)	大阪地域職業訓練センター等が実施する起業に役立つセミナーや相談窓口の情報の周知	周知	周知	周知	周知
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	60	産業振興室	和泉市産業振興プラザ事業の情報提供・セミナーの実施	相談件数	維持	維持	維持	上昇
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	60	人権・男女参画室	セミナーや相談窓口の情報提供	情報提供の実施	実施	実施	実施	情報提供の充実
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	61	産業振興室	和泉市産業振興プラザ事業の情報提供・セミナーの実施	相談件数	維持	維持	維持	上昇
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	61	産業振興室	女性就労のため相談・指導・情報提供	女性の相談件数	維持	維持	維持	上昇
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	62	産業振興室	農業経営担い手育成事業	女性の参加率	維持	維持	維持	維持
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	63	くらしサポート課	求人開拓事業	求人受理件数	989件	950件	964件	950件
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	63	高齢介護室	シルバー人材センター運営補助事業の実施	シルバー人材センターの女性会員数の増加	1759人(うち女性586人)	1884件(うち女性上昇)	1777人(うち女性638人)	1,942人(うち女性上昇)
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	21 性別・年齢に関わりなく、すべての人が担う地域活動のための支援	64	広報・協働推進室	和泉ボランティア・市民活動センターアイ・あいロビー管理運営事業	市民活動の推進のために開催した講座や交流会等参加者数	772人	800人	約1,877人	800人
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	21 性別・年齢に関わりなく、すべての人が担う地域活動のための支援	64	生涯学習推進室	成人教室の情報提供の工夫	定員に対する参加率	60.0%	70.0%	63.0%	100%

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	5年度 実績	6年度目標 予定	6年度 実績	令和8年度 目標
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	21 性別・年齢に関わりなく、すべての人が担う地域活動のための支援	65	広報・協働推進室	市民活動推進支援事業	制度参加団体数	41団体	45団体	37団体	55団体
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	21 性別・年齢に関わりなく、すべての人が担う地域活動のための支援	65	人権・男女参画室	男女共同参画推進事業(オアシス)助成金事業の実施	助成金事業の応募団体数	6団体	10団体	2団体	15団体
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	21 性別・年齢に関わりなく、すべての人が担う地域活動のための支援	66	広報・協働推進室	和泉ボランティア・市民活動センター アイ・あいロビー 管理運営事業	アイ・あいロビー登録ボランティア 男性比率 男性÷全登録人数×100	26.0%	30%	43.0%	50%
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	21 性別・年齢に関わりなく、すべての人が担う地域活動のための支援	66	生涯学習推進室	和泉市PTA協議会・こども会育成連絡協議会への情報提供	実施の有無	無	無	無	実施する
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	21 性別・年齢に関わりなく、すべての人が担う地域活動のための支援	66	福祉総務課	和泉市地域福祉推進事業	協議の場(地域懇談会)の開催小学校区数	21校区／21校区	21校区／21校区	19校区／21校区	全校区
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	22 男女共同参画の視点に立った防災体制の整備	67	危機管理課	市民防災啓発事業	出前講座の参加人数	754人	1,200人	1,108人	1,200人
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	22 男女共同参画の視点に立った防災体制の整備	68	危機管理課	市民防災啓発事業	出前講座の参加人数	754人	1,200人	1,108人	1,200人
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	22 男女共同参画の視点に立った防災体制の整備	68	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくり講座の実施	定員に対する参加率	未実施	100.0%	71.7%	100.0%
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	22 男女共同参画の視点に立った防災体制の整備	69	消防予防課	和泉市女性消防クラブ連合会視察研修会	普及啓発の実施	実施	実施	実施	実施
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	22 男女共同参画の視点に立った防災体制の整備	69	消防予防課	市民防災育成事業	普及啓発の実施	実施	実施	実施	実施



基本目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	5年度 実績	6年度目標 予定	6年度 実績	令和8年度 目標
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	22 男女共同参画の視点に立った防災体制の整備	69	危機管理課	和泉市ブロック別防災訓練	自立防災組織設立数	87団体	97団体	92団体	109団体
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	23 高齢者、障がい者、外国人等が安心して暮らせるまちづくり	71	高齢介護室	街かどデイハウス	街かどデイハウス利用者数	8,785人	9,652人	9,558人	10,000人
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	23 高齢者、障がい者、外国人等が安心して暮らせるまちづくり	71	高齢介護室	老人クラブ活動補助事業	老人クラブの女性会員数の増加	10,953人 (うち女性4,541人)	13,100人 (うち女性上昇)	13,100人 (うち女性6,197人)	16,566人 (うち女性上昇)
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	23 高齢者、障がい者、外国人等が安心して暮らせるまちづくり	72	高齢介護室	地域包括支援センターの実施	相談件数	6,047件	5,000件	6,696件	5,000件
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	23 高齢者、障がい者、外国人等が安心して暮らせるまちづくり	72	障がい福祉課	障がい者基幹相談支援センター等での情報提供	相談支援体制の質の向上	向上	向上	向上	向上
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	23 高齢者、障がい者、外国人等が安心して暮らせるまちづくり	72	福祉総務課	和泉市地域福祉総合相談員配置促進事業	相談案件の解決割合	51.0%	55%	56.0%	60%
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	23 高齢者、障がい者、外国人等が安心して暮らせるまちづくり	73	建築住宅室	市営住宅建替事業	バリアフリー化戸数	0戸 施設設計要領を策定し、要求水準書を公表	0戸 市営住宅の集約建替えに係る事業者の選定を検討	0戸 対面式質疑応答を実施	0戸
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	23 高齢者、障がい者、外国人等が安心して暮らせるまちづくり	73	都市整備室	新規事業、改修時における公園施設(園路、トイレ等)のバリアフリー化	整備・改修にあわせて実施	整備改修の実施	継続整備・改修	整備改修の実施	整備改修にあわせて実施
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	23 高齢者、障がい者、外国人等が安心して暮らせるまちづくり	73	都市整備室	交通安全施設整備事業	整備路線数	1路線整備完了	2路線整備予定	1路線整備完了	8路線
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	23 高齢者、障がい者、外国人等が安心して暮らせるまちづくり	74	生涯学習推進室	日本語サロン	実施の有無	実施	実施	実施	継続実施
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	23 高齢者、障がい者、外国人等が安心して暮らせるまちづくり	75	生涯学習推進室	外国人情報コーナー及び多言語版和泉市生活ガイド整備事業	ウェブページ更新回数	1回	1回	1回	継続実施
基本目標Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	24 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)という考え方の推進	76	くらしサポート課	和泉市企業人権協議会等への情報提供	和泉市企業人権協議会等に対し、ワーク・ライフ・バランスについての情報提供	実施	実施	実施	実施
基本目標Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	24 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)という考え方の推進	76	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくり講座の実施(ワーク・ライフ・バランスに関する講座)	定員に対する参加率	42.0%	100.0%	55.0%	100.0%

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	5年度 実績	6年度目標 予定	6年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	24 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)という考え方の推進	76	人権・男女参画室	広報紙、モアいづみ通信での情報提供	情報提供の実施	実施	実施	実施	情報提供の充実
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	24 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)という考え方の推進	76	人権・男女参画室	事業者向け研修会の実施	企業においての自社研修会実施数	0件	3件	0件	市内事業者 自社研修会 の実施
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	24 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)という考え方の推進	77	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくり講座の実施	定員に対する参加率	78.0%	100.0%	55.3%	100.0%
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	24 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)という考え方の推進	77	人権・男女参画室	男性学講座の実施	定員に対する参加率	55.0%	100.0%	90.0%	100.0%
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	78	子育て支援室	次世代育成支援対策推進法における事業所行動計画策定にかかる助言	相談があった場合の情報提供実施及び支援体制	実施	実施	実施	支援体制の充実
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	78	人権・男女参画室	事業者に向けての情報提供及び支援	相談があった場合の情報提供実施及び支援体制	実施	実施	実施	支援体制の充実
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	79	子育て支援室	病児・病後児保育事業	実施箇所	2ヶ所	2ヶ所	2ヶ所	3ヶ所
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	79	こども未来室	一時預かり、障がい児保育、延長保育、休日保育、夜間保育	保育所等運営事業所数	91ヶ所	93ヶ所	91ヶ所	74ヶ所
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	79	健康づくり推進室	母子健康手帳交付、乳幼児健康診査	受診率	維持	維持	維持	維持
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	79	こども未来室	留守家庭児童会の充実	クラスの保育環境の整備	整備の実施	整備の実施	整備の実施	整備の実施
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	80	くらしサポート課	男性の育児・介護休業の取得促進に向けた情報提供	男性の育児・介護休業の取得促進に向けた情報提供をチラシ配架等で周知	周知	周知	周知	男性の育児・介護休業の取得促進に向けた情報提供をチラシ配架等で周知
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	80	人権・男女参画室	事業者に向けての情報提供及び支援	制度等の周知	実施	実施	実施	周知

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	5年度 実績	6年度目標 予定	6年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	81	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくり講座の実施(子育て応援講座)	定員に対する参加率	55.0%	100.0%	82.3%	100.0%
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	81	こども未来室	半日保育参加の呼びかけ	保護者との関係構築を図る。	できた	できた	できた	できた
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	82	高齢介護室	地域出張型在宅医療介護セミナー(H27年度まで入退院支援家族教室)	地域出張型在宅医療介護セミナー開催数(H27年度まで入退院支援家族教室)平成30年度より第7期介護保険計画に合わせて目標値を開催数から受講者数に変更(平成28年からののべ数)	1,068人	1,150人	1,294人	785人
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	83	人事課	職員が子育てや介護しやすい勤務環境を整備する	男性の育児休暇取得率	60.9%	10.0%	78.8%	10%
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	26 ひとり親家庭への支援	84	子育て支援室	父子自立支援員による相談業務	相談件数	367件	300件	344件	実施
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	26 ひとり親家庭への支援	85	子育て支援室	ひとり親家庭自立支援給付金事業	自立に向けた支援を実施	15件	実施	23件	実施
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	26 ひとり親家庭への支援	86	子育て支援室	ひとり親家庭等就労支援事業	就労支援を実施	33件	実施	19件	実施
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	26 ひとり親家庭への支援	87	子育て支援室	児童扶養手当支給事業、ひとり親家庭医療助成事業	児童扶養手当支給、ひとり親家庭医療助成の実施	実施	実施	実施	実施
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	88	高齢介護室	シルバー人材センター運営補助事業の実施	シルバー人材センターの登録者数	1759人	1,884人	1,777人	1,942人
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	88	障がい福祉課	一般就労や福祉的就労に向けた訓練等の機会の提供	相談支援体制の質の向上	向上	向上	向上	向上
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	89	高齢介護室	介護予防普及啓発事業	おためいきいきいずみ体操参加者数	31人	40人	34人	60人(予定)(会場の制限が緩和されていることを見越して、定員の8割を目標値とする)



基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	5年度 実績	6年度目標 予定	6年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	90	高齢介護室	和泉市高齢者福祉サービス	市民への周知啓発	3回	2回	2回	2回
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	90	高齢介護室	和泉市高齢者福祉サービス	配食件数	311人	270人	296人	必要なサービス量を見直す
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	90	高齢介護室	成年後見審判市長申立事業	市民への周知啓発回数	13回	12回	20回	12回
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	90	障がい福祉課	障がい者基幹相談支援センター事業の実施	相談支援体制の質の向上	向上	向上	向上	向上
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	90	障がい福祉課	成年後見審判申立事業の実施	制度についての助言・周知の徹底	周知	周知	周知	周知
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	90	障がい福祉課	日常生活自立支援事業の情報提供	相談支援体制の質の向上	向上	向上	向上	向上
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	90	福祉総務課	和泉市地域福祉総合相談員配置促進事業	相談案件の解決割合	51.0%	55.0%	56.0%	60.0%
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	90	くらしサポート課	生活困窮者自立支援	自立支援計画策定件数	157件	180件	182件	180件
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を通じた心身の健康づくりの支援	28 生涯を通じた心身の健康保持・増進	91	健康づくり推進室	両親教室(妊婦教室)	受講者数	減少	増加	減少	増加
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を通じた心身の健康づくりの支援	28 生涯を通じた心身の健康保持・増進	91	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくり講座の実施(女性の健康保持に関する講座)	定員に対する参加率	91.7%	100.0%	88.0%	100.0%
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を通じた心身の健康づくりの支援	28 生涯を通じた心身の健康保持・増進	92	健康づくり推進室	両親教室(妊婦教室)	受講者数	減少	増加	減少	増加

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	5年度 実績	6年度目標 予定	6年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を 通じた心 身の健康 づくりの支 援	28 生涯を 通じた心身 の健康保 持・増進	92	人権・男 女参画室	男女共同参画社会 づくり講座の実施 (女性の健康保持 に関する講座) (再掲Ⅲ-11-28- 91)	定員に対する参 加率	91.7%	100.0%	88.0%	100.0%
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を 通じた心 身の健康 づくりの支 援	28 生涯を 通じた心身 の健康保 持・増進	92	学校教育 室	健康教育における リプロダクティブ・ヘ ルス／ライツの考え 方の普及	市教育委員会が 情報提供を行っ た学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を 通じた心 身の健康 づくりの支 援	28 生涯を 通じた心身 の健康保 持・増進	93	健康づくり 推進室	各種検診(健診)、 健康教育・相談事 業	①乳がん検診受 診率 ②子宮がん検診 受診率	①28.0% (0.2%増加) ②30.6%(維 持)	①,②増加	①27.3% (0.7%減少) ②30.7% (0.1%上昇)	①40%②35%
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を 通じた心 身の健康 づくりの支 援	28 生涯を 通じた心身 の健康保 持・増進	94	学校教育 室	「薬物乱用防止教 室」の実施	薬物乱用防止教 室を行った学校 数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を 通じた心 身の健康 づくりの支 援	28 生涯を 通じた心身 の健康保 持・増進	94	学校教育 室	各校で学校保健委 員会の開催	学校保健委員会 を行った学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を 通じた心 身の健康 づくりの支 援	28 生涯を 通じた心身 の健康保 持・増進	95	健康づくり 推進室	自殺予防対策事業	人口10万人おけ る自殺による死 亡者数	16.6人	減少	16.8人	減少
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を 通じた心 身の健康 づくりの支 援	28 生涯を 通じた心身 の健康保 持・増進	96	健康づくり 推進室	両親教室(妊婦教 室)	受講者数	減少	増加	減少	増加
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を 通じた心 身の健康 づくりの支 援	28 生涯を 通じた心身 の健康保 持・増進	96	健康づくり 推進室	妊婦健康診査	受診率	維持	維持	維持	維持
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を 通じた心 身の健康 づくりの支 援	28 生涯を 通じた心身 の健康保 持・増進	96	健康づくり 推進室	母子健康相談事業	母子保健指導数	維持	維持	維持	実施
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を 通じた心 身の健康 づくりの支 援	28 生涯を 通じた心身 の健康保 持・増進	97	健康づくり 推進室	HIV/エイズ等ポス ター掲示等による普 及活動	啓発実施の有無	維持	維持	維持	実施
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を 通じた心 身の健康 づくりの支 援	28 生涯を 通じた心身 の健康保 持・増進	98	健康づくり 推進室	健康相談事業	健康相談数	維持	維持	維持	維持
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆ る暴力の 根絶	29 暴力を 容認しない 社会風土の 醸成	99	人権・男 女参画室	キャンペーンの実施	啓発活動実施	実施	実施	実施	実施

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	5年度 実績	6年度目標 予定	6年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	29 暴力を容認しない社会風土の醸成	99	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくり講座の実施(女性に対する暴力をなくす啓発事業)	定員に対する参加率	60.9%	100.0%	88.8%	100.0%
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	29 暴力を容認しない社会風土の醸成	100	人権・男女参画室	男女共同参画週間事業の実施	定員に対する参加率	31.0%	100.0%	41.0%	100.0%
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	29 暴力を容認しない社会風土の醸成	100	人権・男女参画室	「いのち・愛・人権」市民の集い、人権啓発講座、他	定員に対する参加率	30.7%	100%	44.3%	100%
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	29 暴力を容認しない社会風土の醸成	101	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくり講座の実施(女性に対する暴力をなくす啓発事業)	定員に対する参加率	60.9%	100.0%	88.8%	100.0%
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	29 暴力を容認しない社会風土の醸成	101	学校教育室	暴力によらない解決ブックレットの活用	ブックレットを活用した学習を実施している学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	29 暴力を容認しない社会風土の醸成	101	学校教育室	スクールカウンセラーの効果的な活用による生徒指導	スクールカウンセラーが講師となつて行う教職員研修の実施回数	17回	20回	34回	40回(全学校)
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	29 暴力を容認しない社会風土の醸成	101	こども未来室	保育所や幼稚園での集会や日常の保育、教育の場で保育(教育)計画に基づいた指導	人権を尊重した保育を実施	実施	実施	実施	実施
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	30 性犯罪等の防止対策及び暴力に対応する相談窓口や支援機関の周知	102	子育て支援室	暴力等DVの相談業務	相談件数	実施	実施	実施	実施
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	30 性犯罪等の防止対策及び暴力に対応する相談窓口や支援機関の周知	102	高齢介護室	高齢者権利擁護推進事業	高齢者虐待防止に関する研修回数	6回	8回	8回	10回
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	30 性犯罪等の防止対策及び暴力に対応する相談窓口や支援機関の周知	102	人権・男女参画室	相談窓口の周知	相談窓口の掲載	実施	実施	実施	実施
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	30 性犯罪等の防止対策及び暴力に対応する相談窓口や支援機関の周知	103	人権・男女参画室	相談窓口の周知	相談窓口の掲載	実施	実施	実施	実施

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	5年度 実績	6年度目標 予定	6年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	30 性犯罪等の防止対策及び暴力に対応する相談窓口や支援機関の周知	104	危機管理課	地域防犯対策事業	性犯罪・ひったくり・路上強盗・自動車関連犯罪の件数(28年度までは街頭犯罪7手口・強制わいせつの件数となる。)	164件	250件	157件	300件
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	30 性犯罪等の防止対策及び暴力に対応する相談窓口や支援機関の周知	105	危機管理課	地域防犯対策事業	防犯キャンペーン実施回数	10回	20回	20回	22回
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	30 性犯罪等の防止対策及び暴力に対応する相談窓口や支援機関の周知	105	危機管理課	地域防犯対策事業	防犯教室開催回数	16回	10回	10回	14回
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	30 性犯罪等の防止対策及び暴力に対応する相談窓口や支援機関の周知	105	学校教育室	スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの活用、関係機関との連携	市教育委員会が周知を行った学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	30 性犯罪等の防止対策及び暴力に対応する相談窓口や支援機関の周知	105	人権・男女参画室	特別相談の実施	特別相談開催による利用率	350.0%	50.0%	175.0%	100.0%
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	31 セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進	106	くらしサポート課	労働相談の周知	セクシュアル・ハラスメント等について、労働局の相談窓口や市が実施する社会保険労務士による労働相談窓口案内をホームページや市情報誌で周知	周知	周知	周知	周知
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	31 セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進	106	人権・男女参画室	女性の相談窓口の周知	相談窓口周知の実施	実施	実施	実施	実施
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	31 セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進	106	人事課	セクハラ防止対策相談窓口の周知	セクハラ事案の発生件数	0件	0件	0件	0件
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	31 セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進	107	くらしサポート課	和泉市企業人権協議会等を通じた周知	和泉市企業人権協議会が実施する事業等で、セクシュアル・ハラスメント等を防止するために講じなければならない措置の周知	周知	周知	周知	周知
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	31 セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進	107	人権・男女参画室	セクシュアル・ハラスメント等を防止するための情報提供	セクシュアルハラスメント等についての情報周知の実施	実施	実施	実施	実施

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	5年度 実績	6年度目標 予定	6年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	31 セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進	108	学校教育室	各校にセクシャル・ハラスメント対策担当者を設置	市教育委員会が指示を行った学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	31 セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進	108	人事課	セクハラ防止研修	セクハラ事案の発生件数	0件	0件	0件	0件
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	31 セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進	108	消防総務課	研修等への参加促進	研修等への参加率	35.0%	100%	47.0%	100%
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	31 セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進	108	上下水道部経営総務課	職員研修への参加促進	職員研修への参加率	50.0%	50%	50.0%	50%以上
基本 目標 Ⅳ	13安心して相談できる相談体制の充実	32 相談・支援体制の充実	109	くらしサポート課	関係担当課や関係機関との情報共有	生活困窮者支援会議開催回数	0回	5回	0回	5回
基本 目標 Ⅳ	13安心して相談できる相談体制の充実	32 相談・支援体制の充実	109	生活福祉課	生活保護等事業	生活保護担当職員の相談支援技術の向上に資する課内学習機会の確保	3回	3回	3回	維持
基本 目標 Ⅳ	13安心して相談できる相談体制の充実	32 相談・支援体制の充実	109	高齢介護室	高齢者権利擁護推進事業	関係者との会議開催	1回	1回	1回	年1回
基本 目標 Ⅳ	13安心して相談できる相談体制の充実	32 相談・支援体制の充実	109	障がい福祉課	基幹相談支援センター事業及び委託相談支援事業の実施	障がい者地域自立支援協議会を中心としたネットワーク強化や質の向上の推進	2回	3回	2回	向上
基本 目標 Ⅳ	13安心して相談できる相談体制の充実	32 相談・支援体制の充実	109	くらしサポート課	市民相談事業	相談件数	133件	173件	163件	240件
基本 目標 Ⅳ	13安心して相談できる相談体制の充実	32 相談・支援体制の充実	109	子育て支援室	いずみ子育てなんでも相談センター	子ども家庭相談受理件数	762件	実施	852件	前年度比100%以上
基本 目標 Ⅳ	13安心して相談できる相談体制の充実	32 相談・支援体制の充実	109	学校教育室	教育センター相談事業	市教育委員会が周知を行った学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅳ	13安心して相談できる相談体制の充実	32 相談・支援体制の充実	109	生涯学習推進室	青少年相談業務	相談、支援の有無	無	有	無	相談内容によって適切に案内する。
基本 目標 Ⅳ	13安心して相談できる相談体制の充実	32 相談・支援体制の充実	109	人権・男女参画室	和泉市配偶者からの暴力対策連絡会議	定員に対する参加率	135.0%	100.0%	81.0%	100.0%

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	5年度 実績	6年度目標 予定	6年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	32 相談・支 援体制の充 実	109	人権・男 女参画室	人権相談	相談、支援実施	実施	実施	実施	実施
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	32 相談・支 援体制の充 実	109	人権・男 女参画室	総合生活相談事業	相談支援の周知	実施	実施	実施	相談支援の 充実
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	32 相談・支 援体制の充 実	110	政策企画 室	外国人への相談事 業	音声翻訳機の導 入台数維持	8台	8台	8台	8台
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	32 相談・支 援体制の充 実	110	人権・男 女参画室	総合生活相談事業	相談支援の周知	実施	実施	実施	相談支援体 制の充実
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	32 相談・支 援体制の充 実	110	人権・男 女参画室	女性問題総合相談 事業の実施	支援体制の実施	実施	実施	実施	実施
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	33 相談員 の研修の充 実	111	こども未 来室	保護者支援のため の研修の充実	保護者支援の研 修を実施する	実施	実施	実施	実施
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	33 相談員 の研修の充 実	111	高齢介護 室	高齢者権利擁護推 進事業 (再掲Ⅳ-12-30- 102)	高齢者虐待防止 に関する研修回 数	6回	8回	8回	10回
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	33 相談員 の研修の充 実	111	人権・男 女参画室	研修の実施	担当者の資質向 上のため研修会 の回数を増やす。	13回	15回	13回	研修回数増
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	33 相談員 の研修の充 実	111	人権・男 女参画室	研修の実施	研修会の実施	実施	実施	実施	実施
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	34 人権侵 害の相談・ 救済の充実	112	人権・男 女参画室	法律相談	予約枠に対する 利用率	86.0%	93.0%	91.0%	95.0%
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	34 人権侵 害の相談・ 救済の充実	112	人権・男 女参画室	人権相談	人権相談支援	実施	実施	実施	相談支援の 充実
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	35 DV防止 対策の推進	113	人権・男 女参画室	-	DV被害者の支援	実施	実施	実施	DV被害者 支援の充実



令和6年度 第3期和泉市男女共同参画行動計画(オアシスプラン)施策及び実績報告

基本目標 Ⅰ 男女平等の意識を育む 施策の方向 (1) 学校・園における男女平等教育の推進

施策① 男女平等教育の推進

事業		事業	
1	各幼稚園・学校や保育所で、男女平等教育推進計画並びに保育計画を策定し、園や学校、保育活動での取組、教職員等の研修、保護者への働きかけ等を積極的に推進し、教育・保育環境を整備します。 ◆保育計画に基づく人権の視点からの男女平等教育の実践と共有 ◆学校の施設について男女共同参画の視点から、整備・改善を行う	【事業の実施状況】 1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	【今後の方向性】 1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の実施状況	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当
各小学校で男女平等教育推進計画を含む人権教育推進計画を策定し、それに基づき教育活動を推進した。	各小学校でジェンダー平等教育推進計画を含む人権教育推進計画を策定し、それに基づき教育活動を推進した。	・環境(色・玩具等)や色々な遊びにおいて、男女による区別がないように取り組み、子どもたちが思いのまま感じられるよう保育活動や環境を整えた。(色の選択・遊びの選択・順番決定時・劇遊びの配役等) ・生活の中で、男女を区別するような発言がある場合は、子どもたちと一緒に、「自分らしく考える場を持ち、一人一人が大切にされる存在である」ということに気づけるようにした。	達成	2	保育計画立案の際に男女平等の視点を立て、保育活動の場において、男女平等の意識を育めるように日々保育に携わっている。性差、個人差にも配慮しつつ、別による固定的な役割分業意識を補いつけることのないよう配慮した保育を目指す。	指標名: 男女平等教育の推進 推進できた→1 推進できなかった→0 R8目標: 1 R5 R6 R7 予定 1 実績 1	こども未来室
各小学校で男女平等教育推進計画を含む人権教育推進計画を策定し、それに基づき教育活動を推進した。	各小学校でジェンダー平等教育推進計画を含む人権教育推進計画を策定し、それに基づき教育活動を推進した。	・環境(色・玩具等)や色々な遊びにおいて、男女による区別がないように取り組み、子どもたちが思いのまま感じられるよう保育活動や環境を整えた。(色の選択・遊びの選択・順番決定時・劇遊びの配役等) ・生活の中で、男女を区別するような発言がある場合は、子どもたちと一緒に、「自分らしく考える場を持ち、一人一人が大切にされる存在である」ということに気づけるようにした。	達成	2	各小学校に対し、ジェンダー平等教育推進計画を含む人権教育推進計画の策定を指示し、それに基づいた教育活動の取組を推進する。	指標名: 人権教育推進計画を策定し取組を推進している学校数 R8目標: 全学校 R5 R6 R7 予定 30校/30校 実績 30校/30校	学校教育室
中学校1校において、大規模改修を行い、一部トイレの洋式化を行った。公共施設の観点から児童・生徒の設備利用だけに特化するものではなく、年齢・性別・障がいの有無でも使用しやすいような施工をこころがけている。	中学校1校において、大規模改修として小学校1校、少額改修として中学校1校でトイレの洋式化を行った。公共施設の観点から児童・生徒の設備利用だけに特化するものではなく、年齢・性別・障がいの有無にも関係なく誰でも使用しやすいような施工をこころがけている。	大規模改修として小学校1校、少額改修として中学校1校でトイレの洋式化を行った。公共施設の観点から児童・生徒の設備利用だけに特化するものではなく、年齢・性別・障がいの有無にも関係なく誰でも使用しやすいような施工をこころがけている。	達成	2	令和7年度では小学校1校において、大規模改修でトイレの洋式化を実施する予定である。また、学校施設を利用する市民にとって、利用しやすい環境整備を優先する必要がある。ユニバーサル・デザインに基づく視点をどの程度取り入れるかが課題である。	指標名: 学校施設のトイレ洋式化推進 R8目標: 洋式化推進(実施: 1、未実施: 0) R5 R6 R7 予定 1 実績 1	学校園管理室

事業	
2	<p>「男女平等教育推進モデル校(園)」においては、当事者である子どもと教職員への振り返り調査を実施し、男女平等教育推進モデル校(園)での成果を1年ごとにまとめ、公表するとともに、次年度の取組に活かします。</p> <p>◆モデル校の実践の発信</p>

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の実施状況	達成度	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
令和5年度は和泉中学校区4校をジェンダー平等教育推進モデル校として指定。1年間の実践報告を作成し、市HPに掲載した。また、各学校に周知することで実践の共有をした。	令和6年度は南松尾はつが野学園をジェンダー平等教育推進モデル校として指定。1年間の実践報告を作成し、市HPに掲載した。また、各学校に周知することで実践の共有をした。	1	1	2	引き継ぎ、推進モデル校として南松尾はつが野学園を指定する。その取組みについて1年ごとに成果をまとめ各学校に周知することで、市全体の取組みの向上に努める。	指標名:市教育委員会が周知を行った学校数 R8目標:全学校 R5 R6 R7 予定 30校/30校 30校/30校 28校/28校 実績 30校/30校 30校/30校	学校教育室



事業	
3	<p>教職員や保護者等が、デートDVや性犯罪(児童ポルノや児童虐待等)等についての認識を深めることができるよう情報提供します。</p> <p>◆教職員、保護者、子どもなど対象者に応じて選択し、大阪府から提供のポスター、パンフレット、データを提供</p> <p>◆男女共同参画社会づくり講座の実施</p>

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
  2. 実施していない
  3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
  2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
  3. 現状維持
  4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
  2. 継続
  3. 改善・見直し
  4. 縮小
  5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成度	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
府民文化部男女参画・府民協働課長から依頼により、6月に「女性活躍・男女共同参画の重点方針2023(女性版骨太の方針2023)」を踏まえた取組の推進について、8月に令和5年度「女性に対する暴力をなくす運動」の実施についての周知を行った。	6月に「女性活躍・男女共同参画の重点方針2024(女性版骨太の方針2024)」を踏まえた取組の推進について、8月に令和6年度「女性に対する暴力をなくす運動」の実施について、12月に府内学校教育職員のためのデートDV研修の周知を行った。	1	1	達成	2	デートDVや性暴力、性犯罪の防止について、府からのパンフレット等を教職員や保護者へ配付し、情報提供を行うとともに、授業を通して児童生徒へ指導を行う。	指標名:市教育委員会が周知を行った学校数 R8目標:全学校 R5 R6 R7 30校/30校 28校/28校 30校/30校 実績	学校教育室
・「女性に対する暴力をなくす運動」期間に桃山学院大学と共催し、デートDVを啓発するため、デートDV対象の年代である大学生が参加しやすい大学構内で実施した。 タイトル:自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～ 開催日:令和5年11月29日(水) 参加人数:124人/定員180人(桃大生)5人/定員20人(一般参加者) ・男女共同参画社会づくり講座として、女性に対する暴力についての基礎知識や相談窓口などの小講義を実施 タイトル:バーブルリボン バルーンアートでおもいをかたちに～女性に対する暴力をなくす運動～ 開催日:令和5年11月16日(木) 参加人数:5人/定員20人	・「女性に対する暴力をなくす運動」期間に桃山学院大学と共催し、デートDVを啓発するため、デートDV対象の年代である大学生が参加しやすい大学構内で実施した。 タイトル:自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～ 開催日:令和6年11月27日(水) 参加人数:180人/定員180人(桃大生)2人/定員20人(一般参加者) ・男女共同参画社会づくり講座として、女性に対する暴力についての基礎知識や相談窓口などの小講義を実施 タイトル:バーブルリボンワークショッップ～女性に対する暴力をなくす運動～ 開催日:令和6年11月8日(金) 参加人数:9人/定員15人	1	3	未達成	3	「女性に対する暴力をなくす運動」啓発事業の一環としてのデートDV講演会について桃山学院大学と共催により実施する。一般の参加者を増やすためにオンデマンド配信も検討する。	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% R5 R6 R7 100% 100% 実績	人権・男女参画室

事業	
4	<p>教職員や保護者等が、性的マイノリティ等についての認識を深めることができるよう情報提供します。</p> <p>◆学校に向けて文部科学省等からの啓発物等を提供</p> <p>◆男女共同参画センターの図書コーナー等での啓発</p>

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった		1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の実施状況	達成度	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
・大阪府教育庁の「教職員等による児童生徒等に対するセクシャルハラスメント等の防止に対する取り組み」等についての情報を校長ヒアリングで周知した。 ・文部科学省の「男女共同参画週間」の実施等の情報を全校に周知した。	・厚生労働省の「ハラスメントオンライン研修講座」等についての情報を校長ヒアリングで周知した。 ・6月に、文部科学省の「男女共同参画週間」の実施等の情報を全校に周知した。	1	1	2	文部科学省や大阪府教育庁等から発信されるジェンダー平等に係る情報を学校に提供する。	指標名：市教育委員会が情報提供を行った学校数 R8目標：全学校 R5 R6 R7 予定 30校/30校 実績 30校/30校 30校/30校 28校/28校	学校教育室
性的マイノリティ関連情報を収集し、モアいずみ(和泉市男女共同参画センター)の掲示版に掲示し啓発を行った。 また、男女共同参画センター図書コーナーにおいて、多様性をテーマに取り上げた図書の貸出を行った。	性的マイノリティ関連情報を収集し、モアいずみ(和泉市男女共同参画センター)の掲示版に掲示し啓発を行った。 また、男女共同参画センター図書コーナーにおいて、多様性をテーマに取り上げた図書の貸出を行った。	1	3	2	モアいずみ通信等にて、性的マイノリティの理解を深めるための記事を掲載し、モアいずみ(和泉市男女共同参画センター)図書コーナーにおいて、多様性をテーマに取り上げた図書や人権啓発ビデオ等の貸出を行う。	指標名：性的マイノリティ関連図書やDVDの貸出の充実 R8目標：図書やDVDの貸出の充実 R5 R6 R7 予定 1 実績 1 1	人権・男女参画室

事業	
5	<p>自らの身体と相手方の身体について正しい理解を深め、性に関する適切な態度や行動の選択ができるよう、発達段階に応じた性教育に取り組みます。</p> <p>◆保健体育や総合的な学習の時間を利用して性教育を実施 ◆小中生活指導協議会でのアンケートの実施</p>

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
  2. 実施していない
  3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
  2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
  3. 現状維持
  4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
  2. 継続
  3. 改善・見直し
  4. 縮小
  5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の実施状況	達成の進捗度	達成の状況	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
教員だけでなく外部人材も活用するとともに、事前アンケートなどをもとに子どもたちの実態を踏まえた指導を全校で実施することができた。	教員だけでなく外部人材を活用するとともに、事前アンケートなどをもとに、各小学校の子どもたちの実態を踏まえた指導を全校で実施した。	1	1	達成	2	教員だけでなく外部人材も活用するとともに、事前アンケートなどをもとに子どもたちの実態を踏まえた指導を全校で実施する。	指標名：取組みをしている学校数 R8目標：全学校 R5 R6 R7 予定 30校/30校 実績 30校/30校	学校教育室
和泉市小中生活指導研究協議会事務局で、小学4年生から中学3年生を対象に、性に関する事項を含めた「安全意識」のアンケートを平成24年度から平成29年度まで実施した。その結果を踏まえながら、携帯電話・スマートフォンによるSNS等を通じたトラブルの増加に鑑み、利用する時に気をつけるべき点について、啓発文書等で周知した。	和泉市小中生活指導研究協議会で、性に関する観点を含めて携帯電話・スマートフォンを利用する際に気をつけるべきことをまとめ、長期休業前の保護者等への「休みの過ごし方」啓発文書等で周知した。	1	3	達成	2	和泉市小中生活指導研究協議会で、性に関する観点を含めて携帯電話・スマートフォンを利用する際に気をつけるべきことをまとめ、長期休業前の保護者等への「休みの過ごし方」啓発文書等で周知するとともに、市教育委員会として、協議会の運営をサポートする。	指標名：児童生徒への啓発文書の配付数 R8目標：市内全児童生徒数分 R5 R6 R7 予定 市内全児童生徒数分 実績 市内全児童生徒数分	学校教育室

事業	
6	<p>市民活動等と連携し、子どもたちが暴力の被害者にも加害者にもなることを防ぐための情報や学習機会の提供を定期的に行います。</p> <p>◆教職員対象に人が本来持っている生きる力を湧き出させる研修の実施</p> <p>◆子ども対象の「犯罪防止教室」の実施</p> <p>◆保育所・幼稚園における「不審者侵入対処訓練」の実施</p> <p>◆被害者救済システム」の周知</p> <p>◆保育所・幼稚園における「子どもたちに伝える5つの約束」の徹底</p>

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
  2. 実施していない
  3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
  2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
  3. 現状維持
  4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
  2. 継続
  3. 改善・見直し
  4. 縮小
  5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	実施の進捗度	達成状況	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
子どもが外出した際に自分の身を守る方法や、携帯電話・スマートフォン等によってトラブルに巻き込まれないようにするための方法について、各学校で子どもたちに確認するとともに、研修等を通じて教職員で共通認識をもつよう指示した。	子どもの危機回避能力を高めるためのワークショップ等の手法や、スマホトラブル等への対応に係る研修を実施するとともに、関連情報の提供を行う。	1	3	達成	2	子どもの危機回避能力を高めるためのワークショップ等の手法や、スマホトラブル等への対応に係る研修を実施するとともに、関連情報の提供を行う。	指標名：市教育委員会が情報提供を行った学校数 R8目標：全学校 R5 R6 R7 30校/30校 30校/30校 28校/28校 実績 30校/30校 30校/30校	学校教育室
全学校で、警察や薬剤師会等と連携して「犯罪防止教室」「非行防止教室」「薬物乱用防止教室」等を実施した。小学校では、警察と少年サポートセンターと連携して「非行防止教室」を小5・小6対象に全小中学校で実施した。中学校では、警察や少年サポートセンターと連携して「犯罪防止教室」や「非行防止教室」を全中学校で実施した。「薬物乱用防止教室」についても、警察や少年サポートセンター、薬剤師会等と連携して全学校で実施した。	全学校で、警察や薬剤師会等と連携して「犯罪防止教室」「非行防止教室」「薬物乱用防止教室」等を実施した。小学校では、警察と少年サポートセンターと連携して「非行防止教室」を小5・小6対象に全小中学校で実施した。中学校では、警察や少年サポートセンターと連携して「犯罪防止教室」や「非行防止教室」を全中学校で実施した。「薬物乱用防止教室」についても、警察や少年サポートセンター、薬剤師会等と連携して全学校で実施した。	1	1	達成	2	学校において、警察や薬剤師会等と連携して「犯罪防止教室」「非行防止教室」「薬物乱用防止教室」等を実施する。	指標名：犯罪防止教室等学習を実施している学校数 R8目標：全学校 R5 R6 R7 30校/30校 30校/30校 28校/28校 実績 30校/30校 30校/30校	学校教育室
校長会や研修の場で、「被害者救済システム」について周知した。学校では「被害者救済システム」に基づく「子ども家庭相談室」の広報用カードを小学1年生と中学1年生全員に配付した。	校長会や研修の場で、「被害者救済システム」について周知した。学校では「被害者救済システム」に基づく「子ども家庭相談室」の広報用カードを小学1年生と中学1年生全員に配付した。	1	1	達成	2	各学校に対し「被害者救済システム」について周知する。	指標名：市教育委員会が周知を行った学校数 R8目標：全学校 R5 R6 R7 30校/30校 30校/30校 28校/28校 実績 30校/30校 30校/30校	学校教育室

こども未来室	指標名：不審者侵入対処訓練の実施回数				こども未来室	
	R8目標：（保）年12回（幼）年12回					
	R5		R6			R7
	予定	（保）年12回 （幼）年12回	（保）年12回 （幼）年12回	（保）年12回 （幼）年12回		
実績		（保）年12回 （幼）年12回		（保）年12回 （幼）年12回		
指標名：「5つの約束」の周知周知した→1 周知できなかった→0						
こども未来室	R8目標：1				こども未来室	
	R5		R6			R7
	予定	1	1	1		
	実績					1

年間計画のとおり、各園にて、いろいろな場面を想定した不審者侵入対処訓練を実施した。	年間計画のとおり、各園にて、いろいろな場面を想定した不審者侵入対処訓練を実施した。	1	3	達成	2	保育園や幼稚園において、年12回（毎月1回）の不審者対処訓練（毎月1回）のいろいろな場面を想定して、侵入者、侵入場所、時間帯を考慮して計画する。訓練実施後、評価と課題等実施記録をもとに職員間で不審者侵入時の対処方法を確認する。	こども未来室
・年間計画のとおり、各園にて、いろいろな場面を想定した不審者侵入対処訓練を実施した。	・「5つの約束」のDVDの視聴や紙芝居を使用しながら不審者対処訓練を実施した。紙芝居・職員劇等で、子どもたちにわかりやすいよう資格情報を用いて伝える。また、その日の子どもたちの様子を保護者に伝え、子どもたちを暴力から守ることの大切さを保護者にも考えていただく機会になるようにした。	1	3	達成	2	「5つの約束」のDVDを各年齢鑑賞する。職員劇等で「5つの約束」の内容を子どもたちにわかりやすく伝える。また、各クラスや合同集会等で再度確認したり、保護者に伝えたりし、浸透するようにしていく。	こども未来室

施策② 一人ひとりの自立・職業意識を育む教育の推進

事業番号		事業
7	◆キャリア教育担当者の研修の実施	<p>キャリア教育をする上で重要な取組という観点に立って職場体験学習を実施するために、教職員に対してキャリア教育に関する情報や学習機会を提供します。</p>

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	実施の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
小学校1年生から中学校3年生までのキャリア教育を実施するにあたり、「キャリアパスポート」の適切な活用に向け、キャリア教育担当者の研修を実施した。	小学校1年生から中学校3年生までのキャリア教育を実施するにあたり、「キャリアパスポート」の適切な活用に向け、キャリア教育担当者の研修を実施した。	1	1	達成	2	子どもたちが自分らしく生きていけるよう、一人ひとりの勤労観・職業観等を育むためのキャリア教育担当者の研修を実施する。	指標名: キャリア教育担当者研修の実施の有無 R8目標: 実施 R5 R6 R7 予定 有 有 有 実績 有 有 有	学校教育室

事業番号	事業
8	<p>子どもの発達段階に応じて、性別に捉われないことなく自らの生き方を考え、自分の意志と責任で進路を選択・決定する能力・態度を身に付けることができるよう、キャリア教育の指導計画を作成し、それに基づいた進路指導を行います。</p> <p>◆中学校区における「キャリア教育全体指導計画」の策定</p> <p>◆中学校への職場体験学習実施のための情報提供</p>

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		2. 継続	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		4. 縮小	
		4. 進まなかった		5. 廃止	
令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の方向性
各中学校区及び義務教育学校区で策定した「キャリア教育全体指導計画」や「キャリアパスポート」を活用し、系統的なキャリア教育の取組みを行った。	各中学校区及び義務教育学校区で策定した「キャリア教育全体指導計画」や「キャリアパスポート」を活用し、系統的なキャリア教育の取組みを行った。	1	1	2	<p>令和7年度事業予定と今後の対応</p> <p>中学校区・義務教育学校区単位で策定した「キャリア教育年間指導計画」や「キャリアパスポート」を活用し、9年間を見通したキャリア教育に取組む。</p>
職場体験学習が実施できなかった学校では、講師を招いて職業について聞き取り学習を行うなどの工夫をして勤労観、職業観の育成を図った。	職場体験学習が実施できなかった学校では、講師を招いて職業について聞き取り学習を行うなどの工夫をして勤労観、職業観の育成を図った。	1	1	2	<p>指標名：市教育委員会が指示、情報提供を行った学校数</p> <p>R8目標：全中学校</p> <p>予定 30校/30校 30校/30校 28校/28校</p> <p>実績 30校/30校 30校/30校</p>
職場体験学習が実施できなかった学校では、講師を招いて職業について聞き取り学習を行うなどの工夫をして勤労観、職業観の育成を図った。	職場体験学習が実施できなかった学校では、講師を招いて職業について聞き取り学習を行うなどの工夫をして勤労観、職業観の育成を図った。	1	1	2	<p>指標名：市教育委員会が指示、情報提供を行った学校数</p> <p>R8目標：全中学校</p> <p>予定 10校/10校 10校/10校 10校/10校</p> <p>実績 10校/10校 10校/10校</p>



事業	
9	<p>特に、女子や障がいのある人について、厳しい就業状況を踏まえ一人ひとりに対応した支援をします。</p> <p>◆支援学校や障がい者施設との連携の充実</p> <p>◆日中活動系事業所の情報提供</p>

【事業の実施状況】			【施策の進捗度】			【今後の方向性】		
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった			1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった			1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止		
令和5年度実績	令和6年度実績	達成状況	実施の進捗度	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
校長会や進路指導担当者会議において、将来の就労のために必要な進路情報を周知し指導を行った。また、支援学校、関係機関、障がい者施設との連携の充実に努めた。	校長会や進路指導担当者会議において、将来の就労のために必要な進路情報を周知し指導を行った。また、支援学校、関係機関、障がい者施設との連携の充実に努めた。	1	1	達成	2	校長会や進路指導担当者会議において、将来の就労のために必要な進路情報を周知し指導を行った。また、支援学校、関係機関、障がい者施設との連携を充実させ各校へ情報提供を行っていく。	指標名：市教育委員会が周知を行った学校数 R8目標：全学校 R5 R6 R7 予定 30校/30校 28校/28校 実績 30校/30校	学校教育室
市、障がい者基幹相談支援センター、障がい者相談支援センターにおいて、日中活動事業所に通所を希望する障がい者に情報提供等を行った。また、就労を希望する場合には、公共職業安定所(ハローワーク)を紹介したり、その他就労に関する様々な相談については、障害者就業・生活支援センターや、障がい者就労支援センターを紹介するなどの支援を行った。さらに、支援学校等から要望があれば、学校での進路懇談会に参加し、個別の情報提供を行った。障がい者基幹相談支援センター、障がい者相談支援センター3ヶ所で相談を受けた人数は、合計562人(実人数)であり、その支援内容と件数は、福祉サービスの利用等に関する支援が2217件(延べ件数)、不安の解消・情緒安定に関する支援が663件(延べ件数)等である。	市、障がい者基幹相談支援センター、障がい者相談支援センターにおいて、日中活動事業所に通所を希望する障がい者に情報提供等を行った。また、就労を希望する場合には、公共職業安定所(ハローワーク)を紹介したり、その他就労に関する様々な相談については、障害者就業・生活支援センターや、障がい者就労支援センターを紹介するなどの支援を行った。さらに、支援学校等から要望があれば、学校での進路懇談会に参加し、個別の情報提供を行った。障がい者基幹相談支援センター、障がい者相談支援センター3ヶ所で相談を受けた人数は、合計572人(実人数)であり、その支援内容と件数は、福祉サービスの利用等に関する支援が2583件(延べ件数)、不安の解消・情緒安定に関する支援が685件(延べ件数)等である。	1	3	達成	2	引き続き、障がい者が日中活動事業所に通所を希望する場合は、支給決定(受給者証発行)を行う。	R8目標：数値化できる目標はありません。 R5 R6 R7 予定 向上 向上 実績 向上	障がい福祉課



事業番号	事業
10	市役所においてインターンシップを受け入れます。 ◆インターンシップ事業 ◆桃山学院大学生インターンシップの受け入れ

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
  2. 実施していない
  3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【事業の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
  2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
  3. 現状維持
  4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
  2. 継続
  3. 改善・見直し
  4. 縮小
  5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	実施の進捗度	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会との連携：1名参加 (社)未来教育推進機構への受託事業：3名参加	大学コンソーシアム大阪との連携：1名参加 (社)未来教育推進機構への受託事業：3名参加	1	3	未達成	3	周知を強化予定	指標名：インターンシップ参加人数 R8目標：5名 R5 R6 R7 予定 5 実績 4	人事課
男女共同参画センターの運営業務を委託する際に桃山学院大学 学生のインターンシップを受け入れることも業務内容に追加したが、今年度はインターンシップの要請依頼がなかったため、実施できなかった。	男女共同参画センターの運営業務を委託する際に桃山学院大学 学生のインターンシップを受け入れることも業務内容に追加したが、今年度はインターンシップの要請依頼がなかったため、実施できなかった。	2	4	未達成	2	令和7年度においても希望があれば、和泉シティプラザ全館で受入調整を行う。	指標名：インターンシップ受け入れの実施(実施：1 未実施：0) R8目標：インターンシップ受け入れの実施 R5 R6 R7 予定 1 実績 0	人権・男女参画室
桃山学院大学からインターンシップの希望がなかったため、実績なし	和泉シティプラザ保健福祉センターに1名受け入れ	1	1	達成	2	継続実施	指標名：受け入れの有無(有→1 無→0) R8目標：受け入れ実施 R5 R6 R7 予定 1 実績 0	生涯学習推進室

施策③ 教職員・保育士等の男女平等意識の向上

事業		事業	
事業番号		事業	
11	<p>教職員や保育士等が固定的な性別役割分担意識に捉われず、男女平等の意識を持って子どもたちを指導できるよう、研修の充実を図ります。</p> <p>◆校内推進体制確立のための校長会での意識づけ</p> <p>◆乳幼児人権教育研究会による研修の実施</p>		

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成度	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
各学校において、ジェンダー平等教育についての研修(職員会議等)の中の伝達、資料の周知を含む)を行った。また、2月には講演会を各管理職及び人権教育担当者監督研修として実施した。	各学校において、ジェンダー平等教育についての研修(職員会議等)の中の伝達、資料の周知を含む)を行った。また、2月には、性の多様性についての研修を各学校の管理職及び担当教員に対して悉皆で実施した。	1	達成	2	教職員が、児童生徒に固定的な性別役割分担意識を植えつけることのないよう、校内環境の整備や、教職員の知識と意識の向上のための校内研修の実施等、校内推進体制を充実させるよう指示する。	指標名:市教育委員会が指示を行った学校数 R8目標:全学校 R7 28校/28校 30校/30校 30校/30校 30校/30校	学校教育室
乳幼児人権教育研究会による研修の実施 土田光子氏「子どもをみる眼について」 SSW社会福祉士黒田尚美氏「子ども虐待の理解と支援」 一般社団法人オアシステラ 寺見陽子氏「子どもの人権について」 と話し、これからの未来を生きる子どもたちへ伝えたい事や保育士に必要なこと、また一人一人の子どもたちに向き合うこと、理解することの大切さを学んだ。	乳幼児人権教育研究会による研修の実施 伊藤 嘉余子氏「子育て家庭への支援の在り方」 梨谷 竜也氏「保護者の背景を知りその対応」 と話し、園の役割として、保護者が孤立しないように気を付け、気になることを保護者と一緒を考えることが保護者への理解につながり、子育て家庭への支援につながっていくことを学んだ。	1	達成	2	保育園、幼稚園の職員が人権に対して正しい意識をもって子どもたちを指導できるように男女平等、また性の多様性に関する研修を行う。より受渡ししやすいようWEB配信など工夫して実施する。	指標名:人権についての研修の実施実施できた→1 実施できなかった→0 R8目標:1 R5 R6 R7 1 1 1 1	こども未来室

事業	
12	<p>小中学校に男女平等教育・人権教育担当者置き、男女平等の視点に立った実践事例研修や男女平等教育の研修を推進します。</p> <p>◆各校に男女平等教育の担当教員の配置</p> <p>◆男女平等教育実践事例や指導事例集(府)を活用した校内研修</p>

事業の実施状況	【事業の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の進捗状況	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
各学校で、人権教育担当教員とは別にジェンダー平等教育の担当教員(1名以上)を配置するよう指示した。	各学校で、人権教育担当教員とは別にジェンダー平等教育の担当教員(1名以上)を配置するよう指示した。	1	達成	2	各校で人権教育担当教員に加え、ジェンダー平等教育担当教員を配置するよう指示する。	指標数:市内小中学校数に対するジェンダー平等教育担当教員の配置校数 R8目標:全学校 予定 30校/30校 実績 30校/30校	学校教育室
ジェンダー平等教育実践事例集(大阪府)を活用した校内研修(実践の紹介や指導内容の工夫や改善等について)の推進を指示した。	ジェンダー平等教育実践事例集(本市)や指導事例集(大阪府)を活用した校内研修(実践の紹介や指導内容の工夫や改善等について)の推進を指示した。	1	達成	2	ジェンダー平等教育実践事例(本市)や指導事例集(大阪府)を活用した校内研修の推進を指示する。	指標数:市内小中学校数に対する男女平等教育に関する研修を行った学校数 R8目標:全学校 予定 30校/30校 実績 30校/30校	学校教育室

事業		事業	
事業番号	事業内容	事業実施状況	事業実施状況
13	セクシュアル・ハラスメント、性犯罪に関する研修並びに今日的課題に於いて研修を実施します。 ◆各校の管理職・担当職員へのセクシュアル・ハラスメント防止や今日的課題に関する研修の実施		
【事業の実施状況】		【今後の進捗度】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持	
		4. 進まなかった	
【今後の方向性】		1. 強化・充実	
		2. 継続	
		3. 改善・見直し	
		4. 縮小	
		5. 廃止	

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課		
・研修動画を作成し、4月に学校の全教職員対象に「ハラスメント防止研修」をオンデマンド配信で実施した。 ・4月に市教委作成の「職場におけるセクシュアル・ハラスメントの防止及び対応に関する指針」等を周知し、ハラスメント防止の意識を高めるよう指示した。	・法務省等の動画を活用し、4月に全教職員対象に「ハラスメント防止研修」をオンデマンド配信で実施した。	1	1	達成	2	5～6月に学校の全教職員を対象に、「学校安全、ハラスメント防止、性暴力等の防止」に関する人権教育研修会をオンデマンド配信において実施する。	指標数：市内小中学校数に対するセクシュアル・ハラスメント防止研修を行った学校数	学校教育室		
							R8目標：全学校			
							R5		R6	R7
							予定 30校/30校		30校/30校	28校/28校
							実績 30校/30校			

施策④ 家庭での男女平等・男女共同参画の推進

事業番号	事業
14	<p>固定的な性別役割分担意識に促されない家庭運営や子育てができるよう、保護者を対象に、男女平等や男女共同参画について学べる家庭教育に関する学習機会を提供します。</p> <p>◆モデル校(園)の実践の発信</p> <p>◆保護者に対し、保育所・幼稚園における男女平等・男女共同参画推進のための保育の取組について積極的に情報提供を実施</p> <p>◆男女共同参画社会づくり講座の実施</p>

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課			
各校のPTAに人権啓発委員会等を組織し、ジェンダー平等や男女共同参画を含めた人権学習(男女が互いを尊重することの大切さ等)に取組み、家庭・地域社会との連携のもとに人権意識の高揚に努めるよう指示した。また、ジェンダー平等教育推進モデル校(和泉中学校区)の取組みを市ホームページに掲載し、すべての人が閲覧できるようにした。	各校のPTAに人権啓発委員会等を組織し、ジェンダー平等や男女共同参画を含めた人権学習(男女が互いを尊重することの大切さ等)に取組み、家庭・地域社会との連携のもとに人権意識の高揚に努めるよう指示した。また、ジェンダー平等教育推進モデル校(南松尾はつが野学園)の取組みを市ホームページに掲載し、すべての人が閲覧できるようにした。	1	1	達成	2	各校のPTAに、人権啓発委員会等を組織し、ジェンダー平等や男女共同参画を含めた人権学習に取り組み、家庭・地域社会との連携のもとに人権意識の高揚に努めるよう指示する。	指標数:市内小中学校で学習会が行われた学校数	学校教育室			
							R8目標:全学校		R5	R6	R7
							予定		30校/30校	30校/30校	28校/28校
							実績		30校/30校	30校/30校	
送迎時や保育参観の時などの機会をとらえて固定的な役割分担意識にとらわれない家庭運営や子育てについて話をする機会を作った。また園だより、クラスだより、絵本紹介などを通して取り組みを伝えることができた。	送迎時や保育参観の時などの機会をとらえて固定的な役割分担意識にとらわれない家庭運営や子育てについて話をする機会を作った。また、園だより、クラスだより、絵本紹介などを通して取り組みを伝えた。	1	3	達成	2	保育園・幼稚園において男女平等、男女共同参画推進のための取り組みや指導していく方向性について機会をとらえて、その都度保護者に情報提供し啓発を行う。	指標名:男女共同参画推進について保育の取組内容の情報提供情報提供をするー1 情報提供できなかったー0	こども未来室			
							R8目標:1		R5	R6	R7
							予定		1	1	1
							実績		1	1	

①秋の子育て応援セミナー「和泉の野菜いっぱい！パパと子どものお弁当作り教室」 開催日：10月14日（土） 参加人数：13人/定員：18人 ②冬の子育て応援セミナー「親子で楽しくワークショップ 生活にかかのお金ってなんだろう？」 開催日：2月10日（土） 参加人数：12人/定員：32人	①夏の子育て応援セミナー「子育てのこと、語ってみませんか」 開催日：令和6年6月30日（日） 参加人数：3人/定員：20人 ②冬の子育て応援セミナー「子どもも大人もお金について一緒に考えよう！」 開催日：令和7年1月12日（日） 参加人数：2人/定員：16人 ③大阪公立大学IRISの親子理科実験教室 魔法の色変え実験 色が変わるきれいなお花を作ろう！ 開催日：令和6年12月14日（土） 参加人数：26人/定員20人	1	3	未達成	3	参加率が向上するよう内容を見直し、引き続き子育て応援講座や子どもサイエンスキャンパスで学習機会を提供する。	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% R5 R6 R7 100% 100% 実績 75.0% 55.0%	人権・男女 参画室
---	--	---	---	-----	---	---	--	--------------

事業 番号	事業 名
15	家庭教育における悩み・問題について、男女平等・男女共同参画の視点をもちつつ、解決に導く「教育相談」を充実します。 ◆スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの活用

【事業の実施状況】 1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	【今後の進捗度】 1. 進んだ（大きな成果） 2. やや進んだ（改善・見直しの余地あり） 3. 現状維持 4. 進まなかった	【今後の方向性】 1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止
--	--	--

令和5年度実績	令和6年度実績	事業 実績 状況	施策 の進 捗度	達成 率	今後 の方 向性	令和7年度事業予定と 今後の対応	活動指標	担当課
家庭教育での悩み・問題についての相談に対し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを活用し、子育て支援室や子ども家庭センターと連携して必要な支援を行った。スクールカウンセラーは、小学校全20校、中学校全9校及び義務教育学校1校に配置している。小学校での相談人数は3116人、中学校での相談人数は3285人である。スクールソーシャルワーカーは、6名を拠点校に配置し、様々な事業に初期段階から関わり、早期対応を充実させるとともに、チーフスクールソーシャルワーカー及び学校教育実習生の社会福祉士が各ワーカークの管理・統括をし、支援体制の充実を図った。	家庭教育での悩み・問題についての相談に対し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを活用し、子育て支援室や子ども家庭センターと連携して必要な支援を行った。スクールカウンセラーは、小学校全20校、中学校全9校及び義務教育学校1校に配置している。小学校での相談人数は3116人、中学校での相談人数は3288人である。スクールソーシャルワーカーは、6名を拠点校に配置し、様々な事業に初期段階から関わり、早期対応を充実させるとともに、チーフスクールソーシャルワーカー及び学校教育実習生の社会福祉士が各ワーカークの管理・統括をし、支援体制の充実を図った。	1	1	達成	2	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの活動を充実させ、子育て支援室や子ども家庭センターと連携して必要な支援を行う。	指標名：スクールソーシャルワーカーとスクールカウンセラーが共に配置されている学校 R8目標：10校 R5 R6 R7 9校 10校 実績 9校 10校	学校教育 室

施策の方向(2)地域における男女平等学習の推進  
 施策⑤ 多様な選択を可能にする学習機会の提供

事業	
16	<p>地域において男女平等・男女共同参画の考え方が定着するように、研修会、学習会等を企画・実施します。</p> <p>◆男女共同参画社会づくり講座の実施 ◆校区別人権研修会 ◆市民カレッジ(指定管理業者が実施)</p> <p>◆成人教室(琴、茶道、筆道) ◆青少年男女共同参画事業 ◆出前講座</p>

事業の実施状況	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の実施状況	達成の進捗度	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
男女共同参画の視点で社会のさまざまな課題やトピックスについて、テーマ別で講師をお迎えし、地域や職場等、あらゆる場面に参画できるリーダー的役割を担い、社会のニーズに応じたさまざまな課題解決につながる人材育成を目的として、和泉市男女共同参画推進市民実行委員会とモアいすみの共催で下記の内容で実施 『Go To モアいすみ 2023』覗いてみよう！身近な問題・知らない世界！(連続5回)』 開催日：①12月5日(火)、②12月12日(火)、③12月21日(木)、④1月9日(火)、⑤1月23日(火) 参加人数／申込人数①24人/26人②26人/27人③16人/23人④22人/24人⑤23人/26人 延べ参加人数111人	男女共同参画の視点で社会のさまざまな課題やトピックスについて、テーマ別で講師をお迎えし、地域や職場等、あらゆる場面に参画できるリーダー的役割を担い、社会のニーズに応じたさまざまな課題解決につながる人材育成を目的として、和泉市男女共同参画推進市民実行委員会とモアいすみの共催で下記の内容で実施 『Go To モアいすみ 2025』覗いてみよう！身近な問題・知らない世界！(連続5回)』 開催日、参加人数／申込人数： ①1月11日(土) 21人/20人 ②1月18日(土) 15人/20人 ③1月25日(土) 31人/20人 ④2月1日(土) 24人/20人 ⑤2月8日(土) 23人/20人 延べ参加人数114人	1	2	2	和泉市男女共同参画推進市民実行委員会(平成29年4月設置)とともに地域のニーズにあわせ男女共同参画社会づくり講座「モアいすみ塾」を開催する。	指標数：定員に対する参加率 R8目標：100% R5 R6 R7 予定 100% 100% 100% 実績 111% 114%	人権・男女参画室
市民の人権意識の高揚を図り、お互いの人権を尊重しあう人権文化豊かなまちづくりを推進するため、校区人権協が自主的に人権研修会を実施。令和5年度は21校区中16校区が実施。	市民の人権意識の高揚を図り、お互いの人権を尊重しあう人権文化豊かなまちづくりを推進するため、校区人権協が自主的に人権研修会を実施。令和6年度は21校区中14校区が研修会を、2校区が性的マイノリティやインターネット人権課題などを含む啓発用広報物や人権啓発物品を配布し啓発を行った。	1	3	3	活用校区が減少傾向であり、地域の担い手についても高齢化・減少していることから、令和7年度より助成金を廃止し市が人権研修会を開催する。市内を4つの地域に区分し、1年間で2つの地域、2年間で4つの地域で開催する。令和7年度については、人権文化センターと和泉コミュニケーションセンターを予定。	指標名：各校区の人権研修の実施(実施：1未実施：0) R8目標：各校区への人権啓発 R5 R6 R7 予定 1 1 1 実績 1 1	人権・男女参画室

平成28年度に開学した市民大学は、8年目の開講となり、引き続きまちづくり学部と教養学部を設置した。まちづくり学部には29人、教養学部には537人の申込があった。教養学部は前後期各6講座を実施し、歴史や相統、源氏物語など専門的な分野を楽しく、分かりやすく学び、自らの知識を広げる講座を展開した。	平成28年度に開学した市民大学は、9年目の開講となり、引き続きまちづくり学部と教養学部を設置した。まちづくり学部には24人、教養学部には812人の申込があった。教養学部は前後期各6講座を実施し、歴史や音楽、源氏物語など専門的な分野を楽しく、分かりやすく学び、自らの知識を広げる講座を展開した。	1	3	未達成	2	実施継続	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% R5 80% 100% 70% 実績	生涯学習推進室
成人教室(琴、茶道、華道)を開講。市民の生涯学習の推進に努めた。 琴：女性6人、男性0人 茶道：女性15人、男性2人 華道：女性18、男性0人	成人教室(琴、茶道、華道)を開講。市民の生涯学習の推進に努めた。 琴：女性5人、男性0人 茶道：女性17人、男性2人 華道：女性20、男性2人	1	3	未達成	2	実施継続	指標名：定員に対する参加率 R8目標：80% R5 70% 60% 実績	生涯学習推進室
楽しく手軽にでき、性別に関わりなく自身の個性と能力が発揮できるスポーツ(ニュースポーツ)としてボケットボール、スポーツ輪投げ等の遊びを夏のユースゼネレーションで実施。また、冬のユースゼネレーションではニュースポーツあそび(ヒロポロ)を実施した。	楽しく手軽にでき、性別に関わりなく自身の個性と能力が発揮できるスポーツ(ニュースポーツ)としてボッチャや夏のユースゼネレーションで実施。冬のユースゼネレーションではピロポロを実施。また、ボケットボール・マグダーツ・スポーツわなげをふれあいサタデーで実施しました。	1	3	未達成	2	社会全体として男女共同参画社会への取り組みが進められているなか、男女の分け隔てなく個性と能力を発揮できる多様性のある講座として、ニュースポーツ遊び(フロッカー、どっとボール等)を実施予定。	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% R5 100% 77% 実績	生涯学習推進室
1件 ・4月5日「和泉市のことを知ろう！」	1件 ・9月25日「和泉市のことを知ろう！」	1	3	達成	2	依頼に応じて実施する予定	指標名：出前講座実施数 R8目標：1回 R5 1回 1回 1回 実績	広報・協働推進室



事業	
17	地域において男女平等・男女共同参画の考え方が定着するように、研修会、学習会等を企画・実施します。 ◆広報紙「みずみず」やホームページ等での周知の充実 ◆シティブラザ通信の発行、モアみずみず通信、広報みずみずやHPでの周知の充実 ◆市政情報発信事業

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった		1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
親学習講座など、男女に関わらず参加してもらいたいイベントのチラシを各種掲示板やチラシBOXに配置した。	親学習講座など、男女に関わらず参加してもらいたいイベントのチラシを各種掲示板やチラシBOXに配置した。	1	2	達成	2	実施継続	指標名:実施の有無 (有→1 無→0) R8目標:実施する R5 R6 R7 予定 1 1 1 実績 1 1	生涯学習推進室
・モアみずみず通信、広報みずみず、和泉シティブラザ通信、HP、いずみメールでイベントや講座の情報を提供を行った。 ・講座のチラシ・ポスターを関係施設に配架した。モアみずみずフォーラムや男女共同参画週間事業については、LINEやFacebookを使用して周知した。 ・他部署がイベント等開催時にチラシの配布協力依頼を行い連携し、周知に努めた。	・モアみずみず通信、広報みずみず、和泉シティブラザ通信、HP、いずみメールでイベントや講座の情報を提供を行った。 ・講座のチラシ・ポスターを関係施設に配架した。モアみずみずフォーラムや男女共同参画週間事業については、LINEやFacebookを使用して周知した。 ・他部署がイベント等開催時にチラシの配布協力依頼を行い連携し、周知に努めた。	1	3	達成	2	今後も引き続き広く市民に情報提供を行う。情報提供の手法について検討し、より一層の周知を図る。	指標名:イベントや講座情報の提供の実施(実施:1 未実施:0) R8目標:実施する R5 R6 R7 予定 1 1 1 実績 1 1	人権・男女参画室
市の施策やイベント、講座などの情報を広報みずみずを通じて全戸配布するとともに、ホームページやTwitter・Facebook・LINE@・いずみメールでも情報を配信しSNS関係の情報発信を行った。	市の施策やイベント、講座などの情報を広報みずみずを通じて全戸配布するとともに、ホームページやTwitter・Facebook・LINE@・いずみメールでも情報を配信しSNS関係の情報発信を行った。	1	3	未達成	2	引き続き広報紙や他の媒体での情報発信を行う。	指標名:いずみメール登録者数 R8目標:12,000人 R5 R6 R7 予定 12,000人 12,000人 12,000人 実績 11,581人 11,682人	広報・協働推進室

事業	
18	生涯を通じた経済的自立の観点からの消費者行政を充実します。 ◆消費者生活啓発出前講座 ◆消費者月間事業

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
スマホやパソコンの普及によるデジタル社会に対し、被害の未然防止と自立した消費者を育成するため、地域住民向け(1回)、小・中学生向け(12回)、大学生向け(1回)、障がい者向け(2回)、高齢者向け(6回)、PTA(1回)の出前講座を23回(参加者3668人)実施した。(令和6年3月末時点)	スマホやパソコンの普及によるデジタル社会に対し、被害の未然防止と自立した消費者を育成するため、地域住民向け(1回)、小・中学生向け(18回)、障がい者向け(1回)、高齢者向け(6回)の出前講座を26回(参加者2063人)実施した。(令和7年3月末時点、延べ回数)	1	3	達成	2	出前講座の内容について、悪質商法だけでなく、学生や障がい者向けのお金とスマホについての出前講座が増加している。引き続き、教育機関と連携した出前講座を行うとともに、高齢者等の地域住民向けへ出前講座の開催、啓発に努める。	指標名：出前講座開催回数 R8目標：20回 R5 R6 R7 予定 17回 20回 20回 実績 23回 26回	くらしサポート課
5月の消費者月間において、市公式SNS等を活用し、啓発活動を行った。	5月の消費者月間において、市公式SNS等を活用し、啓発活動を行った。	1	3	達成	2	市公式SNS等やデジタルサイネージを活用し、市民への周知、情報提供を行い、啓発活動に努める。	指標名：指標名：市公式SNS等の活用による市民への周知活動(実施：1、未実施：0) R8目標：1 R5 R6 R7 予定 1 1 1 実績 1 1	くらしサポート課

施策⑥ 女性の意思決定の場への参画に向けての人材育成の充実

事業番号	事業
19	<p>女性のチャレンジを支援するための情報提供や各種講座を実施します。</p> <p>◆和泉市男女共同参画センターの図書コーナーの充実</p>

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
図書コーナー利用状況 ①登録者数: 27人(累計880人) ②利用者数: 図書74人、ビデオ112人、計286人 ③利用冊数: 図書276冊、ビデオ201本、計477 再就職チャレンジ支援講座 ・20・30・40代女性のための「お仕事」応援セミナー(全3回) 定員20人/申込者23人/参加者延べ17人 ・40・50代女性のための「お仕事」応援セミナー(全2回) 定員20人/申込者29人/参加者延べ25人	図書コーナー利用状況 ①登録者数: 32人(累計912人) ②利用者数: 図書290人、ビデオ75人、計365人 ③利用冊数: 図書465冊、ビデオ154本、計619 再就職チャレンジ支援講座 ・40・50・60代女性のための「お仕事」応援セミナー(全2回) 定員各20人/申込者延67人/参加者延41人 ・女性のための「お仕事」応援セミナー(全3回) 定員各20人/申込者延26人/参加者延14人	1	2	達成	2	図書・DVD(就労・女性のエンパワ等)の増加に努める。 女性のチャレンジを支援するための講座の実施。	指標名: 図書コーナーの年間貸出冊数 R8目標: 600冊 R5 R6 R7 550冊 600冊 619冊	人権・男 女参画室

事業番号	事業
20	<p>「モアいずみフォーラム」の企画・運営等を通して女性のエンパワメントを支援します。</p> <p>◆「モアいずみフォーラム」の開催</p>

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
<p>市民と協働のもと、男女共同参画社会づくりの認識と理解を深めるための啓発イベントとして「モアいずみ20周年記念フェスタ」を実施した。</p> <p>テーマ「和泉市男女共同参画センター モアいずみの20周年記念行事として、モアいずみの登録団体が日頃の活動の成果を発表し、モアいずみの周知をはかる。」</p> <p>実施団体：19団体            開催日：令和6年3月2日(土)            会場：和泉シティプラザ南棟3階しそビジョンホール            会場参加者：165人</p>	<p>市民と協働のもと、男女共同参画社会づくりの認識と理解を深めるための啓発イベントとして「モアいずみフォーラム」を実施した。会場およびオンデマンド配信で実施。</p> <p>テーマ「作家玉岡かおるが語る時代を輝かせた さきがけの女性たち」</p> <p>講師：玉岡 かおる(作家)            開催日：令和7年3月1日(土)            会場：和泉シティプラザ南棟3階しそビジョンホール            オンデマンド：3月15日(土)～30日(日)            申込人数：38人(視聴回数67回)</p>	1	2	達成	2	和泉市男女共同参画推進市民実行委員(平成29年4月設置)と、モアいずみフォーラムの企画・運営を協同で行うことにより、女性のエンパワメントにつなげる。	指標名：「モアいずみフォーラム」参加率 R8目標：100% R5 R6 R7 予定 100% 実績 100% 255%	人権・男 女参画室

事業番号	事業
21	モアいずみ通信やホームページ、さらには「いきいきライフ講座、いずみワクワク講座の開催

【事業の実施状況】  
 1. 実施した  
 2. 実施していない  
 3. 予定はしていたが、実施できなかった

【施策の進捗度】  
 1. 進んだ(大きな成果)  
 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)  
 3. 現状維持  
 4. 進まなかった

【今後の方向性】  
 1. 強化・充実  
 2. 継続  
 3. 改善・見直し  
 4. 縮小  
 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成度	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
<p>【いきいきライフ講座】  「人生100年時代の終活を考える～自分らしく生きるために～」  開催日:11月15日(水)参加人数:33人/定員30人  【いずみワクワク講座】  コミュニケーションアップ～ねぎらいの魔法を体験しよう！～  開催日:10月11日(水)参加人数:14人/定員20人  ②人間関係が上手い「ねぎらい」の魔法  開催日:10月18日(水)参加人数:15人/定員20人</p>	<p>【いきいきライフ講座】  私たちの生活に役立つ法律講座  開催日:11月14日(木)参加人数:15人/定員30人  【いずみワクワク講座】  夢を叶える魔法の質問とビジョンマップ作り  開催日:2月12日(水)参加人数:8人/定員16人</p>	1	3	2	<p>活躍している女性の生き方を学び、自分の生き方を深めることを目的として講座を開催しロールモデルとして紹介する。  様々な分野で活躍する女性を、市民講師として講座を開催する。</p>	<p>指標名:各講座の定員に対する参加率</p> <p>R8目標:100%</p> <p>R5 R6 R7</p> <p>予定 100% 100% 100%</p> <p>実績 88.6% 50.0%</p>	<p>人権・男 女 参画室</p>

施策の方向(3)男性にとっての男女共同参画の推進

施策⑦ 家庭・地域への男性の参加・参画の推進

事業		事業
22	男性が仕事中心の生き方を振り返り、家庭や地域に参画するきっかけづくりとして、学習や交流機会の充実を図ります。 ◆「親子学習講座」◆エンゼルハウス運営事業 ◆「子育て応援講座」「男性学習講座」の開催	

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成度	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
親子学習講座実績:第1回-3人、第2回-8人、第3回-10人、第4回-11人、第5回-15人、第6回-3人、第7回-6人、第8回-21人、第9回-12人、第10回-7人、第11回-25人、第12回-6人	親子学習講座実績:第1回-7人、第2回-9人、第3回-11人、第4回-24人、第5回-26人、第6回-13人、第7回-9人、第8回-20人、第9回-24人、第10回-10人、第11回-9人、第12回-17人		1	2	令和6年度と同様に、年12回実施	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% R5 R6 R7 予定 50% 実績 80%	生涯学習推進室
エンゼルハウスでの親学習を通じて、父親の子育て参加を促進し、家族で参加する「Family day」及び「お父さんデー」毎月1回実施。 市内にエンゼルハウス4ヶ所を設置し、運営。 【年間エンゼルハウス参加人数】 ・鶴山台:4,906名・府中:7,947名 ・和泉中央:7,254名・青葉台9,873名	エンゼルハウスでの親学習を通じて、父親の子育て参加を促進し、家族で参加する「Family day」及び「お父さんデー」毎月1回実施。 市内にエンゼルハウス4ヶ所を設置し、運営。 【年間エンゼルハウス参加人数】 ・鶴山台:4,786名・府中:6,576名 ・和泉中央:10,049名・青葉台10,796名		1	3	子育て親子の交流会や集いの場の提供、子育てに関する相談・援助の実施、子育て情報の提供など、今後もし引き継ぎ地域で安心して子育てができるよう支援体制を図る。	指標名:地域子育て支援事業の利用者数 R8目標:27,000人 R5 R6 R7 予定 27,000人 実績 31,800人 29,980人 32,207人	子育て支援室

	半日保育参加や保育参観の実施、運動会、発表会、送迎時などに父親へも積極的に子どもの様子や子育てについての話をし、園と共に子育てができるようにしている。	半日保育参加や保育参観は日程を複数日設けて実施し、運動会・発表会、送迎時などでは父親にも積極的に子どもの様子や子育てについての話をするなど、共に子どもの成長を喜ぶ機会をもった。	1	3	達成	2	保育士として半日保育に参加してもらう行事では1～2週間の日程を設け、保護者が参加しやすいように実施する。子どもたちの保育に関わってもらう事の必要性を母親だけでなく父親にも参観や送迎等で話をしていく。	指標名：行事、参観の日程や内容の工夫 工夫をした→1 工夫できなかった→0	子ども未入室
	【子育て応援講座】 ①秋の子育て応援セミナー「和泉の野菜いっぱい！パパと子どものお弁当作り教室」 開催日：10月14日（土） 参加人数：13人/定員：18人 ②冬の子育て応援セミナー「親子で楽しくワークショップ 生活にかかると金ってなんだろう？」 開催日：2月10日（土） 参加人数：12人/定員：32人 ③大阪公立大学IRISの親子理科実験教室 なぜ？どうして？米の不思議 キラキラ万華鏡を作ろう！ 開催日：12月16日（土）参加人数：18人/定員20人 【男性学講座】定年男性応援セミナー 人生の新たなステージで役立つコミュニケーション術 開催日：6月3日（土）参加人数：11人/定員20人	【子育て応援講座】 ①夏の子育て応援セミナー「子育てのこと、話してみませんか」 開催日：令和6年6月30日（日） 参加人数：3人/定員：20人 ②冬の子育て応援セミナー「子どもと大人もお金について一緒に考えよう！」 開催日：令和7年1月12日（日） 参加人数：2人/定員：16人 ③大阪公立大学IRISの親子理科実験教室 魔法の色変え実験 色が変わるきれいなお花を作ろう！ 開催日：令和6年12月14日（土） 参加人数：26人/定員20人 ④親子で手づくりおもちゃを楽しもう！～空き箱を使って貯金箱を作ろう～ 開催日：令和6年8月10日（土） 参加人数：11組24人/定員12組24人 ⑤親子でパパと一緒にハズボム作り講座 開催日：令和7年1月26日（日） 参加人数：11組29人/定員12組24人	1	3	未達成	2	引き継ぎ男性が積極的な家庭生活に参画するよう実践的な講座を企画する。	指標数：各講座の定員に対する参加率	人権・男女参画室

事業番号	事業
23	男性の意識改革や生活自立のための実践的な家事講座等を実施します。
◆男性学講座	

【事業の実施状況】	【実施の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	実施の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
【男性学講座】 定年男性応援セミナー 人生の新たなステージで役立つコミュニケーション術 開催日：6月3日(土) 参加人数11人/定員20人	【男性学講座】 男性×ライフスタイル ～アメリカ人講師に学ぶ毎日をイキイキ働きワクワク楽しく過ごすコツ！～ 開催日：3月15日(土) 参加人数：18人/定員20人	1	2	未達成	2	引き続き男性が積極的な家庭生活に参画するよう実践的な講座を企画する。	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% R5 R6 R7 予定 100% 実績 55% 100% 90%	人権・男女参画室



事業番号	事業
24	<p>「何について(男女平等に関する課題)」「誰に向かって(例えば「男性に」等、対象者を絞り込む)」「どんな方法で(広報紙、ホームページ、講演会、「男女共同参画週間」「人権週間」の時に、等)」を的確に判断し、体系的、段階的に市民への啓発活動を進めます。</p> <p>◆市政情報発信事業 ◆「男女共同参画週間事業(ミニフォーラム)」「女と男のフォーラム」</p> <p>◆男女共同参画週間等に合わせた資料展示 ◆市子ども会育成連絡協議会や青少年問題協議会への啓発紙の配布</p> <p>◆男女共同参画週間に関する資料展示 ◆男女平等の意識を育む</p> <p>◆中学校区における人権研修会や講演会等の地域への啓発活動の実施 ◆広報・ホームページ</p>

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
市の施策やイベント、講座などの情報を広報いずみを通じて全戸配布するとともに、ホームページやTwitter・Facebook・LINE@・いずみメールでも情報を配信しSNS関係の情報発信を行った。	市の施策やイベント、講座などの情報を広報いずみを通じて全戸配布するとともに、ホームページやX(旧Twitter)・Facebook・LINE@・いずみメールでも情報を配信しSNS関係の情報発信を行った。	1	3	達成	2	引き継ぎ広報紙や他の媒体での情報発信を行う。	指標名:情報発信の有無(有:1、無:0) R8目標:適切な情報発信 R5 R6 R7 予定 1 1 1 実績 1 1	広報・協働推進室
①男女共同参画週間事業(ミニフォーラム) 開催日:6月24日(土) 内容:映画「彼らが本気で編むときは、」 参加人数:186人/定員600人 ②モアいずみフォーラム 開催日:3月2日(土) 「モアいずみ20周年記念フェスタ」 開催場所:和泉シティプラザ南棟3階レセプションホール 発表団体:19団体 会場参加者:165人	①男女共同参画週間事業(ミニフォーラム) 開催日:6月24日(土) 内容:映画「Ooda コーダ あいのうた」 参加人数:244人/定員600人 ②モアいずみフォーラム テーマ「作家玉岡かおるが語る時代を輝かせた さきがけの女性たち」 講師:玉岡 かおる(作家) 開催日:令和7年3月1日(土) 会場:和泉シティプラザ南棟3階レセプションホール 会場参加者:153人/60人定員 オンデマンド:3月15日(土)~30日(日) 申込人数:38人(視聴回数67回)	1	3	未達成	2	①男女共同参画週間事業(ミニフォーラム)や②モアいずみフォーラムを開催し、固定的な性別役割分担意識を解消するため、市民への啓発活動を行う。	指標名:「モアいずみフォーラム」「男女共同参画週間事業」の定員に対する参加率 R8目標:100% R5 R6 R7 予定 100% 100% 100% 実績 33.1% 60.0%	人権・男女参画室

	①ミニフォーラムの映画上映前にモアいずみやモアいずみ登録団体の紹介をするパワーポイントを上映 ②モアいずみフェスタにて、登録団体が活動を紹介するパネル展示等を行った。	①広報で男女協同参画週間の啓発を実施。ホームページでも啓発した。 ②ミニフォーラムの映画上映前にモアいずみやモアいずみ登録団体の紹介をするパワーポイントを上映。モアいずみフォーラムでは会場の入口付近で登録団体を紹介するパネル展示を行った。	1	3	達成	2	・男女共同参画センター図書コーナーで男女共同参画週間に合わせた資料展示を行う。 ・男女共同参画週間について広報・ホームページ等で啓発する。	指標名：男女共同参画週間等の周知(実施：1 未実施：0)				人権・男女参画室
			R8目標：男女共同参画週間等の周知									
				R5	R6	R7						
			予定	1	1	1						
			実績	1	1							
	毎年「モアいずみフォーラム」について、各種団体へ情報提供を行っているが、人権・男女参画室からの依頼が無かった。	毎年「モアいずみフォーラム」について、各種団体へ情報提供を行っているが、人権・男女参画室からの依頼が無かった。	3	3	未達成	1	実施継続	指標名：実施の有無（有→1 無→0）				生涯学習推進室
			R8目標：実施する									
				R5	R6	R7						
			予定	1	1	1						
			実績	0	0							
	シティプラザ図書館及び和泉図書館、北部リージョンセンター図書室において、男女共同参画週間中、コーナーを設け展示を行った。読みやすそうな資料から、さらに理解を深める内容の資料まで幅広く展示を行った。	シティプラザ図書館及び和泉図書館、北部リージョンセンター図書室において、男女共同参画週間中、コーナーを設け展示を行った。読みやすそうな資料から、さらに理解を深める内容の資料まで幅広く展示を行った。	1	3	達成	2	いずれかの図書館で、男女共同参画週間中、コーナーを設け展示を行う。	指標名：実施の有無（有→1 無→0）				生涯学習推進室
			R8目標：実施する									
				R5	R6	R7						
			予定	1	1	1						
			実績	1	1							

男性保育士が保育をしたり家庭育児を担当したり、父親の育児参加を呼びかけることで市民に対する性別役割分担意識を解消するための働きかけなどとなっていると考える。また、広報紙やホームページ、講演会などの情報を常に保育者が認識し、機会をとらえて保護者に向けて啓発活動を行った。保育内容を伝えるときにも男女平等の意識をもって保護者対応をすることを心掛けた。	1	3	達成	2	固定的な性別役割分担意識を取り除き、男女平等意識を取り入れた保育を確立する。保育内容などを通じて送迎時に保護者に周知することで保護者の男女平等意識を高める。	指標名：保護者に向けて啓発活動を行う。 啓発活動ができた→1   できなかった→0			こども未来室
						R8 目標：1			
						R5	R6	R7	
						予定	1	1	
男性保育士が保育をしたり家庭育児を担当したり、父親の育児参加を呼びかけることで市民に対する性別役割分担意識を解消するための働きかけなどとなっていると考える。また、広報紙やホームページ、講演会などの情報を常に保育者が認識し、機会をとらえて保護者に向けて啓発活動を行った。保育内容を伝えるときにも男女平等の意識をもって保護者対応をすることを心掛けた。	1	1	達成	2	地域においてジェンダー平等・男女共同参画の考え方が定着するよう、各校PTAの人権啓発活動（性教育について等）を実施するよう指示した。	指標名：市教育委員会が指示を行った学校数			学校教育室
						R8目標：全学校			
						R5	R6	R7	
						予定	30校/30校	30校/30校	
男性保育士が保育をしたり家庭育児を担当したり、父親の育児参加を呼びかけることで市民に対する性別役割分担意識を解消するための働きかけなどとなっていると考える。また、広報紙やホームページ、講演会などの情報を常に保育者が認識し、機会をとらえて保護者に向けて啓発活動を行った。保育内容を伝えるときにも男女平等の意識をもって保護者対応をすることを心掛けた。	1	1	達成	2	高齢介護室のイベント・講座・高齢者福祉サービスなどの情報を広報いずみやホームページで人権に関することや男女共同参画について視点を合った適切な表現であるか文言に注意し、作成発信を行った。	指標名：広報いずみへの掲載			高齢介護室
						R8目標：年1件			
						R5	R6	R7	
						予定	1件	1件	
男性保育士が保育をしたり家庭育児を担当したり、父親の育児参加を呼びかけることで市民に対する性別役割分担意識を解消するための働きかけなどとなっていると考える。また、広報紙やホームページ、講演会などの情報を常に保育者が認識し、機会をとらえて保護者に向けて啓発活動を行った。保育内容を伝えるときにも男女平等の意識をもって保護者対応をすることを心掛けた。	1	1	達成	2	高齢介護室のイベント・講座・高齢者福祉サービスなどの情報を広報いずみやホームページで人権に関することや男女共同参画について視点を合った適切な表現であるか文言に注意し、作成発信を行った。	指標名：広報いずみへの掲載			高齢介護室
						R8目標：年1件			
						R5	R6	R7	
						予定	1件	1件	

事業番号	事業
25	地域活動において、男女共同参画社会の理解を深めるための出前講座等の内容の充実と広報の強化を図ります。 ◆出前講座での広報の工夫 ◆男女共同参画推進事業(オアシス)助成金事業の実施

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
  2. 実施していない
  3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
  2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
  3. 現状維持
  4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
  2. 継続
  3. 改善・見直し
  4. 縮小
  5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
窓口やホームページ等において、出前講座の募集を行った。 令和5年度出前講座件数 59件	窓口やホームページ等において、出前講座の募集を行った。 令和6年度出前講座件数 66件	1	2	達成	継続実施	指標名: 実施の有無(有→1 無→0) R8目標: 実施する R5 R6 R7 予定 1 実績 1	生涯学習推進室
令和5年度男女共同参画推進事業(オアシス)助成金交付事業 ①和泉ここあり「労協法で新しい働き方～女性視点で思いを形にしよう～」 ②いこいの家 英「男性の家事への参画支援事業～男性もできる育児と家事～」 ③阿部浩二ギター・ウクレレ教室「音楽バンドしませんか？」 ④いずみヒューマンネット「男性のための土鍋とフライパンを使った自己完結型料理教室」 ⑤ことわ会「お零三味体験会～男女共同参画による筆音が響く町づくり」 ⑥ローズウッドー「パパとイタリヤ料理に初挑戦！・アロマヨガ初体験しませんか？」	令和6年度男女共同参画推進事業(オアシス)助成金交付団体 ①和泉地名スポット名所巡り製本 ②わたしたちのワークライフインテグレーションに向けて(1)やわらかな光りと香りを楽しむアロマキャンドル(2)スイーツ心理学チャョコレートづくり	1	4	未達成	周知方法を工夫し、男女共同参画社会づくりの推進のために、市民団体等が自主的に行う活動に対して、助成を行う。	指標名: 助成金事業応募団体数 R8目標: 15団体 R5 R6 R7 予定 10団体 実績 6団体	人権・男女参画室

事業番号	事業
26	男女共同参画社会づくりのために啓発冊子を定期的に発行します。 ◆啓発冊子作成業務

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成度	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
SDGs目標を盛り込んだ和泉市男女共同参画カレンダーを作成し、市内関連施設や他市女性関連施設に送付し、令和6年1月号広報いずみにて全戸配布(全戸配布部数 73,000部)を行い啓発を行った。 (冊子内容) 3すべての人に健康と福祉を、4質の高い教育を、5ジェンダー平等の実現、12つくる責任つかう責任みんなに、15陸の豊かさを守ろう、17パートナーシップで目標を達成しよう。相談窓口案内(DV、モアいずみ(男女共同参画センター)施設案内、DV及び女性総合相談、セクシュアル・マイノリティ相談等)	下記内容を盛り込んだ和泉市男女共同参画カレンダーを作成し、市内関連施設や他市女性関連施設に送付し、令和7年1月号広報いずみにて全戸配布(全戸配布部数 70,000部)を行い啓発を行った。 (冊子内容) 記念日から考える男女共同参画と時代を切り拓いた女性 婦人参政権「市川房枝」女性初の裁判所長「三淵嘉子」男女雇用機会均等法の成立に奔走した「赤松良子」、相談窓口案内(DV、モアいずみ(男女共同参画センター)施設案内、DV及び女性総合相談、セクシュアル・マイノリティ相談等)	1	3	2	広く市民に対して、男女共同参画に対する基本的な認識と理解を深め、男女共同参画社会の実現が自身の問題であることを啓発し、男女がともに尊重し合いいきいきと輝いていくことのできる男女共同参画社会を形成することを目的として、啓発用冊子を作成し、令和8年1月号広報いずみにて全戸配布する。	指標名:啓発物品の配布(実施:1 未実施:0) R8目標:男女共同参画への認識、理解 R5 R6 R7 1 1 実績 1 1	人権・男女参画室

事業番号	事業
27	市民との協働のもと、男女共同参画社会づくりの認識と理解を深めるための啓発イベントを定期的に開催します。 ◆「女と男のフォーラム」「男女共同参画週間事業ミニフォーラム」の開催

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成度	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
①男女共同参画週間事業(ミニフォーラム) 開催日:6月24日(土) 内容:映画「彼らが本気で編むときは、」 参加人数:186人/定員600人 ②モアいずみフォーラム 「モアいずみ20周年記念フェスタ」 開催日:3月2日(土) 開催場所:和泉シティプラザ南棟3階レセプションホール 発表団体:19団体 会場参加者:165人	①男女共同参画週間事業(ミニフォーラム) 開催日:6月24日(土) 内容:映画「Coda コーダ あいのうた」 参加人数:244人/定員600人 ②モアいずみフォーラム テーマ「作家玉岡かおるが語る時代を輝かせた さきがけの女性たち」 講師:玉岡 かおる(作家) 開催日:令和7年3月1日(土) 会場:和泉シティプラザ南棟3階レセプションホール 会場参加者:153人/60人定員 オンライン参加者:3月15日(土)~30日(日) 申込人数:38人(視聴回数67回)	1	3	2	①男女共同参画週間事業(ミニフォーラム)や②モアいずみフォーラムを開催し、固定的な性別役割分担意識を解消するため、市民への啓発活動を行う。	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% R5 R6 R7 100% 100% 実績 33.1% 60.0%	人権・男女参画室

施策⑨ 市職員の男女平等・男女共同参画意識の向上

事業概要		事業	
28	市職員や連携機関の職員等に対して男女共同参画に関する研修等を充実します。 ◆男女共同参画研修 ◆男女共同参画施策推進員の研修の実施 ◆留守家庭児童会指導員研修の実施		

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		2. 継続	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		3. 改善・見直し	
		4. 進まなかった		4. 縮小	
				5. 廃止	

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成度の進捗	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
新規採用職員に対して、男女共同参画についての研修を実施した。 実施日：令和6年2月15日 研修内容：「多文化共生について」 新規採用職員44人中36人参加(休職者除く)	新規採用職員に対して、男女共同参画についての研修を実施した。 令和6年度人権職場推進員及び男女共同参画施策推進員研修会 ・第1回テーマ：「犯罪被害者や犯罪・非行をした人への支援について」 開催日：令和6年9月24日(火)午前10時～正午 新規採用職員55人中34人参加(休職者除く) ・第2回テーマ：「部落差別について」 開催日：令和7年2月4日(火)午後2時～4時 ※動画配信3月24日～4月30日 新規採用職員54人中35人参加(休職者除く)	1	3	未達成	同様に実施予定	指標名：新規研修受講率 R8目標：100% R5 R6 R7 予定 実績 81.8% 63.0%	人事課
・第1回令和5年度人権職場推進員及び男女共同参画施策推進員研修会 テーマ：「女性の貧困」 講師：大森順子 開催日：令和5年9月7日(木)午後2時～4時 参加人数：45人 対象職員数：48人 ・第2回令和5年度人権職場推進員・男女共同参画施策推進員及び新規採用職員研修会 テーマ：「多文化共生について」 講師：北川知子 開催日：令和6年2月15日(木) ①午前10時～11時半②午後1時半～3時 参加人数：77人 対象職員数：92人	令和6年度人権職場推進員及び男女共同参画施策推進員研修会 ・第1回テーマ：「犯罪被害者や犯罪・非行をした人への支援について」 開催日：令和6年9月24日(火)午前10時～正午 参加人数：78人 対象職員数：112人 ・第2回テーマ：「部落差別について」 開催日：令和7年2月4日(火)午後2時～4時 参加人数：79人 対象職員数：111人 ※動画配信3月24日～4月30日 120人	1	3	未達成	男女共同参画施策推進員を対象に男女共同参画に関する研修等を実施する。全員が受講できるように研修時期等に配慮する。	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% R5 R6 R7 予定 実績 87.2% 70.0%	人権・男女参画室
和泉市留守家庭児童会条例の主旨に基づき、児童の適切な遊び場及び生活の場を提供するための支援員研修会を予定通り11回開催できた。	和泉市留守家庭児童会条例の主旨に基づき、児童の適切な遊び場及び生活の場を提供するための支援員研修会を予定通り11回開催できた。	1	1	達成	和泉市留守家庭児童会条例の主旨に基づき、児童の適切な遊び場及び生活の場を提供するための研修会を実施し、支援員の資質向上に努める。	指標名：研修実施回数 R8目標：11回 R5 R6 R7 予定 実績 11 11	こども未来室

事業		事業	
事業番号		事業実施状況	
29	和泉市男女共同参画施策推進本部・幹事会の取組を強化します。 ◆和泉市男女共同参画施策推進本部・幹事会の開催	令和5年度実績 令和5年度和泉市男女共同参画施策推進本部会議・幹事会は開催せず、部長会で報告を行った。	令和6年度実績 令和6年度和泉市男女共同参画施策推進本部会議 ①開催日：令和6年12月2日 案件：「第3期和泉市男女共同参画行動計画（オアシスプラン）」及び「和泉市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画（DV防止基本計画）」に係る令和5年度推進状況及び令和6年度予定について ②開催日：令和7年2月17日 案件：和泉市男女共同参画行動計画策定方針
【事業の実施状況】		【今後の方向性】	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 進んだ（大きな成果） 2. やや進んだ（改善・見直しの余地あり） 3. 現状維持 4. 進まなかった	
【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 進んだ（大きな成果） 2. やや進んだ（改善・見直しの余地あり） 3. 現状維持 4. 進まなかった		1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	
令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標
令和5年度和泉市男女共同参画施策推進本部会議・幹事会は開催せず、部長会で報告を行った。	令和6年度和泉市男女共同参画施策推進本部会議 ①開催日：令和6年12月2日 案件：「第3期和泉市男女共同参画行動計画（オアシスプラン）」及び「和泉市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画（DV防止基本計画）」に係る令和5年度推進状況及び令和6年度予定について ②開催日：令和7年2月17日 案件：和泉市男女共同参画行動計画策定方針	引き継ぎ、第3期オアシスプランを奥女性のあるものとするために、和泉市男女共同参画施策推進本部を開催する。	指標名：和泉市男女共同参画施策推進本部の開催（実施：1 未実施：0） R6目標：第3期オアシスプランの進捗管理 R5 R6 R7 1 1 1 実績 0 1
			人権・男女参画室

施策⑩ 性に捉われない人権の尊重

事業		事業
30	男女の性差についての正しい知識の周知とともに、性的マイノリティへの理解を深めるための啓発を推進します。 ◆モアいずみ通信の発行・図書コーナー等で人権啓発ビデオの貸し出し。 ◆性的マイノリティへの理解を深めるための取組みを推進	

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業 実施 状況	達成 率	今後 の方向性	令和7年度事業予定と 今後の対応	活動指標	担当課
・モアいずみ通信を発行し啓発に努めた。 ・男女共同参画センター図書「図書コーナー」において、性的マイノリティをテーマに取り上げた図書「ゲイのボクから伝えたい「好き」の？(ハテナ)がわかる本——みんなが知らないLGBT」、「パパだけど、ママになりました」の貸出を行った。	・モアいずみ通信を発行し啓発に努めた。 ・男女共同参画センター図書「ゲイのボクから伝えたい「好き」の？(ハテナ)がわかる本——みんなが知らないLGBT」、「パパだけど、ママになりました」の貸出を行った。	1	2	2	・モアいずみ通信等にて性的マイノリティをテーマとした本やDVDの紹介など啓発に努める。 ・図書コーナー等で性的マイノリティをテーマとした人権啓発ビデオ等の貸出を行う。	指標名:モアいずみ通信等による啓発の実施(実施:1 未実施:0) R8目標:啓発に繋がるモアいずみ通信作成 R5 R6 R7 予定 1 1 1 実績 1 1	人権・男女 参画室
性の多様性について、当事者を招き、出前講座を実施した学校が複数あった。管理職及び教職員に向けて2月に講演会(人権教育研修)を実施した。その際、市作成リーフレット「性の多様性を考えよう〜みんなが違っていい〜」の活用についても周知した。また、5月に行った府からの調査の結果を各校長にヒアリングで周知。今後の学校運営に活かすよう指示した。	性の多様性について、当事者を招き、出前講座を実施した学校が複数あった。1月に「性の多様性」についての人権教育研修を各校の管理職と担当教員に対して、悉皆で行った。現役中学校教諭を講師として招聘し、学校の実践を学ぶことができた。	1	1	2	令和3年度に作成し、全児童生徒、教職員に配付した性の多様性について考えるリーフレットの電子データを一斉に各学校に再送付し、各学校において、性的マイノリティへの理解を深めるための取組みを推進するよう指示する。	指標名:市教育委員会が指示を行った学校数 R8目標:全学校 R5 R6 R7 予定 30校/30校 30校/30校 28校/28校 実績 30校/30校 30校/30校	学校教育 室



施策⑪ 男女共同参画にかかると資料等の充実と積極的提供

事業	
31	男女平等・男女共同参画施策の進捗状況を知り、施策の見直しをするための男女共同参画に関する調査を継続的に実施します。 ◆男女共同参画に関する市民意識調査(10年に1回)

- 【事業の実施状況】  
1. 実施した  
2. 実施していない  
3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】  
1. 進んだ(大きな成果)  
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)  
3. 現状維持  
4. 進まなかった
- 【今後の方向性】  
1. 強化・充実  
2. 継続  
3. 改善・見直し  
4. 縮小  
5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の進捗状況	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
男女平等・男女共同参画施策の進捗状況を知り、施策の見直しをするための男女共同参画に関する調査を実施し、次期行動計画策定の基礎資料とする。 ※次期は、令和5年度は実施していないが和泉市住民幸福度・満足度調査を実施した。	男女平等・男女共同参画施策の進捗状況を知り、施策の見直しをするための男女共同参画に関する調査を実施し、次期行動計画策定の基礎資料とする。 ※次期は、令和7年度に実施予定のため、令和6年度は実施していない	2	3	2	男女平等・男女共同参画施策の進捗状況を知り、施策の見直しをするための男女共同参画に関する調査を実施し、次期行動計画策定の基礎資料とする。	指標名：意識調査の実施(実施：1 未実施：0) R8目標：実行性のある行動計画策定 R5 R6 R7 予定 1 実績	人権・男女参画室

事業		事業	
32	男女別統計の必要性の啓発を進め、様々な男女別統計を作成します。 ◆統計いすみにおける男女別データの公表 ◆いすみデータブックの作成	【事業の実施状況】 1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	【実施の進捗度】 1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった
			【今後の方向性】 1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の進捗状況	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
統計いすみ等を通じ、女性の現状を表す資料として、統計調査の男女別集計結果の公表をした。 6件(人口、国勢調査、経済センサス、農林業、教育、行財政)	統計いすみ等を通じ、女性の現状を表す資料として、統計調査の男女別集計結果の公表をした。 6件(人口、国勢調査、経済センサス、農林業、教育、行財政)	1	達成	2	統計いすみ等を通じ、女性の現状を表す資料として、男女共同参画の視点に立って統計調査の男女別集計結果の公表に引き続き、取り組んでいく。	指標名:実施の有無(有→1 無→0) R8目標:1 R5 R6 R7 R7 1 1 1 実績 1 1 1	総務管財室
結婚と出生(出生数推移等)、政策・方針決定(審議会等の女性委員割合推移等)、教育(男女別学校種類別進学率の推移等)、労働(男女の賃金格差推移等)、女性に対する暴力(配偶者間における犯罪件数等)、国際比較(GII(ジェンダー不平等指数等)を集約した「いすみデータブック2024版」を作成した。	結婚と出生(出生数推移等)、政策・方針決定(審議会等の女性委員割合推移等)、教育(男女別学校種類別進学率の推移等)、労働(男女の賃金格差推移等)、女性に対する暴力(配偶者間における犯罪件数等)、国際比較(GII(ジェンダー不平等指数等)を集約した「いすみデータブック2025版」を作成した。	1	達成	2	男女別統計の必要性の啓発を進め、様々な男女別統計を作成する。	指標名:データブック作成の実施(実施:1 未実施:0) R8目標:啓発に繋がるデータブックの作成 R5 R6 R7 R7 1 1 1 実績 1 1 1	人権・男女参画室

事業番号		事業名	
33		男女共同参画に関する図書や資料の収集と提供を充実します。 ◆男女共同参画に関する資料収集 ◆男女共同参画に関する資料提供 ◆図書コーナーにおける男女共同参画に関する資料の収集	

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
  2. 実施していない
  3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
  2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
  3. 現状維持
  4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
  2. 継続
  3. 改善・見直し
  4. 縮小
  5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
シティプラザ図書館の男女共同参画コーナーを充実させるため、男女共同参画に関する資料を購入した。(資料購入点数:50点)	シティプラザ図書館の男女共同参画コーナーを充実させるため、男女共同参画に関する資料を購入した。(資料購入点数:33点)	1	1	達成	2	今後も、シティプラザ図書館の男女共同参画コーナーを充実させるための資料を購入する。	指標名:シティプラザ図書館における男女共同参画コーナーの資料購入点数 R8目標:20点 R5 R6 R7 予定 購入20点以上 購入20点以上 購入20点以上 実績 50点 33点	生涯学習推進室
シティプラザ図書館の男女共同参画コーナーの棚において、本の表紙を見せて展示するなど、手にとってもらいやすいように工夫した。	シティプラザ図書館の男女共同参画コーナーの棚において、本の表紙を見せて展示するなど、手にとってもらいやすいように工夫した。	1	2	達成	1	今後も、シティプラザ図書館の男女共同参画コーナーにおいて、本の表紙を見せて展示するなど、手にとってもらいやすいように工夫する。	指標名:シティプラザ図書館における男女共同参画コーナーの資料貸出し点数 R8目標:800点 R5 R6 R7 予定 700点 700点 700点 実績 未集計 315点	生涯学習推進室
「保育付きブックタイム(全4回)」子育て中でゆっくり本を読む時間がない人を対象に、就学前の幼児の保育を実施し、図書コーナーの本や資料の読書で癒しの時間を過ごしてもらう。 開催日:①6月22日(木)②8月31日(木)③11月30日(木)④2月29日(木) 参加人数:(各回定員5人):①1人②2人③2人④3人 図書コーナー利用状況 ①登録者数:27人(累計880人) ②利用者数:図書174人、ビデオ112人、計286人 ③利用冊数:図書276冊、ビデオ201本、計477冊	「保育付きブックタイム(全6回)」子育て中でゆっくり本を読む時間がない人を対象に、就学前の幼児の保育を実施し、図書コーナーの本や資料の読書で癒しの時間を過ごしてもらう。 開催日:①令和6年4月24日(水)3人 ②令和6年6月20日(木)1人 ③令和6年9月19日(木)1人 ④令和6年11月21日(木)1人 ⑤令和7年1月30日(木)2人 ⑥令和7年3月13日(木)2人 図書コーナー利用状況 ①登録者数:32人(累計912人)	1	2	達成	2	今後もモアいずみ(男女共同参画センター)の図書コーナー利用増となる図書や資料の収集に努める。	指標名:図書コーナーの年間貸し出し冊数 R8目標:図書コーナーの利用増 R5 R6 R7 予定 500冊 500冊 600冊 実績 477冊 619冊	人権・男女参画室

施策の方向(5)人権尊重、男女平等に立ったメディアの確立

施策⑫ 市の刊行物等の表現の配慮

事業番号		事業
34		市が作成する広報紙、刊行物、ポスター、チラシ等は、内閣府男女共同参画局発行の「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」に基づいて、男女共同参画の視点を入れ、制作します。 ◆市政情報発信事業 ◆掲示適正な表現であるかの確認 ◆市内の掲示ポスター、広報紙、ホームページ等を男女共同参画の視点で点検 ◆広報紙、刊行物、ポスター、チラシ等の作成 ◆発信する刊行物等を男女共同参画の視点で製作・点検 ◆広報・ホームページ

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成度	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
男女共同参画を視野(デザイン色)に関して、男の子は青、女の子は赤などと決め付けず、男女とも共有色である緑色や黄色などの配色に心がけやイラストを使う際、お母さんが赤ちゃんを抱っこしているのではなくお父さんが抱っこしているイラストや女性が料理するイラストではなく男性が料理をするイラストを用いるなど)に入れ、広報いずみやホームページ・X(旧Twitter)・Facebook・LINE@・いずみメールを制作した。	男女共同参画を視野(デザイン色)に関して、男の子は青、女の子は赤などと決め付けず、男女とも共有色である緑色や黄色などの配色に心がけやイラストを使う際、お母さんが赤ちゃんを抱っこしているのではなくお父さんが抱っこしているイラストや女性が料理するイラストではなく男性が料理をするイラストを用いるなど)に入れ、広報いずみやホームページ・X(旧Twitter)・Facebook・LINE@・いずみメールを制作した。	1	3	2	男女共同参画を視野に入れ、広報いずみやホームページ・Twitter・Facebook・LINE@・いずみメールを制作する。	指標名:情報発信の有無(有:1 無:0) R8目標:適切な情報発信 R5 R6 R7 予定 1 1 1 実績 1 1	広報・協働推進室
各課から依頼があったデジタルサイネージコンテンツについて、本施策の趣旨に則った表現であるかを確認し、掲載の判断を行った。(93件/93件)	各課から依頼があったデジタルサイネージコンテンツについて、本施策の趣旨に則った表現であるかを確認し、掲載の判断を行った。(92件/92件)	1	3	2	引き続き各課から依頼があったデジタルサイネージコンテンツについて、本施策の趣旨に則った表現であるかを確認し、掲載の判断を行う。	指標名:デジタルサイネージコンテンツの確認率 R8目標:100% R5 R6 R7 予定 100% 100% 100% 実績 100% 100%	総務財産室
「男女共同参画の視点からの公的広報の手引き」に基づいて、市が作成する広報紙、ポスター、チラシ、ホームページを随時点検し、男女共同参画の視点の欠けたものを発見した場合は、速やかに担当課と協議し、改善の要望を行った。	「男女共同参画の視点からの公的広報の手引き」に基づいて、市が作成する広報紙、刊行物、ポスター、チラシ、ホームページを随時点検し、男女共同参画の視点の欠けたものを発見した場合は、速やかに担当課と協議し、改善の要望を行った。	1	3	2	「男女共同参画の視点からの公的広報の手引き」に基づいて、市が作成する広報紙、刊行物、ポスター、チラシ、ホームページを随時点検する。	指標名:点検及び必要時担当課と協議の実施(実施:1 未実施:0) R8目標:広報紙の充実 R5 R6 R7 予定 1 1 1 実績 1 1	人権・男女参画室

広報紙、刊行物、ポスター、チラシ等を作成する場合には、「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」を参考にし配慮した。	広報紙、刊行物、ポスター、チラシ等を作成する場合には、「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」を参考にし配慮した。	1	2	達成	2	男女共同参画の視点を持ちながら、広報誌・刊行誌・ポスター・チラシ等を作成することができた。今後引き継ぎ視点を持ちながら取り組む。	指標名：作成する刊行物等の点検実施 R8目標：実施 R5 R6 R7 実施 実施 実績	子育て支援室
学校教育室で作成する刊行物、冊子等の内容や表現について男女共同参画の視点で製作・点検した。	学校教育室で作成する刊行物、冊子等の内容や表現について男女共同参画の視点で製作・点検した。	1	1	達成	2	学校教育室で作成する刊行物、冊子等の内容や表現について男女共同参画の視点で製作・点検する。	指標名：実施の有無 R8目標：実施 R5 R6 R7 実施 実施 実績	学校教育室
高齢介護室の多様な福祉サービスや教室、相談窓口を広報やホームページ等で周知する。	高齢介護室の多様な福祉サービスや教室、相談窓口を広報やホームページ等で周知する。	1	1	達成	2	高齢介護室の福祉サービスや教室、相談窓口を広報誌やホームページ等で情報提供する。	指標名：広報誌やホームページ等での情報提供 R8目標：年1件 R5 R6 R7 1 1 実績	高齢介護室

施策⑬ メディア・リテラシーの向上

事業 番号	事業 名
35	<p>メディア・リテラシーの向上のための学習機会を提供します。</p> <p>◆学校における「情報モラル教育」の実施 ◆メディア・リテラシーに関する資料展示</p> <p>◆男女共同参画社会づくり講座の実施</p>

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業 実施 状況	施策 の進 捗度	達成 状況	今後 の方 向性	令和7年度事業予定と 今後の対応	活動指標	担当課
ICTコンピュータネットワークの整備に伴い、情報モラル教育について、資料や研修講師などの情報を各学校に提供し、各校での子ども対象の学習を推進させた。	ICTコンピュータネットワークの整備に伴い、情報モラル教育について、資料や研修講師などの情報を各学校に提供し、各校での子ども対象の学習を推進させた。	1	1	達成	2	児童生徒1人1台学習用端末の更新に伴い、情報モラル教育について、資料や研修講師などの情報を各学校に提供し、各校での子ども対象の学習を推進する。	指標名:情報モラルにかかわる学習を実施した学校数 R8目標:全学校 R5 R6 R7 予定 30校/30校 30校/30校 28校/28校 実績 30校/30校 30校/30校	学校教育 室
シティプラザ図書館及び和泉図書館、北部リージョンセンター図書室において、男女共同参画週間中、コーナーを設け展示を行った。読みやすそうな資料から、さらに理解を深める内容の資料まで幅広く展示を行った。	シティプラザ図書館及び和泉図書館、北部リージョンセンター図書室において、男女共同参画週間中、コーナーを設け展示を行った。読みやすそうな資料から、さらに理解を深める内容の資料まで幅広く展示を行った。	1	3	達成	2	いずれかの図書館で、男女共同参画週間中、コーナーを設け展示を行う。	指標名:実施の有無 (有→1 無→0) R8目標:実施する R5 R6 R7 予定 1 1 1 実績 1 1	生涯学習 推進室
ステップアップ講座 相手を伝える情報発信・チラシの作り方 開催日:1月17日(水)参加人数:19人/定員40人	メディアにおける表現を学ぶ講座 (1)「女性のためのライター講座」 開催日:5月16日(木)、23日(木)、30日(木) 参加延人数:57人/定員各20人 (2)「情報とどう付き合うか～メディアリテラシーって何?」 開催日:3月7日(金) 参加人数:14人/定員20人	1	3	未達成	2	男女共同参画社会づくり講座において、メディアリテラシーの向上のための講座を実施する。	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% R5 R6 R7 予定 100% 100% 100% 実績 47.5% 88.8%	人権・男 女参画室

事業番号	事業
36	<p>性的感情、暴力性を助長するような有書図書・ビデオ及び喫煙・飲酒・薬物乱用等悪影響を及ぼすことについて大阪府と連携し、環境の改善を図ります。</p> <p>◆全小学校区での定期的な巡回パトロールの実施</p> <p>◆「青少年の非行・被害防止に取り組む全国強化月間」の取組</p>

事業の実施状況	【事業の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の実施状況	達成度	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
<p>青少年指導員協議会に対し、校区ごとに巡回パトロールを依頼した。</p>	<p>青少年指導員協議会に対し、校区ごとに巡回パトロールを依頼した。</p>	1	達成	2	継続実施	指標名:巡回パトロール(令和2年度から)広報車での市内啓発(令和元年度まで) R6目標:全校区 予定 全21校区 全21校区 実績 全21校区 全21校区 19校区+2地区	生涯学習推進室
<p>毎年7月の青少年の非行・被害防止全国強化月間にあわせ、青少年を非行から守る市民大会を開催し、啓発に取り組んだ。</p>	<p>毎年7月の青少年の非行・被害防止全国強化月間にあわせ、青少年を非行から守る啓発サランを作成し、町会への回覧・掲示板や市内施設・小中学校に配布するなど、啓発に取り組んだ。前年度まで開催の市民大会に比べ、広い対象範囲への啓発ができた。</p>	1	達成	2	継続実施	指標名:啓発物の配布(令和6年度から)市民大会の参加者数(令和5年度まで) R8目標:200人 予定 120人 120人 実績 50人 実施	生涯学習推進室

基本目標Ⅱ 男女平等の参加・参画で社会を活性化する 施策の方向 (6) 意思決定の場への女性の参画の推進

施策⑭ ポジティブ・アクション(積極的改善措置)の考え方

事業		事業
37		<p>市民・事業者・行政等のあらゆる分野にポジティブ・アクション(積極的改善措置)の考え方を導入し、男女共同参画を推進します。</p> <p>◆女性職員の職務内容の見直しと職域の拡大 ◆ポジティブ・アクション(積極的改善措置)の周知</p> <p>◆ポジティブ・アクション(積極的改善措置)の考え方についての啓発 ◆町会等への働きかけ</p> <p>◆地域の各種団体の長等を選出する際において、女性役員の登用を積極的に行うよう啓発します。</p>

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の実施状況	達成度の進捗	達成度の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
研修、人事評価、上司によるOJT等を通じて女性職員の職域拡大に向けた育成を行うとともに、多様な職務経験を付与すべく、人事異動において勤業した。	研修、人事評価、上司によるOJT等を通じて女性職員の職域拡大に向けた育成を行うとともに、多様な職務経験を付与すべく、人事異動において勤業した。	1	1	2	同様に実施予定	指標名:和泉市の女性管理職の割合 R8目標:20% R5 R6 R7 予定 20% 実績 19% 20.4%	人事課
管理的地位にある職員数 189名(うち女性36名)	管理的地位にある職員数 186名(うち女性38名) 女性管理職の割合:20.4%					指標名:女性活躍推進法や男女雇用機会均等法等について市ホームページ掲載やチラシ配布等による周知 ※周知した→1、周知できなかった→0	
女性活躍推進法や男女雇用機会均等法等について情報提供できるよう、関係機関が発行するパンフレット等を用意した。	女性活躍推進法や男女雇用機会均等法等について情報提供できるよう、関係機関が発行するパンフレット等を用意した。	1	3	2	女性活躍推進法や男女雇用機会均等法等について、市ホームページ掲載やチラシ配布等により周知を図る。	R8目標:女性活躍推進法や男女雇用機会均等法等について市ホームページ掲載やチラシ配布等による周知 R5 R6 R7 予定 1 1 1 実績 1 1 1	くらしサポート課
市ホームページにて「ポジティブ・アクション」について掲載を行い女性性が政策方針決定の場への参画することの重要性を啓発した。	市ホームページにて「ポジティブ・アクション」について掲載を行い女性性が政策方針決定の場への参画することの重要性を啓発した。	1	3	2	引き続き、あらゆる分野にポジティブ・アクション(積極的改善措置)の考え方を導入することの重要性について啓発していく。	指標名:「ポジティブ・アクション」啓発の実施(実施:1 未実施:0) R8目標:女性の方針決定の場への参画 R5 R6 R7 予定 1 1 1 実績 1 1 1	人権・男女参画室



1月18日に開催された校区長会議にて「モアいずみフォーラム」の掲示について各町会・自治会に対して協力依頼を行った。 町会連合会に属する町会長 201人(うち女性21人 男性180人)	1	3	達成	2	引き続き「モアいずみフォーラム」の周知に協力する。	指標名:オアシスプランに指定されるイベント(「モアいずみフォーラム」等)の周知協力の有無				広報・協働推進室
						R8目標:1回				
							R5	R6	R7	
						予定	1回	1回	1回	
						実績	1回	1回		
指標名:役員における女性比率										
1月17日に開催された校区長会議にて「モアいずみフォーラム」の掲示について各町会・自治会に対して協力依頼を行った。 町会連合会に属する町会長 200人(うち女性26人 男性174人)	1	3	達成	2	社会教育団体等 各種団体の委員又は役員の選出にあたっては、オアシスプランの意図を説明し、積極的な女性の登用にに向けた説明を行った。	R8目標:40%				生涯学習推進室
							R5	R6	R7	
						予定	30%	30%	37%	
						実績	27%	34%		

施策⑬ 審議会等への女性の参画の推進

事業	
38	市の審議会等の附属機関や行政委員会等の女性委員の比率を、平成36(2024)年までのできるだけ早い時期に40%の達成をめざします。 ◆女性委員の参画率

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成の進捗度	達成の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
①女性委員の登用についての庁内周知 令和5年4月に全庁に向け、女性委員の登用について通知を行った。(通知回数1回) ②登用率40%以下の機関について登用率向上の強化を図るため委員選定経過報告書を基に協議を行った。	女性委員の登用について登用率40%以下の機関について登用率向上の強化を図るため委員選定経過報告書を基に協議を行った。	1	3	未達成	3	指標名:関係各課と連携して早期目標値の達成に努める(達成率) R8目標:40% R5 R6 R7 35% 40% 40% 予定 実績 32.4% 32.4%	人権・男 女参画室

事業	
39	女性委員がいない審議会等に対しては、『0から1』への働きかけを行い、女性委員のいない審議会等の解消をめざします。 ◆事前協議の強化

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成の進捗度	達成の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
女性委員0人の審議会等は2件あった。事前協議の強化及び個別ヒアリングを実施し、次期の委員改選時には、委員選定時の基準の見直し等改善を促し、女性委員0人の解消を目指した。また、人材情報提供サービスの案内も行った。	女性委員0人の審議会等は1件あった。事前協議の強化及び個別ヒアリングを実施し、次期の委員改選時には、委員選定時の基準の見直し等改善を促し、女性委員0人の解消を目指した。また、人材情報提供サービスの案内も行った。	1	2	未達成	3	指標名:女性委員がいない審議会の件数 R8目標:女性委員がいない審議会等の解消 R5 R6 R7 0件 0件 0件 予定 実績 2件 1件	人権・男 女参画室

事業番号	事業
40	意思決定過程への女性の参画を推進するため、審議会等における委員の選出方法の見直しを進めます。 ◆先行市の取組研究

【事業の実施状況】	【今後の方向性】
1. 実施した	1. 進んだ(大きな成果)
2. 実施していない	2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 予定はしていたが、実施できなかった	3. 現状維持
	4. 進まなかった

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の実施状況	達成の進捗	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
政策企画室と連携し、包括連携協定を締結する大学などへの審議会等の委員委嘱手続における「連携・交流申込書」に女性委員の登用について追記を行い、女性委員の登用促進を行った。	政策企画室と連携し、包括連携協定を締結する大学などへの審議会等の委員委嘱手続における「連携・交流申込書」に女性委員の登用について追記を行い、女性委員の登用促進を行った。	1	3	未達成	委員の選出方法について、先行市と連携し、本市において女性が参画できる手段・手法を考える。	指標名: 女性委員の登用促進 R8目標: 女性委員の参画率40% R5 R6 R7 予定 35% 実績 32.4% 40%	人権・男女参画室

事業番号	事業
41	審議会委員等の委員の改選時は、男女共同参画所管部長との事前協議を行います。 ◆事前協議

【事業の実施状況】	【今後の方向性】
1. 実施した	1. 進んだ(大きな成果)
2. 実施していない	2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 予定はしていたが、実施できなかった	3. 現状維持
	4. 進まなかった

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の実施状況	達成の進捗	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
審議会等の委員改選時には、事前協議にて女性委員の参画率40%をめざし協議を行った。また、登用率40%以下の機関について登用率向上の強化を図るため委員選定経過報告書を作成し、それを基に協議を行った。	審議会等の委員改選時には、事前協議にて女性委員の参画率40%をめざし協議を行った。また、登用率40%以下の機関について登用率向上の強化を図るため委員選定経過報告書を作成し、それを基に協議を行った。	1	3	未達成	年度当初において、各課(室)の長あて女性委員の登用について、40%の目標を達成するよう、通知するとともに審議会等の委員改選時における事前協議を強化する。	指標名: 和泉市審議会等への女性委員の参画率 R8目標: 40% R5 R6 R7 予定 35% 実績 32.4% 40%	人権・男女参画室

事業 番号	
42	女性が政治や政策・方針決定の場への参加・参画することの重要性について、市民に啓発します。 ◆市民啓発

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
  2. 実施していない
  3. 予定はしていたが、できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
  2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
  3. 現状維持
  4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
  2. 継続
  3. 改善・見直し
  4. 縮小
  5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業 実施 状況	施策 の進 捗度	達成 の状 況	今後 の方 向性	令和7年度事業予定と 今後の対応	活動指標	担当課
和泉市男女共同参画推進市民実行委員会議及びネットワーク会議において、女性が政策方針決定の場への参画することの重要性を啓発し、公募市民委員の応募促進を図った。	和泉市男女共同参画推進市民実行委員会議及びネットワーク会議において、女性が政策方針決定の場への参画することの重要性を啓発し、公募市民委員の応募促進を図った。	1	3	未 達 成	3	広報いずみ、モアいずみ通信、男女共同参画市民実行委員やネットワーク会議において、女性が政策方針決定の場への参画することの重要性を啓発する。	指標名:和泉市審議会等への女性委員の参画率 R8目標:40% R5 R6 R7 予定 35% 40% 40% 実績 32.4% 32.4%	人権・男 女参画室

施策⑯ 女性職員・女性教員の管理職への登用

事業番号	事業
43	女性職員・教員の職務内容の見直しと職域の拡大を図ります。 ◆女性職員の職務内容の見直しと職域の拡大 ◆残業の見直し、サポート体制の整備 ◆人材育成、管理職候補者の育成についてヒアリングを行う。

【事業の実施状況】

1. 実施した
2. 実施していない
3. 予定はしていたが、実施できなかった

【施策の進捗度】

1. 進んだ(大きな成果)
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 現状維持
4. 進まなかった

【今後の方向性】

1. 強化・充実
2. 継続
3. 改善・見直し
4. 縮小
5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成度	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
研修、人事評価、上司によるOJT等を通じた女性職員の職域拡大に向けた育成を行うとともに、多様な職務経験を付与すべく、人事異動において動員した。 管理的地位にある職員数 189名(うち女性36名)	研修、人事評価、上司によるOJT等を通じた女性職員の職域拡大に向けた育成を行うとともに、多様な職務経験を付与すべく、人事異動において動員した。 管理的地位にある職員数 186名(うち女性38名) 女性管理職の割合: 20.4% (再掲Ⅱ-6-14-37)	1	1	達成	2	同様に実施予定	指標名:和泉市の女性管理職の割合 R8目標: 20% R5 R6 R7 予定 20% 実績 19.0% 20.4%	人事課
長時間労働の是正など、仕事と家庭生活を両立しやすい職場づくりを進めるため、OJT研修等を活用して、職場における業務の効率化に対する意識の高揚を図った。時間外勤務が多い部署の状況を定期的に確認し、削減に向けた働きかけを行った。 総時間数 H26:152,386時間 R5:120,663時間 20.8%の削減	長時間労働の是正など、仕事と家庭生活を両立しやすい職場づくりを進めるため、OJT研修等を活用して、職場における業務の効率化に対する意識の高揚を図った。時間外勤務が多い部署の状況を定期的に確認し、削減に向けた働きかけを行った。 総時間数 H26:152,386時間 R6:122,614時間 19.6%の削減	1	4	未達成	3	同様に実施予定	指標名: H26年度比20%以上の時間外削減 R8目標: 20%以上 R5 R6 R7 予定 20%以上 実績 20.8% 19.6%	人事課
女性教職員が校務の要を積極的に担えるよう、早い段階から計画的な人材育成に努めるよう校長会等で指示をした。また、学校訪問時や人事ヒアリングの際には女性管理職候補者の働きかけについて、ヒアリングを行い適宜、指導助言を行った。	女性教職員が校務の要を積極的に担えるよう、計画的な人材育成を行うこと、女性管理職候補者の働きかけについて校長会や学校訪問時、人事ヒアリング等の機会を捉え、継続的に指示・指導助言を行った。	1	1	達成	2	女性教職員が校務の要を積極的に担えるよう、計画的な人材育成を行うこと、女性管理職候補者の働きかけについて校長会や学校訪問時、人事ヒアリング等の機会を捉え、継続的に指導助言を行う。管理職育成に向けた学習会や研修の実施等について検討する。	指標名:市教育委員会がヒアリングを行った学校数 R8目標: 全学校 R5 R6 R7 予定 30校/30校 実績 30校/30校 30校/30校 28校/28校	学校教育室

44	女性職員・教員及び管理職に対する研修(教育訓練)を充実します。 ◆女性リーダー養成のための研修 ◆係長級昇任試験の受験者数向上 ◆学校におけるミドルリーダー研修の実施																		
【事業の実施状況】 1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった										【施策の進捗度】 1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった					【今後の方向性】 1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止				
令和5年度実績		令和6年度実績		事業 実施 状況	施策 の進 捗度	達成 未達 成	今後 の方 向性	令和7年度事業予定と 今後の対応		活動指標			担当課						
女性職員にリーダーとしての力を身に付けてもらうべく、階層別研修に参加を促し、女性職員の意識改革やリーダーを育てる力の向上を図った。 テーマ：管理職に必要な能力や知識について学ぶ。 対象：参加人数：174人（男性140人・女性34人）		女性職員にリーダーとしての力を身に付けてもらうべく、階層別研修に参加を促し、女性職員の意識改革やリーダーを育てる力の向上を図った。 テーマ：管理職に必要な能力や知識について学ぶ。 対象：課長補佐級以上 参加人数：177人（男性130人・女性49人）		1	1	達成	1	本市主催の研修については同様に実施するとともに、三市一町の研修においては女性活躍推進研修の頻度をあげ、受講対象についても、若い世代へと広げる。		指標名：階層別研修の女性職員参加者数 R8目標：30人 R5 R6 R7 予定 30人 30人 40人 実績 34人 49人			人事課						
経験の豊富な指導教諭を講師とした実践発表と参加教員のグループワークによる研修を実施した。 近隣の2市1町からの参加も受け入れ、より多くの事例・実践にふれる研修とすることができた。 女性教員の割合が約4割あり、昨年より多くの参加を図ることができた。		学校運営の中心的な役割を果たす「ミドルリーダー」の資質向上や働き方改革の推進を図るため、「教科担任制の推進と教師の働き方改革」という内容で、管理職研修と合同で実施した。 参加した女性教員の割合は約35%にとどまった。		1	4	未達成	3	自身のキャリアアップへの意識を高め、女性教員の管理職への登用を促進させるよう、学習会や研修の実施等について検討する。 管理職へのステップとして首席・指導教諭などへの推薦について各校長と連携し積極的な配置を推進していく。		指標名：ミドルリーダー研修における女性教員 職員の参加率 R8目標：55% R5 R6 R7 予定 25% 45% 40% 実績 39% 35%			学校教育 室						

事業	
45	<p>管理職への女性職員・教員の登用比率を高めるため、数値目標を掲げ、その達成をめざします。</p> <p>◆女性職員の管理職登用</p>

事業の実施状況		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		2. 継続	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		3. 改善・見直し	
		4. 進まなかった		4. 縮小	
				5. 廃止	

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
<p>研修、人事評価、上司によるOJT等を通じた女性職員の職域拡大に向けた育成を行うとともに、多様な職務経験を付与すべく、人事異動において勘案した。</p> <p>管理的地位にある職員数 189名(うち女性36名)</p>	<p>研修、人事評価、上司によるOJT等を通じた女性職員の職域拡大に向けた育成を行うとともに、多様な職務経験を付与すべく、人事異動において勘案した。</p> <p>管理的地位にある職員数 186名(うち女性38名)</p> <p>女性管理職の割合:20.4%</p> <p>(再掲Ⅱ-6-14-37)</p>	1	1	達成	2	同様に実施予定	<p>指標名:和泉市の女性管理職の割合</p> <p>R8目標:20%</p> <p>予定 20%</p> <p>実績 19%</p>	人事課
<p>和泉市立学校教職員人事基本方針の中に「女性教職員の管理職任用を積極的に推進する」と明記していることを踏まえて、校長会等において積極的に働きかけを行い推進を図った。</p> <p>また、学校訪問時に女性教員の積極的な学校運営への参加を促し、管理職への意識づけを行うことを指示した。</p> <p>さらに、教育長による校長面談に、OJTや「教職員の評価・育成システム」等を活用して女性教員の計画的な育成を指示した。</p> <p>R6年度 女性校長(小:6名 中:1名) 女性教頭(小:8名 中:0名)</p>	<p>和泉市立学校教職員人事基本方針の中に「女性教職員の管理職任用を積極的に推進する」と明記していることを踏まえて、校長会等において積極的に働きかけを行い推進を図った。</p> <p>また、学校訪問時に女性教員の積極的な学校運営への参加を促し、管理職への意識づけを行うことを指示した。</p> <p>さらに、教育長による校長面談において、OJTや「教職員の評価・育成システム」等を活用した女性教員の計画的な育成を指示した。</p> <p>R7年度 女性校長(小:5名 中:1名) 女性教頭(小:8名 中:0名)</p>	1	4	未達成	3	<p>先輩女性管理職のキャリア形成の経過ややりがいなどを共有する機会を創出する等、OJTの充実を図る。管理職育成に向けた学習会や研修の実施等について検討する。</p>	<p>指標名:小中学校の教職員における女性の管理職率</p> <p>R8目標:30%</p> <p>予定 22%</p> <p>実績 24%</p>	学校教育室

施策⑪ 事業所や地域における意思決定の場への女性の参画促進

事業	
事業番号	46
事業者等に対し、女性の活力があつてこそその経済成長であるとの認識に立って、ポジティブ・アクション(積極的改善措置)の導入等、女性の採用・管理職の登用の重要性について啓発します。 ◆ポジティブ・アクション(積極的改善措置)の周知 ◆事業者への積極的な情報提供	

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
  2. 実施していない
  3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
  2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
  3. 現状維持
  4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
  2. 継続
  3. 改善・見直し
  4. 縮小
  5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成度	今後の対応	活動指標	担当課
女性の採用・管理職の登用等について情報提供できるよう、関係機関が発行するパンフレット等を用意した。	女性の採用・管理職の登用等について情報提供できるよう、関係機関が発行するパンフレット等を用意した。	1	達成	2	指標名:女性の採用・管理職の登用等をパンフレット等で周知 ※周知した→1、周知できなかった→0 R8目標:女性の採用・管理職の登用等をパンフレットで周知 R5 1 R6 1 R7 1 実績 1	くらしサポート課
事業者に対する国・府からの情報については、くらしサポート課と連携し、双方から情報を発信した。市ホームページにて「ポジティブ・アクション」について掲載し、女性が政策方針決定の場への参画することの重要性を啓発した。	事業者に対する国・府からの情報については、くらしサポート課と連携し、双方から情報を発信した。市ホームページにて「ポジティブ・アクション」について掲載し、女性が政策方針決定の場への参画することの重要性を啓発した。	1	達成	2	指標名:事業者への積極的な情報提供(実施:1 未実施:0) R8目標:事業者への積極的な情報提供 R5 1 R6 1 R7 1 実績 1	人権・男 女参画室



事業 番号	事業 名
47	<p>地域の各種団体の長等を選出する際において、女性役員の登用を積極的に行うよう啓発します。</p> <p>◆町会等への働きかけ(Ⅱ-6-14-37再掲) ◆老人クラブ連合会への働きかけ</p> <p>◆地域の各種団体の長等を選出する際において、女性役員の登用を積極的に行うよう啓発する。</p>

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
  2. 実施していない
  3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
  2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
  3. 現状維持
  4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
  2. 継続
  3. 改善・見直し
  4. 縮小
  5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業 実施 状況	施策 の進 捗度	達成 の進 捗度	今後 の方 向性	令和7年度事業予定と 今後の対応	活動指標	担当課
1月18日に開催された校区長会議にて「モアいずみフォーラム」の掲示について各町会・自治会に対して協力依頼を行った。 町会連合会に属する町会長 201人(うち女性21人 男性180人)	1月17日に開催された校区長会議にて「モアいずみフォーラム」の掲示について各町会・自治会に対して協力依頼を行った。 町会連合会に属する町会長 200人(うち女性26人 男性174人)	1	3	達 成	2	引き継ぎ性別にとらわれず町会・自治会長のサポートを行う。	指標名:町会連合会に属する町会数の性別割合 R8目標:10% R5 R6 R7 10% 10% 10% 実績 10% 13%	広報・協 働推進室
老人クラブの若手会員を対象とする、高齢者の健康等生きがいづくりを推進するリーダー育成を目的とするシニアクラブ大阪健康づくり大学校講座に参加した。 令和5年度老人クラブ連合会役員数:男性30名、女性4名、計34名	老人クラブの若手会員を対象として、高齢者の健康等生きがいづくりを推進するリーダー育成を行う、シニアクラブ大阪健康づくり大学校講座に参加した。 令和6年度老人クラブ連合会役員数:男性29名、女性4名、計33名	1	1	達 成	2	老人クラブの若手会員を対象として、高齢者の健康等生きがいづくりを推進するリーダーの育成を行う、シニアクラブ大阪健康づくり大学校講座に参加する。	指標名:女性役員数 R8目標:上昇 R5 R6 R7 4～5人 4～5人 4～5人 実績 4人 4人	高齢介護 室
社会教育団体等、各種団体の委員又は役員の選出にあたっては、オアシスプランの意図を説明し、積極的な女性の登用にに向けた説明を行った。 【役員人数】 和泉市PTA協議会(女性7人、男性21人)計28人 和泉市青少年指導員協議会(女性0人、男性27人)計27人 和泉市子ども会育成連絡協議会(女性4人、男性10人)計14人 和泉市文化協会(女性18人、男性22人)計40人	社会教育団体等、各種団体の委員又は役員の選出にあたっては、オアシスプランの意図を説明し、積極的な女性の登用にに向けた説明を行った。 【役員人数】 和泉市PTA協議会(女性6人、男性16人)計22人 和泉市青少年指導員協議会(女性0人、男性26人)計26人 和泉市子ども会育成連絡協議会(女性4人、男性10人)計14人 和泉市文化協会(女性24人、男性15人)計39人	1	3	達 成	2	社会教育団体等、各種団体の委員又は役員の選出にあたっては、オアシスプランの意図を説明し、積極的な女性の登用にいく。	指標名:役員における女性比率 R8目標:40% R5 R6 R7 30% 30% 37% 実績 27% 34%	生涯学習 推進室

施策⑩ 女性の人材育成

事業番号	事業
48	行政や地域で活躍できるよう人材を育成します。 ◆男女共同参画社会づくりアドバイザー養成講座の実施

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した	1. 進んだ(大きな成果)	1. 強化・充実
2. 実施していない	2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)	2. 継続
3. 予定はしていたが、実施できなかった	3. 現状維持	3. 改善・見直し
	4. 進まなかった	4. 縮小
		5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の実施状況	施策の進捗度	達成の予定	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
男女共同参画の視点で社会の様々な課題やトピックスについて、テーマ別で講師をお迎えし、地域や職場等、あらゆる場面に参画できるリーダー的役割を担い、社会のニーズに応じたさまざまな課題解決につながる人材育成を目的として、和泉市男女共同参画推進市民実行委員会とモアいずみ塾で下記の内容で実施	“男女共同参画の視点で社会のさまざまな課題やトピックスについて、テーマ別で講師をお迎えし、地域や職場等、あらゆる場面に参画できるリーダー的役割を担い、社会のニーズに応じたさまざまな課題解決につながる人材育成を目的として、和泉市男女共同参画推進市民実行委員会とモアいずみ塾で下記の内容で実施	1	2	未達成	2	男女共同参画推進市民実行委員会と連携し、地域で活躍できる人材を育てる。	指標名:修了生 R8目標:120人 R5 R6 R7 R6 120人 120人 50人 111人	人権・男女参画室
男女共同参画の視点で社会の様々な課題やトピックスについての概要を学び、地域や職場等、あらゆる場面に参画できるリーダー的人材を育成することを目的に和泉市男女共同参画推進市民実行委員会とモアいずみ塾で下記の内容で実施	男女共同参画の視点で社会の様々な課題やトピックスについての概要を学び、地域や職場等、あらゆる場面に参画できるリーダー的人材を育成することを目的に和泉市男女共同参画推進市民実行委員会とモアいずみ塾で下記の内容で実施	1	2	未達成	2	男女共同参画推進市民実行委員会と連携し、地域で活躍できる人材を育てる。	指標名:修了生 R8目標:120人 R5 R6 R7 R6 120人 120人 50人 111人	人権・男女参画室
モアいずみ塾「『Go To モアいずみ 2023』覗いてみよう！身近な問題・知らない世界！(連続5回)」 開催日:①12月5日(火)、②12月12日(火)、③12月21日(木)、④1月9日(火)、⑤1月23日(火) 参加人数/申込人数①24人/26人②26人/27人③16人/23人④22人/24人⑤23人/26人 延べ参加人数111人	モアいずみ塾「『Go To モアいずみ 2024』覗いてみよう！身近な問題・知らない世界！(連続5回)」 開催日、参加人数/申込人数: ①1月11日(土) 21人/20人 ②1月18日(土) 15人/20人 ③1月25日(土) 31人/20人 ④2月 1日(土) 24人/20人 ⑤2月 8日(土) 23人/20人 延べ参加人数114人	1	2	未達成	2	男女共同参画推進市民実行委員会と連携し、地域で活躍できる人材を育てる。	指標名:修了生 R8目標:120人 R5 R6 R7 R6 120人 120人 50人 111人	人権・男女参画室

事業番号	事業
49	<p>女性のさらなるエンパワメントをめざす講座を実施します。</p> <p>◆モアいずみ(男女共同参画センター)で講座・講演会等の実施</p>

【事業の実施状況】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
再就職チャレンジ支援講座 ・20・30・40代女性のための「お仕事」応援セミナー(全3回) ①みんなで見よう 考えよう 私らしい就活プラン! 開催日:12月6日(水) 参加人数:3人/定員20人 ②心を伝えるコミュニケーションで、好感度をアップ! 開催日:12月13日(水)参加人数7人/定員20人 ③応募書類と面接 ～再就職への準備～ 開催日:12月20日(水) 参加人数7人/定員20人 ・40・50代女性のための「お仕事」応援セミナー(全2回) ① 不安を安心に変える。働き方と年金の話 開催日:5月24日(水) 参加人数:10人/定員20人 ② さあ、就活準備 あなただのポータブルスキルを探そう! 開催日:5月31日(水) 参加人数15人/定員20人 働く女性のセルフケア講座「コロナとカラダが楽になる健康習慣」 令和5年7月17日(月) 参加人数23人/定員20人	「女性のためのライター講座」(全3回) ①「何を?どのように?伝え方を学ぼう」 開催日:5月16日(木) 参加人数 21人/ 定員 20人 ②「取材体験!実際に記事を書いてみよう」 開催日:5月23日(木) 参加人数 18人/ 定員 20人 ③「書いた記事をみんなで作成してブラッシュアップしよう」 開催日:5月30日(木) 参加人数 18人/ 定員 20人 女性のための自分のできるカウンセリング(全2回) ①心の基本的人権10か条を通して自己尊重感を高める 開催日:6月18日(火) 参加人数 20人/ 定員 20人 ②自分自身のエンパワメントと自己表現トレーニングについてのワーク 開催日:7月2日(火) 参加人数 19人/ 定員 20人 人間関係が楽になる 自分らしくコミュニケーション(全2回) ①私はどんな人?自分を知ろう 開催日:7月5日(金) 参加人数 22人/ 定員 20人 ②より良い関係を築くために 開催日:7月12日(金) 参加人数 17人/ 定員 20人	1	2	未達成	モアいずみ(男女共同参画センター)で講座・講演会等を開催し、女性のエンパワメントを図る。	指標名:…講座実施における参加率 R8目標:100% R5 R6 R7 予定 70% 100% 100% 実績 54.2% 96.0%	人権・男 女参画室

事業	
50	男女共同参画社会づくりアドバイザー養成講座の修了生や男女共同参画センター登録団体が、地域活動で活躍している状況等を通して、女性リーダーを発掘し、審議会委員等として活躍してもらえるように働きかけます。 ◆審議会等の市民委員への応募の働きかけ

【事業の実施状況】	【今後の方向性】
1. 実施した	1. 強化・充実
2. 実施していない	2. 継続
3. 予定はしていたが、実施できなかった	3. 改善・見直し
	4. 縮小
	5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
モアいずみ(和泉市男女共同参画センター)で開催されるネットワーク会議でモアいずみ(和泉市男女共同参画センター)登録団体に対し、随時審議会等の市民公募委員等に応募するよう働きかけを行った。	モアいずみ(和泉市男女共同参画センター)で開催されるネットワーク会議でモアいずみ(和泉市男女共同参画センター)登録団体に対し、随時審議会等の市民公募委員等に応募するよう働きかけを行った。	1	3	達成	3	モアいずみ(和泉市男女共同参画センター)登録団体に対し、随時審議会等の市民公募委員等に応募するよう働きかけを行う。広く呼びかけをする。	指標名:働きかけの実施(実施:1 未実施:0) R8目標:審議会等の市民委員への応募促進 R5 R6 R7 予定 1 1 1 実績 1 1	人権・男女参画室

施策の方向(7) 男女共同参画で進める就労支援

施策⑩ 男女が共に働きやすい職場づくりのための支援

事業番号		事業
51	◆	男女共同参画推進事業者等事業助成制度を利用した事業者の紹介をします。
◆事業者の事例紹介		

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
事業者等が男女共同参画社会づくりに積極的に取り組むことを推進するための「男女共同参画推進講師派遣事業」について、ホームページに掲載し周知を行った。	事業者等が男女共同参画社会づくりに積極的に取り組むことを推進するための「男女共同参画推進講師派遣事業」について、ホームページに掲載し周知を行った。	2	3	未達成	3	引き続き「男女共同参画推進講師派遣事業」について、ホームページに掲載し周知を行う。	指標名:企業への講師派遣事業の実施(実施:1、未実施:0)  R8目標:推進事業の充実  R5 R6 R7  予定 1 1 1  実績 0 0 0	人権・男女参画室

事業番号	事業
52	市の「男女共同参画推進事業等事業助成制度」や国の「両立支援等助成金」の周知を積極的に行います。本市の事業助成について、推進事業のための支援をします。 ◆男女共同参画推進事業等事業助成制度の周知

【事業の実施状況】			【施策の進捗度】			【今後の方向性】			担当課	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった			1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった			1. 強化・充実 4. 縮小 5. 廃止 3. 継続 3. 改善・見直し				
令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標			担当課
事業者等が男女共同参画社会づくりに積極的に取り組むことを推進するための「男女共同参画推進講師派遣事業」について、ホームページに掲載し周知を行った。	事業者等が男女共同参画社会づくりに積極的に取り組むことを推進するための「男女共同参画推進講師派遣事業」について、ホームページに掲載し周知を行った。	2	3	未達成	3	引き継ぎ「男女共同参画推進講師派遣事業」について、ホームページに掲載し、周知を行う。	指標名：企業への講師派遣事業の実施(実施：1、未実施：0)			人権・男女参画室
		R8目標：推進事業の充実								
		R5	R6	R7						
		1	1	1						
							実績	0	0	

事業番号		事業		
男女雇用機会均等法や労働基準法、育児・介護休業法等、労働に関する法律や制度に関する情報の周知を図ります。				
◆法律や制度に関する情報の周知 ◆事業者への積極的な情報提供				
53	【事業の実施状況】 1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった			
【施策の進捗度】 1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった		【今後の方向性】 1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止		
令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
男女雇用機会均等法や労働基準法、労働に関する法律や制度について、関係機関が発行するパンフレット等を用意し、適切な窓口への案内等も行った。	男女雇用機会均等法や労働基準法、労働に関する法律や制度について、関係機関が発行するパンフレット等を用意し、適切な窓口への案内等も行った。	令和7年度事業予定と今後の対応	指標名：男女雇用機会均等法や労働基準法、労働に関する法律や制度について、パンフレット等で周知した→1、周知できなかった→0	くらしサポート課
男女雇用機会均等法や労働基準法、労働に関する法律や制度について、関係機関が発行するパンフレット等を用意し、適切な窓口への案内等も行った。	男女雇用機会均等法や労働基準法、労働に関する法律や制度について、関係機関が発行するパンフレット等を用意し、適切な窓口への案内等も行った。	2	R8目標：男女雇用機会均等法や労働基準法、労働に関する法律や制度について、パンフレット等で周知	
		達成率	R5 R6 R7	
		1 3	1 1 1	
事業者に対する国・府からの情報については、くらしサポート課労働政策係と連携し、双方から情報を発信した。 市ホームページでは、女性活躍「見える化」サイトの掲載や、大阪府女性活躍推進月間(9月)に加え、ワーク・ライフ・バランスについても掲載し、啓蒙を行った。 また、大阪府作成の「女性のための働くルールBOOK」をホームページに掲載し、労働に関する法律や制度性の情報の周知を行った。	事業者に対する国・府からの情報については、くらしサポート課労働政策係と連携し、双方から情報を発信した。 市ホームページでは、女性活躍「見える化」サイトの掲載や、大阪府女性活躍推進月間(9月)に加え、ワーク・ライフ・バランスについても掲載し、啓蒙を行った。 また、大阪府作成の「女性のための働くルールBOOK」をホームページに掲載し、労働に関する法律や制度性の情報の周知を行った。	2	R8目標：情報提供の充実	人権・男女参画室
		達成率	R5 R6 R7	
		1 3	1 1 1	
		実績	1 1 1	
		指標名：情報提供の実施(実施：1、未実施：0)		

事業	
54	<p>男女雇用機会均等法の定着を図る中で、企業・団体等においてセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント等防止研修の実施</p> <p>◆セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント等防止研修会の実施</p> <p>◆男女共同参画推進事業者等事業助成制度の周知</p>

事業の実施状況		【事業の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した	2. 実施していない	1. 進んだ(大きな成果)	2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)	1. 強化・充実	2. 継続
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		4. 縮小	3. 改善・見直し
		4. 進まなかった			5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
<p>関係機関が実施する各種ハラスメント・女性活躍・ワークライフ・バランスなどについての講座情報を企業・団体等へ提供した。</p>	<p>関係機関が実施する各種ハラスメント・女性活躍・ワークライフ・バランスなどについての講座情報を企業・団体等へ提供した。</p>	1	3	達成	2	<p>関係機関等が実施するセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント等防止研修会を企業・団体等へ提供する。</p>	<p>指標名：関係機関等が実施するセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント等防止研修会の情報を企業・団体等へ提供 ※提供した→1、提供できなかった→0</p> <p>R8目標：関係機関等が実施するセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント等防止研修会の情報を企業・団体等へ提供</p> <p>予定 1 1 1</p> <p>実績 1 1</p>	<p>くらしサポート課</p>
<p>人権・男女参画室及びモアいずみ(和泉市男女共同参画センター)でセクシュアル・ハラスメント等のDVDや書籍の貸出を行った。</p> <p>・人権・男女参画室 DVD:9件 書籍:0冊</p> <p>・モアいずみ(和泉市男女共同参画センター) DVD:4件 書籍:17冊</p>	<p>人権・男女参画室及びモアいずみ(和泉市男女共同参画センター)でセクシュアル・ハラスメント等のDVDや書籍の貸出を行った。</p> <p>・人権・男女参画室 DVD:15件 書籍:0冊</p> <p>・モアいずみ(和泉市男女共同参画センター) DVD:0件 書籍:0冊</p>	1	3	未達成	2	<p>人権・男女参画室及びモアいずみ(和泉市男女共同参画センター)でセクシュアル・ハラスメント等のDVDや書籍の貸出を行う。貸出については、モアいずみ通信等で広報を行う。</p>	<p>指標名：貸出数</p> <p>R8目標：貸出数の増加</p> <p>予定 2 35</p> <p>実績 30 15</p>	<p>人権・男女参画室</p>



事業	
55	<p>男女の均等な雇用の機会と待遇確保が実現されるよう「男女雇用機会均等月間」等の周知に努めます。</p> <p>◆「男女雇用機会均等月間」等の周知</p> <p>◆男女雇用機会均等月間」等についての周知</p>

【事業の実施状況】	【実施の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	実施の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
男女雇用機会均等月間等について情報提供できるよう、関係機関が発行するパンフレット等を用意した。	男女雇用機会均等月間等について情報提供できるよう、関係機関が発行するパンフレット等を用意した。	1	3	達成	2	男女雇用機会均等法等について、市ホームページ掲載やチラシ配架により周知を図る。	指標名:男女雇用機会均等法等について、市ホームページ掲載やチラシ配架により周知※周知した→1、周知できなかった→0 R8目標:男女雇用機会均等法等について、市ホームページ掲載やチラシ配架により周知	くらしサポート課
くらしサポート課と連携し、情報提供する。モアいずみの掲示板に男女雇用機会均等法等の情報を掲示し、周知を行った。	くらしサポート課と連携し、情報提供する。モアいずみの掲示板に男女雇用機会均等法等の情報を掲示し、周知を行った。	1	3	達成	2	くらしサポート課と連携し、国・府からの情報を積極的に提供する。市ホームページ等に男女雇用機会均等法等を掲載し周知する。	指標名:情報提供の実施(実施:1、未実施:0) R8目標:情報提供の充実	人権・男女参画室
							予定 1 1 1 実績 1 1 1	

事業番号	事業名
56	様々な媒体を通じて、仕事と育児・介護の両立支援制度や女性の管理職を増やすポジティブ・アクション(積極的改善措置)等、女性の就労継続のための情報提供 ◆女性の就労継続のための情報提供

【事業の実施状況】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった

2. 継続 5. 廃止
----------------

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成率	今後の方向性	活動指標	担当課
再就職チャレンジ支援講座 ・20・30・40代女性のための「お仕事」応援セミナー(全3回) ①みんなで語ろう 考えよう 私らしい就活プラン! 開催日:12月6日(水) 参加人数:3人/定員20人 ②心を伝えるコミュニケーションで、好感度をアップ! 開催日:12月13日(水) 参加人数:7人/定員20人 ③応募書類と面接 ～再就職への準備～ 開催日:12月20日(水) 参加人数:7人/定員20人 ・40・50代女性のための「お仕事」応援セミナー(全2回) ① 不安を安心に変える 働き方と年金の話 開催日:5月24日(水) 参加人数:10人/定員20人 ② さあ、就活準備 あなたのポータルスキルを探そう! 開催日:5月31日(水) 参加人数:15人/定員20人	再就職チャレンジ支援講座 ・40・50・60代女性のための「お仕事」応援セミナー(全2回) ① 私らしく働く、私らしく生きる 開催日:6月6日(木) 参加人数:20人/定員20人 ② 強みを活かしたお仕事探し 開催日:6月13日(木) 参加人数:21人/定員20人 ・女性のための「お仕事」応援セミナー(全3回) ① わたらしい働き方を考えよう。 開催日:12月5日(木) 参加人数:3人/定員20人 ② 働く上で知っておきたい社会保険や税金の制度 開催日:12月12日(木) 参加人数:6人/定員20人 ③ 就活実践セミナー～ハローワークを活用して、めざせ再就職!～ 開催日:12月19日(木) 参加人数:5人/定員20人	1	3	2	指標名:情報提供の実施(実施:1、未実施:0) R8目標:情報提供の充実 R5 R6 R7 1 1 1 実績 1 1	人権・男女参画室

事業番号	事業
57	<p>出産等で離職した女性や起業等をめざす女性を支援するため、講座や能力開発のための講習等を実施します。</p> <p>◆若者支援セミナー・職業能力開発事業 ◆再就職チャレンジ支援講座の実施</p>

【事業の実施状況】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	実施の進捗度	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課			
就労支援セミナーの参加者18名のうち女性性は6名。	再就職チャレンジ支援講座 ・20・30・40代女性のための「お仕事」応援セミナー（全3回） ① みんなで語ろう 考えよう 私らしい就活プラン！ 開催日：12月6日（水） 参加人数：3人/定員20人 ②心を伝えるコミュニケーションで、好感度をアップ！ 開催日：、12月13日（水）参加人数7人/定員20人 ③応募書類と面接 ～再就職への準備～ 開催日12月20日（水） 参加人数7人/定員20人  ・40、50代女性のための「お仕事」応援セミナー（全2回） ① 不安を安心に変える 働き方と年金の話 開催日：5月24日（水） 参加人数：10人/定員20人 ② さあ、就活準備 あなたのポータブルスキルを探そう！ 開催日：5月31日（水） 参加人数15人/定員20人	就労支援セミナーの参加者26名のうち女性性は7名。	1	4	未達成	5	指標名：女性の参加率	くらしサポート課			
							R8目標：50%				
							予定		R5	R6	R7
							実績		50%	50%	-
							27.0%				
							指標名：定員に対する参加率	人権・男女参画室			
							R8目標：100%				
							予定		R5	R6	R7
							実績		42%	55%	

事業		事業	
事業番号		事業	
58	和泉市無料職業紹介センターにおける女性に対する職業紹介や相談、情報提供を充実します。 ◆和泉市無料職業紹介センター事業		

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		4. 縮小	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		2. 継続	
		4. 進まなかった		5. 廃止	
				3. 改善・見直し	

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成状況	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
性別に関らず求職者の生活様式やニーズに添った職業紹介や情報提供を行った。相談件数1,453件のうち620人が女性で、女性の紹介者数は148人、就職者数は46人であった。	性別に関らず求職者の生活様式やニーズに添った職業紹介や情報提供を行った。相談件数1,471件のうち663人が女性で、女性の紹介者数は221人、就職者数は84人であった。	1	2	未達成	2	女性の求職者に対し、求職者のニーズに添った職業紹介や情報提供を行い、就労に繋がるよう支援する。	指標名: 女性の就職率 R8目標: 50% R5 R6 R7 50% 50% 実績 31% 46%	くらしサポート課

事業		事業	
事業番号		事業	
59	ハローワークとの連携を図り、職業相談、紹介の情報提供を積極的に行います。 ◆就職情報フェア事業		

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		4. 縮小	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		2. 継続	
		4. 進まなかった		5. 廃止	
				3. 改善・見直し	

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成状況	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
就職情報フェア(合同就職面接・説明会)を3月に実施。参加者数123人。出展企業15社、面接件数73件、就職件数9件。	就職情報フェア(合同就職面接・説明会)を3月に実施。参加者数80人。出展企業16社、面接件数47件、就職件数10件。	1	3	未達成	3	若年層や大学生その他求職者等を対象に関係機関と連携し、合同就職説明会を実施。	指標名: 参加者数 R8目標: 300人 R5 R6 R7 100人 100人 実績 123人 80人	くらしサポート課

事業番号	事業
60	<p>起業しようとしている市民に対して、セミナーや相談窓口の情報の周知を図ります。</p> <p>◆大阪地域職業訓練センター等、相談窓口の情報の提供(令和2年度から)若者支援セミナー(令和元年度まで)</p> <p>◆和泉市産業振興プラザ事業の情報の提供・セミナーの実施</p> <p>◆セミナーや相談窓口の情報の提供</p>

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した	1. 進んだ(大きな成果)	1. 強化・充実
2. 実施していない	2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)	2. 継続
3. 予定はしていたが、実施できなかった	3. 現状維持	3. 改善・見直し
	4. 進まなかった	4. 縮小
		5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の対応	活動指標	担当課
大阪地域職業訓練センター等が実施する起業に役立つセミナーや相談窓口について情報提供できるようチラシ等を用意した。	大阪地域職業訓練センター等が実施する起業に役立つセミナーや相談窓口について情報提供できるようチラシ等を用意した。	1	3	達成	2	指標名:大阪地域職業訓練センター等が実施する起業に役立つセミナーや相談窓口の情報の周知 ※周知した→1、周知できなかった→0	くらしサポート課
(対象:起業しようとしている市民)和泉市産業振興プラザにて、自営業等に就事する市民に対する、販路開拓支援、支援事業等の紹介、補助金申請相談、技術相談、情報収集、その他相談等の実施。各種セミナーの開催。 ・令和5年4月1日から令和6年3月31日 相談等の総件数486件 うち女性を含んだ件数123件	(対象:起業しようとしている市民)和泉市産業振興プラザにて、自営業等に就事する市民に対する、販路開拓支援、支援事業等の紹介、補助金申請相談、技術相談、情報収集、その他相談等の実施。各種セミナーの開催。 ・令和6年4月1日から令和7年3月31日 相談等の総件数419件 うち女性を含んだ件数118件	1	3	達成	2	指標名:相談件数 R8目標 上昇	産業振興室
モアいずみ(男女共同参画センター)で実施する再就職チャレンジ支援講座の受講生に対して、くらしサポート課のセミナーの情報を提供し、モアいずみが開催する再就職チャレンジ支援講座の実施についてくらしサポート課やハローワークへ情報提供を行った。	モアいずみ(男女共同参画センター)で実施する再就職チャレンジ支援講座の受講生に対して、くらしサポート課のセミナーの情報を提供し、モアいずみが開催する再就職チャレンジ支援講座の実施についてくらしサポート課やハローワークへ情報提供を行った。	1	3	達成	2	指標名:情報提供の実施(実施:1 未実施:0) R8目標 情報提供の充実	人権・男女参画室
						R5 R6 R7	
						予定 1 1 1	
						実績 1 1	

事業	
61	<p>自営業等に従事する市民を対象に相談・指導・場所の提供等の情報提供を行います。</p> <p>◆和泉市産業振興プラザ事業の情報提供・セミナーの実施(Ⅱ-7-20-60再掲)</p> <p>◆女性就労のため相談・指導・情報提供</p>

事業の実施状況	
【事業の実施状況】	【今後の方向性】
1. 実施した	1. 強化・充実
2. 実施していない	2. 継続
3. 予定はしていたが、実施できなかった	3. 改善・見直し
	4. 縮小
	5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の進捗状況	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
<p>(対象: 自営業等に従事する市民)和泉市産業振興プラザに て、自営業等に従事する市民に対する、販路開拓支援、支援 事業等の紹介、補助金申請相談、技術相談、情報収集、その 他相談等の実施。各種セミナーの開催。</p> <p>・令和5年4月1日から令和6年3月31日 相談等の総件数486 件 うち女性を含んだ件数123件 (Ⅱ-7-20-60再掲)</p>	<p>(対象: 自営業等に従事する市民)和泉市産業振興プラザに て、自営業等に従事する市民に対する、販路開拓支援、支援 事業等の紹介、補助金申請相談、技術相談、情報収集、その 他相談等の実施。各種セミナーの開催。</p> <p>・令和6年4月1日から令和7年3月31日 相談等の総件数419 件 うち女性を含んだ件数118件 (Ⅱ-7-20-60再掲)</p>	1	3	2	<p>(対象: 自営業等に従事する市民)和泉市産業振興プラザにて、自営業等に 従事する市民に対する、販路開拓 支援、支援事業等の紹介、補助金 申請相談、技術相談、情報収集、そ の他相談等の実施。各種セミナーの 開催。</p>	<p>指標名: 相談件数</p> <p>R8目標: 上昇</p> <p>R5 R6 R7</p> <p>予定 維持 維持</p> <p>実績 維持</p>	産業振興室
<p>就農相談が何件かあるうち、女性の新規就農はなかった。 和泉市農業後継者の会においては、女性の会員が2名新規で 参入した。</p>	<p>女性からの就農相談が数件あるうち、女性の新規就農はな かった。 和泉市農業後継者の会においても、女性の新規会員の加入は なかった。</p>	1	3	3	<p>引き続き就農相談については相談 に応じ、農業団体等においても会員 の増員を目指す。</p>	<p>指標名: 女性の相談件数</p> <p>R8目標: 上昇</p> <p>R5 R6 R7</p> <p>予定 維持 維持</p> <p>実績 維持</p>	産業振興室

事業番号	事業
62	<p>農業の重要な担い手として、農業女性の資質の向上を図るため、農業女性活動組織の育成・支援を行います。</p> <p>◆農業経営担い手育成事業 ◆和泉ファームステイ</p>

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
大阪府から女性の講師に来ていただくなど、より女性が参加しやすいように配慮した。 和泉農業担い手塾参加者18名(男性12:女性6)	和泉農業担い手塾参加者11名(男性6:女性5)	1	1	達成	2	来年度以降も引き続き事業を行う。	指標名:女性の参加率 R8目標:維持 R5 R6 R7 予定 実績 維持 維持 維持	産業振興室

事業番号	事業
63	高齢者に対する経済的自立に向けた就労の機会の拡大と、雇用の安定を企業等に働きかけます。 ◆求人開拓事業 ◆シルバー人材センター運営補助事業の実施

【事業の実施状況】	【今後の方向性】
1. 実施した	1. 強化・充実
2. 実施していない	2. 継続
3. 予定はしていたが、実施できなかった	3. 改善・見直し
	4. 縮小
	5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
高年齢者の経済的自立に向け、求職者に合った求人情報を収集し紹介した。また、市内企業等に対して就労機会の拡大の働きかけを行なった。	高年齢者の経済的自立に向け、求職者に合った求人情報を収集し紹介した。また、市内企業等に対して就労機会の拡大の働きかけを行なった。	1	1	達成	2	高年齢者の経済的自立に向け、求職者に合った求人情報を収集し紹介する。また、市内企業等に対して就労機会の拡大の働きかけをする。	指標名：求人受理件数 R8目標：950件 R5 R6 R7 950件 950件 実績 984件	くらしサポート課
補助金というかたちで間接的にシルバー人材センターの活動の支援を行った。また老人クラブなどの高齢者が集う集まりで、シルバー人材センターの紹介などを行った。 令和5年度末会員数：1759人（うち女性 586人）	補助金というかたちで間接的にシルバー人材センターの活動の支援を行った。また老人クラブなどの高齢者が集う集まりで、シルバー人材センターの紹介などを行った。 令和5年度末会員数：1759人（うち女性 586人）	1	1	達成	1	引き続き、紹介の機会を増やしていく。	指標名：シルバー人材センターの女性会員数の増加 R8目標：1,942人（うち女性上昇） R5 R6 R7 1,856件（うち女性上昇） 1,884件（うち女性上昇） 1,859件（うち女性上昇） 実績 1,759人（うち女性 586人） 1,777人（うち女性 638人）	高齢介護室



施策の方向(8) 男女共同参画で進める地域づくり

施策④ 性別・年齢に関わりなく、すべての人が担う地域活動のための支援

事業番号		事業
64	若者・働き盛り世代、定年を迎えた世代等が地域活動に参加するきっかけをつかめるよう、学習や交流の場の充実を図るとともに、情報提供を工夫します。 ◆和泉ボランティア・市民活動センター、アイ・あいロビー 管理運営事業 ◆成人教室の内容の充実と情報提供の工夫	

【事業の実施状況】  
1. 実施した  
2. 実施していない  
3. 予定はしていたが、実施できなかった

【施策の進捗度】  
1. 進んだ(大きな成果)  
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)  
3. 現状維持  
4. 進まなかった

【今後の方向性】  
1. 強化・充実  
2. 継続  
3. 改善・見直し  
4. 縮小  
5. 廃止

令和5年度実績		令和6年度実績		事業実施状況	達成度	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標		担当課
親子福祉体験講座 令和5年8月23日開催 参加者22名 ボランティア・市民活動入門講座 令和5年9月27日開催 参加者35名 ボランティア・アドバイザー養成講座 令和5年4月11、12日開催 参加者5名 ボランティア・市民活動ステップアップ講座 令和6年2月21日開催 参加者31名 災害ボランティア講座 令和6年3月30日開催 参加者41名 普通救命講習会 毎月第1日曜日開催 参加者延33名 アイ・あいロビー教室 毎月第3土曜日開催 参加者延151名 夏休み親子ふれあい日帰りキャンプ 令和5年8月19日開催 参加者134名 市民ラウンドテラス「おしゃべりカフェ」12回開催 参加者延89名 ボランティア・市民活動情報交換会 令和6年3月20日開催 参加者42名 市民活動アイデアコンテスト 令和4年8月27日開催 参加者20名 ももやまキッズランド 令和5年6月24日、10月28日、12月9日開催 参加者延129名 ボランティア・市民活動交流サロン 令和5年10月18日 参加者40名		アイ・あいロビー教室 毎月1回(7回開催) 参加者数延べ142名 普通救命講習会 毎月1回(11回開催)参加者数延べ34名 ボランティア・アドバイザー養成講座 令和6年5月28日開催 参加者数4名 NPO・市民活動支援講座 令和6年6月8日開催 参加者数20名 夏休み親子福祉体験講座 令和6年8月21日開催 参加者数延べ28名 ボランティア・市民活動入門講座 令和6年9月18日開催 参加者数27名 災害ボランティア養成講座 令和6年9月28日開催 参加者数30名 シニア・スマホサポーター養成講座 令和6年10月～12月(全5回) 参加者数22名 ボランティア・市民活動ステップアップ講座 令和7年2月21日開催 参加者数44名 視察・研修会(植村牧場) 令和7年3月30日開催 参加者数17名 ボランティア・市民活動交流サロン 令和6年9月7日開催 参加者数80名 和泉ボランティア・市民活動フェスタ2025 令和6年10月26日開催 参加者数800名 ボランティア・市民活動情報交換会 令和7年3月11日開催 参加者数40名 市民ラウンドテラス(おしゃべりカフェ) 毎月開催(偶数月)第3木曜日(奇数月)第2水曜日開催 参加者数延べ91名 夏休み親子ふれあい日帰りキャンプ 令和6年8月3日 参加者数89名 子育て応援「ももやまキッズランド」令和6年5月25日令和6年12月14日 参加者数延べ393名 想いを伝える発表会(旧アイデアコンテスト) 令和7年3月14日 参加者数16組		1	1	未達成	引き続き地域活動支援のための講座・イベント等を行う。	R5 R6 R7	広報・協働推進室	
広報にての募集を行い、茶華道教室において前年度より多くの受講者を得てきた。 (令和4年度受講者32名、令和5年度受講者39名)		広報にての募集を行い、茶華道教室において前年度より多くの受講者を得てきた。 (令和4年度受講者32名、令和5年度受講者39名、令和6年度46名)		1	3	未達成	継続実施	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% R5 R6 R7 予定 70% 実績 60%	生涯学習推進室	

事業 業務		事業 業務	
男女が共に担う地域活動に関する支援制度の強化、充実を図ります。 ◆和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業 ◆男女共同参画推進事業(オアシス)助成金事業の実施			
65			

事業の実施状況		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった		1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	

令和5年度実績	令和6年度実績	事業 実施 状況	施策 の進 捗度	達成 状況	今後 の方 向性	令和7年度事業予定と 今後の対応	活動指標	担当課
本支援事業にエントリーがあった団体を審査した。 令和6年度エントリー団体:41団体(うち支援決定は38団体)	本支援事業にエントリーがあった団体を審査した。 令和7年度エントリー団体:37団体(うち支援決定は37団体)	1	3	未 達 成	2	引き続き令和7年度支援を希望する 団体のエントリー受付・審査を行う。	指標名:制度参加団体数 R8目標:55団体 R5 R6 R7 38団体 45団体 40団体 41団体 37団体	広報・協 働推進室
令和5年度男女共同参画推進事業(オアシス)助成金交付団体 ①和泉ここあり! 労協法で新しい働き方～女性視点で思いを形 にしよう～ ②いこいの家 英「男性の家事への参画支援事業～男性もで きる育児と家事～」 ③阿部浩二ギター・ウクレレ教室「音楽バンドしませんか?」 ④いずみヒューマンネット「男性のための土鍋とフライパンを 使った自己完結型料理教室」 ⑤ことわ会「お琴三昧体験会～男女共同参画による尊音が響く 町づくり」 ⑥ローズウッドー「パパと家庭でできるイタリア料理に初挑 戦!・初めてのアロマヨガ!」	令和6年度男女共同参画推進事業(オアシス)助成金交付団体 ①まごころ「絆」和泉地名スポット名所巡り製本」 ②ローズウッドー「やわらかな光りと香りを楽しむアロマキャン دل・スイーツ心理学 チョコレートづくり」	1	3	未 達 成	2	男女共同参画推進事業(オアシス) 助成金についてより広く周知する。	指標名:助成金事業の応募団体数 R8目標:15団体 R5 R6 R7 10団体 10団体 6団体 2団体	人権・男 女参画室

事業番号	事業名
66	PTA、こども会、自治会、地域ボランティア等の活動に、男女が共に参加・参画できるよう啓発します。 ◆和泉ボランティア・市民活動センター、アイ・あいロビー 管理運営事業 ◆和泉市PTA協議会・こども会育成連絡協議会への情報提供 ◆地域福祉推進事業

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
  2. 実施していない
  3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
  2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
  3. 現状維持
  4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
  2. 継続
  3. 改善・見直し
  4. 縮小
  5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
ボランティア(個人)登録数:90名(女性67名・男性23名) 令和6年3月31日現在。	ボランティア(個人)登録数:86名(女性49名・男性37名) 令和7年3月31日現在。	1	2	達成	2	ボランティア登録数の更なる増加を図る。	指標名:アイ・あいロビー登録ボランティア女性比率 男性÷全登録人数×100 R8目標:50% R5 R6 R7 予定 30% 30% 45% 実績 26% 43%	広報・協働推進室
毎年「モアいずみフォーラム」について、各種団体へ情報提供を行っているが、人権・男女参画室からの依頼が無かった。	毎年「モアいずみフォーラム」について、各種団体へ情報提供を行っているが、人権・男女参画室からの依頼が無かった。	2	4	未達成	3	人権・男女参画室から依頼があれば実施	指標名:実施の有無 有→1、無→0 R8目標:実施する R5 R6 R7 予定 1 0 1 実績 0 0 0	生涯学習推進室
各地域の福祉課題について話し合い、課題解決に向けての検討を行い、21校区で合計49回協議の場を開催しました。【国府(1回)、和気(2回)、柏太(1回)、池上(2回)、黒島(1回)、芦部(1回)、北池田(1回)、南池田(1回)、北松尾(7回)、南松尾はつが野(2回)、横山(2回)、幸(1回)、信太(4回)、鶴山台南(2回)、鶴山台北(1回)、光明台北(1回)、光明台南(5回)、いぶき野(3回)、青葉はつが野(2回)】	校区別アクションプランに基づき、課題解決に向けての検討を行い、19校区で計44回、協議の場を開催しました。【国府(1回)、柏太(1回)、池上(1回)、黒島(2回)、芦部(4回)、北池田(2回)、南池田(2回)、北松尾(5回)、南松尾はつが野(1回)、横山(1回)、南横山(1回)、信太(2回)、鶴山台南(2回)、鶴山台北(2回)、緑ヶ丘(9回)、光明台北(1回)、光明台南(4回)、いぶき野(1回)、青葉はつが野(2回)】	1	3	未達成	3	定期的に福祉や地域の課題について話し合う体制と、それらを解決するための具体的な実践活動に結びつけることができました。継続してまいります。	指標名:協議の場(地域懇談会)の開催小学校区数 R8目標:全校区 R5 R6 R7 予定 21校区/21校区 21校区/21校区 21校区/21校区 実績 21校区/21校区 19校区/21校区	福祉総務課

事業番号	事業
67	子育て中の家族、高齢者、障がいのある人、在住外国人等様々な人々のニーズの違いを反映した防災・災害復興対策を推進するために、自主防災組織や町会・自治会等に女性の参画を促進します。 ◆市民防災啓発事業

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
出前講座の内容については、避難所運営ゲームやクロスロードゲームを通して女性視点の重要性を講義した。特に避難所運営を実施する際には女性や子育てに配慮した避難所の開設が必要となるため、運営組織への女性参画は必要不可欠であることを盛り込んだ。	出前講座の内容については、避難所運営ゲームや講話を通じて女性視点の重要性を講義した。特に避難所運営を実施する際には女性や子育てに配慮した避難所の開設が必要となるため、運営組織への女性参画は必要不可欠であることを盛り込んだ。	1	2	未達成	2	出前講座の内容については、避難所運営ゲームや講話を通じて女性視点の重要性を講義していく。特に避難所運営を実施する際には女性や子育てに配慮した避難所の開設が必要となるため、運営組織への女性参画は必要不可欠であることを盛り込んだ内容で実施していく。	指標名：出前講座の参加人数  R8目標：1,200人 R5 R6 R7 予定 1,200人 実績 1,108人 1,100人	危機管理課

事業番号	事業名
68	災害・復興時の自助・共助や地域コミュニティが、重要であるという観点に立った啓発を行います。 ◆市民防災啓発事業 ◆男女共同参画社会づくりアドバイザ養成講座の実施

【事業の実施状況】	【今後の方向性】
1. 実施した	1. 強化・充実
2. 実施していない	2. 継続
3. 予定はしていたが、実施できなかった	3. 改善・見直し
	4. 縮小
	5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成度	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
出前講座の内容については、近年の災害状況を踏まえ、「自助・共助、公助は7:2:1の割合であるとされている」など、自助と共助の重要性を講義した。また和泉市内全21校区199町会を対象としたワークショップを実施し自助・共助を行ううえで、どのような事前準備が必要であるかを盛り込んだ。	出前講座の内容については、近年の災害状況を踏まえ、自助と共助の重要性を講義した。またワークショップを実施し、外部講師も招き、自助・共助を行ううえで、どのような事前準備が必要であるかを盛り込んだ内容で実施した。	1	2	未達成	出前講座の内容については、近年の災害状況を踏まえ、自助と共助の重要性を講義予定。また和泉市内町会を対象としたワークショップを実施し、講話も含め自助・共助を行ううえで、どのような事前準備が必要であるかを盛り込み、継続して啓発を行う。	指標名：出前講座の参加人数 R6目標：1,200人 R5 R6 R7 R8目標：1,200人 実績 1,108人	危機管理課
今年度は実施しなかった	「楽しく学びかしく備える みんなの防災セミナー」(全2回) ①「知っておきたい防災の基本と避難所体験」 開催日：7月13日(日)参加人数17人/定員20人 ②「やってみよう！被害を防ぐDIY」 開催日：7月20日(日)参加人数16人/定員20人 「～防災を多様な視点で考える～ 私たちが地域でできること」 開催日：10月25日(金)参加人数10人/定員20人	1	3	未達成	男女共同参画の視点を入れた防災に関する男女共同参画社会づくり講座を実施する。	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% R5 R6 R7 R8目標：100% 実績 71.7%	人権・男女参画室

事業番号	事業
69	<p>地域における防災リーダーとして、女性消防クラブ等の充実を図ります。</p> <p>◆和泉市女性消防クラブ連合会視察研修会</p> <p>◆和泉市ブロック別防災訓練 ◆市民防災育成事業</p>

【事業の実施状況】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
各研修会を通じて、防災意識を再認識し、今後の地域における防火・防災活動に役立てた。 ① 5月18日 堺市総合防災センターでの研修に参加 ② 8月1日「迫りくる気候危機」と題した講演会を実施 ③ 11月10日 多市とのクラブ員との合同研修会に参加	各研修会を通じて、防災意識を再認識し、今後の地域における防火・防災活動に役立てた。 ① 5月23日 大阪市津波高潮ステーション ② 11月8日 他市とのクラブ員との合同研修会に参加 ③ 2月2日「命を守る防災気象情報～あなたとあなたの大切な人を気象災害から守るために～」と題した講演会を実施	1	3	達成	2	防災講演会を実施するほか、各種研修会に積極的に参加する	指標名:普及啓発の実施(実施した:1 未実施:0) R8目標: 1 R5 R6 R7 予定 1 1 1 実績 1 1	消防予防課

									指標名：普及啓発の実施（実施した：1 未実施：0）		消防予防課	
									R8目標：1			
										R5	R6	R7
									予定	1	1	1
									実績	1	1	
									指標名：自立防災組織設立数(R5元年から)			
									R8目標：109団体			
										R5	R6	R7
									予定	95団体	97団体	97団体
									実績	87団体	92団体	

施策⑦ 高齢者、障がい者、外国人等が安心して暮らせるまちづくり

事業		事業	
71	ひとり暮らしの高齢者に対し、生活支援をするとともに、社会的孤立を防ぎ、地域社会との交流を深めるための生きがいづくりを推進します。 ◆街かどデイハウス ◆ふれあい食事サービス助成事業 ◆老人クラブ活動補助事業	【事業の実施状況】 1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	【施策の進捗度】 1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった
		【今後の方向性】 1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
市内7ヶ所で任意団体・NPO法人が運営し、地域高齢者が集い、交流することで地域コミュニティの形成に寄与した。(令和5年中に1ヶ所廃止)また、内5ヶ所(令和5年中に1ヶ所廃止)の施設にて介護予防・認知症予防の取組みを実施し、利用者の健康維持を図ることができた。 令和5年度末介護予防・認知症予防教室利用者数: 309人	市内6ヶ所で任意団体が運営し、地域高齢者が集い、交流することで、地域コミュニティの形成に寄与した。また、内4ヶ所の施設にて介護予防・認知症予防の取組みを実施し、利用者の健康維持を図ることができた。 令和6年度末介護予防教室利用者数318人	1	3	未達成	3	街かどデイハウスの全ての施設で「いきいき和泉体操」等を実施し、さらなる健康維持を目指す。	指標名: 街かどデイハウス利用者数 R8目標: 10,000人 R5 R6 R7 予定 12,052人 9,652人 9,000人 実績 8,785人 9,558人	高齢介護室
老人クラブ活動の活性化を図り高齢者福祉の増進に繋げた。また、社会福祉・地域福祉の増進を図るため助成を行う老人クラブがあることで、高齢者同士の親睦や助け合い等地域での自立生活の励みとなった。 老人クラブ連合会の発展の励みとなった。令和5年度老人クラブの会員数10,953人 (うち、女性4,541人)	老人クラブ活動の活性化を図り高齢者福祉の増進に繋げた。また、社会福祉・地域福祉の増進を図るため助成を行う老人クラブがあることで、高齢者同士の親睦や助け合い等地域での自立生活の励みとなった。 老人クラブ連合会の発展の励みとなった。令和5年度老人クラブの会員数10,612人 (うち、女性6,197人)	1	4	未達成	3	老人クラブ活動の活性化を図り、高齢者福祉・地域福祉の増進を図るため、老人クラブによる高齢者同士の助け合いを行い、地域での自立生活の励みとする。	指標名: 老人クラブの女性会員数の増加 R8目標: 16,566人(うち女性上昇) R5 R6 R7 予定 13,100人 13,100人 13,100人(うち女性上昇) 実績 10,953人(うち女性4,541人) 10,612人(うち女性6,197人)	高齢介護室



事業	
72	<p>利用できる福祉サービスや地域の社会資源のネットワークを市民が活用できるよう、あらゆる機会を通じて市民に情報提供を行います。</p> <p>◆地域包括支援センターの実施 ◆和泉市障がい者基幹相談支援センター等での情報提供 ◆地域福祉総合相談員配置促進事業</p>

【事業の実施状況】		【実施の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった		1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成度	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
市内4箇所の地域包括支援センターに対し、福祉サービスや地域の社会資源のネットワークを市民が活用できるよう地域包括支援センターの専門職や、基幹型の専門職に対して会議やヒアリングなどの場等で相談・支援を行った。 令和5年度地域包括支援センター総合相談件数 6,047件	市内4箇所の地域包括支援センターに対し、福祉サービスや地域の社会資源のネットワークを市民が活用できるよう地域包括支援センターの専門職や、基幹型の専門職に対して会議やヒアリングなどの場等で相談・支援を行った。 令和6年度地域包括支援センター総合相談件数 6,696件	1	3	2	引き続き地域包括支援センターが市民の相談に応じ支援する体制を整える。	指標名:相談件数 R8目標:相談件数5000件 R5 R6 R7 予定 5,000件 5,000件 5,000件 実績 6,047件 6,696件	高齢介護室
利用できる福祉サービス、地域の社会資源(事業所情報)等について、障がい者基幹相談支援センター等において情報提供を行った。障がい者基幹相談支援センター、障がい者相談支援センター3ヶ所で相談を受けた人数は、合計562人(実人数)であり、その支援内容と件数は、福祉サービスの利用等に関する支援が2217件(延べ件数)、不安の解消・情緒安定に関する支援が663件(延べ件数)等である。	利用できる福祉サービス、地域の社会資源(事業所情報)等について、障がい者基幹相談支援センター等において情報提供を行った。障がい者基幹相談支援センター、障がい者相談支援センター3ヶ所で相談を受けた人数は、合計572人(実人数)であり、その支援内容と件数は、福祉サービスの利用等に関する支援が2583件(延べ件数)、不安の解消・情緒安定に関する支援が685件(延べ件数)等である。	1	3	2	社会資源集を活用しながら、引き続き、利用できる福祉サービスや地域の社会資源について、情報提供を行う。	指標名:相談支援体制の質の向上 R8目標:数値化できる目標はありません。 R5 R6 R7 予定 向上 向上 向上 実績 向上 向上 向上	障がい福祉課

	困っている方や困っている世帯の課題解決に向けて、必要な制度や社会資源に繋ぐネットワークづくりのため、地域の方や他の専門機関の方と一緒に相談会を開催しています。また、C SWの活動紹介や意見交換を担当地域で実施することで、日々顔の見える関係づくりに取り組んでいます。市内の8事業所に相談員を配置し、年齢、障がいの有無に関わらず相談対応を行いました。相談者545名(男性259名、女性284名、性別不明2名)。なお、相談者の性別は、相談受付の際に相談者の基礎情報として確認しています。	1	1	達成	1	困っている方や困っている世帯の課題解決に向けて、必要な制度や社会資源に繋ぐネットワークづくりを進めていきます。		福祉総務課
	困っている方や困っている世帯の課題解決に向けて、必要な制度や社会資源に繋ぐネットワークづくりのため、地域の方や他の専門機関の方と一緒に相談会を開催しています。また、C SWの活動紹介や意見交換を担当地域で実施することで、日々顔の見える関係づくりに取り組んでいます。市内の8事業所に相談員を配置し、年齢、障がいの有無に関わらず相談対応を行いました。相談者552名(男性259名、女性289名、性別不明4名)。なお、相談者の性別は、相談受付の際に相談者の基礎情報として確認しています。	1	1	達成	1	困っている方や困っている世帯の課題解決に向けて、必要な制度や社会資源に繋ぐネットワークづくりを進めていきます。		福祉総務課
指標名：相談案件の解決割合								
R8目標：60%								
						R5	R6	R7
						予定	50%	55%
						実績	51%	58%

事業	
73	<p>高齢者、障がいのある人、子どもが安心して暮らせるよう、バリアフリーのまちづくりを推進します。</p> <p>◆市営住宅運営事業</p> <p>◆新規事業、改修時における公園施設(園路、トイレ等)のバリアフリー化</p> <p>◆交通安全施設整備事業</p>

事業の実施状況		【事業の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		2. 継続	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		3. 改善・見直し	
4. 進まなかった		4. 進まなかった		4. 縮小	
5. 廃止					

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の実施状況	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
市営住宅の集約建替えに係る施設設計要領を作成し、要求水準書を公表した。	入札参加者から応れがなかったため、入札が中止となり、事業者の選定を行うことができなかった。	1	2	指標名:バリアフリー化戸数	建築住宅室
				R8目標:0戸	
				R5	
				R6	
次年度開園に向けて信太山丘陵里山自然公園の管理棟、園路などをバリアフリーに配慮して整備した。	黒鳥山公園駐車場料金精算機にミライロIDを導入し、障がい者割引適用の手続きを簡易化した。	1	2	R7	都市整備室
				市営住宅の集約建替えに係る事業者の選定を実施	
				0戸	
				市営住宅の集約建替えに係る事業者の選定を実施	
市営住宅の集約建替えに係る施設設計要領を作成し、要求水準書を公表した。	入札参加者から応れがなかったため、入札が中止となり、事業者の選定を行うことができなかった。	1	2	0戸	建築住宅室
				施設設計要領の策定し、要求水準書を公表	
				0戸	
				施設設計要領の策定し、要求水準書を公表	
次年度開園に向けて信太山丘陵里山自然公園の管理棟、園路などをバリアフリーに配慮して整備した。	黒鳥山公園駐車場料金精算機にミライロIDを導入し、障がい者割引適用の手続きを簡易化した。	1	2	0戸	都市整備室
				施設設計要領の策定し、要求水準書を公表	
				0戸	
				施設設計要領の策定し、要求水準書を公表	

信太5号線において路線全体の歩道整備が概ね完了し、歩行者の安全性が向上した。 歩行者の安全性向上のため、北信太駅自由通路整備工事に着手した。	尾井町交差点において歩道整備が概ね完了し、歩行者の安全性が向上した。 尾の裏1号線において歩道整備を行い、歩行者の安全性が向上した。 歩行者の安全性向上のため、北信太自由通路整備工事を引き続き実施した。	1	1	達成	2	山の谷2号線において歩道整備を実施する。 北信太自由通路の整備を完了し、供用開始する。 北信太駅西口広場整備に伴って、歩道整備を実施する。	指標名：整備路線数				都市整備室
							R8目標：8路線				
								R5	R6	R7	
							予定	1路線整備予定	2路線整備予定	2路線整備予定	
							実績				

事業番号	事業
74	日本語学習が外国人にとって地域社会で生きていくための基盤となるよう、教室活動そのものが日常生活における対等な人間関係や地域でのネットワークの構築につながっていくよう、「日本語サロン」(和泉市国際交流協会)と連携します。 ◆日本語サロン

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
  2. 実施していない
  3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
  2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
  3. 現状維持
  4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
  2. 継続
  3. 改善・見直し
  4. 縮小
  5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課			
外国人市民の日本語学習をサポートするため、市内2ヵ所で開催 日本語サロンを実施し、サロン生・日本語ボランティア共に、互いの文化に触れて相互理解を深めた。 フチャール和泉 年間47回開催 和泉シティブラザ 年間46回開催	外国人市民の日本語学習をサポートするため、市内2ヵ所で日本語サロンを実施し、サロン生・日本語ボランティア共に、互いの文化に触れて相互理解を深めた。 フチャール和泉 年間48回開催 和泉シティブラザ 年間47回開催	1	3	達成	2	令和7年度も外国人市民の日本語学習をサポートするため、日本語サロンを実施・運営していく。	指標名：実施の有無（有→1、無→0）	生涯学習推進室			
							R8目標：継続実施				
							R5		R6	R7	
							予定		1	1	1
							実績		1	1	

事業番号	事業名
75	内閣府「定住外国人施策ポータルサイト」等の情報提供を積極的に進めます。 ◆外国人情報コーナー(市ウェブページに掲載)

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
  2. 実施していない
  3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
  2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
  3. 現状維持
  4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
  2. 継続
  3. 改善・見直し
  4. 縮小
  5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の実施状況	達成率	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
市のウェブページ内に多言語版生活情報の掲載を行うなど、時宜に応じた情報を発信するよう努めた。	市のウェブページ内に多言語版生活情報の掲載を行うなど、時宜に応じた情報を発信するよう努めた。	2	3	達成	2	今後もウェブページの外国人情報コーナーの整備を行い、随時情報発信に努める。	指標名:ウェブページ更新回数 R8目標:継続実施 R5 R6 R7 1回 1回 1回 実績 1回 1回	生涯学習推進室

基本目標Ⅲ 自立を支えあうまちをつくる 施策の方向 (9) ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援

施策④ ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)という考え方の推進

事業 番号	事業
76	市民や事業者に向けてワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の意義や働き方を見直す必要性等についての情報提供を行います。 ◆和泉市企業人権協議会等への情報提供 ◆男女共同参画社会づくり講座の実施 ◆広報紙、ホームページ、モアいずみ通信での情報提供 ◆男女共同参画推進事業者等事業者助成制度の情報提供

- 【事業の実施状況】  
1. 実施した  
2. 実施していない  
3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】  
1. 進んだ(大きな成果)  
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)  
3. 現状維持  
4. 進まなかった
- 【今後の方向性】  
1. 強化・充実  
2. 継続  
3. 改善・見直し  
4. 縮小  
5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業 実施 状況	達成 率	今後 の方 向性	令和7年度事業予定と 今後の対応	活動指標	担当課
和泉市企業人権協議会の会員事業所にワーク・ライフ・バランスについての情報提供や各種研修への参加を促した。	和泉市企業人権協議会の会員事業所にワーク・ライフ・バランスについての情報提供や各種研修への参加を促した。	1	3	2	和泉市企業人権協議会等に対し、ワーク・ライフ・バランスについての情報提供を行う。	指標名:和泉市企業人権協議会等に対し、ワーク・ライフ・バランスについての情報提供 ※提供した→1、提供できなかった→0 R8目標:和泉市企業人権協議会等に対するワーク・ライフ・バランスについての情報提供 R5 R6 R7 1 1 1 実績 1 1	くらしサ ポート課

再就職チャレンジ支援講座 ・20・30・40代女性のための「お仕事」応援セミナー（全3回） ①みんなで語ろう 考えよう 私らしい就活プラン！ 開催日：12月6日（水）参加人数：3人/定員20人 ②心を伝えるコミュニケーションで、好感度をアップ！ 開催日：12月13日（水）参加人数7人/定員20人 ③応募書類と面接 ～再就職への準備～ 開催日12月20日（水）参加人数7人/定員20人 ・40・50代女性のための「お仕事」応援セミナー（全2回） ①不安を安心に変える 働き方と年金の話 開催日：5月24日（水）参加人数：10人/定員20人 ②さあ、就活準備 あなたのポテンシャルを探そう！ 開催日：5月31日（水）参加人数15人/定員20人	再就職チャレンジ支援講座 ・40・50・60代女性のための「お仕事」応援セミナー（全2回） ①私らしく働く、私らしく生きる 開催日：6月6日（水）参加人数 20人/ 定員 20人 ②強みを活かしたお仕事探し 開催日：6月13日（水）参加人数 21人/ 定員 20人 ・女性のための「お仕事」応援セミナー（全3回） ①わたしらしい働き方を考えよう。 開催日：12月5日（水）参加人数 3人/ 定員 20人 ②働く上で知っておきたい社会保険や税金の制度 開催日：12月12日（水）参加人数 6人/ 定員 20人 ③就活実践セミナー～ハローワークを活用して、めざせ再就職！～ 開催日：12月19日（水）参加人数 5人/ 定員 20人	1	3	未達成	2	ワーク・ライフ・バランスをテーマとした男女共同参画社会づくり講座を実施する。	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% R5 R6 R7 予定 100% 実績 42% 55%	人権・男女参画室
ホームページにワーク・ライフ・バランスについて、掲載し周知を行った。	ホームページにワーク・ライフ・バランスについて、掲載し周知を行った。	1	3	達成	2	ワーク・ライフ・バランスについて、ホームページ等で周知を行う。	指標名：情報提供の実施（実施：1、未実施：0） R8目標：情報提供の充実 R5 R6 R7 予定 1 実績 1	人権・男女参画室
事業者等が男女共同参画社会づくりに積極的に取り組むことを推進するための「男女共同参画推進講師派遣事業」について、ホームページに掲載し周知を行った。	事業者等が男女共同参画社会づくりに積極的に取り組むことを推進するための「男女共同参画推進講師派遣事業」について、ホームページに掲載し周知を行った。	2	3	未達成	3	事業者等に向けた講師派遣事業を実施する。	指標名：企業におけるの自社研修会実施数 R8目標：市内事業者自社研修会実施 R5 R6 R7 予定 3 実績 0	人権・男女参画室

事業 番号	事業 名
77	男性向けに働き方見直しセミナーを実施します。 ◆男女共同参画社会づくり講座の実施 ◆男性学講座の実施

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業 実施 状況	達成 の進 捗度	今後 の方 向性	令和7年度事業予定と 今後の対応	活動指標	担当課
【子育て応援講座】 ①秋の子育て応援セミナー「和泉の野菜いっぱい！パパと子どものお弁当作り教室」 開催日：10月14日（土） 参加人数：13人/定員：18人 ②冬の子育て応援セミナー「親子で楽しくワークショッップ 生活にかかると金ってなんだろう？」 開催日：2月10日（土） 参加人数：12人/定員：32人 ③大阪公立大学IRISの親子理科実験教室 開催日：12月16日（土）参加人数：18人/定員20人 なぜ？どうして？光の不思議 キラキラ☆万華鏡を作ろう！ 開催日：12月16日（土）参加人数：18人/定員20人	①夏の子育て応援セミナー「子育てのこと、語ってみませんか」 開催日：令和6年6月30日（日） 参加人数：3人/定員：20人 ②冬の子育て応援セミナー「子どもも大人もお金について一緒に考えよう！」 開催日：令和7年1月12日（日） 参加人数：2人/定員：16人 ③大阪公立大学IRISの親子理科実験教室 魔法の色変え実験 色が変わるきれいなお花を作ろう！ 開催日：令和6年12月14日（土） 参加人数：26人/定員20人	1	3	3	参加率が向上する内容に見直し、男性が積極的に家庭生活に参画するよう、実践的な講座を企画する。	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% R5 R6 R7 100% 実績 78% 55.3%	人権・男女 参画室
【男性学講座】 定年男性応援セミナー 人生の新たなステージで役立つコミュニケーション術 開催日：6月3日（土） 参加人数：11人/定員20人	”【男性学講座】 男性×ライフスタイル ～アメリカ人講師に学ぶ毎日をイキイキ働きワークを楽しく過ごすコツ！～ 開催日：3月15日（土）参加人数：18人/定員20人	1	3	2	引き続き男性が積極的に家庭生活に参画するよう、実践的な講座を企画する。	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% R5 R6 R7 100% 実績 55% 90%	人権・男女 参画室



施策⑤ 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備

事業	
78	次世代育成支援対策推進法に基づく、事業者としての行動計画策定を支援します。 ◆次世代育成支援対策推進法における事業所行動計画策定にかかる助言 ◆男女共同参画推進事業者等事業助成制度の実施

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の対応	活動指標	担当課
平成27年3月に「和泉市子ども・子育て応援プラン」が策定され、相談があれば受け入れる体制はとっていたが、相談はなかった。	平成27年3月に「和泉市子ども・子育て応援プラン」が策定され、相談があれば受け入れる体制はとっていたが、相談はなかった。	1	3	2	事業者が行動計画を策定するにあたり問い合わせや相談があった場合は、子育て支援室と連携し、情報提供に努める等の支援を行う。	指標名：相談があった場合の情報提供実施及び支援体制(実施：1、なし：0) R8目標：支援体制の充実 R5 R6 R7 予定 1 1 1 実績 1 1	子育て支援室
事業者が行動計画を策定するにあたり問い合わせや相談があった場合は、子ども未来室と連携し、情報提供に努める等の支援を行う体制をとった。	事業者が行動計画を策定するにあたり問い合わせや相談があった場合は、子ども未来室と連携し、情報提供に努める等の支援を行う体制をとった。	1	3	2	事業者が行動計画を策定するにあたり問い合わせや相談があった場合は、子育て支援室と連携し、情報提供に努める等の支援を行う。	指標名：相談があった場合の情報提供実施及び支援体制(実施：1、未実施：0) R8目標：支援体制の充実 R5 R6 R7 予定 1 1 1 実績 1 1	人権・男女参画室

事業	
79	「和泉市こども・子育て応援プラン」に基づいて、妊娠・出産・子育て期における継続就業に向けた子育て支援の充実をめざします。 ◆病児・病後児保育事業 ◆一時預かり、障がい児保育、延長保育、休日保育、夜間保育 ◆親子(母子)健康手帳交付、乳幼児健康診査 ◆留守家庭児童会の充実

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		2. 継続	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		3. 改善・見直し	
		4. 進まなかった		4. 縮小	
				5. 廃止	

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
令和5年度実施箇所数 病児保育事業1か所、訪問型病児病後児保育事業1か所 合計2か所	令和6年度実施箇所数 病児保育事業1か所、訪問型病児病後児保育事業1か所 合計2か所	1	1	達成	1	参加者に対しておおむね支援を行うことができた。今後も引き続き支援体制を図る。	指標名:実施箇所 R8目標:3か所 R5 R6 R7 2か所 2か所 3か所 予定 実績 2か所	子育て支援室
令和5年度 一時預かり19か所、特別支援児保育34か所、延長保育36か所、休日保育1か所、夜間保育所1か所 合計91か所	令和6年度 一時預かり19か所、特別支援児保育34か所、延長保育36か所、休日保育1か所、夜間保育所1か所 合計91か所	1	3	未達成	3	民間施設においても受け入れ態勢を可能な限り整えてもらうよう継続して求めていく。	指標名:保育所等運営事業所数 R8目標:74か所 R5 R6 R7 88か所 93か所 92か所 予定 実績 91か所	こども未来室

母子健康手帳発行数1144人。発行時、育児休業給付金や働きながら母親になる人向けのパンフレット配布。また、夫向けの父子健康手帳も配布し、男性にも妊娠出産をきっかけに育児仕事の両立について考えるきっかけを作っている。 ①4か月児健康診査受診者数1,059人(受診率96.7%)、②1歳6か月児健康診査受診者数1,368人(受診率96.6%)、③3歳6か月児健康診査受診者数1,294人(受診率94.8%)。健診時、家庭の育児の協力状況などを確認し、必要時、保育園申請や育児支援サービスなどの情報提供を実施。	1	3	達成	2	引き続き、妊娠中からの情報提供を実施する。国の動向で変更される事業等あれば、積極的に最新の情報を届けられるように取り組む。必要な対象には継続的に個別で相談対応を行う。	指標名:受診率			健康づくり推進室	
						R8目標:維持				
						R5	R6	R7		
						予定	維持	維持		
						実績				維持
保護者が就労等により屋間家庭にいない小学校(義務教育学校前期課程)の児童に対して、適切な居場所を提供するため、市内19校に留守家庭児童会(仲よしクラブ)を設置し、保育環境の充実を図る。 【令和5年度4月1日現在の在籍児童数】 1年生:667人、2年生:635人、3年生:439人、4年生:271人、5年生:159人、6年生:53人、計2,224人	1	1	達成	2	南松屋はつが野学園の校区において、留守家庭児童会の児童が急増するため、急増に対応し、教室を確保すべく、当該学校敷地内にプレハブ建設を行い、保育環境の整備を行う。	指標名:クラスの保育環境の整備 支援員の適正配置や備品の整備を行う。保育環境の整備ができた→1、保育環境の整備ができてなかった→0			こども未来室	
						R8目標:1				
						R5	R6	R7		
						予定	1	1		1
						実績				1

事業番号	事業
80	<p>事業者や男性労働者に対して、男性の育児・介護休業の取得促進に向け情報提供及び支援を行います。</p> <p>◆男性の育児・介護休業の取得促進に向けた情報提供</p> <p>◆男女共同参画推進事業者等事業助成制度の実施</p>

【事業の実施状況】

1. 実施した
2. 実施していない
3. 予定はしていたが、実施できなかった

【施策の進捗度】

1. 進んだ(大きな成果)
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 現状維持
4. 進まなかった

【今後の方向性】

1. 強化・充実
2. 継続
3. 改善・見直し
4. 縮小
5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課		
男性の育児・介護休業取得について情報提供できるよう、関係機関が発行するパンフレット等を用意した。	男性の育児・介護休業取得について情報提供できるよう、関係機関が発行するパンフレット等を用意した。	1	3	達成	2	男性の育児・介護休業の取得促進に向けた情報提供をチラシ配架などにより周知を図る。	指標名：男性の育児・介護休業の取得促進に向けた情報提供をチラシ配架等で周知 ※周知した→1、周知できなかった→0	くらしサポート課		
							R8目標：男性の育児・介護休業の取得促進に向けた情報提供をチラシ配架等で周知			
							R5		R6	R7
							予定		1	1
						実績	1			
ホームページでワーク・ライフ・バランスの周知を行った。	ホームページでワーク・ライフ・バランスの周知を行った。	1	3	達成	2	男性の育児・介護休業の取得促進に向けた情報収集を行うとともに、ワーク・ライフ・バランスの意識の醸成に努める。	指標名：制度等の周知(実施：1、未実施：0)	人権・男女参画室		
							R8目標：制度の周知			
							R5		R6	R7
							予定		1	1
						実績	1			

事業	
事業番号	事業
81	<p>男性が父親としての自覚を持ち、積極的に子育てに関われるよう、知識や技術を習得することを支援します。</p> <p>◆男女共同参画社会づくり講座の実施</p> <p>◆半日保育参加の呼びかけ</p>

【事業の実施状況】		【実施の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		2. 継続	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		4. 縮小	
		4. 進まなかった		3. 改善・見直し	

令和5年度実績	令和6年度実績	今後の方向性	活動指標	担当課			
【子育て応援講座】 ①秋の子育て応援セミナー「和泉の野菜いっぱい！パパと子どものお弁当作り教室」 開催日：10月14日（土） 参加人数：13人/定員：18人 ②冬の子育て応援セミナー「親子で楽しくワークショップ 生活にかかると金ってなんだろう？」 開催日：2月10日（土） 参加人数：12人/定員：32人 ③大阪公立大学IRISの親子理科実験教室 なぜ？どうして？光の不思議 キラキラ☆万華鏡を作ろう！ 開催日：12月16日（土）参加人数：18人/定員20人	【子育て応援講座】 ①夏の子育て応援セミナー「子育てのこと、語ってみませんか」 開催日：令和6年6月30日（日） 参加人数：3人/定員：20人 ②冬の子育て応援セミナー「子どもも大人もお金について一緒に考えよう！」 開催日：令和7年1月12日（日） 参加人数：2人/定員：16人 ③大阪公立大学IRISの親子理科実験教室 魔法の色変え実験 色が変わるきれいなお花を作ろう！ 開催日：令和6年12月14日（土） 参加人数：26人/定員20人 ④親子で手づくりおもちゃを楽しもう♪～空き箱を使って貯金箱を作ろう～ 開催日：令和6年8月10日（土） 参加人数：11組24人/定員12組24人 ⑤親子でいっしょと一緒にバスボム作り講座	2	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% R5 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12 R13 R14 R15 R16 R17 R18 R19 R20 R21 R22 R23 R24 R25 R26 R27 R28 R29 R30 R31 R32 R33 R34 R35 R36 R37 R38 R39 R40 R41 R42 R43 R44 R45 R46 R47 R48 R49 R50 R51 R52 R53 R54 R55 R56 R57 R58 R59 R60 R61 R62 R63 R64 R65 R66 R67 R68 R69 R70 R71 R72 R73 R74 R75 R76 R77 R78 R79 R80 R81 R82 R83 R84 R85 R86 R87 R88 R89 R90 R91 R92 R93 R94 R95 R96 R97 R98 R99 R100	人権・男女参画室			
					予定	100%	100%
					実績	55%	82.3%
					指標名：保護者との関係構築を図る。 構築ができた→1 できなかった→0		
					R8目標：1		
両親に対して半日保育参加を呼びかけ、父親へも積極的に子どもの様子や子育てについての話をし、相談に乗ったりアドバイスをしたりと共に子育てができるようにした。	両親に対して半日保育参加を呼びかけ、父親にも積極的に子どもの様子や子育てについての話をし、相談に乗ったり、アドバイスをしたりと共に子育てができるようにした。	2	指標名：保護者との関係構築を図る。 構築ができた→1 できなかった→0	こども未来室			
					達成	1	3
					達成	1	3
					達成	1	3
					達成	1	3

事業		事業	
82	男性が、主体的に家族介護の担い手となれるよう、知識や技術を習得することを支援します。 ◆地域出張型在宅医療介護セミナー（H27年度まで 入退院支援家族教室）		

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ（大きな成果）		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ（改善・見直しの余地あり）		2. 継続	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		3. 改善・見直し	
		4. 進まなかった		4. 縮小	
				5. 廃止	

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
地域出張型在宅医療介護セミナーを年間6回開催。 テーマ「介護保険について」、「病院のしくみについて」、「訪問看護について」、「人生会議（ACP）について」×3回。 参加者は令和5年度では132人（男性21人、女性111人）	地域出張型在宅医療介護セミナーを年間7回開催。 テーマ「かかりつけ医師について」、「介護保険について」、「かかりつけ医師に就いて」、「訪問看護について」、「リハビリテーションについて」、「人生会議（ACP）について」×2回。 参加者226人（男性26人、女性156人、不明44人）、1294人（累積）	1	1	達成	2	テーマ「人生会議（ACP）」について周知を強化し、セミナーの受講回数、人数の増加をはかる。 令和6年度より第9期介護保険計画に合わせて目標値を見直した。R8年度目標（H28年度からの延）1,350人。	指標名：地域出張型在宅医療介護セミナー開催数（H27年度まで 入退院支援家族教室） 平成30年度より第7期介護保険計画に合わせて目標値を開催数から受講者数に変更（平成28年からのべ数）  R8目標：12回（平成29年度まで）785人（平成30年度から）  R5 R6 R7  予定 1,594人 1,150人 1,350人  実績 1,068人 1,294人	高齢介護室

事業番号	事業
83	<p>特定事業主行動計画に基づき推進します。</p> <p>◆職員が子育てや介護しやすい勤務環境を整備する</p>

<p>【事業の実施状況】</p> <p>1. 実施した</p> <p>2. 実施していない</p> <p>3. 予定はしていたが、実施できなかった</p>	<p>【施策の進捗度】</p> <p>1. 進んだ(大きな成果)</p> <p>2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)</p> <p>3. 現状維持</p> <p>4. 進まなかった</p>	<p>【今後の方向性】</p> <p>1. 強化・充実</p> <p>2. 継続</p> <p>3. 改善・見直し</p> <p>4. 縮小</p> <p>5. 廃止</p>
---	---	---

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課												
男性職員も育児休業が取得可能であることやワークライフバランスの確保の必要性を周知し、取得しやすい環境づくりを行った。 男性 育児休業の取得者：15名 参考：令和5年度新規取得対象者 23名	男性職員も育児休業が取得可能であることやワークライフバランスの確保の必要性を周知し、取得しやすい環境づくりを行った。 男性 育児休業の取得者：26名 参考：令和6年度新規取得対象者:33名	1	1	達成	1	男性職員も育児休業等取得しやすい環境づくりに向け、今年度改正予定の部分休業の多様な面立支援制度の内容を周知するとともに、3歳未満の子を持つ職員について利用意向の確認を実施。	指標名：男性の育児休暇取得率 R8目標：10% <table><tr><td></td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>予定</td><td>10%</td><td>10%</td><td>80%</td></tr><tr><td>実績</td><td>60.9%</td><td>78.8%</td><td></td></tr></table>		R5	R6	R7	予定	10%	10%	80%	実績	60.9%	78.8%		人事課
	R5	R6	R7																	
予定	10%	10%	80%																	
実績	60.9%	78.8%																		

施策の方向(10) 自立した暮らしのための支援

施策②⑥ ひとり親家庭への支援

事業	
84	ひとり親家庭が抱える、様々な悩みや問題を解消するための相談体制を充実します。 ◆母子・父子自立支援員による相談業務

事業の実施状況	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の実施状況	達成の進捗度	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
ひとり親家庭や離婚を考えている方が抱える様々な悩みや問題を解消するために電話や来所による相談支援を行った(367件) 離婚前父相談:2件(経済的支援) 離婚後父相談:4件(経済的支援) 離婚前母相談:89件(生活に関する32件、経済的支援57件) 離婚後母相談:272件(生活に関する155件、児童養育3件、経済的支援114件)	ひとり親家庭や離婚を考えている方が抱える様々な悩みや問題を解消するために電話や来所による相談支援を行った(344件) 離婚前父相談:2件(経済的支援) 離婚後父相談:5件(経済的支援) 離婚前母相談:89件(生活に関する43件、児童養育1件、経済的支援44件、その他1件) 離婚後母相談:248件(生活に関する156件、児童養育4件、経済的支援88件)	1	1	2	ひとり親家庭が抱える様々な悩みや問題を解消するための相談体制の充実に努める。	指標名:相談件数 R8目標:実施 R5 R6 R7 R8 300件 300件 344件	子育て支援室



事業番号	事業名
85	ひとり親家庭の経済的基盤を強化し自立できるように、母子家庭自立支援給付金(自立支援教育訓練給付金事業、高等職業訓練促進給付金事業)の周知を図ります。 ◆ひとり親家庭自立支援給付金事業

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
  2. 実施していない
  3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
  2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
  3. 現状維持
  4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
  2. 継続
  3. 改善・見直し
  4. 縮小
  5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
ひとり親家庭の経済的基盤を強化し自立を促進するために自立支援給付金制度の周知を図った。 高等職業訓練促進給付金の支給:13名(全て母) 教育訓練給付金の支給:2名(全て母)	ひとり親家庭の経済的基盤を強化し自立を促進するために自立支援給付金制度の周知を図った。 高等職業訓練促進給付金の支給:14名(全て母) 教育訓練給付金の支給:9名(全て母)	1	1	達成	2	ひとり親家庭の経済的基盤を強化し自立できるように自立支援給付金(教育訓練給付金、高等職業訓練促進給付金)の周知を図る。	指標名:自立に向けた支援を実施 R8目標:実施 R5 R6 R7 実施 実績 23件	子育て支援室

事業番号	事業名
86	ハローワーク等と連携し、就労支援を行います。 ◆ひとり親家庭等就労支援事業

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
  2. 実施していない
  3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
  2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
  3. 現状維持
  4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
  2. 継続
  3. 改善・見直し
  4. 縮小
  5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
母子・父子自立支援員を配置し、職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行った。 プログラム策定事業申込:33件 策定事業による就職:24件	母子・父子自立支援員を配置し、職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行った。 プログラム策定事業申込:19件 策定事業による就職:15件	1	1	達成	2	ハローワーク等と連携し就労支援を行う。	指標名:就労支援を実施 R8目標:実施 R5 R6 R7 実施 実績 33件 19件	子育て支援室

事業		事業	
87	ひとり親家庭に支給される児童扶養手当や、ひとり親家庭に支援される医療費助成の周知を図ります。 ◆児童扶養手当支給事業、ひとり親家庭医療助成事業		

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
  2. 実施していない
  3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
  2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
  3. 現状維持
  4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
  2. 継続
  3. 改善・見直し
  4. 縮小
  5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の対応	活動指標	担当課
児童扶養手当支給者数:延べ 19,965人 ひとり親家庭医療費助成件数:延べ51,835件	児童扶養手当支給者数:延べ 19,428人 ひとり親家庭医療費助成件数:延べ52,647件	1	1	達成	2	指標名:児童扶養手当支給、ひとり親家庭医療助成の実施 R8目標:実施	子育て支援室
						予定	実施
						実績	実施
						実績	実施

施策④ 困難を抱える人々が安心して生活できるための支援

事業番号	事業	
	事業	
88	<p>高齢者や障がいのある人に対する、経済的自立に向けた就労の機会の拡大と雇用の安定について事業所に働きかけます。</p> <p>◆シルバー人材センター運営補助事業の実施</p> <p>◆一般就労や福祉的就労に向けた訓練等の機会の提供</p>	

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成度の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
補助金というかたちで間接的にシルバー人材センターの活動の支援を行った。また老人クラブなどの高齢者が集う集まりで、シルバー人材センターの紹介などを行った。 令和5年度末会員数： 1,759 人	補助金というかたちで間接的にシルバー人材センターの活動の支援を行ったり、庁内で予算要求時期に合わせ、シルバー人材センターでの仕事の依頼案内を庁内に情報共有を行ったり。また、シルバー人材センターより会員拡大に向けて、体験会やワーキングジョブ等を実施された。 令和6年度末会員数： 1,777 人	1	2	未達成	引き続き、紹介の機会を増やしていく。	指標名：シルバー人材センターの登録者数 R8目標：1,942人 R5 予定 1,856人 実績 1,759人 R6 1,884人 R7 1,859件	高齢介護室
就労継続支援(A型・B型)事業所、就労移行支援事業所を利用するために、支給決定(受給者証発行)を行った。また、相談内容に応じて、公共職業安定所(ハローワーク)や障害者就業・生活支援センター、和泉市障がい者就労支援センターを紹介した。 令和5年度末時点で、就労移行支援75名、就労継続支援A型123名、就労継続支援B型683名が利用中である。	就労継続支援(A型・B型)事業所、就労移行支援事業所を利用するために、支給決定(受給者証発行)を行った。また、相談内容に応じて、公共職業安定所(ハローワーク)や障害者就業・生活支援センター、和泉市障がい者就労支援センターを紹介した。 令和6年度末時点で、就労移行支援64名、就労継続支援A型129名、就労継続支援B型802名が利用中である。	1	3	達成	引き続き、障がい者が就労継続支援(A型・B型)事業所、就労移行支援事業所の利用を希望する場合は、支給決定(受給者証発行)を行う。	指標名：相談支援体制の質の向上相談数(3か所計)の前年度比 増→1、減→0 R8目標：1 R5 予定 1 実績 1 R6 1 R7 1	障がい福祉課

事業番号	事業	
	事業	
89	高齢者が要介護状態とならないよう、また、介護予防を図るための生活支援サービスの充実を図ります。 ◆介護予防普及啓発事業	

【事業の実施状況】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった
	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成率	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
「おためしいきいきみみ体操」を実施し、31名が参加した。地域出張型の教室を5箇所実施。地域でのいきいきみみ体操の自主グループは新規で10か所立ち上がった。活動団体については、代表者交流会で自主グループ運営について相談や助言を行うことや専門職による指導や体側測定を行うなど支援を実施し、活動が絶えないよう支援した。	「おためしいきいきみみ体操」を実施し、34名が参加した。地域出張型の教室を5箇所実施。地域でのいきいきみみ体操の自主グループは新規で6か所立ち上がった。活動団体については、代表者交流会で自主グループ運営について相談や助言を行うことや専門職による指導や体側測定を行うなど支援を実施し、活動が絶えないよう支援した。	1	2	未達成	2	1.OT職員による地域出張型の介護予防教室の中でいきいきみみ体操の体験講座を実施し、体操の周知をする。 2.活動団体の支援専門職による指導や体側測定を行うなど支援を実施し、活動を継続できるように支援する。	指標名: 地域出張型介護予防教室参加者数 R8目標: 60人(予定)(会場の制限が緩和とされる) R5 R6 R7 40人 40人 31人 実績	高齢介護室

事業番号	事業
90	<p>支援を必要としている人々が適切に福祉サービス等を利用し、地域での生活が継続できるよう、情報提供や相談等の支援を進めます。</p> <p>◆和泉市高齢者福祉サービス ◆成年後見審判市長申立事業 ◆障がい者基幹相談支援センター事業の実施 ◆成年後見審判申立事業の実施 ◆日常生活自立支援事業の情報提供 ◆地域福祉総合相談員配置促進事業 ◆生活困窮者自立支援</p>

【事業の実施状況】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課			
紙おむつの給付・緊急通報装置の貸与・訪問理美容サービス・介護予防住まい改修・認知症高齢者安全確保事業・認知症高齢者家族やすらぎ支援事業を実施している。在宅を望む高齢者が安心して暮らせるように地域包括支援センターやその他の関係機関と連携し、情報提供している。高齢者一人ひとりにあった適切なサービスや介護者の負担を軽減するために紙おむつの給付や緊急通報装置の貸与を行っている。	紙おむつの給付・緊急通報装置の貸与・訪問理美容サービス・介護予防住まい改修・認知症高齢者安全確保事業・認知症高齢者家族やすらぎ支援事業を実施している。在宅を望む高齢者が安心して暮らせるように地域包括支援センターやその他の関係機関と連携し、情報提供している。高齢者一人ひとりにあった適切なサービスや介護者の負担を軽減するために紙おむつの給付や緊急通報装置の貸与を行っている。	1	3	達成	2	広報やホームページ、出前講座やパンフレットなどを通じ高齢者福祉サービスの情報提供や相談等を行い、地域での生活が継続できるように支援する。	指標名：市民への周知啓発	高齢介護室			
							R8目標：2回		R5	R6	R7
							予定		2回	2回	2回
							実績		3回	2回	
65歳以上の一人暮らし又は高齢者世帯で調理が困難な方に対して月～金の夕食を週5回まで1食450円で配達し、食の提供をしている。対象者が疾患に合った食事内容を選択し、栄養バランスのとれた配食を行っている。配達時安否確認も兼ねており、独居や家族の方が安心して在宅で生活できるように努めている。(令和5年度配食人数 311人)	65歳以上の一人暮らし又は高齢者世帯で調理が困難な方に対して月～金の夕食を週5回まで1食450円で配達し、食の提供をしている。対象者が疾患に合った食事内容を選択し、栄養バランスのとれた配食を行っている。配達時安否確認も兼ねており、独居や家族の方が安心して在宅で生活できるように努めている。(令和6年度配食人数 296人)	1	1	達成	4	新規受付は廃止し、継続利用者のみ配食サービスを行う。今後民間事業者の配食で対応可能な対象者に分け、事業者と協議し配食サービスの更なる見直しを図る。	指標名：配食件数	高齢介護室			
							R8目標：必要なサービス量を見直す		R5	R6	R7
							予定		270人	270人	270人
							実績		311人	296人	
利用者が地域で自立した生活を継続していくために、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の財産管理、法律行為の援助が必要な場合、市長が本人、配偶者、四親等内の親族に代わって家庭裁判所に成年後見審判の申立を行う。 令和5年度市長申立件数：3件	利用者が地域で自立した生活を継続していくために、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の財産管理、法律行為の援助が必要な場合、市長が本人、配偶者、四親等内の親族に代わって家庭裁判所に成年後見審判の申立を行う。 令和6年度市長申立件数：2件	1	1	達成	2	成年後見制度の周知・啓蒙を協働して実施。自身の意思を反映できない後見相当ではなく、保佐・補助相当から利用できるよう、また任意後見も含めて、引き続き周知啓発が必要。	指標名：市民への周知啓発回数	高齢介護室			
							R8目標：12回		R5	R6	R7
							予定		12回	12回	12回
							実績		13回	20回	

基幹相談支援センター事業及び相談支援事業等の実施により、障がい者等からの様々な相談に対応した。障がい者基幹相談支援センター、障がい者相談支援センター3ヶ所で相談を受けた人数は、合計546人(実人数)であり、その支援内容と件数は、福祉サービスの利用等に関する支援が2217件(延べ件数)、不安の解消・情緒安定に関する支援が663件(延べ件数)等である。	1	3	達成	2	引き続き、特定相談支援事業所等の相談支援専門員の質の向上に取り組む。障がい者が自立した生活を送れるよう、また地域で長く生活ができるよう、ニーズに応じた適切な支援を行う。	指標名：相談支援体制の質の向上			
						R8目標：数値化できる目標はありません。			
						予定	向上	向上	向上
						実績	向上	向上	
						指標名：制度についての助言・周知の徹底(周知した一、周知できなかった一)			
令和5年度の申し立て実績は1件、申し立てに向けての手續き中が2件ある。	1	2	達成	2	障がい者基幹相談支援センターにおいて、個別ケース対応の中で、特定相談支援事業所の相談支援専門員に対して、成年後見審判申立事業の活用について助言、周知を行い、今後も引き続き、成年後見審判申立に関する支援を行う。	R8目標：1			
						予定	1	1	1
						実績	1	1	
						指標名：相談支援体制の質の向上			
						R8目標：数値化できる目標はありません。			
日常生活自立支援事業について、障がい者基幹相談支援センター、障がい者相談支援センターから情報提供し、支援ができるように、社会福祉協議会へつなぎを行った。	1	3	達成	2	引き続き、障がい者基幹相談支援センター、障がい者相談支援センターから情報提供し、支援ができるように、社会福祉協議会へつなぎを行う。	指標名：相談支援体制の質の向上			
						R8目標：数値化できる目標はありません。			
						予定	向上	向上	向上
						実績	向上	向上	
						指標名：相談案件の解決割合			
困っている方や困っている世帯の課題解決に向けて、必要な制度や社会資源に繋ぐネットワークづくりのため、地域の方や他の専門機関の方と一緒に相談会を開催しています。また、C SWの活動紹介や意見交換を担当地域で実施することで、日々顔の見える関係づくりに取り組んでいます。市内の8事業所に相談員を配置し、年齢、障がいの有無に関わらず相談対応を行いました。相談者545名(男性259名、女性284名、性別不明2名)。なお、相談者の性別は、相談受付の際に相談者の基礎情報として確認しています。	1	1	達成	1	困っている方や困っている世帯の課題解決に向けて、必要な制度や社会資源に繋ぐネットワークづくりのため、地域や社会資源に繋ぐネットワークづくりのため、地域の方や他の専門機関の方と一緒に相談会を開催しています。また、C SWの活動紹介や意見交換を担当地域で実施することで、日々顔の見える関係づくりに取り組んでいます。市内の8事業所に相談員を配置し、年齢、障がいの有無に関わらず相談対応を行いました。相談者552名(男性259名、女性289名、性別不明4名)。なお、相談者の性別は、相談受付の際に相談者の基礎情報として確認しています。	R8目標：60%			
						予定	50%	55%	58%
						実績	51%	56%	
						指標名：相談案件の解決割合			
						R8目標：60%			
生活困窮者が経済的及び社会的困窮状態から早期に脱却することを実現するため自立支援計画を策定し本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施した。相談件数757件(男387件、女365件、不明5件) 自立支援計画策定件数157件 達成件数(就労者数)50件(令和6年3月末時点)	1	1	達成	2	コロナ禍よりは相談件数が落ちているものの、コロナ禍以前と比べると、相談件数は多くなっている。引き続き、自立支援計画を策定し、関係機関等と連携しながら、生活困窮者へ伴走型の支援を行う。	指標名：自立支援計画策定件数			
						R8目標：180件			
						予定	160件	180件	180件
						実績	157件	182件	
						指標名：自立支援計画策定件数			

施策の方向11 生涯を通じた心身の健康づくりの支援

施策⑨ 生涯を通じた心身の健康保持・増進

事業番号		事業	
91	◆ 両親教室(妊婦教室)	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの考え方に基づいて健康・保健施策が進められるよう、啓発や情報提供を行います。	

事業の実施状況		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		2. 継続	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		4. 縮小	
		4. 進まなかった		3. 改善・見直し	

令和5年度実績	令和6年度実績	事業 実施 状況	施設 の運 転 状況	達成 の遅 延 未達 率 %	今後 の方向 性	令和7年度事業予定と 今後の対応	活動指標	担当課			
保健師、助産師より妊娠・出産・育児に関する情報提供を行う。また両親そろって参加できるよう日曜日に開催した。会場での実施に加え、オンラインでも受講できるようにした。受講者数 延221人、妊婦受講者数 延139人、夫受講者数延77人(内オンライン受講人数24人)	保健師、助産師より妊娠・出産・育児に関する情報提供を行う。また両親そろって参加できるよう日曜日に開催した。会場での実施に加え、オンラインでも受講できるようにした。受講者数 延216人、妊婦受講者数 延135人、夫受講者数延77人(内オンライン受講人数8人)	1	3	未 達 成	1	安心安全に妊娠・出産・育児に望めるよう、妊娠中から出産・育児について正しい情報提供を行い、母子・家族共に健全育成を図るため継続し実施していく。日曜日については、オンラインでも受講できる形を継続。交流ニーズもあることから、木曜日は先輩ママからの話を聞ける機会を設けよりイメージを持ってもらうようにする。そして今年度はホームページの充実化を目指し、いつでもどこでも適切な情報を得られるようにする。	指標名：受講者数  R8目標：増加  R5 R6 R7 増加 増加 減少 実績	健康づくり 推進室			
【働く女性のセルフケア講座】 コロナとカラダが楽になる健康習慣 令和5年7月17日(月) 参加人数23人/定員20人 【女性のための健康&セルフケア講座】 乳がんのセルフチェック×アロマでリラックス 10月26日(木) 参加人数12人/定員20人 【知っておきたい 女性の体と健康】 3月9日(土) 参加人数20人/定員20人	”「コロナとカラダをととのえる 女性のためのボディワーク」 ①わたしたちを大切にコロナとカラダのセルフケア 6月27日(木) 参加人数15人/定員15人 ②コロナとカラダに寄り添うわたしにあったトレーニング 7月4日(木) 参加人数15人/定員15人 「女性の体と健康 これからのわたしののために知っておきたい大切なこと」 3月8日(土) 参加人数14人/定員20人	1	3	未 達 成	2	引き続き、参加率が向上する内容の女性の健康保持に関する講座を開催する。	指標名：定員に対する参加率  R8目標：100%		人権・男 女参画室		
							R5			R6	R7
							予定			100%	100%
							実績	91.7%	88.0%		



事業番号	事業
92	<p>リプロダクティブ・ヘルス/ライツの考え方に基づいた健康保持に関する学習機会を提供します。</p> <p>◆面親教室(妊婦教室) ◆男女共同参画社会づくり講座の実施</p> <p>◆健康教育におけるリプロダクティブ・ヘルス/ライツの考え方の普及</p>

【事業の実施状況】		【事業の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		2. 継続	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		3. 改善・見直し	
		4. 進まなかった		4. 縮小	
				5. 廃止	

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	実施の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
保健師、助産師より妊娠・出産・育児に関する情報提供を行う。また面親をらって参加できるよう日曜日に開催した。会場での実施に加え、オンラインでも受講できるようにした。 受講者数 延221人、妊婦受講者数 延139人、夫受講者数延77人(内オンライン受講者数24人) (再掲 I-11)-28-91)	保健師、助産師より妊娠・出産・育児に関する情報提供を行う。また面親をらって参加できるよう日曜日に開催した。会場での実施に加え、オンラインでも受講できるようにした。 受講者数 延216人、妊婦受講者数 延135人、夫受講者数延77人(内オンライン受講者数8人) (再掲 I-11)-28-91)	1	3	未達成	1	安心安全に妊娠・出産・育児に望めるよう、妊娠中から出産・育児について正しい情報提供を行い、母子、家族共に健全育成を図るため継続し実施していく。日曜日については、オンラインでも受講できる形を継続。交流ニーズもあることから、木曜日版は先輩ママからの話を聞ける機会を設けよりイメージを持ってもらうようにする。そして今年度はホームページの充実化を目指し、いつでもどこでも適切な情報を得られるようにする。	指標名: 受講者数 R8目標: 増加 R5 R6 R7 増加 増加 減少	健康づくり推進室
【働く女性のセルフケア講座】 令和5年7月17日(月)参加人数23人/定員20人 【女性のための健康&セルフケア講座】 乳がんのセルフチェック×アロマでリフレッシュ 10月26日(木)参加人数12人/定員20人 【知っておきたい 女性の体と健康】 3月9日(土)参加人数20人/定員20人	【コロナとカラダをととのえる 女性のためのボディワーク】 ①わたりしさを大切にコロナとカラダのセルフケア 6月27日(木)参加人数15人/定員15人 ②コロナとカラダに寄り添うわたしにあったトレーニング 7月4日(木)参加人数15人/定員15人 「女性の体と健康 これからのわたしのために知っておきたい大切なこと」 3月8日(土)参加人数14人/定員20人 (再掲 I-11)-28-91)	1	3	未達成	2	引き続き、参加率が向上する内容の女性の健康保持に関する講座を開催する。	指標名: 定員に対する参加率 R8目標: 100% R5 R6 R7 100% 100% 88.0%	人権・男女参画室
学習指導要領に基づき、児童生徒の発達段階に応じ、保健体育や総合的な学習の時間等でリプロダクティブ・ヘルス/ライツの考え方に基づいた健康保持に関する学習機会を提供するよう指示した。	学習指導要領に基づき、児童生徒の発達段階に応じ、保健体育や総合的な学習の時間等でリプロダクティブ・ヘルス/ライツの考え方に基づいた健康保持に関する学習機会を提供するよう指示した。	1	1	達成	2	学校においては、学習指導要領に基づき、児童生徒の発達段階に応じ、保健や総合的な学習の時間等で学習機会を提供する。	指標名: 市教育委員会が情報提供を行った学校数 R8目標: 全学校 R5 R6 R7 30校/30校 30校/30校 30校/30校	学校教育室



事業番号	事業
93	年代に応じた健康管理を支援するため、健康相談や健康診査・検診等の充実を図ります。 ◆各種検診(健診)、健康教育・相談事業

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施の進捗状況	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
健康管理に向けた各種検診(健診)の実施及び受診勧奨、生活習慣病予防のための健康教育・相談事業を実施した。各種健康診査及びがん検診・胃がんリスク検査、歯周疾患検診等の実施。 また、受診率向上を目指し無料クーポン券や受診券の発行、40歳到達者及び受診に繋がりにくい対象者に個別勧奨通知を実施した。 健康教育・相談事業については、市民が生活の中で健康づくりを実践できるよう、生活習慣病予防のための教育や保健指導を実施した。 乳がん検診 対象者数19,638人 受診者数 5,507人 子宮がん検診 対象者数 22,727人 受診者数 6,968人	健康管理に向けた各種検診(健診)の実施及び受診勧奨、生活習慣病予防のための健康教育・相談事業を実施した。各種健康診査及びがん検診・胃がんリスク検査、歯周疾患検診等の実施。 また、受診率向上を目指し無料クーポン券・受診券の発行、40歳到達者、30歳代年度末年齢偶数の女性、及び40～70歳の年度末年齢偶数の男女に個別勧奨通知を実施した。 健康教育・相談事業については、市民が生活の中で健康づくりを実践できるよう、生活習慣病予防のための教育や保健指導を実施した。 乳がん検診 対象者数19,747人 受診者数 5,410人 子宮がん検診 対象者数 22,734人 受診者数 6,983人	1	3	3	引き続き今後も各種検診の充実を図るとともに、対象者へ効果的な方法で個別勧奨通知や媒体の配付等を実施し、受診率向上をめざす。また、地域での健康教育や普及啓発活動を継続実施する。	指標名:①乳がん検診受診率、②子宮がん検診受診率  R8目標:①40%、②35%  R5 R6 R7  ①、②上昇 増加 増加  予定 実績 ①28.0% ①27.3% (0.2%増加) (0.7%減少) ②30.6%(維持) ②30.7% (0.1%上昇)	健康づくり推進室

事業	
94	<p>学校と連携し、健康をおびやかす問題についての対策を推進します。</p> <p>◆「薬物乱用防止教室」の実施</p> <p>◆各校で学校保健委員会の開催</p>

【事業の実施状況】	
1. 実施した	【今後の方向性】
2. 実施していない	1. 強化・充実
3. 予定はしていたが、実施できなかった	2. 継続
	3. 改善・見直し
	4. 縮小
	5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗率	達成率	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
薬利師会や警察等の関係諸機関とも連携を図りながら、おくすり教室や薬物乱用防止教室等を実施した。	薬利師会や警察等の関係諸機関と連携を図りながら、おくすり教室や薬物乱用防止教室等を実施した。	1	1	達成	2	薬利師会や警察等の関係諸機関とも連携を図りながら、おくすり教室や薬物乱用防止教室等を実施する。	指標名:薬物乱用防止教室を行った学校数 R8目標:全学校 R5 R6 R7 予定 30校/30校 30校/30校 28校/28校 実績 30校/30校 30校/30校	学校教育室
各校で年1回以上学校保健委員会を開催し、生涯を通じた心身の健康保持・増進に効果的な活用を行った。	各校で年1回以上学校保健委員会を開催し、生涯を通じた心身の健康保持・増進に効果的な活用を行った。	1	1	達成	2	各校で年1回以上学校保健委員会を開催し、生涯を通じた心身の健康保持・増進に効果的な活用を行う。	指標名:学校保健委員会を行った学校数 R8目標:全学校 R5 R6 R7 予定 30校/30校 30校/30校 28校/28校 実績 30校/30校 30校/30校	学校教育室

事業番号	事業
95	性差に留意し、自殺予防のための相談支援や心の健康保持増進に努めます。 ◆自殺予防対策事業

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
<p>・現行の自殺対策行動計画の評価及び課題把握のため市民アンケートを実施。これまでも実施していた自殺対策連絡会議5回に加え、関係機関や学識経験者を含む検討委員会を4回実施し、第2次自殺対策計画を策定。</p> <p>・9月、3月の自殺予防防衛期間・強化月間で、ポスター掲示、広報、相談窓口記載のティッシュを庁内外関係課窓口配布にて啓発。</p> <p>・消防職員を含む職員向けゲートキーパー研修初級編(4回126名)及び中級編(1回56名)を実施。</p> <p>・小中の養護教諭及び生徒指導向けゲートキーパー研修(1回50名)を実施。</p> <p>・保育園向けゲートキーパー研修(1回33名)を実施。</p> <p>・市民向けゲートキーパー研修は1回実施し25名が参加。</p> <p>・こころのリフレッシュ相談会は12回実施し35名が利用。</p>	<p>・第2次自殺対策計画に基づき、部会制を導入。これまでも実施していた自殺対策連絡会議に加え、未遂者支援部会を2回、人材育成・普及啓発部会を2回、事例検討部会を1回実施。</p> <p>・9月の自殺予防防衛期間で計画ダイジェスト版を全戸配布し、3月の強化月間では、ポスター掲示、広報等で相談窓口を啓発。強化月間に合わせて新たに普及啓発講演会を1回実施し25名が参加。</p> <p>・小中のSC担当者向けにSOSの出し方教育についての研修(1回25名)を実施。</p> <p>・消防職員を含む職員向けゲートキーパー研修(1回59名)を実施。</p> <p>・相談職向けゲートキーパー研修(1回26名)を実施。</p> <p>・市民向けゲートキーパー研修は2回実施し54名が参加。</p> <p>・こころのリフレッシュ相談会は14回実施し35名が利用。</p>	1	3	未達成	引き続き自殺対策連絡会議、部会を実施し、庁内外の関係機関と連携し取組を進めていく。 昨年度新たに新たに企画した研修、講演会等は軌道に乗せ、部会においては現状の課題を集約、共有し改善を図っていく。	<p>指標名：人口10万人における自殺による死亡者数</p> <p>R8目標：減少</p> <p>R5</p> <p>R6</p> <p>R7</p> <p>予定 減少</p> <p>実績 16.64人 16.88人</p>	健康づくり推進室

事業 番号	事業
96	<p>妊娠、出産期における健康保持のための支援をします。</p> <p>◆産前教室(妊婦教室)</p> <p>◆妊婦健康診査</p> <p>◆母子健康相談事業</p>

【事業の実施状況】

1. 実施した
2. 実施していない
3. 予定はしていたが、実施できなかった

【施策の進捗度】

1. 進んだ(大きな成果)
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 現状維持
4. 進まなかった

【今後の方向性】

1. 強化・充実
2. 継続
3. 改善・見直し
4. 縮小
5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
保健師、助産師より妊娠・出産・育児に関する情報提供を行う。また両親そろって参加できるよう日曜日に開催した。会場では、先着順に加え、オンラインでも受講できるようにした。受講者数 延219人、妊婦受診者数 延139人、夫受診者数延77人、その他3人 (内オンライン受講人数24人)	保健師、助産師より妊娠・出産・育児に関する情報提供を行う。また両親そろって参加できるよう日曜日に開催した。会場では、先着順に加え、オンラインでも受講できるようにした。受講者数 延216人、妊婦受診者数 延135人、夫受診者数延77人(内オンライン受講人数8人)	1	3	達成	1	安心安全に妊娠・出産・育児に望めるよう、妊娠中から出産、育児について正しい情報提供を行い、母子、家族共に健全育成を図るため継続し実施していく。日曜日については、オンラインでも受講できる形を継続。交流ニーズもあることから、本曜日版は先輩ママからの話を聞ける機会を設けようイメージを持ってもらうようにする。そして今年度はホームページの充実化を目指し、いつでもどこでも適切な情報を得られるようにする。	指標名: 受講者数 R8目標: 増加 R5 R6 R7 増加 増加 減少	健康づくり推進室
健全な妊娠・出産を迎える上で、妊婦の経済的負担を軽減するために、妊娠届出時に「妊婦健康診査受診券」を発行し、1人当たり合計120,000円の公費負担を行った。延8,537件(12月末)の妊婦健康診査について公費負担を行った。また、多胎妊婦に関しては追加で受診券(5,500×5枚)を発行した。	“健全な妊娠・出産を迎える上で、妊婦の経済的負担を軽減するために、妊娠届出時に「妊婦健康診査受診券」を発行し、1人当たり合計120,000円の公費負担を行った。延13,184件(3月末)の妊婦健康診査について公費負担を行った。また、多胎妊婦に関しては追加で受診券(5,500×5枚)を発行した。”	1	3	達成	2	健全な妊娠・出産を迎える上で、妊婦の経済的負担を軽減するために、妊娠届出時に「妊婦健康診査受診券」を発行し、1人当たり合計120,000円の公費負担を行う。また、多胎妊婦に関しては追加で受診券(5,500×5枚)を発行する。	指標名: 受診率 R8目標: 維持 R5 R6 R7 維持 維持 維持	健康づくり推進室
安心・安全な妊娠・出産・子育て期を過ごせるよう、面接・電話・訪問による相談・支援を実施。非定型相談支援の開始に伴い8か月アンケート等により妊娠期の早い段階から母子にアプローチし、母子の健康や子育てに関する相談に応じ、必要な情報提供、助言を行った。また産後についても、こんにちは赤ちゃん訪問、希望者には助産師の訪問を行った。母子保健指導16,665人	安心・安全な妊娠・出産・子育て期を過ごせるよう、面接・電話・訪問による相談・支援を実施。非定型相談支援の開始に伴い8か月アンケート等により妊娠期の早い段階から母子にアプローチし、母子の健康や子育てに関する相談に応じ、必要な情報提供、助言を行った。また産後についても、こんにちは赤ちゃん訪問、希望者には助産師の訪問を行った。母子保健指導16,253人	1	3	達成	2	引き継ぎ母子へ相談・支援を実施し、安全・安心な妊娠・出産・子育て期を過ごせる環境を提供する。	指標名: 母子保健指導数 R8目標: 実施 R5 R6 R7 増加 維持 維持	健康づくり推進室

事業		事業	
97	◆HIV／エイズや性感染症について、大阪府と連携し雇見を取り除き、正しい知識の普及や感染予防に努めます。 ◆HIV／エイズ等のポスター掲示等による普及活動		

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		4. 縮小	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		2. 継続	
		4. 進まなかった		5. 廃止	
				3. 改善・見直し	

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成の進捗度	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
HIV予防週間は、ポスターを掲示し普及啓発を行った。	HIV予防週間は、ポスターを掲示し普及啓発を行った。	1	3	2	引き継ぎ大阪府と連携し正しい知識の普及を行う。	指標名:啓発実施の有無 R8目標:実施 R5 R6 R7 予定 実績 維持 維持 維持	健康づくり推進室

事業		事業	
98	◆個人のプライバシーに配慮した女性のための健康に関する相談窓口を充実します。 ◆健康相談事業		

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		4. 縮小	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		2. 継続	
		4. 進まなかった		5. 廃止	
				3. 改善・見直し	

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成の進捗度	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
骨密度検診、特定健診結果説明会、ヘルシー運動教室で面接を実施。 電話・来所・訪問での相談に対し、健康相談を実施。 健康相談 延926人	骨密度検診、特定健診結果説明会、ヘルシー運動教室で面接を実施。 電話・来所・訪問での相談に対し、健康相談を実施。 健康相談 延733人	1	3	2	健(婦)診や教室等を通して健康相談を通して健康相談を実施できた。 今年度から第4次健康都市いすみ21計画が策定されたため計画に添いながら今後も健康課題の解決のため、引き継ぎ実施していく。	指標名:健康相談数 R8目標:維持 R5 R6 R7 予定 実績 維持 維持 維持	健康づくり推進室

基本目標Ⅳ 人権が尊重される環境をつくる 施策の方向 (12) あらゆる暴力の根絶

施策②⑨ 暴力を容認しない社会風土の醸成

事業		事業	
99		「女性に対する暴力をなくす運動」を展開し、暴力を容認しない社会風土を醸成するための啓発や講演会等を行います。 ◆キャンペーンの実施 ◆男女共同参画社会づくり講座の実施	

事業の実施状況	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の実施状況	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
・毎年11月12日～25日(女性に対する暴力撤廃国際日)の2週間は、女性に対する暴力をなくす運動習慣と定められており、和泉市役所・和泉シティプラザにて、啓発期間に「パープル・ライต์アップ」を実施し、LINEやいずみメールでも情報発信を行い、機運の醸成に努めた。 ・女性に対する暴力をなくす運動期間等を記載した啓発用マグネットシートを作成し、公用車に貼り付け啓発を行った。 ・モアいずみ通信及び広報11月号にて、女性に対する暴力をなくす運動期間について啓発を行った。 ・男女共同参画センター意識団体にパープルリボン作成の協力を依頼し、市職員に配布した。また、モアいずみ窓口、生涯学習センター窓口等にて、パープルリボンを配布し、パープルリボンについて、市役所玄関においてもパープルボンのクリスマスツリーにて啓発を行った。また、市役所玄関においてもパープルボンのクリスマスツリーにて啓発を行った。 ・図書コーナーにDVに関する書籍を集め、特設コーナーを設置した。	・毎年11月12日～25日(女性に対する暴力撤廃国際日)の2週間は、女性に対する暴力をなくす運動習慣と定められており、和泉市役所・和泉シティプラザにて、啓発期間に「パープル・ライต์アップ」を実施し、LINEやいずみメールでも情報発信を行い、機運の醸成に努めた。 ・モアいずみ通信及び広報11月号にて、女性に対する暴力をなくす運動期間について啓発を行った。 ・モアいずみ窓口、生涯学習センター窓口等にて、パープルリボンを配布し、パープルリボンの由来及び運動期間の啓発を行った。また、市役所玄関においてもパープルボンのクリスマスツリーにて啓発を行った。 ・図書コーナーにDVに関する書籍を集め、特設コーナーを設置した。	1	・女性に対する暴力をなくす運動の一環として、のぼりを設置し啓発する。 ・パープルリボンを作成し、啓発する。 ・庁舎・和泉シティプラザでの「パープルライトアップ」の実施。 ・男女共同参画センターの図書コーナーにおいて、特設コーナーを設ける。 ・広報等での運動の周知。	指標名:啓発活動実施(実施:1、未実施:0) R8目標:啓発活動の実施 R5 R6 R7 1 1 1 実績	人権・男女参画室

指標名：定員に対する参加率				人権・男 女 参 画 室
	R8目標：100%			
	R5	R6	R7	
	予定	100%	100%	
実績	60.9%	88.8%		
・女性に対する暴力をなくす運動の一環として、桃山学院大学と共催によりデートDV防止講演会を実施する。				
2				
未達成				
13				
・「女性に対する暴力をなくす運動」期間に桃山学院大学と共催し、デートDVを啓発するため、デートDV対象の年代である大学生が参加しやすい大学構内で実施した。 タイトル：自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～ 開催日：令和6年11月27日（水） 参加人数180人（桃大生）/定員180人 2人/定員20人（一般参加者）	・男女共同参画社会づくり講座として、女性に対する暴力についての基礎知識や相談窓口などの小講義を実施 タイトル：バーブルリボンワークショップ～女性に対する暴力をなくす運動～ 開催日：令和6年11月8日（金） 参加人数：9人/定員15人			
・「女性に対する暴力をなくす運動」期間に桃山学院大学と共催し、デートDVを啓発するため、デートDV対象の年代である大学生が参加しやすい大学構内で実施した。 タイトル：自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～ 開催日：令和5年11月29日（水）11時～12時30分 参加人数：124人/定員180人（桃大生） 5人/定員20人（一般）	・男女共同参画社会づくり講座として、女性に対する暴力についての基礎知識や相談窓口などの小講義を実施 タイトル：バーブルリボン バルーンアートでおもいをかたちに～女性に対する暴力をなくす運動～ 開催日：令和5年11月16日（木）午前10時～11時45分 参加人数：5人/定員20人			

事業概要		事業	
事業番号	100	「男女共同参画週間」「人権週間」等を通じて、広く意識啓蒙のための活動を行います。 ◆男女共同参画週間事業の実施 ◆「いのち・愛・人権」市民の集い、人権啓蒙講座、他	

【事業の実施状況】			【施策の進捗度】			【今後の方向性】		
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった			1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった			1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止		
令和5年度実績	令和6年度実績	事業の実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
男女共同参画週間(6月23日～29日までの1週間)にあわせて、男女共同参画に対する理解を深め、その取り組みの輪を広げるために男女共同参画センター登録団体と共催し、男女共同参画週間啓蒙事業を実施した。 男女共同参画週間事業(ミニフォーラム) 開催日:6月24日(土) 内容:映画「彼らが本気で編むときは、」 参加人数:186人/定員600人	男女共同参画週間(6月23日～29日までの1週間)にあわせて、男女共同参画に対する理解を深め、その取り組みの輪を広げるために男女共同参画センター登録団体と共催し、男女共同参画週間啓蒙事業を実施した。 男女共同参画週間事業(ミニフォーラム) 開催日:6月24日(土) 内容:映画「Coda コーダ あいのうた」 参加人数:244人/定員600人	1	3	未達成	3	・男女共同参画週間事業(ミニフォーラム)やを開催する。 ・男女共同参画センター図書コーナーで男女共同参画週間に合わせた資料展示を行う。 ・男女共同参画週間について広報・ホームページ等で啓蒙する。	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% R5 R6 R7 100% 100% 実績 31% 41%	人権・男女参画室
人権週間にかかる人権啓蒙行事の一環として「いのち・愛・人権」市民の集いを開催。 テーマ:言葉の責任 ネットの被害者・加害者にならないために～命の大切さ、人生の大切さ、あきらめない心～ 講師:スマイリーキークチ氏 開催日時:令和5年12月3日(日)午後2時～3時30分 参加人数 92人/定員 300人	人権週間にかかる人権啓蒙行事の一環として「いのち・愛・人権」市民の集いを開催。 テーマ:教えてるのにイジメたと言われる！？ 講師:三林子(女優/落語家) 開催日時:令和6年12月7日(日)午後2時～午後3時30分 参加人数 133人/定員 300人	1	3	未達成	3	DVやセクシュアル・ハラスメント等、様々な暴力や人権侵害について、講演会等でパンフレット等の配布を通じて啓蒙を行う。	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% R5 R6 R7 100% 100% 実績 30.7% 44.3%	人権・男女参画室



事業概要		事業	
子ども・若者・成人と、年齢に応じて暴力によらない解決方法を身につけるための学習機会を提供します。			
◆男女共同参画社会づくり講座の実施 ◆暴力によらない解決ブックレットの活用 ◆スクールカウンセラーの効果的な活用による生徒指導 ◆保育所や幼稚園での集会や日常の保育、教育の場で保育(教育)計画に基づいた指導			
101			

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成の進捗度	達成/未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
・「女性に対する暴力をなくす運動」期間に桃山学院大学と共催し、デートDVを啓発するため、デートDV対象の年代である大学生が参加しやすい大学構内で実施した。 タイトル: 自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～ 開催日: 令和5年11月29日(水)11時～12時30分 参加人数: 124人/定員180人(桃大生) 5人/定員20人(一般) ・男女共同参画社会づくり講座として、女性に対する暴力についての基礎知識や相談窓口などの小講義を実施 タイトル: パーブルリボン バルーンアートでおもいをかたちに～女性に対する暴力をなくす運動 開催日: 令和5年11月16日(木)午前10時～11時45分 参加人数: 5人/定員20人	・「女性に対する暴力をなくす運動」期間に桃山学院大学と共催し、デートDVを啓発するため、デートDV対象の年代である大学生が参加しやすい大学構内で実施した。 タイトル: 自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～ 開催日: 令和6年11月27日(水) 参加人数: 180人/定員180人(桃大生) 2人/定員20人(一般参加者) ・男女共同参画社会づくり講座として、女性に対する暴力についての基礎知識や相談窓口などの小講義を実施 タイトル: パーブルリボンワークショップ～女性に対する暴力をなくす運動～ 開催日: 令和6年11月8日(金) 参加人数: 9人/定員15人	1	3	未達成	2	・女性に対する暴力をなくす運動の一環として、桃山学院大学と共催によりデートDV防止講演会を実施する。	指標名: 定員に対する参加率 R8目標: 100% R5 R6 R7 予定 100% 100% 100% 実績 60.9% 88.8%	人権・男女 参画室
暴力によらない解決ブックレットを活用し、問題解決力育成ワークにある、子どもと良い関係を作るワークや心を落ち着かせるワーク、表現力を育てるワークを実施するように指示した。これらに取り組むことで、子ども自身が自己の思いや考えを表現する喜びや嬉しさを知り、さらにその気持ちを相手に伝えることができるまでの行動過程を体験することで子ども自身がエンパワメントされ自己肯定感の確立につながった。	暴力によらない解決ブックレットを活用し、問題解決力育成ワークにある、子どもと良い関係を作るワークや心を落ち着かせるワーク、表現力を育てるワークを実施するように指示した。これらに取り組むことで、子ども自身が自己の思いや考えを表現する喜びや嬉しさを知り、さらにその気持ちを相手に伝えることができるまでの行動過程を体験することで子ども自身がエンパワメントされ自己肯定感の確立につながった。	1	1	達成	2	暴力によらない解決ブックレットの活用を各学校に指示して取り組む。	指標名: ブックレットを活用した学習を実施している学校数 R8目標: 全学校 R5 R6 R7 予定 30校/30校 30校/30校 28校/28校 実績 30校/30校 30校/30校	学校教育 室

小学校全20校、中学校全9校及び義務教育学校1校に配置しているスクールカウンセラーを効果的に活用した。 小学校での相談人数3285人、中学校での相談人数は3009人である。また、スクールカウンセラーが講師となり、子ども理解や暴力によらない解決方法の育成についての教職員研修を、のべ17回(中学校14回、小学校3回行った。)	小学校全20校、中学校全9校及び義務教育学校1校に配置しているスクールカウンセラーを効果的に活用した。 小学校での相談人数3116人、中学校での相談人数は3268人である。また、スクールカウンセラーが講師となり、子ども理解や暴力によらない解決方法の育成についての教職員研修を、のべ34回(中学校17回、小学校17回行った。)	1	1	達成	1	スクールカウンセラーの効果的な活用を各学校に指示して取り組む。	指標名:スクールカウンセラーが講師となって行う教職員研修の実施回数			学校教育室	
							R8目標:40回(全学校)				
							R5	R6	R7		
							予定	20回	20回		40回
							実績	17回	34回		
子ども同士のかのけんかの場面などをとらえ、子どもたちに話し合いの場を設ける。保育士等は、子どもたちが自分の気持ちを十分に伝えるようにした上で、人を傷つけること、叩く、蹴るなど良くないということを子どもたちが理解していけるよう、年齢に応じた話し合いの仲介をする。必要に応じてクラスで話し合ったり、職員劇などで伝えるたりする。各年齢の中で、一人一人の子どもを大切に保育を年間を通して実施した。	子ども同士のかのけんかの場面などをとらえ、子どもたちに話し合いの場を設ける。保育士等は子どもたちが自分の気持ちを十分に伝えるようにした上で、人を傷つけること、叩く、蹴るなどではない解決方法を子どもたちが理解していけるよう、年齢に応じて話し合いの仲介をするようにしたり、必要に応じて職員劇などで伝えるたりした。各年齢の中で年間通じて一人一人の子どもを大切に保育を実施した。	1	3	達成	2	保育計画に基づき、暴力によらない解決方法を身につけるよう自分の気持ちを言葉で表現する。安心できる環境の中で他者の気持ちを受け入れるなど、発達年齢に応じた関わりをする。	指標名:人権を尊重した保育を実施実施できた→1 実施できなかった→2			こども未来室	
							R8目標:1				
							R5	R6	R7		
							予定	1	1		1
							実績	1	1		

施策④ 性犯罪等の防止対策及び暴力に対応する相談窓口や支援機関の周知

事業		事業	
102	格ざまな媒体を活用して、それぞれの暴力に適応した相談窓口について広く周知します。 ◆暴力等DVの相談業務 ◆高齢者権利擁護推進事業 ◆相談窓口の周知		

【事業の実施状況】	【今後の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した	1. 進んだ(大きな成果)	1. 強化・充実
2. 実施していない	2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)	2. 継続
3. 予定はしていたが、実施できなかった	3. 現状維持	3. 改善・見直し
	4. 進まなかった	4. 縮小
		5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成度	達成未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
暴力等DVについては、母子・父子自立支援員による相談を行い、関係機関と連携を取っている。 DV相談件数: 8件	暴力等DVについては、母子・父子自立支援員による相談を行い、関係機関と連携を取っている。 DV相談件数: 19件	1	1	達成	2	被害者に寄り添いながら関係機関と連携し支援を行った。今後も引き続き関係機関との連携を図りながら支援を行う。	指標名: 相談件数 R8目標: 実施 R5 R6 R7 予定 実施 実施 実績 実施 実施	子育て支援室
地域包括支援センターを中心に普及啓発を実施。 令和5年度高齢者虐待防止に関する研修回数: 6件	地域包括支援センターを中心に普及啓発を実施。 令和6年度高齢者虐待防止に関する研修回数: 8件	1	2	達成	2	引き続き地域包括支援センターを中心に高齢者虐待について普及啓発を実施。高齢者虐待防止に関する研修(目標9回)を開催する。	指標名: 高齢者虐待防止に関する研修回数 R8目標: 10回 R5 R6 R7 予定 7件 8件 9件 実績 6件 8件	高齢介護室
広報いずみ、モアいずみ通信に相談窓口を掲載する。 リーフレットを公共施設の女子トイレに設置、補充管理。(和泉市総合医療センター、人権文化センター、北部及び南部リージョンセンター等) 連携する関係各課(室)の相談窓口にリーフレットを設置、補充管理。	広報いずみ、モアいずみ通信に相談窓口を掲載する。 リーフレットを公共施設の女子トイレに設置、補充管理。(和泉市総合医療センター、人権文化センター、北部及び南部リージョンセンター等) 連携する関係各課(室)の相談窓口にリーフレットを設置、補充管理。	1	3	達成	2	・広報いずみ、モアいずみ通信に相談窓口の掲載をする。 ・リーフレットを公共施設の女子トイレに設置する。 ・連携する関係各課(室)の相談窓口にリーフレットを設置する。	指標名: 相談窓口の掲載(実施: 1、未実施: 0) R8目標: 相談窓口の周知 R5 R6 R7 予定 1 1 1 実績 1 1	人権・男女参画室

事業番号	事業名
103	性犯罪被害相談、性暴力救済センター・大阪(SACHICO)等の性犯罪専門の相談窓口を周知します。 ◆相談窓口の周知

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
リーフレットを公共施設の女子トイレに設置、補充管理。(和泉市総合医療センター、人権文化センター、北部及び南部リージョンセンター、コミュニティセンター、シティプラザ等)連携する関係各課(室)の相談窓口(室)にリーフレットを設置、補充管理。	リーフレットを公共施設の女子トイレに設置、補充管理。(和泉市総合医療センター、人権文化センター、北部及び南部リージョンセンター、コミュニティセンター、シティプラザ等)連携する関係各課(室)の相談窓口(室)にリーフレットを設置、補充管理。	1	3	達成	リーフレットを公共施設の女子トイレに設置する。連携する関係各課(室)の相談窓口(室)にリーフレットを設置する。	指標名:相談窓口掲載(実施:1、未実施:0) R8目標:相談窓口の周知 R5 R6 R7 1 1 実績	人権・男女参画室

事業番号	事業名
104	性犯罪等女性や子どもへの暴力防止のため、関係団体と連携を図り犯罪防止の啓発活動、地域の安全情報の提供を推進します。 ◆地域防犯対策事業

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
・活動費を補助することで、地域の青色防犯パトロール活動を支援した。 ・和泉総合防犯センター(ICPC)と連携して、不審者情報等のメール発信を実施した。	活動費を補助し、地域の青色防犯パトロール活動を支援した。和泉総合防犯センター(ICPC)と連携して、不審者情報等のメール発信を実施した。	1	3	未達成	・活動費を補助することで、地域の青色防犯パトロール活動を支援する。 ・和泉総合防犯センター(ICPC)と連携して、不審者情報等のメール発信を実施する。	指標名:性犯罪・ひったくり・路上強盗・自動車関連犯罪の件数(28年度までは街頭犯罪7手口・強制わいせつの件数となる。) R8目標:1,123件(28年度まで) 300件(平成29年度から) R5 R6 R7 250件 250件 実績 164件 157件	危機管理課



	女性や子ども等を対象とした防犯訓練・防犯教室等を実施し、犯罪被害の防止に努める。	1	3	達成	2	女性や子ども等を対象とした防犯訓練・防犯教室等を実施し、犯罪被害の防止を継続する。	指標名：防犯教室開催回数				危機管理課
							R8目標：14回				
								R5 15回	R6 10回	R7 10回	
							予定				
		実績		16回	10回						
	女性や子ども等を対象とした防犯訓練・防犯教室等を実施し、犯罪被害の防止に努めた。	1	1	達成	2	女性や子ども等を対象とした防犯訓練・防犯教室等を実施し、犯罪被害の防止を継続する。	指標名：市教育委員会が周知を行った学校数				学校教育室
							R8目標：全学校				
							R5 30校/30校	R6 30校/30校	R7 28校/28校		
							予定				
		実績		30校/30校	30校/30校						
	女性に対する暴力をなくす運動啓発事業【特別相談】 (法律相談) 実施日：11月9日(土) 0件 (カウンセリング) 実施日：11月9日(土) 3件 (電話相談) 実施日：10月30日(水)、31日(木) 4件	1	3	達成	2	女性に対する暴力をなくす運動啓発事業の一環として、特別相談(電話相談・カウンセリング・法律相談)を実施する。	指標名：特別相談開催による利用率				人権・男女参画室
							R8目標：100%				
							R5 50%	R6 50%	R7 100%		
							予定				
		実績		350%	175%						

施策⑤ セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進

事業		事業	
セクシュアル・ハラスメント等の相談窓口の周知を図ります。			
106	◆労働相談の周知 ◆女性の相談窓口の周知 ◆セクハラ防止対策相談窓口の周知		

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		2. 継続	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		4. 縮小	
		4. 進まなかった		5. 廃止	

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の実施状況	達成の進捗度	達成の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
広報いずみややホームページで本事業の周知を図るとともに、就労支援相談等で来庁した市民でセクシュアル・ハラスメント等の問題を抱える者に対し、本業務への誘導を行った。 労働相談者数実績 毎月第1日曜日 男性 4人 女性 5人 毎月第2金曜日 男性 5人 女性 4人 合計 18人	広報いずみややホームページで本事業の周知を図るとともに、就労支援相談等で来庁した市民でセクシュアル・ハラスメント等の問題を抱える者に対し、本業務への誘導を行った。 労働相談者数実績 毎月第1日曜日 男性 5人 女性 10人 毎月第2金曜日 男性 5人 女性 18人 合計 38人		3	2	セクシュアル・ハラスメント等について、労働局の相談窓口や市が実施する社会保険労務士による労働相談窓口案内をホームページや市情報誌で周知	指標名:セクシュアル・ハラスメント等について、労働局の相談窓口や市が実施する社会保険労務士による労働相談窓口案内をホームページや市情報誌で周知 ※周知した1、周知できなかった→0	くらしサポート課
			達成			R8目標:セクシュアル・ハラスメント等について、労働局の相談窓口や市が実施する社会保険労務士による労働相談窓口案内をホームページや市情報誌で周知	
						予定 1 1 1 1	
						実績 1 1	
職場におけるセクシュアル・ハラスメント相談窓口を掲載した「女性の相談窓口」リーフレットを公共施設の女子トイレに設置 ・令和5年1月号広報にて全戸配布(70,000部)を行った男女共同参画カレンダーにセクシュアル・ハラスメント相談窓口を掲載し、相談窓口の周知を図った。	・令和7年1月号広報にて全戸配布(70,000部)を行った男女共同参画カレンダーにセクシュアル・ハラスメント相談窓口を掲載し、相談窓口の周知を図った。		3	2	男女共同参画カレンダーにセクシュアル・ハラスメント相談窓口を掲載したものを全戸配布し、相談窓口の周知を図る。	指標名:相談窓口周知の実施(実施:1、未実施:2) R8目標:情報提供の実施	人権・男女参画室
			達成			R8目標:情報提供の実施	
						予定 1 1 1 1	
						実績 1 1	
大阪労働局の「セクシュアル・ハラスメントによる労災請求の相談窓口」の周知など、職員への情報提供を行うとともに、常に参照できるように市グループウェアに掲載した。	大阪労働局の「セクシュアル・ハラスメントによる労災請求の相談窓口」の周知など、職員への情報提供を行うとともに、常に参照できるように市グループウェアに掲載した。 セクハラ事業の発生件数:0件		1	2	同様に実施予定	指標名:セクハラ事業の発生件数 R8目標:0件	人事課
			達成			R8目標:0件	
						予定 0件 0件 0件 0件	
						実績 0件 0件	

事業	
107	<p>事業主に対して、セクシュアル・ハラスメント等を防止するために講じなければならない措置を周知します。</p> <p>◆和泉市企業人権協議会等を通じた周知</p> <p>◆セクシュアル・ハラスメント等を防止するための情報提供</p>

【事業の実施状況】			【施策の進捗度】			【今後の方向性】															
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった			1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった			1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止															
令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	実施の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課													
							指標名：和泉市企業人権協議会が実施する事業等で、セクシュアル・ハラスメント等を防止するために講じなければならない措置の周知 ※周知した→1、周知できなかった→0	くらしサポート課													
和泉市企業人権協議会の会員事業所にセクシュアル・ハラスメント等についての相談窓口設置の情報や職場での人権研修などの参加を促した。	和泉市企業人権協議会の会員事業所にセクシュアル・ハラスメント等についての相談窓口設置の情報や職場での人権研修などの参加を促した。	1	3	達成	2	和泉市企業人権協議会が実施する事業等で、セクシュアル・ハラスメント等を防止するために講じなければならない措置の周知を図る。	<table><tr><td></td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>予定</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>実績</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr></table>			R5	R6	R7	予定	1	1	1	実績	1	1		
	R5	R6	R7																		
予定	1	1	1																		
実績	1	1																			
セクシュアル・ハラスメント等を防止するため、くらしサポート課と双方から情報を発信した。 厚生労働省等から送付されるハラスメントに関する冊子等については、人権・男女参画室やモアいずみ(和泉市男女共同参画センター)のラックに配置し、情報提供を行った。 また、昨年に引き続き、大阪府作成の「女性のための働くルールBOOK」を市ホームページに掲載し、セクシュアルハラスメント等についての情報周知を行った。	セクシュアル・ハラスメント等を防止するため、くらしサポート課と双方から情報を発信した。 厚生労働省等から送付されるハラスメントに関する冊子等については、人権・男女参画室やモアいずみ(和泉市男女共同参画センター)のラックに配置し、情報提供を行った。 また、昨年に引き続き、大阪府作成の「女性のための働くルールBOOK」を市ホームページに掲載し、セクシュアルハラスメント等についての情報周知を行った。	1	3	達成	2	くらしサポート課と連携し、セクシュアル・ハラスメント等を防止するための情報提供の周知に努める。	R8目標： 情報提供の実施	人権・男女参画室													
							<table><tr><td></td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>予定</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>実績</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr></table>			R5	R6	R7	予定	1	1	1	実績	1	1		
	R5	R6	R7																		
予定	1	1	1																		
実績	1	1																			



事業概要		事業	
108	市職員や教員に対し、事業をなくすために研修等を実施します。また、市役所や学校におけるセクシュアル・ハラスメント等に対応するための体制を充実します。 ◆各校にセクシュアル・ハラスメント対策担当者設置 ◆セクハラ防止研修 ◆研修等への参加促進 ◆職員研修への参加促進		

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった		1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成率	達成状況	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
各校において、複数名の担当者を置き、必ず1名は女性が担当している。令和5年度の相談件数は1件であった。	各校において、複数名の担当者を置き、必ず1名は女性が担当している。令和6年度の相談件数は1件であった。	1	1	達成	2	各校において、男女各1名以上の担当者を配置するよう指示する。また、各校においてセクシュアルハラスメント対策担当者を周知するように指示する。	指標名：市教育委員会が指示を行った学校数 R8目標：全学校 R5 R6 R7 予定 30校/30校 30校/30校 28校/28校 実績 30校/30校 30校/30校	学校教育課 室
セクハラへの正確な理解やモラル観を持ち、快適な職場環境の形成を図るため、啓発を実施した。 実施日：令和6年2月1日 研修内容：ハラスメント防止研修 セクハラ事業の発生件数：0件	セクハラへの正確な理解やモラル観を持ち、快適な職場環境の形成を図るため、啓発を実施した。 実施日：令和6年11月5日 研修内容：ハラスメント防止研修 セクハラ事業の発生件数：0件	1	1	達成	2	従来の内容に加え、令和6年度に要綱に追記した妊娠、出産、育児又は介護に関するハラスメントの防止についても啓発するとともに、育児や介護と仕事の両立支援にかかる制度理解を促す研修を実施。	指標名：セクハラ事業の発生件数 R8目標：0件 R5 R6 R7 予定 0件 0件 0件 実績 0件 0件	人事課
服務(ハラスメント)に関する研修 令和5年10月12日、13日 計60人 職員が働きやすい職場環境に大きな影響を及ぼすといわれているハラスメントについて捉え方や、組織で構築する予防法、また、実例をもとにワークシヨップ形式で実施しハラスメントに発展しないようにするにはどのような良いのかを主体的に考え意見交換を行うことで「ハラスメントをしない、させない」組織風土を構築することを目的とし実施した。	服務(ハラスメント)に関する研修 令和7年3月3日、4日 計80人 働きやすい職場環境を目指して、「ハラスメント」について組織全体で予防法の構築やワークシヨップ形式でディスカッションを行い「ハラスメントを発生させないためにはどのような良いのか？」を職員間で意見交換を実施することでハラスメント撲滅に繋がることを目的に実施した。	1	2	達成	2	引き続き、ハラスメント等防止対策推進を旨とし、継続して研修会を開催していく。また消防職と言う特殊な環境下で起こりえるハラスメントをピックアップして、事前に対応策を職員へ周知することで職員個人の対応力を向上させる。	指標名：研修等への参加率 R8目標：100% R5 R6 R7 予定 100% 100% 100% 実績 35% 47%	消防総務課
各種研修に参加し研修内容について後日所属職員への周知を行った。	各種研修に参加し研修内容について後日所属職員への周知を行った。	1	2	達成	2	人権職場推進員および男女共同参画施策推進員によるハラスメント研修等参加を促進し、研修資料を元に職場にフィードバックを行う。	指標名：職員研修への参加率 R8目標：50%以上 R5 R6 R7 予定 50% 50% 50% 実績 50% 50%	上下水道経営総務課

施策の方向 13 安心して相談できる相談体制の充実

施策⑫ 相談・支援体制の充実

事業番号		事業
109		庁内の関係担当課及び関係機関が連携し、相談内容によって的確な窓口を紹介できるようにします。 ◆関係担当課や関係機関との情報共有 ◆生活保護等事業 ◆高齢者権利擁護推進事業 ◆基幹相談支援センター事業及び委託相談支援事業の実施 ◆市民相談事業 ◆いずみ子育てなんでも相談センター ◆教育センター相談事業 ◆青少年相談業務 ◆和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議 ◆人権相談 ◆総合生活相談事業

【事業の実施状況】

1. 実施した
2. 実施していない
3. 予定はしていたが、実施できなかった

【施策の進捗度】

1. 進んだ(大きな成果)
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 現状維持
4. 進まなかった

【今後の方向性】

1. 強化・充実
2. 継続
3. 改善・見直し
4. 縮小
5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	達成度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
関係担当課や関係機関との連携により、的確な窓口を紹介した。	関係担当課や関係機関との連携により、的確な窓口を紹介できた。ただ、生活困窮者支援会議については開催実績なし。	1	3	未達成	3	支援拒否等で個人情報情報の取り扱いに同意を得られない方について、生活困窮者支援会議の活用により、本人同意なしに個人情報支援機関で共有し、連携して支援の体制を構築する。 関係機関に対して、制度周知を行い、支援拒否等の生活困窮者を支援につないでいきたい。	指標名：生活困窮者支援会議開催回数 R8目標：5回 R5 R6 R7 予定 5 5 5 実績 0 0 0	くらしサポート課

<p>生活保護制度を入り口として相談に来られた市民に対し、ケースワーカー等が庁内外の関係部署の制度や社会資源等を理解し、男女共同参画及び人権を尊重した相談支援を実施できるよう、知識・技術・意識の向上に向けて学習できる機会を確保した。</p> <p>具体的には、ケースワークに資する関係各課の施策や社会資源情報を「母子・こども分野」「障がい者分野」「高齢者分野」から収集し、グループウェア機能を使用して職員全員で共有し学習した。</p>	<p>生活保護制度を入り口として相談に来られた市民に対し、ケースワーカー等が庁内外の関係部署の制度や社会資源等を理解し、男女共同参画及び人権を尊重した相談支援を実施できるよう、知識・技術・意識の向上に向けて学習できる機会を確保した。</p> <p>具体的には、ケースワークに資する関係各課の施策や社会資源情報を「母子・こども分野」「障がい者分野」「高齢者分野」から収集し、グループウェア機能を使用して職員全員で共有し学習した。</p>	<p>1</p>	<p>3</p>	<p>達成</p>	<p>2</p>	<p>今後引き続き、生活保護制度を入り口として相談に来られた市民に対して、ケースワーカー等が庁内外の関係部署の制度や社会資源等を理解し、男女共同参画及び人権を尊重した相談支援を実施できるよう、知識・技術・意識の向上に向けて学習できる機会を確保する。</p>	<p>指標名：生活保護担当職員の相談支援技術の向上に資する課内学習機会の確保</p> <p>R8目標：維持</p> <p>R7</p> <p>3回</p> <p>実績</p> <p>3回</p>	<p>生活福祉課</p>
<p>令和5年8月31日 高齢者虐待防止実務者会議開催 内容：令和4年度高齢者虐待対応報告及び事例検討 出席機関：和泉警察、和泉保健所、いさいきネット相談支援センター、障がい福祉課、人権・男女参画室、くらしサポート課、生活福祉課、地域包括支援センター 基幹機能強化型地域包括支援センター</p>	<p>令和6年9月11日 高齢者虐待防止実務者会議開催 内容：令和5年度高齢者虐待件数報告及び事例紹介 出席機関：和泉警察、和泉保健所、和泉市社会福祉協議会、いさいきネット相談支援センター、障がい福祉課、生活福祉課、人権・男女参画室、くらしサポート課、地域包括支援センター</p>	<p>1</p>	<p>2</p>	<p>達成</p>	<p>2</p>	<p>関係機関との連携強化、協力体制の整備、対応する中での役割について共通認識を図ることを目的に、今年度も高齢者虐待防止実務者会議を開催する。</p>	<p>指標名：関係者との会議開催</p> <p>R8目標：年1回</p> <p>R7</p> <p>1</p> <p>実績</p> <p>1</p>	<p>高齢介護室</p>
<p>障がい者地域自立支援協議会や各種部会(相談支援部会、就労支援部会、地域移行部会、地域生活支援拠点部会等)を推進し、ネットワーク強化や質の向上に取組んだ。</p>	<p>障がい者地域自立支援協議会や各種部会(相談支援部会、就労支援部会、地域移行部会、地域生活支援拠点部会等)を推進し、ネットワーク強化や質の向上に取組んだ。</p>	<p>1</p>	<p>3</p>	<p>達成</p>	<p>2</p>	<p>引き続き、各種部会を推進すること、で、ネットワーク強化や質の向上に取り組む。</p>	<p>指標名：障がい者地域自立支援協議会を中心としたネットワーク強化や質の向上の推進</p> <p>R8目標：協議会の開催数</p> <p>R7</p> <p>2回</p> <p>実績</p> <p>2回</p>	<p>障がい福祉課</p>

生活に様々な問題を抱える市民の相談を受けて本人の状態に応じた支援を実施した。 生活困窮以外相談(市民相談)件数133件(内男45件、女85件、不明3件)市民からの相談を受け、相談内容に応じ必要となる部署(制度)につながるよう助言や紹介等を行った。 生活困窮者においては、経済的及び社会的困窮状態から早期に脱却することを実現するため、住宅確保給付金事業で10件、一時生活支援事業で17件、就労準備事業で20件、就労訓練事業で9件、自立相談支援事業による就労支援を50名に実施し、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施した。(令和6年3月末時点)	生活に様々な問題を抱える市民の相談を受けて本人の状態に応じた支援を実施した。 生活困窮以外相談(市民相談)件数163件(内男60件、女97件、不明6件)市民からの相談を受け、相談内容に応じ必要となる部署(制度)につながるよう助言や紹介等を行った。 生活困窮者においては、経済的及び社会的困窮状態から早期に脱却することを実現するため、住宅確保給付金事業で1件、一時生活支援事業で13件、就労準備事業で10件、就労訓練事業で11件、自立相談支援事業による就労支援を74名に実施し、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施した。(令和7年3月末時点)	1	2	未達成	3	広く市民からの相談を受け、相談内容に応じて必要な部署(制度)につながるよう助言や紹介等を行う。また、必要に応じてくらしサポートセンターにおける法律相談など各種専門相談や生活困窮者自立支援を行う。	指標名:相談件数 R8目標:240件 R5 R6 R7 予定 139件 173件 207件 実績 133件 163件	くらしサポート課
子育て支援室こども政策担当に社会福祉士、公認心理師等の専門資格を有する家庭児童相談員を配置し、乳幼児から18歳までの子育てや家庭内の問題(育児や学校に関する悩み、児童虐待等)について相談に対応もしくは適切な窓口を紹介した。相談件数762件	こども家庭センターの機能を有する和泉市こどもまんなかセンターを開設。子育て支援室こども政策担当に社会福祉士、公認心理師等の専門資格を有する家庭児童相談員を配置し、乳幼児から18歳までの子育てや家庭内の問題(育児や学校に関する悩み、児童虐待等)について相談に対応もしくは適切な窓口を紹介した。相談件数852件	1	3	達成	2	関係機関との更なる連携強化を図りながら、乳幼児から18歳までの子育てや家庭内の問題(育児や学校に関する悩み、児童虐待等)について相談に対応もしくは適切な窓口を紹介を行っていく。	指標名:子ども家庭相談受理件数 R8目標:前年度比100%以上 R5 R6 R7 予定 805 実施 100%以上 実績 762 852	子育て支援室
各学校に市及び府などの相談窓口について情報提供し、児童生徒・保護者への周知を依頼した。 大阪府教育委員会や教育センターの相談窓口(すこやかホットライン・チャイルドラインなど)を紹介するポスター・プリント等を配付した。	各学校に市及び府などの相談窓口について情報提供し、児童生徒・保護者への周知を依頼した。 大阪府教育委員会や教育センターの相談窓口(すこやかホットライン・チャイルドラインなど)を紹介するポスター・プリント等を配付した。	1	1	達成	2	各学校に府や市の相談窓口を周知する。	指標名:市教育委員会が周知を行った学校数 R8目標:全学校 R5 R6 R7 予定 30校/30校 30校/30校 28校/28校 実績 30校/30校 30校/30校	学校教育室
青少年の健全な育成と自立支援につながる相談やノートやひきこもりなどの青少年問題に関する様々な相談に対し、その内容に沿った専門的な機関を紹介する。 相談方法:直接または電話対応 対応時間:月～土曜日 午前9時～午後5時15分 ※日曜、祝日及び年末年始を除く 令和5年度相談件数:0件	青少年の健全な育成と自立支援につながる相談やノートやひきこもりなどの青少年問題に関する様々な相談に対し、その内容に沿った専門的な機関を紹介する。 相談方法:直接または電話対応 対応時間:月～土曜日 午前9時～午後5時15分 ※日曜、祝日及び年末年始を除く 令和6年度相談件数:0件	1	3	未達成	2	広報の相談案内欄を引き続き掲載し、青少年の多岐に渡る問題解決のため専門機関を紹介する。	指標名:相談、支援の有無(有:1 無:0) R8目標:相談内容によって適切に案内する。 R5 R6 R7 予定 1 1 1 実績 0 0 0	生涯学習室

<p>・和泉市DV防止対策研修会を開催 開催日：令和5年12月6日(水) 時間：午後2時～4時 対象：和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者、 片外支援センター職員、希望する職員等 テーマ：「DV・性暴力の現状と課題について」 講師：国安澄江 参加人数：27人 定員：20人</p>	<p>和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議を通して、関係各 課及び関係機関との連携の強化を図った。 令和6年度和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議(代表者 会議) 開催日：令和7年2月14日(金) (担当：委員会、令和6年度なし) ・和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者と新規採用 職員、市民窓口対応に携わる職員等対象に、和泉市DV防止 対策研修会を開催。 テーマ：「DV被害者の法的支援と行政の役割について」 開催日：令和6年11月19日(火) 講師：弁護士 角崎 恭子 さん(女性共同法律事務所) 参加人数：58人/定員71人</p>	<p>1</p>	<p>3</p>	<p>未 達 成</p>	<p>2</p>	<p>広報の相談案内欄を引き続き掲載し、青少年の多岐に渡る問題解決のため専門機関を紹介する。</p>	<p>指標名：定員に対する参加率</p>	<p>人権・男 女 参画室</p>
							<p>R8目標：100%</p>	
							<p>予定 100%</p>	
							<p>実績 135%</p>	
<p>人権に関する相談を受ける中で、相談の内容を正確に把握し、 関係各課・関係機関と連携し問題解決に向けて対応を行った。</p>	<p>人権に関する相談を受ける中で、相談の内容を正確に把握し、 関係各課・関係機関と連携し問題解決に向けて対応を行った。</p>	<p>1</p>	<p>3</p>	<p>達 成</p>	<p>2</p>	<p>内容に応じて、庁内関係課や人権擁護委員・法務局と連携し、大阪府人権相談窓口などを紹介する。</p>	<p>指標名：相談、支援実施(実施：1、未実施：0)</p>	<p>人権・男 女 参画室</p>
							<p>R8目標：支援の実施</p>	
							<p>予定 1</p>	
							<p>実績 1</p>	
<p>人権に関する相談、進路選択に関する相談等、生活に関する さまざまな相談に加え、令和5年6月よりインターネット上での 訪談中傷に関する相談及びモニタリング事業を開始。相談の 中で相談内容を把握し、関係各課・関係機関と連携し課題解決 に向けて対応をおこなった。 また、専門的知識やノウハウを持つ事業者に相談業務を委託 (委託先：市人権協会)し、事業の充実を図った結果、相談件数 増加に繋がった。 延べ件数398件 相談件数348件</p>	<p>人権に関する相談、進路選択に関する相談等、生活に関する さまざまな相談、インターネット上での訪談中傷に関する相談 及びモニタリング事業や心理カウンセリングを行っており、相談 内容やニーズに応じた関係各課・関係機関と連携し課題解決 に向けて対応した。 相談支援体制の充実を図るため、専門的知識やノウハウを持 つ事業者に相談業務を委託(委託先：市人権協会)(心理カウ ンセリング委託先：日本産業カウンセリング協会関西支部)。 相談件数255件 延べ件数388件 (上記件数に心理カウンセリング：相談件数16件、延べ件数57 件を含む)</p>	<p>1</p>	<p>2</p>	<p>達 成</p>	<p>2</p>	<p>①新規相談者数の増加やアウトリーチの手法について、委託事業者と協議し、総合相談事業の充実を図る。 ②今後も市広報誌やホームページ、プラザなどより、プラザニュース等様々な方法で市民に相談窓口の周知を図り実施していく。</p>	<p>指標名：相談支援の周知(実施：1、実施しなかった：0)</p>	<p>人権・男 女 参画室</p>
							<p>R8目標：相談支援の充実</p>	
							<p>予定 1</p>	
							<p>実績 1</p>	



施策③ 相談員の研修の充実

事業		事業	
事業番号	事業内容	事業番号	事業内容
111	相談に携わる職員等に対し、セクシュアル・ハラスメント等に関する関連法令や情報提供、対人援助技術の習得や関係機関の交流等、資質の向上のための研修を実施します。 ◆保護者支援のための研修の充実 ◆高齢者権利擁護推進事業 ◆研修の実施		

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成の進捗度	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
ペガサス馬場記念病院 梨谷竜也氏「子育て時期に保護者が陥りやすい ころの不調とその対応について」 大阪大谷大学「保護者支援・子育て支援について」 と題し、保護者の気持ちを受け止め、背景にあるものも感じ取ることの大切さ等を学んだ。	「保育所等における不適切な保育を未然に防ぐために」～子どもの最善の利益への配慮～ と題し、親子関係の基盤はその関係性が『安全』『安心』『安定』したものであるということを理解したうえで、そのために保護者、支援者、行政はこどもの最善の利益を考慮したかわりが出来るよう、努力する必要があることを学んだ。	1	3	達成	2	保育園、幼稚園の職員にむけて、保護者支援、関係機関との交流・ハラメント等、保育の資質向上のための研修を実施する。より受講しやすいようにWEB配信等を取り入れ実施する。	指標名:保護者支援の研修を実施する 実施できたー1 実施できなかったー2 R8目標:1 R5 R6 R7 予定 1 1 1 実績 1 1	こども未来室
地域包括支援センターを中心に普及啓発を実施。 令和5年度高齢者虐待防止に関する研修回数:6件	地域包括支援センターを中心に普及啓発を実施。 令和6年度高齢者虐待防止に関する研修回数:8件	1	2	達成	2	引き続き地域包括支援センターを中心に高齢者虐待について普及啓発を実施。高齢者虐待防止に関する研修(目標9回)を開催する。	指標名:高齢者虐待防止に関する研修回数 R8目標:10回 R5 R6 R7 予定 7 8 9 実績 6 8	高齢介護室

	電話相談員に対し相談員としての資質向上を図るため、電話相談員研修会(1回/月)を実施した。 ・和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者、その他、市民窓口対応に携わる職員等対象にDV防止研修会を開催。 開催日：令和5年12月6日(水) 対 象：DV連絡会議担当者及び窓口担当職員等 テーマ：「DV・性暴力の現状と課題について」 参加人数：27人	1	3	未 達 成	2	前年度に引き続き、外部機関(包括支援センター・いきいきネット相談支援センター)にも参加を呼びかけ受講参加を呼びかけ、職員等の資質向上に努める。	指標名：担当者の資質向上のため研修会の回数を増やす。				人権・男女 参画室
							R8目標： 研修回数増				
								R5	R6	R7	
							予定	7	15	15	
実績	13	13									

	相談業務に関わる者としての技術向上のため各種研修会に参加 相談業務に関わる者としての技術向上のため各種研修会に参加	1	3	達 成	2	相談に関わる人権擁護委員を対象に研修を実施する。	指標名：研修会の実施(実施：1、未実施：0)				人権・男女 参画室
							R8目標： 研修の実施				
								R5	R6	R7	
							予定	1	1	1	
実績	1	1									



施策④ 人権侵害の相談・救済の充実

事業		事業	
112	相談に携わる職員等に対し、セクシュアル・ハラスメント等に関する関連法令や情報提供、対人援助技術の習得や関係機関の交流等、資質の向上のための研修を実施します。 ◆法律相談 ◆人権相談		

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
  2. 実施していない
  3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
  2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
  3. 現状維持
  4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
  2. 継続
  3. 改善・見直し
  4. 縮小
  5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
市民等の権利の擁護と人権の保障に関する相談に応じること を趣旨として実施しており、相談件数692件(内 男252件・女440件)であった。利用率は86.1%だった。 相談内容は離婚:男23件・女89件、遺産・相続:男69件・女145件、家事:男10件・女13件、不動産:男35件・女49件、損害賠償:男31件・女35件、債権・債務:男35件・女36件、倒産:男7件・女1件、労働:男6件・女6件、知的財産権等:男0件・女0件、その他:男36件・女66件(令和6年3月末時点)	市民等の権利の擁護と人権の保障に関する相談に応じること を趣旨として実施しており、相談件数733件(内 男281件・女452件)であった。利用率は91.2%だった。 相談内容は離婚:男18件・女74件、遺産・相続:男80件・女128件、家事:男10件・女27件、不動産:男42件・女69件、損害賠償:男29件・女51件、債権・債務:男34件・女41件、倒産:男9件・女5件、労働:男9件・女5件、知的財産権等:男2件・女0件、その他:男51件・女52件 (令和7年3月末時点)	1	3	未達成	2	弁護士による無料法律相談を実施する。実施日:毎週火・木曜日及び第1・3・4水曜日。 事業実施について、広報紙等を活用し、市民に対して周知を行っている。	指標名:予約率に対する利用率 R8目標:95% R5 R6 R7 91% 91% 実績	くらしサポート課
人権擁護委員による人権相談を年間24回実施(毎月第1・第3月曜日の午後1時30分～午後3時30分) 特設相談を年間3回実施(憲法週間・人権擁護委員の日・人権週間) 相談件数:2件	人権擁護委員による人権相談を年間24回実施(毎月第1・第3月曜日の午後1時30分～午後3時30分) 特設相談を年間3回実施(憲法週間・人権擁護委員の日・人権週間) 相談件数:6件	1	3	達成	2	人権擁護委員による人権相談を、毎月第1・3月曜日に実施する。「憲法週間」「人権擁護委員の日」「人権週間」の特設相談を実施する。	指標名:人権相談支援(実施:1、未実施:0) R8目標:相談者支援の充実 R5 R6 R7 1 1 実績	人権・男 女 参画室

施策⑤ DV防止対策の推進

事業	
事業番号	113
DV防止基本計画に即り、総合的・計画的に推進します。	

事業の実施状況	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和5年度実績	令和6年度実績	事業の実施状況	達成の進捗度	達成の方向性	令和7年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
DV防止基本計画の事業について、関係各課(室)と連携し、被害者の支援を行った。	DV防止基本計画の事業について、関係各課(室)と連携し、被害者の支援を行った。	1	3	2	DV防止基本計画の各事業について、関係各課(室)と連携し、被害者の支援を行う。	指標名: DV被害者の支援(実施: 1、未実施: 0) R8目標: DV被害者支援の充実 R5 R6 R7 1 1 実績 1	人権・男女参画室

## 令和6年度「和泉市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画(DV防止基本計画)」進捗状況調査報告書

### 1. 調査の概要

和泉市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画(DV防止基本計画)の施策体系に基づき作成した「施策評価シート」により、令和6年度の推進状況を取りまとめました。

### 2. 評価項目

下記の項目について関係各課(室)自ら調査を行いました。

#### ◆施策の進捗度

1～4を選択し評価

1. 進んだ(大きな成果)
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 現状維持
4. 進まなかった

#### ◆今後の方向性

1～5を選択し評価

1. 強化・充実
2. 継続
3. 改善・見直し
4. 縮小
5. 廃止

### 3. 和泉市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画(DV防止基本計画)令和6年度の進捗状況

(事業実施状況の集計結果)

#### ◆施策の進捗度

	R5年度		R6年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1. 進んだ	8	16%	3	6%	△ 5	△ 10
2. やや進んだ	17	35%	24	49%	7	14
3. 現状維持	24	49%	22	45%	△ 2	△ 4
4. 進まなかった	0	0%	0	0%	0	0
合計	49	100%	49	100%	0	0

#### ◆今後の方向性

	R5年度		R6年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1. 強化・充実	2	4%	4	8%	2	4
2. 継続	46	94%	44	90%	△ 2	△ 4
3. 改善・見直し	1	2%	1	2%	0	0
4. 縮小	0	0%	0	0%	0	0
5. 廃止	0	0%	0	0%	0	0
合計	49	100%	49	100%	0	0

【DV防止基本計画】 令和6年度実績・令和7年度事業予定

施策の方向	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(1)DVについて正しい理解の普及	DV防止法やDVについての理解を深めることができるよう、内閣府が定めた「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせて、暴力防止に向けて取り組みます。 ●女性に対する暴力をなくす運動啓発事業の実施	<p>・令和5年度特別相談の実施 電話相談：11/29(水) 午前10時～正午 午後1時～3時 11/30(木) 午後6時～8時 法律相談：11/11(土) 午後1時～4時 カウンセリング：11/11(土) 午後1時～4時 ・デートDV講演会 開催日：令和5年11月29日(水) 内容：「自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～」 参加人数：129人 対象：市民、大学生及び教職員 ・男女共同参画社会づくり講座「バーブルボン パルーションアートでおもいをかたち～女性に対する暴力をなくす運動」 開催日：令和5年11月16日(木) 午前10時～11時45分 内容：女性に対する暴力についての基礎知識や相談窓口などの小講義 ・女性に対する暴力をなくす運動期間等を記載した啓発用マグネットシートを作成し、公用車に貼り付け啓発を行った。 ・女性に対する暴力をなくす運動期間には、市庁舎正面玄関において、リボンツリーを設置し、来庁者にバーブルボンをツリーに飾ってもらい、バーブルボンの由来や運動期間について啓発を行った。 ・和泉市役所・和泉シティプラザにて、啓発期間に「バーブライトアップ」を実施し、機運の醸成に努めた。 ・モアいずみ図書コーナーでのDV防止に関する図書特設コーナーの設置 ・令和5年11月号広報いずみ及び・モアいずみ通信11月号にて、女性に対する暴力をなくす運動期間について啓発を行った。</p>	<p>・令和6年度特別相談の実施 電話相談：10/30(水) 午前10時～正午 午後1時～3時 10/31(木) 午後6時～8時 法律相談：11/9(土) 午後1時～4時 カウンセリング：11/9(土) 午後1時～4時 ・デートDV防止講演会 開催日：令和6年11月27日(水) 午前11時～12時30分 内容：「自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～」 参加人数：183人 対象：市民、大学生及び教職員 ・男女共同参画社会づくり講座 開催日：令和6年11月8日(金) 午前10時～12時 内容：「バーブルボン ワークショップ ～女性に対する暴力をなくす運動～」 ・女性に対する暴力をなくす運動期間等を記載した啓発用マグネットシートを作成し、公用車に貼り付け啓発を行った。 ・女性に対する暴力をなくす運動期間には、市庁舎正面玄関において、リボンツリーを設置し、来庁者にバーブルボンをツリーに飾ってもらい、バーブルボンの由来や運動期間について啓発を行った。 ・和泉市役所・和泉シティプラザにて、啓発期間に「バーブライトアップ」を実施し、機運の醸成に努めた。 ・モアいずみ図書コーナーでのDV防止に関する図書特設コーナーの設置 ・令和6年11月号広報いずみ及び・モアいずみ通信11月号にて、女性に対する暴力をなくす運動期間について啓発を行った。</p>	2	2	DV防止法やDVについての理解を深めることができるよう、内閣府が定めた「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせて、暴力防止に向けて取り組む。	人権・男 女参画室

施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(1)DVについて正しい理解の普及		<p>DV被害者や市民一人ひとりに届くよう、広報誌やホームページ等の様々な広報媒体の活用や、リーフレット等を作成し、DVの理解や相談窓口の周知のための普及啓蒙を実施します。</p> <p>●DVの理解や相談窓口の周知のためのリーフレット作成</p>	<p>・女性に特化したDV等相談窓口の一覧を掲載した男女共同参画カレンダーを作成し、令和6年1月号広報いずみに合わせて全戸配布することで、相談窓口の周知を図った。</p> <p>・「女性の相談窓口」(市女性総合相談、DV相談、性暴力被害相談などの女性に特化した相談先電話番号を載せたリーフレット)を関係各課の窓口及び公共施設のトイレに設置した。</p> <p>・市女性総合相談各窓口や関係相談先についてはホームページ、広報いずみ、モアいずみ通信等に掲載し、周知を図った。</p> <p>※女性総合相談事業による令和5年度のDV相談件数は法律相談9件(総数42件)カウンセリング13件(総数78件)電話相談11件(総数280件)となっている。</p> <p>※平成29年度より人権・男女参画室内に女性相談員を配置</p> <p>・令和5年度相談件数:302件</p>	<p>・女性に特化したDV等相談窓口の一覧を掲載した男女共同参画カレンダーを作成し、令和7年1月号広報いずみに合わせて全戸配布することで、相談窓口の周知を図った。</p> <p>・「配偶者やパートナーからの暴力の相談(DV相談)」「女性の抱える問題に関する電話相談」(市女性問題総合相談、DV相談、性暴力被害相談)など、女性に特化した相談先電話番号を載せた相談カードを人権・男女参画室の窓口及び市の各階女子トイレに設置した。</p> <p>・市女性問題総合相談や各関係相談についてはホームページ、広報いずみ、モアいずみ通信等に掲載し、周知を図った。</p> <p>※女性総合相談事業による令和6年度のDV相談件数は法律相談5件(総数39件)カウンセリング21件(総数94件)電話相談7件、性被害・犯罪被害1件(総数260件)となっている。</p> <p>※平成29年度より人権・男女参画室内に女性相談員を配置</p> <p>・令和6年度延べ相談件数:232件(来所:193件、電話:39件)</p>	2	1	<p>・引き続き、暴力防止に向けて取り組む。</p> <p>・令和6年4月1日に施行された「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に基づき「女性の福祉」「人権の尊重や擁護」「男女平等」と言った視点に立ち、困難な問題を抱える女性一人ひとりのニーズに応じて、本人の立場に寄り添い、包括的な支援を行う。</p>	人権・男女参画室

施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(1)DVについての正しい理解の普及	3	緊急一時保護や保護命令出しのしくみについて周知するための情報提供を充実します。 ●DV対応マニュアルの作成	平成27年度に作成した「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」について、最新の情報にデータ更新を行い、関係担当課(室)相談窓口において相談者に対し適切な対応ができるよう職員に周知するとともに、支援のしくみについて引き継ぎ、認識の統一を図った。	平成27年度に作成した「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」について、最新の情報にデータ更新を行い、関係担当課(室)の相談窓口において、相談者に対し適切な対応ができるよう職員に周知するとともに、支援のしくみについて引き継ぎ、認識の統一を図った。	2		関係担当課(室)相談窓口におけるDV被害者支援のためのしくみについての認識を維持し、引き継ぎ、男女共同参画担当においては、DV被害者支援について情報収集を行い、強化・充実に努める。	人権・男 女参画室
(1)DVについての正しい理解の普及	4	DVの理解と根絶に向けた講演会等を開催します。 ●女性に対する暴力をなくす運動啓発事業	交際相手からの暴力が目立され、高校生では、5人に1人の割合でデートDVの経験があり、デートDVの認識や正しい理解を深め、デートDV防止のためには何ができるかを学び、希望する機会とするため、桃山学院大学と連携し、学生及び市民に向け、デートDV講演会を実施した。 タイトル:「自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～」 講師:乙倉電子氏(公認心理士・キャリアコンサルタント・精神保健福祉士) 参加人数:129人 対象:市民、大学生及び教職員	デートDVの認識や正しい理解を深め、デートDV防止のためには何ができるかを学び、考える機会とするため、桃山学院大学と連携し、学生及び市民に向け、デートDV防止講演会を実施した。 タイトル:「自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～」 講師:乙倉電子氏(公認心理士・キャリアコンサルタント・精神保健福祉士) 参加人数:183人 対象:市民、大学生及び教職員 男女共同参画社会づくり講座 開催日:令和6年11月8日(金)午前10時～12時 内容:「バーブシリボン ワークショップ ～女性に対する暴力をなくす運動～」	2		デートDVの当事者だけでなく、周囲の人も、デートDVについて正しく理解することがDVの防止につながるため、引き継ぎ、デートDV防止講演会等を開催し啓発を行う。	人権・男 女参画室
(1)DVについての正しい理解の普及	5	若年世代がデートDVの認識を高められるよう、学校等と連携して広報・啓発の工夫をするとともに、学習機会の提供を充実します。	・市ホームページ、モアいずみ通信にて、「若年層に対する暴力防止啓発月間」を掲載したページを作成し市民に向け啓発を行った。 ・桃山学院大学と連携し、学生及び市民に向け、デートDV講演会を実施した。 開催日 令和5年11月29日(水) 内容:「自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～」 参加人数:129人 対象:市民、大学生及び教職員	・市ホームページ、モアいずみ通信にて、「若年層に対する暴力防止啓発月間」を掲載したページを作成し市民に向け啓発を行った。 ・桃山学院大学と連携し、学生及び市民に向け、デートDV防止講演会を実施した。 開催日 令和6年11月27日(水) 午前11時～12時30分 内容:「自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～」 参加人数:183人 対象:市民、大学生及び教職員	2		デートDVが若年化の傾向にあることから、引き継ぎ、小学校・中学校でのデートDV防止講演会の開催し啓発を行う。	人権・男 女参画室

施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(1)DVについての正しい理解の普及	5	若年世代がデートDVの認識を高められるよう、学校等と連携して広報・啓発の仕方を工夫するとともに、学習機会の提供を充実します。	「女性活躍・男女共同参画の重点方針2023(女性版骨太の方針2023)」を踏まえ、8月に「女性に対する暴力をなくす運動」の実施についての周知を行い、12月にデートDV防止研修の案内を周知した。	「女性活躍・男女共同参画の重点方針2024(女性版骨太の方針2024)」を踏まえ、8月に「女性に対する暴力をなくす運動」の実施についての周知を行い、令和6年11月1日には、女性に対する暴力をなくす運動期間があることも併せて周知した	1		デートDVや性暴力、性犯罪の防止について、府からのパンフレット等を教職員や保護者へ配付し、情報提供を行うとともに、授業を通して児童生徒へ指導を行う。	学校教育 室
(1)DVについての正しい理解の普及	6	教育関係者へのDV理解促進のための情報や研修機会の提供を充実します。 ●和泉市スクールソーシャルワーカー派遣事業 市スクールカウンセラー派遣事業	・府主催のDV研修の案内について情報提供し、研修機会の提供を行った。 ・和泉市配偶者等からの暴力対策連絡協議会担当者、市民窓口対応に携わる職員等、その他対象者に、DV防止研修会を実施した。 テーマ:「DV・性暴力の現状と課題について」 実施日:令和5年12月6日(水) 参加人数:27人 ・デートDV予防啓発出前講座を実施 小学校4校 参加人数:177人 対象:各校6年生及び教職員	・DV防止研修会を実施した。 テーマ:「DV被害者の法的支援と行政の役割について」 実施日:令和6年11月19日(火) 講師:女性共同法律事務所 弁護士 角崎恭子 対 象:和泉市配偶者等からの暴力対策連絡協議会担当者、窓口対応に携わる職員、新規採用職員 参加人数:56人 ・デートDV予防啓発出前講座を実施 小学校6校が申込み 参加人数:391人 対 象:各校6年生及び教職員	2		引き継ぎ、教育関係者へのDV理解促進のための情報や研修機会の提供を充実させ、デートDVへの理解と防止・啓発に努めていく。	人権・男 女参画室
(1)DVについての正しい理解の普及	6	教育関係者へのDV理解促進のための情報や研修機会の提供を充実します。 ●和泉市スクールソーシャルワーカー派遣事業 市スクールカウンセラー派遣事業	・児童生徒や保護者に、福祉的な支援を行うスクールソーシャルワーカーや心理的な支援を行うスクールカウンセラーから教職員に対して、専門的な知見に基づき、DVへの理解やその対応方向向上にむけた研修等を実施し、情報の提供等も行った。	福祉的な支援を行うスクールソーシャルワーカーや心理的な支援を行うスクールカウンセラーが、専門的な知見に基づき、教職員に対して、DVへの理解やその対応方向向上にむけた研修等を実施するとともに、教育委員会より、各校に向け、DVへの理解にかかるとともに、教育委員会の提供等も行った。	1		スクールソーシャルワーカー及びスクールカウンセラーの活動を充実させるとともに、専門的知見に基づいたDVへの理解やその対応方向向上に向けた教職員への研修等の実施に加え、児童生徒や保護者に対して支援制度や相談窓口の情報提供等を行い、スクールソーシャルワーカー及びスクールカウンセラーのさらなる活用に向けた体制の構築を図る。	学校教育 室



施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(1)DVに ついての 正しい理 解の普及	7	講座や啓発物の配布等を通して、自治会やPTA、事業者等への啓発を充実します。 ●女性に対する暴力をなくす運動啓発事業	女性に対する暴力をなくす運動啓発事業(特別相談・講座)についてのチラシ等を作成し、和泉シニアプラザ、人権文化センター、和泉市役所内等に配布し、女性に対する暴力をなくす運動啓発とともに特別相談を実施した。 ・令和5年度特別相談の実施 電話相談: 11/29(水) 午前10時～正午 午後1時～3時 11/30(木) 午後6時～8時 法律相談: 11/11(土) 午後1時～4時 カウンセリング: 11/11(土) 午後1時～4時	女性に対する暴力をなくす運動啓発事業(特別相談・講座)についてのチラシを作成し、和泉シニアプラザ、人権文化センター、和泉市役所内等に配布し、女性に対する暴力をなくす運動啓発とともに特別相談を実施した。 ・令和6年度特別相談の実施 電話相談: 10/30(水) 午前10時～正午 午後1時～3時 10/31(木) 午後6時～8時 法律相談: 11/9(土) 午後1時～4時 カウンセリング: 11/9(土) 午後1時～4時	2	2	引き続きチラシ配布等を行い啓発・周知に努め、女性に対する暴力をなくす運動啓発事業(特別相談・講座)を実施していく。	人権・男 女参画室
(2)安心して相談できる体制の充実	8	広報誌やホームページ等で相談窓口の周知を強化します。 ●相談窓口の周知	・相談窓口の一覧を掲載した男女共同参画カレンダーを作成し、令和6年1月号広報いずみに合わせて全戸配布すること で、相談窓口の周知を図った。 ・広報及びモアいずみ通信に相談窓口の掲載。 ・リーフレットを公共施設の子子トイレに設置、補充管理、連携する関係各課(室)の相談窓口にリーフレットを設置、補充管理。 (令和5年度相談実績) カウンセリング(毎月第2、4(火)午後1時～5時 相談件数 78件 うちDV13件) 法律相談(毎月第4(火)午後1時～4時 相談件数 42件 うちDV9件) 電話相談(毎月第1～4(水)午前10時～正午 午後1時～3時 毎月第1～4(木)午後6時～8時 相談件数280件 うちDV11件)	・相談窓口の一覧を掲載した男女共同参画カレンダーを作成し、令和7年1月号広報いずみに合わせて全戸配布することで、相談窓口の周知を図った。 ・広報及びモアいずみ通信に相談窓口の掲載。 ・市女性問題総合相談や各関係相談についてはホームページ、広報いずみ、モアいずみ通信等に掲載し、周知を図った。 ※女性総合相談事業による令和6年度のDV相談件数は法律相談5件(総数39件)カウンセリング21件(総数94件)電話相談7件、性被害・犯罪被害1件(総数260件)となっている。 ※平成29年度より人権・男女参画室内に女性相談員を配置 ・令和6年度延べ相談件数:232件(来所:193件、電話:39件)	2	2	引き続き広報誌やホームページ等で相談窓口の啓発・周知に努めていく。	人権・男 女参画室

施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(2)安心して相談できる体制の充実	9	相談機関の案内リーフレットやカードを作成し、女性が利用する施設や場所に配置します。 ●リーフレットやカードによる相談窓口の周知	・連携する関係各課(室)の相談窓口にてリーフレットを設置、補充管理。 ・リーフレットを公共施設の女子トイレに設置、補充管理。	・「配偶者やパートナーからの暴力の相談(DV相談)」「女性の抱える問題に関する電話相談(市女性問題総合相談、DV相談、性暴力被害相談)など、女性に特化した相談先電話番号を載せた「相談カード」を人権・男女参画室の窓口及び市の各階トイレに設置した。	2	2	新しくリーフレットを作成、庁内各階トイレに設置している「相談カード」を定期的に補充・管理し、引き続き、啓発・周知に努める。	人権・男女参画室
(2)安心して相談できる体制の充実	10	高齢者や障がい者等様々な困難を抱えるDV被害者のニーズに応じた庁内の相談体制の連携の強化を図ります。 ●相談体制の連携 ●機関間相談支援センター事業及び委託相談支援事業の実施 ●地域包括支援センターの運営 ●高齢者権利擁護推進事業	DV被害者のニーズに応じ、障がい福祉課や高齢介護室と連携し対応するほか、住居設定や生活費、就業や就学関係、住民基本台帳の支援措置に係る意見付与等についての支援が必要であれば、担当課(室)担当者とも連携し対応を行った。	DV被害者のニーズに応じ、障がい福祉課や高齢介護室と連携し対応するほか、住居設定や生活費、就業や就学関係、住民基本台帳の支援措置に係る意見付与等についての支援が必要であれば、担当課(室)担当者とも連携し対応を行った。	3	2	今後とも同様の取り組みを進める。	障がい福祉課
(2)安心して相談できる体制の充実	10	高齢者や障がい者等様々な困難を抱えるDV被害者のニーズに応じた庁内の相談体制の連携の強化を図ります。 ●相談体制の連携 ●機関間相談支援センター事業及び委託相談支援事業の実施 ●地域包括支援センターの運営 ●高齢者権利擁護推進事業	基幹相談支援センターにおいて、DV被害者に対する相談援助を行った。また、DV被害を受けた方に、相談窓口の紹介、関係機関(生活福祉課等)への同行相談、福祉サービスの導入支援等の支援を行った。基幹相談支援センターの相談人数146人、その支援内容の総件数は372件(延べ)に関する支援は372件(延べ)	基幹相談支援センターにおいて、DV被害者に対する相談援助を行った。また、DV被害を受けた方に、相談窓口の紹介、関係機関(生活福祉課等)への同行相談、福祉サービスの導入支援等の支援を行った。基幹相談支援センターの相談人数201人、その支援内容の総件数は2475件で、うち権利擁護に関する支援は744件(延べ)	3	2	今後も、障がい者虐待に関するスキルアップを図ることを目的に、研修会の実施や、支援体制の強化に取り組む。	障がい福祉課

施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(2)安心して相談できる体制の充実	10	高齢者や障がい者等様々な困難を抱えるDV被害者のニーズに応じた戸内の相談体制の連携の強化を図ります。 ●相談体制の連携 ●機関相談支援センター事業及び委託相談支援事業の実施 ●地域包括支援センターの運営 ●高齢者権利擁護推進事業	地域包括支援センターの日々の業務の中で、総合相談業務を行っており、高齢者のさまざまな困難を抱えるDV被害者のニーズに応じた相談を行った。 令和5年度高齢者虐待新規相談件数全37件(うち夫より11件、妻より3件) ①和泉市社会福祉協議会 ②ヒオラ和泉 ③光明荘 ④貴生会	地域包括支援センターの日々の業務の中で、総合相談業務を行っており、高齢者のさまざまな困難を抱えるDV被害者のニーズに応じた相談を行った。 令和6年度高齢者虐待新規相談件数全57件(うち夫より20件、妻より7件) ①和泉市社会福祉協議会 ②ヒオラ和泉 ③光明荘 ④貴生会	2		日常的に地域包括支援センターと連携を取り関係性を構築しながら実態把握を行い、ニーズに応じてサービスの提供を行う。DV被害の相談・通報があった際には迅速に対応できるようにする。 委託先 ①和泉市社会福祉協議会 ②ヒオラ和泉 ③光明荘 ④貴生会	高齢介護室
(2)安心して相談できる体制の充実	10	高齢者や障がい者等様々な困難を抱えるDV被害者のニーズに応じた戸内の相談体制の連携の強化を図ります。 ●相談体制の連携 ●機関相談支援センター事業及び委託相談支援事業の実施 ●地域包括支援センターの運営 ●高齢者権利擁護推進事業	地域包括支援センターや関係機関と協働して支援が必要な高齢者に対してニーズに応じてサービスの提供やサービスにつなげる支援を行うことができるよう、連携強化の会議を開催した。 令和5年8月31日 高齢者虐待防止実務者会議開催。 内容：令和5年度高齢者虐待対応報告及び事例紹介 出席機関：和泉警察、和泉保健所、和泉市社会福祉協議会、障がい福祉課、生活福祉課、人権・男女参画室、地域包括支援センター	地域包括支援センターや関係機関と協働して支援が必要な高齢者に対してニーズに応じてサービスの提供やサービスにつなげる支援を行うことができるよう、連携強化の会議を開催した。 令和6年9月11日 高齢者虐待防止実務者会議開催。 内容：令和5年度高齢者虐待件数報告及び事例紹介 出席機関：和泉警察、和泉保健所、和泉市社会福祉協議会、いきいきネット相談支援センター、障がい福祉課、生活福祉課、人権・男女参画室、くらしサポート課、地域包括支援センター	2		関係機関との連携強化、協力体制の整備、対応する中での役割について共通認識を図ることを目的に、今年度も高齢者虐待防止実務者会議を開催する。	高齢介護室

施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(2)安心して相談できる体制の充実	11	様々な相談窓口の担当者や相談に携わる職員に対し、配偶者暴力防止法等関連法令や関連施設の情報提供、対人援助技術の習得や、問題解決に向けた適切な助言ができることにも、被害者に対して二次的被害を与えないよう、研修を通して周知を図ります。 ●和泉市配偶者からの暴力対策連絡会議の実施	和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議」を通して、関係各担当課及び関係機関との連携の強化を図った。 令和5年度和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議（代表者会議） 開催日：令和6年2月6日（火）（担当者会議：令和5年10月3日（火）開催） （内容） ①和泉市等の現状について ②和泉市関係各課のDV被害者支援の現状について ③個人情報保護法防止に関するマニュアルについて ④大阪府のDV被害者支援の取組について ・大阪府女性相談センター ・大阪府和泉警察署 ・大阪府立自立支援センター ・大阪府和泉保健所 ・和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者、その他、市民窓口対応に携わる職員等対象に、和泉市DV防止対策研修会を開催。 テーマ：「DV・性暴力の現状と課題について」 開催日：令和5年12月6日（水） 講師：国安 澄江さん（ワイメンズセンター大阪代表） 参加人数：27人	和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議」を通して、関係各担当課及び関係機関との連携の強化を図った。 令和6年度和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議（代表者会議） 開催日：令和7年2月14日（金）（担当者会議：令和6年度なし） （内容） ①和泉市等の現状について ②和泉市関係各課のDV被害者支援の現状について ③個人情報保護法防止に関するマニュアルについて ④大阪府のDV被害者支援の取組について ・大阪府女性相談センター ・大阪府和泉警察署 ・大阪府立自立支援センター ・大阪府和泉保健所 ・和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者、新採用職員、市民窓口対応に携わる職員等対象に、和泉市DV防止対策研修会を開催。 テーマ：「DV被害者の法的支援と行政の役割について」 開催日：令和6年11月19日（火） 講師：師：弁護士 角崎 恭子さん（女性共同法律事務所） 参加人数：56人	3		引き継ぎ、様々な相談窓口の担当者や相談に携わる職員に対し、配偶者暴力防止法等関連法令や、問題解決に向けた適切な助言ができることにも、被害者に対して二次的被害を与えないよう、研修を通して周知を図る。	人権・男 女参画室
(2)安心して相談できる体制の充実	12	健診や育児相談、保育所・幼稚園・学校等における子どもたちの状態等、様々な機会を通してDVの早期発見に努めます。 ●要保護児童対策地域協議会 ●母子健診診査事業、母子健康相談事業	【年間実績】 ○要保護児童対策地域協議会代表者会議【1回】 ○要保護児童対策地域協議会実務者会議【20回】 内訳：実務検討会議【12回】 進行管理会議【8回】 ○個別事例検討会議【74回】	【年間実績】 ○要保護児童対策地域協議会代表者会議【1回】 ○要保護児童対策地域協議会実務者会議【20回】 内訳：実務検討会議【12回】 進行管理会議【8回】 ○個別事例検討会議【79回】	3		市民や学校等からの児童虐待相談等に対応するため、児童福祉法に規定されている要保護児童対策地域協議会（関係機関による支援のネットワーク）を設置、虐待相談等に適宜対応するとともに、調整機関として構成機関の代表者会議、実務者会議、事務局会議、個別ケース検討会議等を開催、要保護児童等に対し適切な支援を実施する。	子育て支援室

施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(2)安心して相談できる体制の充実	12	健診や育児相談、保育所・幼稚園・学校等における子どもの状態等、様々な機会を通してDVの早期発見に努めます。 ●要保護児童対策地域協議会 ●母子健診診察事業、母子健康相談事業	市の担当課である家庭児童相談室(子育て支援室)が主催する研修会を学校に周知し、参加を促した。 ●要保護児童対策地域協議会において、対象となる家庭・児童をモニタリングしながら、必要な支援や対策を講じた。	・市の担当課である子育て支援室が主催する研修会に各学校の管理職及び担当者を参加させた。 ・学校教育支援配置の社会福祉士が、子育て支援室またはスクールソーシャルワーカーより収集したリスクのある家庭の情報を取りまとめて、必要な支援や対策を講じた。 ・要保護児童対策地域協議会において、対象となる家庭・児童をモニタリングしながら、必要な支援や対策を講じた。	1		社会福祉士、チャーフスクールソーシャルワーカーが要保護児童対策地域協議会の進捗管理会議及び実務者会議に参加し、支援が必要な家庭の情報を組み、対策を講じる。また、教育と福祉の連携にかかわるアワー連携を通じて、リスクのある家庭の洗い出しを行う。加えて、DVの早期発見に必要な知識や情報を教職員に浸透させるため、子育て支援室が主催する研修会への学校の参加を促す。	学校教育 室
(2)安心して相談できる体制の充実	12	健診や育児相談、保育所・幼稚園・学校等における子どもの状態等、様々な機会を通してDVの早期発見に努めます。 ●要保護児童対策地域協議会 ●母子健診診察事業、母子健康相談事業	乳幼児健康診査や妊娠届出書時、訪問や相談等で、情報提供や他機関を紹介するなど、相談窓口につないでいる。 相談数 延16人	乳幼児健康診査や妊娠届出書時、訪問や相談等で、情報提供や他機関を紹介するなど、相談窓口につないでいる。 相談数 延19人	3		DVに關しての知識、理解を深め、相談時に適切に対応できるよう努める。 また、必要時は関係機関と連携を図り対応する。	健康づくり 推進室
(2)安心して相談できる体制の充実	13	外国語によるDV相談情報の提供とともに、在住外国人の被害者に応じた相談体制の整備を検討します。	DV被害者が外国人の場合、大阪府女性相談センター外国人専用電話を案内し、ニーズに応じてつなぐ。 大阪府女性相談センター外国人専用電話については、毎年、配布している男女共同参画カレンダーと「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」に記載をし、関係各課(室)にも周知を行い、関係各課(室)窓口等で相談があった場合でも対応できるように、情報共有をおこなった。	DV被害者が外国人の場合、大阪府女性相談センター外国人専用電話を案内し、ニーズに応じてつなぐ。 大阪府女性相談センター外国人専用電話については、毎年、配布している男女共同参画カレンダーと「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」に記載をし、関係各課(室)にも周知を行い、関係各課(室)窓口等で相談があった場合でも対応できるように、情報共有をおこなった。	2		引き継ぎ、庁内連携を図り、外国人被害者に対してスムーズに相談対応できるよう情報収集を行い、情報共有に努める。	人権・男 女参画室

施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(2)安心して相談できる体制の充実	14	男性からのDV被害の相談に 対するため、先進事例等を参 考に相談体制を検討します。 ●男性の相談窓口の検討	人権・男女参画室に配置している女性相談員のDV相談にお いては、令和5年度は、男性からの相談件数は0件。相談が あった時は、傾聴したうえで、相談者のニーズに応じた相談 窓口等情報提供を行う。引き続き、男性からの相談件数、内 容等を把握し、必要性については、引き続き今後の相談件数 の推移や先進事例等を参考にしながら検討する。 ・大阪府が実施する「男性のための電話相談」について、市 ホームページ、モアいずみ通信(毎月)に記載し、周知を行っ た。	令和6年度の男性からの相談件数は1件。被害者本人からの相 談ではなく、縁故者からの相談であった。人権・男女参画室に 配置している女性相談支援員のDV相談においては、男性から の相談を傾聴したうえで、相談者のニーズに応じた相談窓口等 の情報提供を行う。引き続き、男性からの相談件数、内容等を把 握し、必要性については、引き続き今後の相談件数の推移や 先進事例等を参考にしながら検討する。 ・大阪府が実施する「男性のための電話相談」について、市 ホームページ、モアいずみ通信(毎月)に記載し、周知を行っ た。	2		市ホームページ及びモアいずみ通信に「大阪府が 2実施する男性相談」について掲載し、周知を行う。 また、引き続き男性の相談窓口の検討する。	人権・男 女参画室
(2)安心して相談できる体制の充実	15	加害者を対象とした国・大阪 府等の取組に関する情報収 集に努めます。	国や大阪府等が行っている加害者への取組に関する情報収 集に努めた。	国や大阪府等が行っている加害者への取組に関する情報収集 に努めた。	3		国が実施した調査研究報告書の内容も踏まえ、 2加害者を対象とした加害者プログラムや加害者へ の取組に関する課題等について、引き続き、情報 収集に努める。	人権・男 女参画室
(2)安心して相談できる体制の充実	16	緊急に被害者の保護が必要 となった場合、安全で安心し て保護を受けられるよう、大 阪府女性相談センターや子 ども家庭センター、警察等の 関係機関と連携しながら、必 要に応じて同行支援を行い、 一時保護につなぎます。 ●一時保護	緊急に被害者の保護が必要となった場合、安全で安心して保 護を受けられるよう、関係機関と連携しながら一時保護を 行った。一時保護件数:1件	緊急に被害者の保護が必要となった場合、安全で安心して保 護を受けられるよう、関係各課・機関と連携しながら一時保護を 行った。 令和6年度:一時保護件数は4件。	2		引き続き「DV被害者」「困難な問題を抱える女性」 2の一人ひとりのニーズに応じて、本人の立場に寄 り深い、関係各課・機関と連携し、一時保護につ なぐ。	人権・男 女参画室

施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	17	夜間・休日の一時保護の対応については、大阪府や警察との連携を強化します。 ●夜間・休日の一時保護の対応	<p>・緊急を要する場合において、夜間・休日の一時保護の対応については、大阪府や警察と連携し対応するため、毎年和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議を開催し、関係担当課及び関係機関との連携の強化を図った。</p> <p>令和5年度「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議（代表者会議）」令和6年2月6日（火）開催 （内容） ①和泉市等の現状について ②和泉市関係各課のDV被害者支援の現状について ③個人情報漏洩防止に関するマニュアルについて ④大阪府のDV被害者支援の取組みについて ・大阪府女性相談センター ・大阪府和泉警察署 ・大阪府立女性自立支援センター ・大阪府和泉保健所</p>	<p>緊急を要する場合において、夜間・休日の一時保護の対応については、大阪府・警察と連携し対応するため、毎年「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議」を開催し、関係担当課及び関係機関との連携の強化を図った。</p> <p>令和6年度和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議（代表者会議） 開催日：令和7年2月14日（金）（担当者会議、令和6年度なし） （内容） ①和泉市等の現状について ②和泉市関係各課のDV被害者支援の現状について ③個人情報漏洩防止に関するマニュアルについて ④大阪府のDV被害者支援の取組について ・大阪府女性相談センター ・大阪府和泉警察署 ・大阪府立女性自立支援センター ・大阪府和泉保健所</p>	2		引き継ぎ、夜間・休日の一時保護の対応については、大阪府や警察との連携を強化し、一人ひとりのニーズに応じて、本人の立場に寄り添い、関係各課・機関と連携し、包括的な支援を行う。	人権・男 女参画室
(3)一時保護支援と自立支援の充実	18	ハローワーク等と連携し、就労支援を行います。	<p>DV等被害者が就労支援相談等にした場合、ハローワーク等の関係機関と連携し支援を行うことを課内で再確認した。</p> <p>DV被害者の就労支援相談0件</p>	<p>DV被害者の就労支援相談0件</p>	3		DV被害者が就労支援相談に来た場合、ハローワーク求人情報を活用し、就労支援を行います。	くらしサ ポート課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	18	ハローワーク等と連携し、就労支援を行います。	<p>・DV被害者のハローワーク等と連携した就労支援相談：0件</p>	<p>・DV被害者のハローワーク等と連携した就労支援相談：0件</p>	3		・DV被害者については、ハローワーク等と連携し就労支援を行います。	子育て支 援室

施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	19	DVと児童虐待の関係について啓発するとともに、児童虐待防止のための相談や支援を行います。 ●母子・父子自立支援員による相談業務及び関係機関との連携 ●子育てなんでも相談センター ●母子・父子自立支援員による相談業務及び関係機関との連携 ●子育てなんでも相談センター ●子ども電話相談事業(チャイルドライン)	児童虐待に係わるケースについては、子ども政策担当課と連携し関係機関と連携をとりながら支援を行った。	児童虐待に係わるケースについては、子ども政策担当課と連携し関係機関と連携をとりながら支援を行った。	3		児童虐待に係わるケースについては、子ども政策担当課と連携し関係機関と連携をとりながら支援を行います。	子育て支援室
(3)一時保護支援と自立支援の充実	19	DVと児童虐待の関係について啓発するとともに、児童虐待防止のための相談や支援を行います。 ●母子・父子自立支援員による相談業務及び関係機関との連携 ●子育てなんでも相談センター ●子ども電話相談事業(チャイルドライン)	子育て支援室子ども政策担当に社会福祉士、公認心理師等の専門資格を有する家庭児童相談員を配置し、乳幼児から18歳までの子育てや家庭内の問題(育児や学校に関する悩み、児童虐待等)について相談に対応もしくは適切な窓口を紹介した。相談件数762件	子ども家庭センターの機能を有する和泉市子どもまんかセンターを開設。子育て支援室子ども政策担当に社会福祉士、公認心理師等の専門資格を有する家庭児童相談員を配置し、乳幼児から18歳までの子育てや家庭内の問題(育児や学校に関する悩み、児童虐待等)について相談に対応もしくは適切な窓口を紹介した。相談件数852件	3		児童の保護者よりDVに関する相談を受理した場合は、児童の面前におけるDVが児童に対しての心理的虐待にあたることについて説明したうえで、人権・男女参画室と連携しながら以降の相談に対応または支援を継続する。	子育て支援室



施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	19	DVと児童虐待の関係について啓発するとともに、児童虐待防止のための相談や支援を行います。 ●母子・父子自立支援員による相談業務及び関係機関との連携 ●子育てなんでも相談センター ●子ども電話相談事業（チャイルドライン）	いずみこどもAID(ボランティア団体)による電話相談開設日は、毎週水曜日(午後4時～午後8時30分)・第3土曜日(午後4時～午後6時30分)で年間60回実施し、2,220件の電話相談があった。 ・チャイルドラインカード、チラシを和泉市内小・中学校の児童・生徒全員に配布、各公共施設等に設置するとともに、ポスターを各学校及び各公共施設に掲示し、18歳までの子どもに対する悩みの相談事業の啓発に努めた。 ・電話相談の受け手ボランティア養成のため公開講演会(1回)・養成講座(10回)を実施し、新規受け手ボランティアを5名確保するとともに、継続受け手ボランティアのスキルアップを図ることができた。	いずみこどもAID(ボランティア団体)による電話相談開設日は、毎週水曜日(午後4時～午後8時30分)・第3土曜日(午後4時～午後6時30分)で年間60回実施し、1,756件の電話相談があった。 ・チャイルドラインカード、チラシを和泉市内小・中学校の児童・生徒全員に配布、各公共施設等に設置するとともに、ポスターを各学校及び各公共施設に掲示し、18歳までの子どもに対する悩みの相談事業の啓発に努めた。 ・電話相談の受け手ボランティア養成のため公開講演会(1回)・養成講座(9回)を実施し、新規受け手ボランティアを2名確保するとともに、継続受け手ボランティアのスキルアップを図ることができた。	3		いずみこどもAID(ボランティア団体)による電話相談開設日は、毎週水曜日(午後4時～午後8時30分)・第3土曜日(午後4時～午後6時30分)で年間60回実施予定。 ・啓発活動として、チャイルドラインカード、チラシを和泉市内小・中学校の児童・生徒全員に配布、各公共施設等に設置するとともに、ポスターを各学校及び各公共施設に掲示し、18歳までの子どもに対する悩みの相談事業の啓発に努める。 ・電話相談の受け手ボランティア養成のため公開講演会(1回)・養成講座(10回)をいずみこどもAID(ボランティア団体)と共に企画・実施する。	青少年センター
(3)一時保護支援と自立支援の充実	20	障害者虐待防止法に基づき、関係機関等と連携して一時保護を行うなど、障がいのある被害者支援を行います。 ●一時保護等の虐待被害者支援	虐待通報に対して、事実確認から虐待者及び被虐待者への支援を行った。令和5年度の通報件数は、養護者虐待(DVを含む)31件、施設従事者虐待9件、使用者(雇用主)虐待1件となっており、必要に応じて事実確認を行い、虐待認定を行った後、虐待の事実無しと判断したケースも、見守りやサービス導入をする等の支援をしている。	虐待通報に対して、事実確認から虐待者及び被虐待者への支援を行った。令和6年度の通報件数は、養護者虐待(DVを含む)32件、施設従事者虐待15件、使用者(雇用主)虐待2件となっており、必要に応じて事実確認を行い、虐待認定を行った後、虐待の事実無しと判断したケースも、見守りやサービス導入をする等の支援をしている。	3	2	今後も同様の取り組みを進める。	障がい福祉課

施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	21	高齢者虐待防止法に基づき、関係機関等として連携して一時保護を行うなど、被害者支援を行います。 ●介護相談員派遣事業運営 ●地域包括視線センターの高齢者権利擁護推進事業 ●緊急一時保護に関する業務	令和5年7月より市内介護サービス事業所へ介護相談員を月に1回派遣し、利用者の不安や不満等の相談を受け、必要に応じ、事業所との調整を行った。	令和6年5月より市内介護サービス事業所へ介護相談員を月に1回派遣し、利用者の不安や不満等の相談を受け、必要に応じ、事業所との調整を行った。	3		令和7年4月より市内介護サービス事業所へ介護相談員を月に1回派遣し、利用者の不安や不満等の相談を受け、必要に応じ、事業所との調整を行う。	高齢介護室
(3)一時保護支援と自立支援の充実	21	高齢者虐待防止法に基づき、関係機関等として連携して一時保護を行うなど、被害者支援を行います。 ●介護相談員派遣事業運営 ●地域包括視線センターの高齢者権利擁護推進事業 ●緊急一時保護に関する業務	地域包括支援センターの日々の業務の中で、総合相談業務を行っており、高齢者のさまざまな困難を抱えるDV被害者のニーズに応じた相談を行った。 令和5年度高齢者虐待新規相談件数37件(うち夫より11件、妻より3件) ①和泉市社会福祉協議会 ②ピオラ和泉 ③光明荘 ④貫生会	地域包括支援センターの日々の業務の中で、総合相談業務を行っており、高齢者のさまざまな困難を抱えるDV被害者のニーズに応じた相談を行った。 令和6年度高齢者虐待新規相談件数57件(うち夫より20件、妻より7件) ①和泉市社会福祉協議会 ②ピオラ和泉 ③光明荘 ④貫生会	2		地域包括支援センターと連携し、高齢者虐待有無の事実確認を行い、一時保護等高齢者虐待に対して必要な支援を実施する。	高齢介護室
(3)一時保護支援と自立支援の充実	21	高齢者虐待防止法に基づき、関係機関等として連携して一時保護を行うなど、被害者支援を行います。 ●介護相談員派遣事業運営 ●地域包括視線センターの高齢者権利擁護推進事業 ●緊急一時保護に関する業務	地域包括支援センターや関係機関と協働して支援が必要な高齢者に対してニーズに応じてサービスの提供やサービスにつなげる支援を行うことができるよう、連携強化の会議を開催した。 令和5年8月31日 高齢者虐待防止実務者会議開催。 内容：令和5年度高齢者虐待対応報告及び事例検討 出席機関：和泉警察、和泉保健所、和泉市社会福祉協議会、障がい福祉課、生活福祉課、人権・男女参画室、地域包括支援センター	地域包括支援センターや関係機関と協働して支援が必要な高齢者に対してニーズに応じてサービスの提供やサービスにつなげる支援を行うことができるよう、連携強化の会議を開催した。 令和6年9月11日 高齢者虐待防止実務者会議開催。 内容：令和5年度高齢者虐待件数報告及び事例紹介 出席機関：和泉警察、和泉保健所、和泉市社会福祉協議会、障がい福祉課、生活福祉課、人権・男女参画室、くらしサポート課、地域包括支援センター	2		地域包括支援センターを初め、必要に応じ和泉警察・くらしサポート課・人権男女参画室等関係機関とも連携し、迅速に一時保護の対応を行う。	高齢介護室

施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	21	高齢者虐待防止法に基づき、関係機関等として連携して一時保護を行うなど、被害者支援を行います。 ●介護相談員派遣事業 ●地域包括視察センターの運営 ●高齢者権利擁護推進事業 ●緊急一時保護に関する業務	地域包括支援センターの日々の業務の中で、総合相談業務を行っており、高齢者のさまざまな困難を抱えるDV被害者のニーズに応じた相談を行った。 令和5年度高齢者虐待新規相談件数37件（うち夫より11件、妻より3件） ①和泉市社会福祉協議会 ②ピオラ和泉 ③光明荘 ④真生会	地域包括支援センターの日々の業務の中で、総合相談業務を行っており、高齢者のさまざまな困難を抱えるDV被害者のニーズに応じた相談を行った。 令和6年度高齢者虐待新規相談件数57件（うち夫より20件、妻より7件） ①和泉市社会福祉協議会 ②ピオラ和泉 ③光明荘 ④真生会	2	2 2	地域包括支援センターと連携し、高齢者虐待有無の事実確認を行い、一時保護等高齢者虐待に対して必要な支援を実施する。	高齢介護室
(3)一時保護支援と自立支援の充実	22	一時保護や住民票の写し等の交付を制限する手続等、市役所等の窓口対応は、DV被害者の立場に立って行います。 ●職員研修及び対応マニュアルの整備 ●窓口業務における情報の共有 ●くらしサポートセンターにおける相談業務 ●高齢者権利擁護推進事業 ●小・中学校児童就学事業、中学校生徒就学事業 ●生活保護等事業	和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者として、その他、市民窓口対応に携わる職員等対象に、DV防止対策研修会を開催。 テーマ：「DV被害者にとって必要なトータル支援とは」 開催日：令和5年12月6日（水） 講師：国安 澄江さん（ウイメンズセンター大阪代表） 参加人数：27人 ・「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」の更新及び周知。 平成27年度に作成した「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」について、最新の情報にデータ更新を行い、関係担当課（室）相談窓口において相談者に対し、適切な対応ができるよう職員に周知するとともに、連携を強化、情報共有・共通認識を図った。	和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者として新規採用職員、市民窓口対応に携わる職員等対象に、和泉市DV防止対策研修会を開催。 テーマ：「DV被害者の法的支援と行政の役割について」 開催日：令和6年11月19日（火） 講師：弁護士 角崎 恭子さん（女性共同法律事務所） 参加人数：56人 ・「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」の更新及び周知。 平成27年度に作成した「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」について、最新の情報にデータ更新を行い、関係各課（室）の窓口配布するとともに、相談者に対し適切な対応ができるよう職員に周知及び連携を強化、情報共有・共通認識を図った。	2	2	「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」に基づき、関係各課と連携し、包括的な支援に努める。	人権・男女参画室

施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	22	<p>一時保護や住民票の写し等の交付を制限する手続き等、市役所等の窓口対応は、DV被害者の立場に立って行っています。</p> <p>●職員研修及び対応マニュアルの整備</p> <p>●窓口業務における情報の共有</p> <p>●くらしサポートセンターにおける相談業務</p> <p>●高齢者権利擁護推進事業</p> <p>●小学校児童就学事業、中学校生徒就学事業</p> <p>●生活保護等事業</p>	<p>・住民基本台帳事務におけるDV支援措置担当者3名及び責任者1名を設置し、情報を共有しながら支援の申出を受け、他市からの申出通知の対応を行った。</p> <p>・和泉市ドメスティック・ハイドレンス、ストーリー行為等及び児童虐待等の被害者支援に関する住民基本台帳事務を正確に行うことができるよう、対応マニュアルに基づき運用した。</p> <p>・総務管財室が策定している個人情報情報の漏洩防止に関するマニュアルに基づき、庁内連携を図るため、「DV支援措置の庁内連絡担当者会議」を開催した。</p> <p>・令和6年3月末現在、DV支援措置申出者数は和泉市受付132件うち女性114名・男性18名、他市受付を含めると279件のうち女性240名・男性39名となっている。</p> <p>併せて支援を求める者を含めると総数594名うち女性415名・男性179名となっている。</p>	<p>・住民基本台帳事務におけるDV支援措置担当者3名及び責任者1名を設置し、情報を共有しながら支援の申出を受け、他市からの申出通知の対応を行った。</p> <p>・和泉市ドメスティック・ハイドレンス、ストーリー行為等及び児童虐待等の被害者支援に関する住民基本台帳事務を正確に行うことができるよう、対応マニュアルに基づき運用した。</p> <p>・総務管財室が策定している個人情報情報の漏洩防止に関するマニュアルに基づき、庁内連携を図るため、「DV支援措置の庁内連絡担当者会議」を開催した。</p> <p>・令和7年3月末現在、DV支援措置申出者数は和泉市受付136件うち女性121名・男性15名、他市受付を含めると285件のうち女性242名・男性43名となっている。</p> <p>併せて支援を求める者を含めると総数589名うち女性401名・男性188名となっている。</p>	3	2	<p>①DV等被害者支援担当者及び責任者の配置と相互の連携</p> <p>②対応マニュアルの運用</p> <p>③庁内各課と情報提供による連携</p>	市民室
(3)一時保護支援と自立支援の充実	22	<p>一時保護や住民票の写し等の交付を制限する手続き等、市役所等の窓口対応は、DV被害者の立場に立って行っています。</p> <p>●職員研修及び対応マニュアルの整備</p> <p>●窓口業務における情報の共有</p> <p>●くらしサポートセンターにおける相談業務</p> <p>●高齢者権利擁護推進事業</p> <p>●小学校児童就学事業、中学校生徒就学事業</p> <p>●生活保護等事業</p>	<p>児童扶養手当・児童手当・ひとり親家庭医療・こども医療については、市民室からの通知等により各システムに入力し、室内での情報を共有することにより、DV被害者の立場に立った対応を行い、個人情報漏れのないよう配慮できた。</p>	<p>児童扶養手当・児童手当・ひとり親家庭医療・こども医療については、市民室からの通知等により各システムに入力し、室内での情報を共有することにより、DV被害者の立場に立った対応を行い、個人情報漏れのないよう配慮できた。</p>	3	2	<p>・児童扶養手当・児童手当・ひとり親家庭医療・こども医療については、室内での情報を共有することにより、DV被害者の立場に立った対応をし、個人情報漏れのないよう配慮する。</p>	子育て支援室

施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	22	<p>一時保護や住民票の写し等の交付を制限する手続き等、市役所等の窓口対応は、DV被害者の立場に立って行います。</p> <p>●職員研修及び対応マニュアルの整備</p> <p>●窓口業務における情報の共有</p> <p>●くらしサポーターにおける相談業務</p> <p>●高齢者権利擁護推進事業</p> <p>●小学校児童就学事業、中学校生徒就学事業</p> <p>●生活保護等事業</p>	<p>生活困難者が経済的及び社会的困難状態から早期に脱却することを実現するため、自立支援計画を策定し、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施した。また、市民相談においても法律相談によりDV相談に対応を行った。</p> <p>相談件数757件(男387件、女365件、不明5件)のうち、DV等相談30件</p> <p>自立支援計画策定件数157件のうち、DV等相談の自立支援計画策定件数6件</p> <p>(※DV等は、DVと虐待とが合わせて算出されています。)</p> <p>法律相談692件(内 男252件女440件)。DV相談件数は不明。</p>	<p>生活困難者が経済的及び社会的困難状態から早期に脱却することを実現するため、自立支援計画を策定し、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施した。また、市民相談においても法律相談によりDV相談に対応を行った。</p> <p>相談件数686件(男345件、女318件、不明23件)のうち、DV等相談24件</p> <p>自立支援計画策定件数164件のうち、DV等相談の自立支援計画策定件数11件</p> <p>(※DV等は、DVと虐待とが合わせて算出されています。)</p> <p>法律相談733件(内 男281件女452件)。DV相談件数は不明。</p>	3		<p>今後も継続して支援の充実を図る。市内9ヶ所直轄1ヶ所、委託8ヶ所)にある自立相談支援機関において、生活困難者の相談支援を行うなかでDVが見受けられる事案については、相談窓口の案内及び所管庁への連絡等、連携して対応していく。</p>	くらしサポーター課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	22	<p>一時保護や住民票の写し等の交付を制限する手続き等、市役所等の窓口対応は、DV被害者の立場に立って行います。</p> <p>●職員研修及び対応マニュアルの整備</p> <p>●窓口業務における情報の共有</p> <p>●くらしサポーターにおける相談業務</p> <p>●高齢者権利擁護推進事業</p> <p>●小学校児童就学事業、中学校生徒就学事業</p> <p>●生活保護等事業</p>	<p>高齢者虐待事案に関して、緊急性の高い事案に関し、被虐待者の立場に立って、保健所や必要に応じて関係機関と連携し、再発防止に向けて支援を行った。</p> <p>令和5年度高齢者虐待新規相談件数全37件(うち夫より11件、妻より3件)</p> <p>うち事案確認後虐待認定件数17件(うち夫より5件)</p>	<p>高齢者虐待事案に関して、緊急性の高い事案に関し、被虐待者の立場に立って、必要に応じて関係機関と連携し、再発防止に向けて支援を行った。</p> <p>令和6年度高齢者虐待新規相談件数全57件(うち夫より20件、妻より7件)</p> <p>うち事案確認後虐待認定件数14件</p>	2		<p>日常的に地域包括支援センターと連携を取り関係性を構築しながら、日々の相談業務の中でニーズを吸い上げ、DV被害の相談・通報があった際には迅速に対応できるようにする。虐待対応にあたり新任・現任・管理職共に各研修に参加し、対応方法や流れ等習得する。国の改訂内容を反映した虐待対応マニュアルを整備する。</p>	高齢介護室

施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	22	<p>一時保護や住民票の写し等の交付を制限する手続き等、市役所の窓口対応は、DV被害者の立場に立って行っています。</p> <p>●職員研修及び対応マニュアルの整備</p> <p>●窓口業務における情報の共有</p> <p>●くらしサポートセンターにおける相談業務</p> <p>●高齢者権利擁護推進事業</p> <p>●小中学校児童就学事業、中学校生徒就学事業</p> <p>●生活保護等事業</p>	<p>・DV被害者から転校の相談があった場合は、実家や親せきを頼っての避難は被害者から見つけられやすいため、すぐに転校の可否の判断をせず、まず被害者が警察や、子ども家庭センター、子育て支援室、人権男女参画室など、公的相談機関への相談を経て、安全性が確保されている所に避難できているか確認してから転校手続きを行った。</p> <p>・DV被害者とその子どもに関する情報については、個人情報保護法防止マニュアルに則り、被害者等の生命を最優先に考え、管理を徹底した。</p> <p>また、学校に対しても、外部からの照会に対して細心の注意を払って対応するよう指導した。</p>	<p>・DV被害者から転校の相談があった場合は、実家や親せきを頼っての避難は被害者から見つけられやすいため、すぐに転校の可否の判断をせず、まず被害者が警察や、子ども家庭センター、子育て支援室、人権男女参画室など、公的相談機関への相談を経て、安全性が確保されている所に避難できているか確認してから転校手続きを行った。</p> <p>・DV被害者とその子どもに関する情報については、個人情報保護法防止マニュアルに則り、被害者等の生命を最優先に考え、管理を徹底した。</p> <p>また、学校に対しても、外部からの照会に対して細心の注意を払って対応するよう指導した。</p>			<p>・DV被害者から転校の相談があった場合は、実家や親せきを頼っての避難は被害者から見つけられやすいため、すぐに転校の可否の判断をせず、まず被害者が警察や、子ども家庭センター、子育て支援室、人権男女参画室など、公的相談機関等への相談を経て、安全性が確保されている所に避難できているか確認してから転校手続きを行う。</p> <p>・DV被害者とその子どもに関する情報については、個人情報保護法防止マニュアルに則り、被害者等の生命を最優先に考え、管理を徹底する。</p> <p>また、学校に対しても、外部からの照会に対して細心の注意を払って対応するよう指導する。</p>	学校教育室
(3)一時保護支援と自立支援の充実	22	<p>一時保護や住民票の写し等の交付を制限する手続き等、市役所の窓口対応は、DV被害者の立場に立って行っています。</p> <p>●職員研修及び対応マニュアルの整備</p> <p>●窓口業務における情報の共有</p> <p>●くらしサポートセンターにおける相談業務</p> <p>●高齢者権利擁護推進事業</p> <p>●小中学校児童就学事業、中学校生徒就学事業</p> <p>●生活保護等事業</p>	<p>生活保護受給者についてDV等の相談があれば、担当ケースワーカー・責任者を含めた職員全体として庁内外の関係機関と連携を図り、問題解決に取り組んだ。</p> <p>また、男女共同参画担当が主催している研修会や会議に参加し、得た知識を活用して事業を推進した。</p>	<p>生活保護受給者についてDV等の相談があれば、担当ケースワーカー・責任者を含めた職員全体として庁内外の関係機関と連携を図り、問題解決に取り組んだ。</p> <p>また、男女共同参画担当が主催している研修会や会議に参加し、得た知識を活用して事業を推進した。</p>	3	2	<p>生活保護受給者についてDV等の相談があれば、担当ケースワーカー・責任者を含めた職員全体として庁内外の関係機関と連携を図り、問題解決に取り組む。また、男女共同参画担当が主催している研修会や会議に参加し、得た知識を活用して事業を推進する。</p>	生活福祉課

施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	23	市民室以外の窓口業務においても、DV被害者の個人情報管理の徹底に努めます。 ●DV・ストーカー・虐待被害者の個人情報保護全庁マニュアルの適正な運用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総務管財室が策定している個人情報の漏洩防止に関するマニュアルについて、関係部署から意見を聴取し、改正を行うとともに全庁に周知を行った。</li> <li>・令和5年度和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議において、関係部署及び関係機関と個人情報の漏洩防止マニュアルの内容の共有を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議において、関係部署及び関係機関と個人情報の漏洩防止マニュアルの内容の共有を行った。</li> </ul>	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の漏洩防止に関するマニュアル(DV・ストーカー・虐待被害者等に係る個人情報保護)を策定しているため、全庁に周知し、マニュアルの適正な運用による漏洩防止対策を徹底するよう指導する。</li> <li>・関係部署から聴取した意見を基に、必要に応じて総務管財室で策定している個人情報の漏洩防止に関するマニュアルの内容の更新を行う。</li> </ul>	総務管財室
(3)一時保護支援と自立支援の充実	23	市民室以外の窓口業務においても、DV被害者の個人情報管理の徹底に努めます。 ●DV・ストーカー・虐待被害者の個人情報保護全庁マニュアルの適正な運用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・WizLIFEにてDV支援措置申出者に対して警告サインが表示されるようにしている。各課の独自の電算システムがある場合等、希望のあった各課においては、追加・修正の情報提供を随時行い、そこにDV被害者の情報を反映してもらい各課内の周知を図った。</li> <li>・和泉市トメスティック・ハイドレンス、ストーカー行為等及び児童虐待等の被害者支援に関する住民基本台帳事務を正確に行うことができるよう、対応マニュアルに基づき運用した。総務管財室が策定している個人情報の漏洩防止に関するマニュアルと共に運用基準としていく。</li> <li>・総務管財室が策定している個人情報の漏洩防止に関するマニュアルに基づき、庁内連携を図るため、「DV支援措置の庁内連絡担当者会議」を開催した。</li> <li>・令和6年3月末現在、DV支援措置申出者数は和泉市受付132件うち女性114名・男性18名、他市受付けを合めると279件のうち女性240名・男性39名となっている。</li> <li>・併せて支援を求める者を含めると総数594名うち女性415名・男性179名となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・WizLIFEにてDV支援措置申出者に対して警告サインが表示されるようにしている。各課の独自の電算システムがある場合等、希望のあった各課においては、追加・修正の情報提供を随時行い、そこにDV被害者の情報を反映してもらい各課内の周知を図った。</li> <li>・和泉市トメスティック・ハイドレンス、ストーカー行為等及び児童虐待等の被害者支援に関する住民基本台帳事務を正確に行うことができるよう、対応マニュアルに基づき運用した。総務管財室が策定している個人情報の漏洩防止に関するマニュアルと共に運用基準としていく。</li> <li>・総務管財室が策定している個人情報の漏洩防止に関するマニュアルに基づき、庁内連携を図るため、「DV支援措置の庁内連絡担当者会議」を開催した。</li> <li>・令和7年3月末現在、DV支援措置申出者数は和泉市受付136件うち女性121名・男性15名、他市受付けを合めると285件のうち女性242名・男性43名となっている。</li> <li>・併せて支援を求める者を含めると総数589名うち女性401名・男性188名となっている。</li> </ul>	3	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>①DV・ストーカー・虐待被害者の個人情報保護全庁マニュアルの適正な運用</li> <li>②DV等被害者支援担当者及び責任者の設置と相互の連携</li> <li>③総務省通知を踏まえた対応マニュアルの整備</li> <li>④庁内各課と情報提供による連携</li> <li>⑤中間サーハにおける不開示フラグの管理徹底</li> </ul>	市民室

施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	24	被害者の精神的負担を軽減するため、庁内のどの窓口でも共通する「共通相談シート」の作成や被害者の安全確保の観点から庁内の窓口連携によるワンストップサービスを推進します。 ●ワンストップサービスを推進	<p>・平成27年度に作成した「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」について、最新の情報にデータ更新を行い、関係担当課(室)相談窓口において相談者に対し、適切な対応ができるよう職員に周知するとともに、支援のしくみについて引き継ぎ、認識の統一を図った。</p> <p>「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議」を通して、関係担当課及び関係機関との連携の強化を図った。</p> <p>令和5年度「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議(代表者会議)」令和6年2月6日(火)開催(内容)</p> <p>①和泉市等の現状について ②和泉市関係各課のDV被害者支援の現状について ③個人情報漏洩防止に関するマニュアルについて ④大阪府のDV被害者支援の取組みについて</p> <p>・大阪府女性相談センター ・大阪府和泉警察署 ・大阪府立女性自立支援センター ・大阪府和泉保健所</p>	<p>・平成27年度に作成した「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」に人権・男女参画室で使用している「DV等相談記録票」を参考に貼り付けている。また、最新の情報にデータ更新を行い、関係各課(室)の窓口において相談者に対し、スムーズに対応ができるよう支援のしくみについて引き継ぎ、認識の統一を図った。</p> <p>・和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議を通して、関係各課及び関係機関との連携の強化を図った。</p> <p>令和6年度和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議(担当委員会)</p> <p>開催日：令和6年度開催なし</p>	3	3	「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」に基づき、関係各課と連携し、包括的な支援に努める。	人権・男女参画室



施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(4)関係機関との連携・協力体制の強化	25	<p>「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議」を開催し、庁内関係各課で迅速な対応を図ります。また、相談に携わる職員に対し、配偶者暴力防止法等関連法令や関連施設の情報提供、対人援助技術の習得や、問題解決に向けた適切な助言がでることにも、被害者に対して二次的被害を与えないよう、研修を通して周知を図る。</p> <p>●「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議」の開催及び職員研修</p>	<p>「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議」を通して、関係担当課及び関係機関との連携の強化を図った。</p> <p>●令和5年度「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議（代表者会議）」令和6年2月6日（火）開催</p> <p>（内容）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①和泉市等の現状について</li> <li>②和泉市関係各課のDV被害者支援の現状について</li> <li>③個人情報保護法防止に関するマニュアルについて</li> <li>④大阪府のDV被害者支援の取組みについて</li> </ol> <p>・大阪府女性相談センター・大阪府和泉警察署・大阪府立女性自立支援センター・大阪府和泉保健所</p> <p>●担当者レベルの連携の更なる強化を図るため「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者会議」を開催した。</p> <p>（開催日）令和5年10月3日（火）</p> <p>（内容）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①配偶者からの暴力相談状況について</li> <li>②各支援センターと担当部署との連携に関する意見交換</li> </ol> <p>●和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者、その他、市民窓口対応に携わる職員等対象に、DV防止対策研修会を開催。</p> <p>テーマ：「DV・性暴力の現状とについて」</p> <p>開催日：令和5年12月6日（水）</p> <p>講師：国安 澄江 さん（ワイメンズセンター大阪代表） 参加人数：27人</p>	<p>和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議を通して、関係各課及び関係機関との連携の強化を図った。</p> <p>令和6年度和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議（代表者会議）</p> <p>開催日：令和7年2月14日（金）（担当者会議、令和6年度なし）</p> <p>（内容）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①和泉市等の現状について</li> <li>②和泉市関係各課のDV被害者支援の現状について</li> <li>③個人情報保護法防止に関するマニュアルについて</li> <li>④大阪府のDV被害者支援の取組について</li> </ol> <p>・大阪府女性相談センター・大阪府和泉警察署・大阪府立女性自立支援センター・大阪府和泉保健所</p> <p>・和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者と新規採用職員、市民窓口対応に携わる職員等対象に、和泉市DV防止対策研修会を開催。</p> <p>テーマ：「DV被害者の法的支援と行政の役割について」</p> <p>開催日：令和6年11月19日（火）</p> <p>講師：弁護士 角崎 恭子 さん（女性共同法律事務所）</p> <p>参加人数：56人</p>	2		引き継ぎ、様々な相談窓口の担当者や相談に携わる職員に対し、配偶者暴力防止法等関連法令や関連施設の情報提供、対人援助技術の習得や、問題解決に向けた適切な助言がでることにも、被害者に対して二次的被害を与えないよう、研修を通して周知を図る。	人権・男 女参画室

施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(4)関係機関との連携・協力体制の強化	26	迅速かつ適切に対応するため、業務上のDV対応マニュアルを作成します。 ●DV対応マニュアルの作成	平成27年度に作成した、「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」について、最新の情報を収集し、データの更新を行い関係部署に配布を行った。	平成27年度に作成した、「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」について、最新の情報を収集し、データの更新を行い関係各課(室)に配布を行った。	2		迅速かつ適切に対応するために、「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」のデータの確認・更新を行う。	人権・男女参画室
(4)関係機関との連携・協力体制の強化	27	救急業務遂行中、傷病者の症状にDVの可能性が疑われた場合において、被害者との調整のうえ、関係機関への通報等を行います。 ●救急業務事業	活動中の事案において、身体的特徴だけを観察するのではなく、傷病者の社会的背景も考慮して隊全体で統一した認識のもと活動を行った。	活動中の事案において、身体的特徴だけを観察するのではなく、傷病者の社会的背景も考慮して隊全体で統一した認識のもと活動を行った。	3		日頃からの事案に対してもDVの可能性を考慮し、疑われた場合には被害者の同意の元、早急に関係機関へ連絡し、情報共有を行います。	消防警防課

施策の方向	事業番号	事業	令和5年度実績	令和6年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった 5.廃止	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和7年度事業予定内容	担当課
(4)関係機関との連携・協力体制の強化	28	大阪府と府内DVに関わる機関や市町村で構成する「市町村DV相談担当者ブロック別連絡会」を通じて、情報収集に努めるとともに、大阪府や近隣の市町村との連携強化を図ります。  ●「大阪府内市町村」における相談員及び相談事業関係者のためのブロック別情報交換・研修会」の実施 ●関係各課との連携	令和5年度「大阪府内市町村における相談員及び相談事業関係者のためのブロック別情報交換・事例検討会」(ブロック7) 令和5年11月8日(水)14:00～16:00 (案件) (1)人権研修のご案内 (2)大阪府福祉部子ども家庭局家庭支援課「DV被害者支援施策について」 (3)各市町村・センターにおける女性のための相談及びDV相談の基本情報の共有 (4)各市町村の相談対応および市内連携における課題、工夫、好事例、等について (5)構成事例を使った事例検討 ・各市町村での対応策 ・SVからのスーパーバイズ (6)事務連絡 1月配信:「大阪府内市町村における相談員及び相談事業関係者のためのブロック別情報交換・事例検討会」総括講座、他	令和6年度「大阪府内市町村における相談員及び相談事業関係者のためのブロック別情報交換・事例検討会」(ブロック7) 令和6年10月30日(水)14:00～16:00 (案件) ・人権研修の案内 ・DV被害者支援施策について ・各市町村・センターにおける女性のための相談及びDV相談の基本情報の共有 ・各市町村の相談対応および市内連携における課題、工夫、好事例、等について ・構成事例を使った事例検討 等	2	引き続き、ブロック別情報交換・事例検討会を通じて意見交換を行い、大阪府や近隣の市町村との連携強化を図り、相談業務の充実に努める。	人権・男 女参画室	
	(4)関係機関との連携・協力体制の強化	28	大阪府と府内DVに関わる機関や市町村で構成する「市町村DV相談担当者ブロック別連絡会」を通じて、情報収集に努めるとともに、大阪府や近隣の市町村との連携強化を図ります。  ●「大阪府内市町村」における相談員及び相談事業関係者のためのブロック別情報交換・研修会」の実施 ●関係各課との連携	被害者の転入、転出時に関係各課と連携し、他市と情報の共有を行い、相談業務に取り組んだ。	被害者の転入、転出時に関係各課と連携し、他市と情報の共有を行い、相談業務に取り組んだ。	3	被害者の転入、転出時に関係機関と連携し、情報の共有を行います。	子育て支援室